目次はviiiページにあります。

1 スマホをお使いになる前に
使い始める前の準備と、基本操作を覚えましょう。

2 おなじみの機能を使ってみましょう
電話やメールなど、おなじみの機能を使ってみましょう。

3 おススメの機能を使ってみましょう
ラジオや天気、歩数計など、毎日が便利になる機能です。

4 もっと便利に使いこなすために
スマホを使いこなすための、テクニックを紹介します。

5 知っておいてください
安全に使っていただくための、大切な情報です。

# かんたんマニュアル

# BASIO active

ベイシオ アクティブ

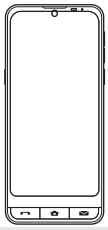
**このたびは、BASIO active(ベイシオ アクティブ)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。**

BASIO activeをご利用の前に、本書をお読みになり、正しくお取り扱いください。
本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。

BASIO activeは、5G／4G LTE／WiMAX 2+(海外では、LTE／GSM／UMTS)に対応しております。

- 本書は、特にことわりのない限り、お買い上げ時の状態で、ホーム画面からの操作方法を説明しています。設定が変更されていたり、他の機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。
- 本書内の画面は実際の画面表示とは異なることがあります。操作の目安としてご利用ください。
- 本製品【BASIO active(ベイシオ アクティブ)】のモデル番号は【SHG09】です。

BASIO active本体



- 必ずSIMカードを挿入してから、本製品の電源を入れてください。
- 電池は本製品に内蔵されています。
- ACアダプタは付属していません。
- 本製品はmicroSD／microSDHC／microSDXCカードを利用できます。本書では「microSDメモリカード」と記載いたします。

**付属品**

【印刷物】かんたんマニュアル(本書)







# BASIO activeで
# 「やりたかった」が「できる」
# 毎日をもっと自由で快適にしましょう

BASIO activeは、あなたの「やりたい」を「できる」にします。
BASIO activeには、スマホによる決済や、日々の健康管理、指紋認証によるセキュリティ強化など、あなたのやりたかったことを実現する機能がたくさん搭載されています。

きっとあなたの欲しかった機能が見つかるでしょう。

スマホをもっと使いこなして楽しみたい、
BASIO activeは、そんなあなたの毎日を応援します。



# BASIO activeで
# スマホを使いこなそう




## おすすめ情報

歩数計や最新のニュースをはじめ、時間帯によって変化するおすすめ情報を提供します。

## スマホ使い方教室（使い方動画）

ケータイでおなじみの機能から、スマホならではのオススメ機能まで、動画でわかりやすく学べます。

## トピックスクリーンからつかってみよう

1-42ページ




※ UQ mobileをご契約のお客さまは、機能／サービスが一部非対応／異なる場合がございます。



auが厳選するおすすめ情報なので、あんしん安全にお楽しみいただけます。

# ケータイでおなじみの機能も
# 便利に楽しく利用できます

## 電話

ボタン操作で手軽に発信。着信もキーの点滅でお知らせします。もちろん、電話帳機能も利用できます。

2-2ページ

## メール

auをご契約の場合はauメール、UQ mobileをご契約の場合はGmailをご利用いただけます。

2-14ページ／5-70ページ

## カメラ

写真やビデオを撮って、本製品で楽しむことができます。QRコードの読み取りも可能です。

2-25ページ

## インターネット

スマホ専用サイトや、パソコン用ウェブサイトを、美しい大画面で楽しむことができます。

2-22ページ






電話やメール、カメラ、インターネット…どれもケータイでおなじみの機能です。本製品では、「大画面」や「画面操作」といったスマホならではの特性を生かし、便利にそして楽しく利用することができます。

# BASIO activeならではの
# あなたにオススメの機能です

## 指紋認証

あらかじめ指紋を登録することで、指紋センサーを使用してロック画面を解除することができます。

1-22ページ

## 簡単お支払い

ホーム画面で指紋センサーを長く押すだけで、決済アプリなどを起動させることができます。

4-4ページ

## NFC対応

本製品はNFCに対応しているので、マイナンバーカードを読み取ることができます。新型コロナワクチンの接種証明書をスマホで発行することも可能です。
※本製品は、FeliCa®機能には対応しておりません。

3-10ページ

## 楽ともリンク

家族など、よく連絡する相手を登録しておけば、簡単な操作で電話やメールで連絡できる、BASIO activeならではの機能です。

1-40ページ



BASIO activeにはここで紹介した機能以外にも、様々な便利な機能が搭載されています。

# 役立つアプリが
# あなたの毎日をサポートします

## からだメイト

歩数や体重などを記録して、日々の健康を管理できます。歩数、体重の履歴をグラフで表示して、日別／月別で比較することもできます。

3-7ページ

## 元気だよメール

登録した相手へ自動的にメールでお知らせしてくれる機能です。日々の安心をサポートします。

※auをご契約かつauメールでのみご利用いただけます。
UQ mobileをご契約のお客さまはご利用いただけません。

3-9ページ

## 地図

目的地までの自動車／電車／徒歩での経路を確認することができます。

3-5ページ



スマホでは、機能のことを「アプリ」(「アプリケーション」の略)と呼びます。
BASIO activeには、あらかじめ数多くのアプリが搭載されています。
BASIO activeは、ここで紹介した以外にも、様々なアプリであなたの生活をサポートします。

# 汚れても安心
# 泡タイプのハンドソープでスマホを洗えます

本製品は、IPX5[※1]、IPX8[※2]相当の防水性能を有しています[※3]。
さらに本製品が汚れても泡タイプのハンドソープを使ってスマホを洗える[※4]ので、
いつもきれいにスマホを使うことができます。
また、除菌シートでお手軽にお手入れが可能です。

防水性能やスマホの洗い方について詳しくは、5-53ページを参照してください。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5リットル／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。
※2 IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところに本製品を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。
※3 本製品はSIMカード／microSDメモリカードトレイをしっかりと閉じた状態で、上記の防水性能を有します。
※4 国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープを使って洗えます(シャープ株式会社調べ)。



# ほかにもこんなアプリが満載
# さあ、スマホ生活を満喫しましょう

| | |
|---|---|
|  | 「My AQUOS」本製品をより使いこなすための各種情報などを確認することができます。 |
|  | 「アルバム」本製品に保存されている写真や動画などを確認することができます。 |
|  | 「au PAY」au PAYコード支払い、au PAYプリペイドカード、au PAYカードをより便利に使いこなすためのアプリです。 |
|  | 「電卓」電卓を利用することができます。四則演算だけでなく複雑な計算を行うこともできます。 |
|  | 「アラーム」アラームを利用することができます。スヌーズなど便利な機能も搭載しています。 |

| | |
|---|---|
|  | 「YouTube」さまざまな動画コンテンツを視聴することができます。 |
|  | 「Play ストア」Google Playからいろいろなアプリをダウンロードして利用できます。 |
|  | 「YT Music」本製品に保存されている音楽や、さまざまな音楽コンテンツを再生することができます。 |
|  | 「カレンダー」カレンダーを利用して、スケジュールの登録などを行うことができます。 |
|  | 「メモ帳」メモ帳を利用できます。 |

本製品には、上記のほか、まだまだたくさんのアプリが搭載されています。
一つ一つ試して、あなたにピッタリのアプリを探してみてください。

- 上記のアプリの使いかたは、『取扱説明書 詳細版』を参照してください。

# かんたんマニュアル（本書）の読みかたと目次

## 1 スマホをお使いになる前に

お使いになる前の準備と、電源や画面操作、初期設定など基本的な使いかたを説明しています。


各部の名前とキーのはたらき ……1-2
スマホを充電する ……1-4
タッチパネルを操作する……1-6
電源を入れる／切る ……1-8
初期設定について……1-10
auメールの準備をする ……1-15
アプリの権限について ……1-19
ロック画面について……1-21
指紋認証で画面ロックを解除する……1-22
ホーム画面を利用する ……1-23
操作をまちがえたときは ……1-25
スマホの状態を確認する ……1-26
自分の電話番号を確認する……1-28
マナーモード／機内モードを利用する……1-29
アプリの使用履歴を確認する ……1-30
文字を入力する……1-32
楽ともリンクを利用する……1-40
トピックスクリーンを利用する（おすすめ情報・使い方動画）……1-42
使い方サポートを利用する ……1-44


## 2 おなじみの機能を使ってみましょう

電話やメール、インターネットなど、ケータイでもおなじみの機能の基本操作を説明しています。


電話を利用する……2-2
電話帳を利用する……2-7
auメールを利用する ……2-12
+メッセージ（SMS）を利用する……2-18
インターネットを利用する ……2-22
カメラを利用する ……2-25


## 3 おススメの機能を使ってみましょう

ラジオや天気予報、地図、歩数計など、毎日が便利になる機能の使いかたを説明しています。

radiko+FMを利用する ……3-2
天気予報を見る……3-4
地図を確認する……3-5
アラームを利用する ……3-6
日々の歩数を確認する……3-7
元気だよメールを利用する ……3-9
NFC機能(接種証明)を利用する……3-10

## 4 もっと便利に使いこなすために

スマホをより便利に使いこなすための、指紋の登録や簡単お支払いの設定を紹介します。

指紋を登録する……4-2
簡単お支払いを利用する……4-4

## 5 知っておいてください

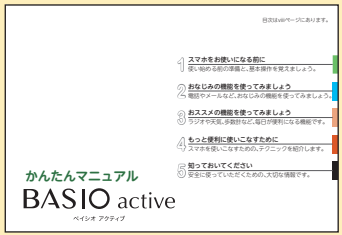
安全に使っていただくための、大切な情報を掲載しています。

ソフトウェアを更新する ……5-2
故障とお考えになる前に ……5-3
アフターサービスについて ……5-8
遠隔操作サポート ……5-10
位置検索サポート ……5-11
SIMについて……5-12
SIMカードを取り付ける／取り外す ……5-13
本製品のご利用について……5-16
Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能ご使用時のお願い……5-19
各種暗証番号／PINコードについて……5-23
電波障害自主規制について……5-25
輸出管理規制……5-26
データ通信料・通話料について ……5-27
アプリケーションについて ……5-28
安全上のご注意(必ずお守りください)……5-29
材質一覧……5-40
取り扱い上のご注意 ……5-41
防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意 ……5-48
周辺機器……5-57
知的財産権について……5-58
携帯電話機の比吸収率(SAR)について……5-62
General Notes ……5-63
索引……5-64
Gmailを利用する……5-68

# 取扱説明書について

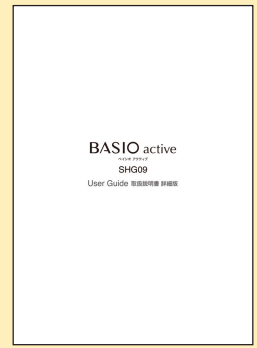
## かんたん マニュアル(本書)

本製品の基本的な使いかたを、やさしく説明しています。
本製品を安心して便利にお使いいただくため、必ずお読みください。




## 取扱説明書 詳細版

本製品の詳しい使いかたをまとめた冊子(PDFファイル)です。




## 取扱説明書 アプリケーション

本製品の詳しい使いかたを、本製品の画面内で確認できるアプリです。
機能によっては、説明画面から起動できるものもあります。

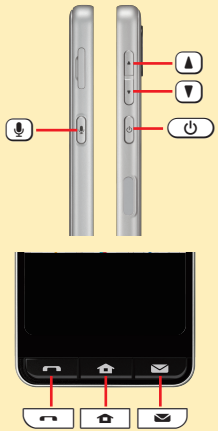



■auホームページ(取扱説明書ダウンロード)
https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/
※ auホームページよりPDFファイルをダウンロードすることもできます。

# 本書の表記方法について

## キーの表記について

本書では、キーを次のように簡略化しています。



## 操作手順などの表記について

本書では、操作手順や選択項目を次のように表記しています。

**ホーム画面で[アプリ一覧]➡(設定)➡[マナーモード]➡マナーモードの種類をタップ**

【操作の意味】

ホーム画面で「アプリ一覧」(枠囲みで表記) をタップしてアプリ一覧を表示し、(設定) アイコン→選択項目「マナーモード」(枠囲みで表記) の順にタップ、設定したいマナーモードの種類をタップします。

## 画面の記載について

- 本書は特に記載のある場合を除き、auのSIMカードを取り付けた状態の画面表示・操作方法などの説明内容となります。
- 記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## その他のご注意

- 本書では「BASIO active(ベイシオ アクティブ)」を、「本製品」と表記します。
- 操作手順や選択項目、アイコンなどは、本製品の状態によって異なる場合があります。
- 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、™、®マークを省略している場合があります。

# スマホ用語集

聞いたことある、実は言ったことも…でも実際は??

## Android（アンドロイド）

Google社が開発したスマホ向けOS（基本的なはたらきを提供するプログラム）です。
本製品も、OSとしてこのAndroidを搭載しています。

## SIMカード（シムカード）

スマホに取り付ける通信用のカードです。電話番号などの識別情報が記録されています。
本書では「au Nano IC Card 04 LE」を使用した状態で説明をしています。

## Wi-Fi（ワイファイ）

家庭や会社の無線LAN機器などにスマホを接続して、インターネットに接続できる機能です。

## Google（グーグル）

インターネット関連サービス／製品を提供するアメリカの企業です。
検索用サイトやメールサービス「Gmail」、映像サービス「YouTube」などが代表的です。

## SNS（エスエヌエス）

インターネット上で、情報や画像などを共有する交流サービスです。
Facebook（フェイスブック）やTwitter（ツイッター）、LINE（ライン）などが代表的です。

## アイコン



など、スマホのディスプレイに表示される、小さなマーク（絵）のことです。
タップすると、アプリや機能が動作するものもあります。

## サーバー／同期

「サーバー」は、インターネット上のデータ保管場所です。
サーバーとスマホのデータを同じ状態にすることを、「同期」と呼びます。

基本的なスマホ用語の意味も知っておきましょう。

### アカウント／ユーザーID

メールやSNSをはじめとする、インターネットのサービスを利用するための権利です。
基本的に、サービスごとに名前やパスワードを登録して取得します。

### ログイン／ログアウト

アカウント情報を入力し認証を得て、インターネット上のサービスを利用可能にすることを「ログイン」、認証を解除し利用を終了することを「ログアウト」と呼びます。

### アプリ

「アプリケーション」の略で、ケータイの「機能」に相当するものです。
本製品では、お買い上げ時に入っているアプリに加え、新しいアプリを追加することもできます。

### スマホ

「スマートフォン」の略です。本製品のように、大画面でタッチパネル操作が行え、インターネット接続が行え、アプリの追加もできる、便利な電話機のことです。

### アップデート

アプリやスマホの機能を最新の状態にする操作です。
本製品では、アップデートが必要なときは通知が届きます。自動的に実行することもできます。

### アップロード／ダウンロード

情報や画像などをインターネット上のサーバーに送ることを「アップロード」、逆にインターネットからアプリや画像などを入手することを「ダウンロード」と呼びます。

### タッチパネル

指で直接画面内のアイコンやボタンなどに触れたり、指をスライドさせたりして操作します。もちろん、本製品もタッチパネルを採用しています。

# 安全やマナーについて知っておいてください

## 安全

### やめましょう、歩きスマホ

ケータイ・スマホを操作しながらの歩行は大変危険です。画面に集中し周囲への注意が散漫になり、思わぬ事故につながる場合があります。

### 運転中は絶対に使用しない

事故の原因となりますので、絶対におやめください。法律でも、運転中の使用は禁止されています（自転車も安全運転義務違反になる場合があります）。

### 分解・改造・加熱しない

発火・破裂・感電などの恐れがあり、非常に危険です。絶対に行わないでください。また、充電をする際は必ず指定のACアダプタ（別売）（☞ 5-57ページ）をお使いください。

### 航空機内や病院内は要注意

航空会社や医療機関の指示に従って、適切にお使いください。本製品の電波により、運航の安全や医療機器に影響をおよぼす可能性があります。

## マナー

### 公共の場所では周囲への気配りを忘れずに

映画館や美術館、レストラン、ホテルのロビーなど、公共の場所や交通機関などでは、場所に応じて電源を切ったり、通話を控えましょう。

### 混雑した場所では通信できない状態にする

付近にペースメーカなどを装着されている方がいると、誤動作などの影響を与えることがあります。事前に電源を切るか、機内モードに設定してください。

**●お取り扱いの注意**

誤ってスマホを落としたり、踏みつけるなど、強い力や衝撃を与えないでください。
内蔵電池や接続端子が変形・破損すると、充電の際に発熱・発煙・発火に至る場合があります。

# スマホをお使いになる前に

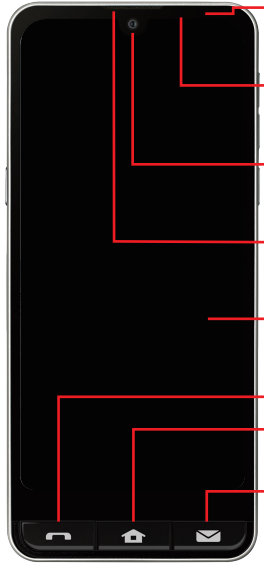

各部の名前とキーのはたらき ……1-2
スマホを充電する ……1-4
タッチパネルを操作する……1-6
電源を入れる／切る ……1-8
初期設定について……1-10
auメールの準備をする ……1-15
アプリの権限について ……1-19
ロック画面について……1-21
指紋認証で画面ロックを解除する……1-22
ホーム画面を利用する ……1-23
操作をまちがえたときは ……1-25
スマホの状態を確認する ……1-26
自分の電話番号を確認する……1-28
マナーモード／機内モードを利用する……1-29
アプリの使用履歴を確認する ……1-30
文字を入力する……1-32
楽ともリンクを利用する……1-40
トピックスクリーンを利用する
（おすすめ情報・使い方動画）……1-42
使い方サポートを利用する ……1-44

# 各部の名前とキーのはたらき

最初に本製品を順に眺めながら、各部の名前とキーのはたらきを見ていきましょう。
- [長押し]はキーを長く押したときの動作です。
- キーのはたらきは、本製品の状態や利用中の機能などによって異なることがあります。



## 正面／天面／底面



**お知らせランプ**
充電中などに点灯／点滅します

**近接センサー／明るさセンサー**
距離や明るさを検知します

**インカメラ**
自分を撮れます

**受話口**
相手の声が聞こえます

**ディスプレイ（画面）**
指で触れて操作するタッチパネルです

**電話を利用（起動）／電話着信をお知らせ**

**ホーム画面に戻る**
**［長押し］音声操作を利用（起動）**

**メールを利用（起動）／メール着信をお知らせ**
周囲が暗いときはそれぞれのキーが点灯します



**サブマイク**
ビデオ撮影時に利用します

**イヤホンマイク端子**

**スピーカー**
音楽や動画などの音声が聞こえます

**外部接続端子**



**送話口／マイク**
こちらの声を送ります
ビデオ撮影時はマイクとして利用します

通話時は、送話口／マイクを手でふさがないようにご注意ください。

## 背面／側面

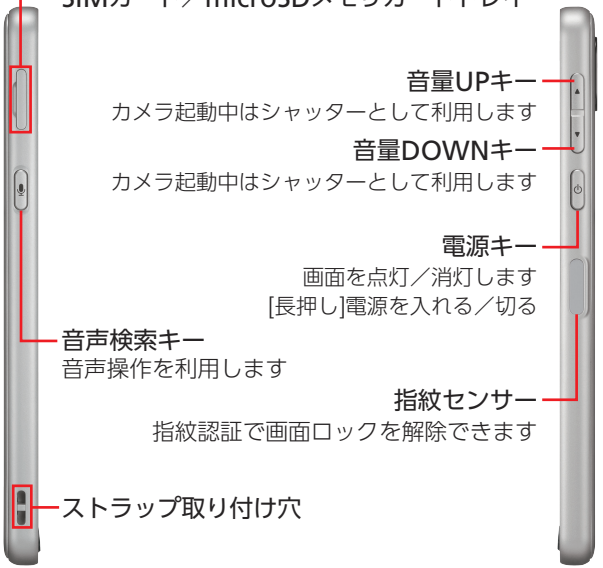



アウトカメラ

NFCマーク

**モバイルライト**
カメラ撮影時などに点灯できます

**背面カバー(背面部)**
(取り外せません)



SIMカード／microSDメモリカードトレイ

**音量UPキー**
カメラ起動中はシャッターとして利用します

**音量DOWNキー**
カメラ起動中はシャッターとして利用します

**電源キー**
画面を点灯／消灯します
[長押し]電源を入れる／切る

**音声検索キー**
音声操作を利用します

**指紋センサー**
指紋認証で画面ロックを解除できます

ストラップ取り付け穴

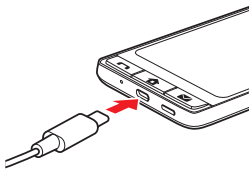
# スマホを充電する

本製品とACアダプタ(別売)を直接接続して、充電します。
- ACアダプタは付属していません。必ず指定のACアダプタ(☞5-57ページ)をお使いください。
- ここでは、「TypeC共通ACアダプタ02」(以下「ACアダプタ」と記載)を利用して充電する方法を説明します。

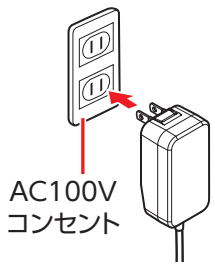


## 1 充電する

**本製品の外部接続端子に、ACアダプタ(別売)のUSB Type-Cプラグを差し込む**

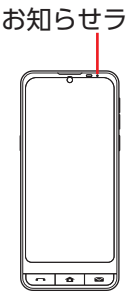


**電源プラグをコンセントに差し込む**




充電が始まります

**充電中はお知らせランプが赤色に点灯**




充電完了間近になるとお知らせランプが緑色に点灯

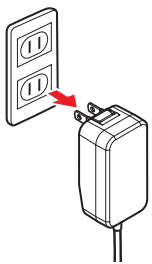
ACアダプタ(別売)は防水性能を有しておりません。本製品が濡れているときは、絶対に充電しないでください。また、濡れた手でACアダプタ(別売)に触れると、感電の原因となります。

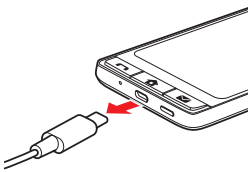
充電ができないときや、お知らせランプが赤色に点滅しているときは、5-4ページを参照してください。

## 2 充電完了

電源プラグをコンセントから抜く

本製品の外部接続端子から、ACアダプタ（別売）のUSB Type-Cプラグを取り外す





# タッチパネルを操作する

スマホの操作の基本は、タッチパネル。指で直接画面に触れて操作します。
画面に触れる指の動きで、いろいろな指示をスマホに伝えることができます。



## タップ

画面に軽く触れる ●●▶ すぐに指を離す




## ロングタッチ

画面に長く(1秒以上)触れる




## ドラッグ(スライド)

画面に軽く触れて、そのまま目的の方向に動かす ●●▶



ドラッグは隠れている画面を表示するときなどに使います。フリックは、前後の写真やメールを確認するときなどに使います。ピンチは、写真を拡大／縮小するときなどに使います。

## 指を離す




## フリック

画面に触れて
上下左右に
指をはらう




## ピンチアウト・ピンチイン

2本の指で
画面に触れる

そのまま指を
開く／閉じる





開く：拡大(ピンチアウト)
閉じる：縮小(ピンチイン)

# 電源を入れる／切る

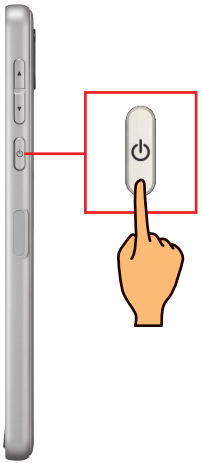
電源を入れて、使い始めましょう。電源を入れると、誤操作を防ぐためのロック画面が表示されます。まず、画面のロックを解除して、ホーム画面を表示しましょう。

- 必ずSIMカードを挿入してから、本製品の電源を入れてください。
- 記載以外の確認画面などが表示されたときは、画面に従って操作してください。

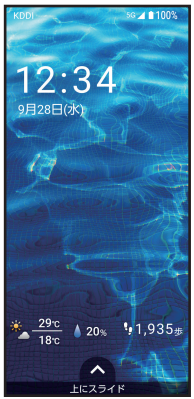


## 1 電源を入れる

**本製品側面の ⏻ を2秒以上長く押す（長押し）**



電源が入りしばらくすると



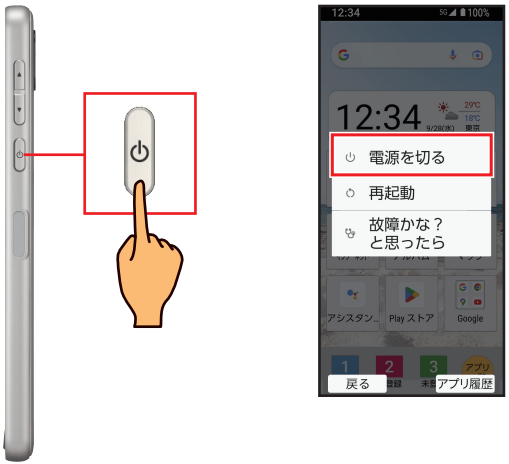

ロック画面

はじめて電源を入れたときやすべてのデータを消去したあとに、初期設定画面が表示されたときは、本製品の初期設定を行ってください。詳しくは、1-10ページを参照してください。

画面ロックは、本製品をしばらく操作しなかったときにも設定されます。ロック解除操作はよく使いますので、ぜひ覚えておいてください。

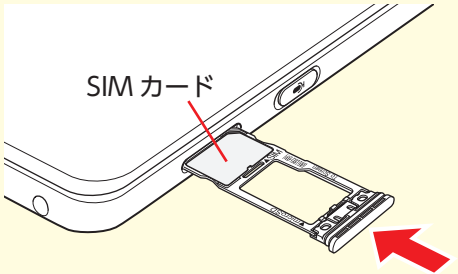
## 2 電源を切る

本製品側面の(電源)を長く押す（長押し） ●●▶ 電源を切る




### 本製品をご利用になる前に

必ずSIMカードを挿入して（☞5-13ページ）から、本製品の電源を入れてください。




### 強制再起動

画面が動かなくなり、操作できなくなった場合は、強制的に本製品の電源を切ることができます。
本製品側面の(電源)を長押し（8秒以上）して、強制的に電源を切ることができます。

# 初期設定について

電源を入れたあと初期設定画面が表示されたときは、Wi-Fi®の設定やGoogle アカウントの登録など、本製品の初期設定を行うことができます。



## 1 Google初期設定を行う

言語を選択し 開始 ▶ Wi-Fiに関する項目を設定 ▶ ・・・

次へをタップすると、以前のスマホのデータを引き継ぐことができます。

アカウントを作成することで、Google Playからアプリや音楽などをダウンロードしたり、データをGoogleにバックアップしたりといったGoogleサービスを利用できるようになります。初期設定後にGoogleアカウントを設定する場合は、ホーム画面で アプリ一覧 ➡ ⚙ (詳細設定) ➡ パスワードとアカウント ➡ アカウントを追加 ➡ Google と操作して、以降は画面に従って操作してください。

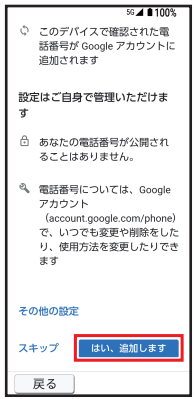
## 2 Googleアカウント設定を行う

コピーしない ●●▶ Google アカウントを設定 ●●▶ 内容を確認しながら、画面を上にドラッグ ➡ はい、追加します ●●▶ 次へ ●●▶









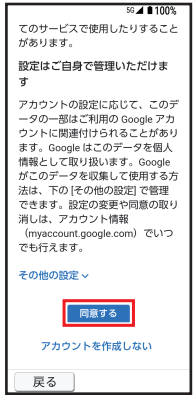



初期設定を中断して、あとでリマインダーを受け取るときは、中断し、リマインダーを受け取るをタップします。

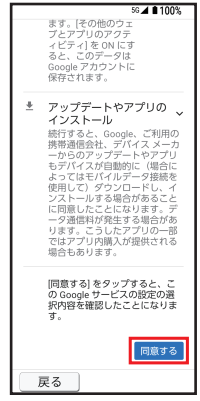


## 2 Googleアカウント設定を行う

プライバシー ポリシーと利用規約を確認➡同意する

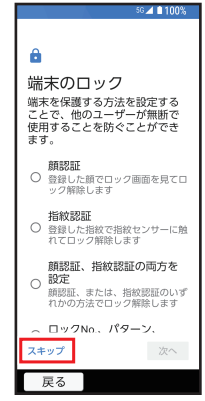



内容を確認➡同意する




## 3 その他端末の設定を行う

スキップ

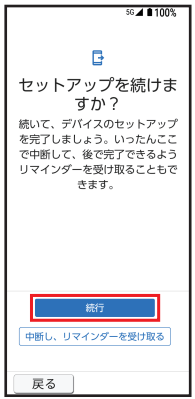


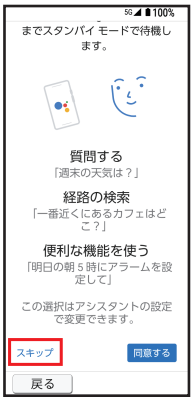

顔認証／指紋認証／顔認証、指紋認証の両方を設定／ロックNo.、パターン、パスワードのみ➡次へ の順にタップすると、画面ロックを解除するときのセキュリティを強化するための設定ができます。

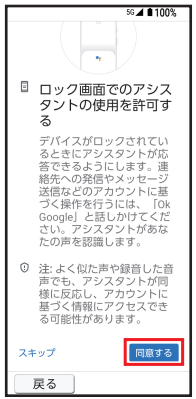
同意するをタップすると、音声操作を設定することができます。

## 3 その他端末の設定を行う

続行 ●●▶ 内容を確認しながら、画面を上にドラッグ➡スキップ ●●▶ 内容を確認しながら、画面を上にドラッグ➡同意する ●●▶ スキップ ●●▶



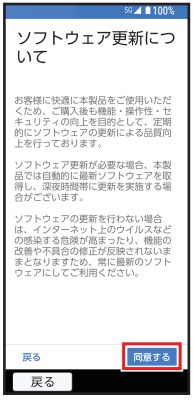


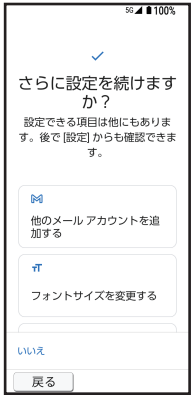

設定するものがない場合は、いいえをタップしてください。



## 4 初期設定を完了する

同意する ●●▶ 必要に応じて各項目を設定 ●●▶ スキップ→はい ●●▶ OK

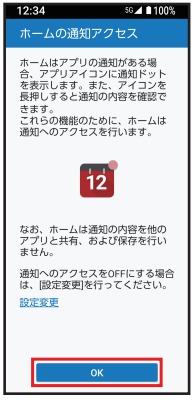






初期設定が完了します。



# auメールの準備をする

次ページに続きます▶

auメール(@au.com／@ezweb.ne.jp)は、携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。
auメールをお使いになる前に、Eメール初期設定を行い、Eメールアドレスを取得しましょう。

- 取得したEメールアドレスは、お好きな文字に変更することができます。
- からの操作方法を説明しておりますが、ホーム画面で(メール)➡auメールでも操作することができます。

※UQ mobileをご契約のお客さまはGmailをご利用ください(☞5-68ページ)。

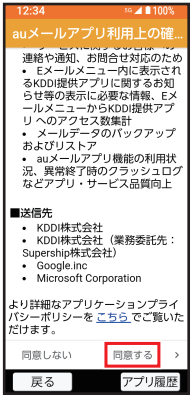
## 1 auメール初期設定を行う

**ホーム画面で**

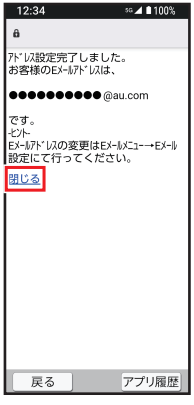



「サーバーに接続できない」旨のメッセージが表示されたときは、以下の操作で無線LAN(Wi-Fi®)機能を無効(OFF)にしてください。
ホーム画面で アプリ一覧 ➡ (詳細設定) ➡ ネットワークとインターネット ➡ Wi-Fiの ON をタップ( OFF 表示)

**内容を確認 ➡ 同意する**




**閉じる**



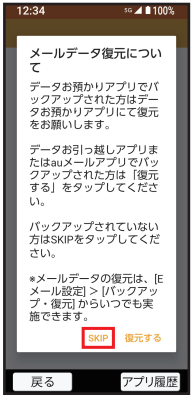

Eメールアドレスが取得できます。

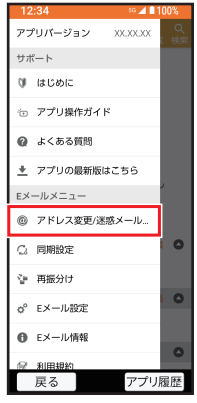
復元するメールデータがある場合は復元するをタップして、画面に従って操作してください。



## 2 Eメールアドレスを変更する

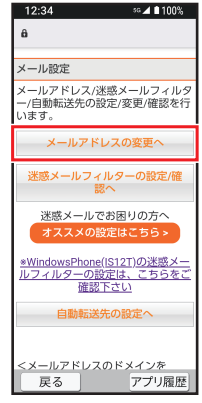
SKIP ●● アドレス変更/迷惑メール設定 ●● OK ●● メールアドレスの変更へ ●●



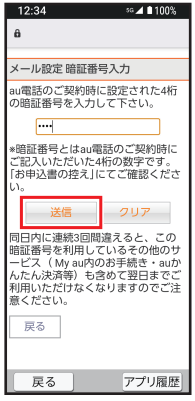






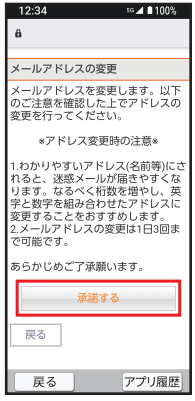
## 2 Eメールアドレスを変更する（続き）

暗証番号欄をタップ ➡ 暗証番号を入力 ➡ 送信

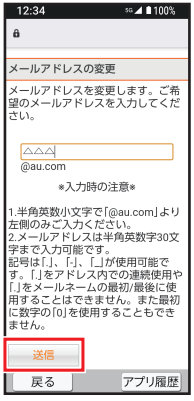



暗証番号は、申込書にお客さまが記入された4桁の番号です。

内容を確認 ➡ 承諾する




Eメールアドレス欄をタップ ➡ Eメールアドレスを入力 ➡ 送信



## 2 Eメールアドレスを変更する（続き）

OK ➡ 閉じる




「@」の前の部分が変更できます（最大半角30文字）。また、使用できる文字は、半角英数字（小文字）、「-」、「.」、「_」です。

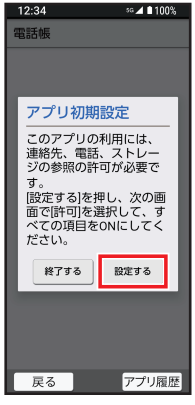
# アプリの権限について

次ページに続きます▶

アプリをはじめて起動したとき、本製品の機能や情報の利用許可を求めるアプリ初期設定画面が表示されることがあります。画面の内容をご確認の上、許可（または禁止）する設定を行ってください。
機能や情報の利用を許可しないと、アプリを起動できないことや、利用が制限されることがあります。
●アプリ初期設定画面の内容や操作はアプリによって異なります。画面に従って操作してください。

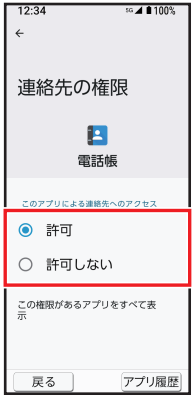
## 設定画面での操作

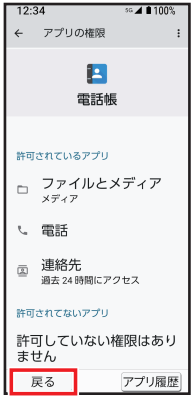
アプリ初期設定画面で［設定する］ ▶▶ ［権限］ ▶▶ 設定したい機能を タップ▶［許可］／［許可しない］ ▶▶ ［戻る］▶［戻る］









## 許可画面での操作



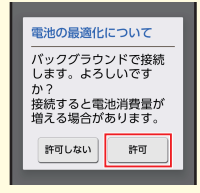

### 設定を変更するとき

アプリ初期設定画面で終了するなどをタップして操作を中止したときや、設定を変更したいときは、アプリごと／機能ごとに許可／禁止を設定することができます。

ホーム画面で アプリ一覧 ➡ ⚙（詳細設定）➡ アプリ ➡ XX個のアプリをすべて表示 ➡ 設定するアプリをタップ ➡ 権限 ➡「許可されていないアプリ」から設定したいアプリをタップ ➡ 権限を設定

### 電池の最適化について

アプリ初回起動時に、電池の最適化画面が表示されるものがあります。




・許可をタップして電池の最適化を行うと、画面消灯中（充電中を除く）はアプリが動作しなくなります。ご注意ください。

### 本書でのアプリ初期設定画面の記載について

本書の操作説明では、アプリ初期設定画面および利用許可／禁止の操作は省略しています。操作時に表示されたときは、画面に従って操作してください。

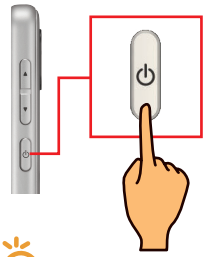
# ロック画面について

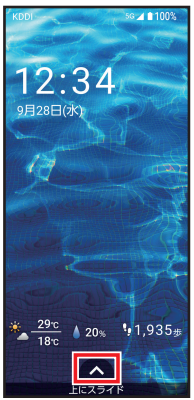
ロック画面は、本製品の誤動作を防ぐための画面です。画面ロックを解除しないと、本製品が使用できないようになっています。また、ロック画面には、メール受信など、いろいろな通知も表示されます。

- ロック解除の方法を変更して、本製品のセキュリティを高めることもできます。
  ホーム画面で[アプリ一覧]➡ (設定)➡[ロック画面]➡[画面ロックの種類]➡ロック解除の方法をタップ➡画面に従って操作してください。

## 画面ロックを解除する

画面消灯時に ➡ を上にスライド ➡ 画面ロックが解除









**画面自動消灯について**

本製品をしばらく操作しないでおくと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。

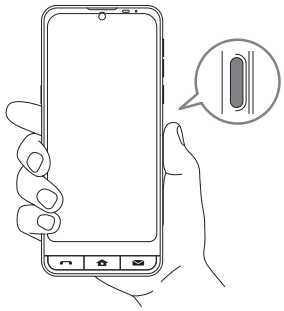
# 指紋認証で画面ロックを解除する

指紋センサーに指を当てて画面ロックを解除することができます。
●あらかじめ指紋を登録する必要があります。詳しくは、4-2ページを参照してください。



## 1 指紋認証でロック画面を解除する

**ロック画面で、指紋センサーに指紋を登録した指を当てる**



本製品が軽く振動して、ホーム画面が表示されます。

指紋センサーが汚れていたり、指に汗をかいていたりすると、指紋認証ができないことがあります。そのときは、ロック画面を上にフリックして、予備の画面ロック解除方法を使用して画面ロックを解除してください。

# ホーム画面を利用する

次ページに続きます▶

本製品のおもな操作は、「ホーム画面」から始めます。ホーム画面では、アプリの起動をはじめ、インターネットでの情報検索や本製品の状態の確認／設定変更、便利な楽ともリンクの登録などが行えます。

## ホーム画面のしくみ

ステータスバー(☞1-27ページ)

クイック検索ボックス
インターネットで情報検索

時刻／天気予報
(☞3-4ページ)

アプリ
タップすると起動

楽ともリンク(☞1-40ページ)




ホーム画面を上にスライドすると、トピックスクリーンを表示することができます(☞1-42ページ)。

●アプリを追加すると、ホーム画面の下に新しく画面が追加されます。ホーム画面を上下にスライドして画面を切り替えます。




●新しく追加された画面で[ホーム]を押すと、ホーム画面に戻ります。

アプリ初期設定画面（☞1-19ページ）が表示されたときは、画面に従って操作してください。



## アプリを起動する（例：メモ帳）

ホーム画面を上にスライドし、起動するアプリを表示 ●●▶ アプリのアイコンをタップ ●●▶ アプリが起動









# 操作をまちがえたときは

スマホの操作をまちがえたときや、途中で中止したいときは、画面左下の戻るをタップしましょう。
前の画面に戻ることができます。また、⌂を押すと直接ホーム画面に戻ることができます。
●写真の全画面表示時など、戻るが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

## 1 戻るのはたらき

まちがった項目をタップ ▶▶ 戻る ▶▶ 元の画面に戻る ➡⌂ ▶▶ ホーム画面に戻る













## 2 ⌂のはたらき

# スマホの状態を確認する

本製品の画面上部(ステータスバー)には、着信などのお知らせや、本製品の状態などを示すアイコンが表示されます。
お知らせの詳細は、「通知パネル」で確認できます。



## 1 お知らせを確認する

不在着信などのお知らせがあると




ステータスバー

通知アイコン

通知パネルでは、各ボタン(Wi-Fiなど)をタップして各機能のON／OFFを切り替えたり、調整バーをドラッグして画面の明るさを変更したりすることができます。

ステータスバーに通知アイコンが表示

ステータスバーを下にフリック




通知パネルの画面になります

お知らせをタップ




お知らせ

戻るをタップすると閉じる

関連する画面になります

電波が届いていないときは、▨が表示されます。
また、接続状態によって、5G／4G／3G※が表示されます。
※海外利用時にのみ表示されます。




## 2 ステータスバーのアイコンの意味




**電波状態**

- 良好です
- 弱くなっています

**電池残量**

- 十分あります
- 少なくなっています
- ほとんどありません
- 充電中

### その他のおもなアイコン

| | |
|---|---|
| | マナーモード(バイブ)設定中 |
| | マナーモード(消音)設定中 |
| | 機内モード設定中 |
| | アラーム設定中 |
| | 発信中、着信中、通話中 |
| | 不在着信あり |
| | 簡易留守録(用件あり) |
| | 新着auメールあり |
| | 新着Gmailあり |
| | カレンダーの予定あり |

# 自分の電話番号を確認する

「プロフィール」から自分の電話番号を確認することができます。プロフィールの内容は、編集したり他の人へ送信することもできます。



## 自分の電話番号を確認する

ホーム画面で
アプリー一覧
(自分の番号)




「自局電話番号」欄を確認




電話番号は、タップしてコピーすることもできます。

プロフィールを編集したいとき
編集
プロフィールを送信したいとき
メニュー➡送信

# マナーモード／機内モードを利用する

公共の場所などでは、マナーモードに設定しましょう。本製品から音が出ないようになります。

- マナーモードに設定していても、カメラのシャッター音、ビデオの撮影音、緊急ブザーなどは鳴ります。
- 電波利用が制限される場所では、機内モードを利用しましょう。
  ホーム画面で[アプリ一覧]➡(設定)➡[機内モード]➡[機内モード](ON表示)

## マナーモードを設定／解除する



# アプリの使用履歴を確認する

これまでに起動したアプリの使用履歴画面からアプリを起動できます。アプリの使用履歴画面はアプリ利用中に表示できるので、すばやく別のアプリに切り替えることができます。



## 1 履歴からアプリを起動する

アプリ利用中やアプリ一覧表示中に[アプリ履歴]

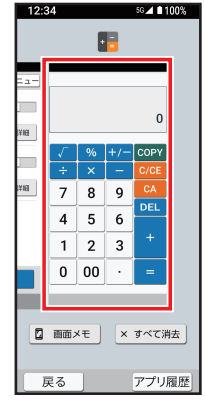



アプリの使用履歴画面になります

左右にスライドして起動したいアプリを表示

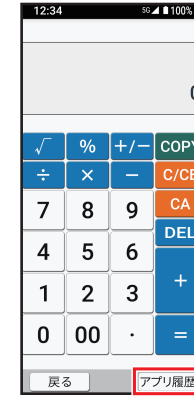



アプリをタップ



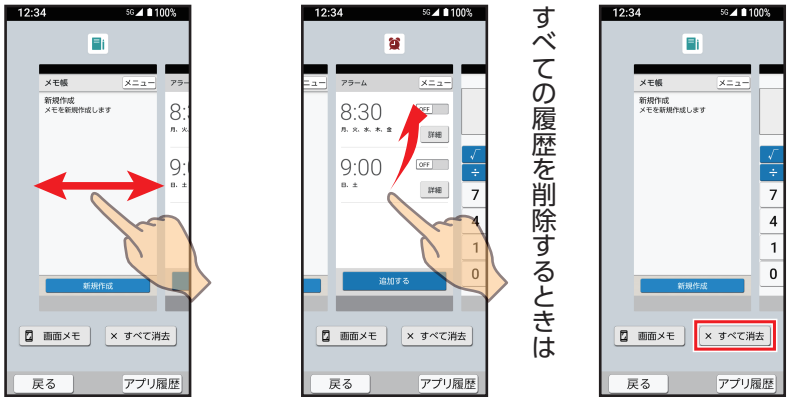

アプリの使用履歴を削除するときは

[アプリ履歴]



## 2 使用履歴を削除する

左右にスライドして履歴を削除したいアプリを表示 ●●▶ 上にフリック ●●▶ すべて消去




すべての履歴を削除するときは

# 文字を入力する

本製品には、文字入力用のボタンはありません。文字入力画面を表示すると、画面にソフトウェアキーボードが表示され、画面に表示されたキーをタップすることで文字を入力します。



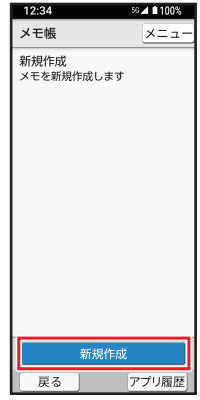
## 1 文字入力画面を表示する（例：メモ帳）

ホーム画面で[アプリ一覧]
➡（ツール）
➡（メモ帳）




メモ帳画面になります

新規作成




**入力する文字の種類を変えるとき**

文字入力画面で[あA1]をタップすると、ひらがな漢字／英字／数字と入力モードを変更することができます。

[絵 記・顔]をタップすると、絵文字／記号／顔文字を入力することができます。

[文字種]をタップすると、いろいろな文字の種類を選ぶことができます。

文字入力画面になります

## 2 文字を

入力する文字が割り当てられているキーをタップ




ソフトウェアキーボード

## 入力する

入力する文字が表示されるまでくり返しタップ




文字が入力されます




目的の文字の入力が終わったら

確定




入力する文字が割り当てられているキーを長押ししたあと、指を目的の文字の方向にドラッグしても、文字を入力することができます(フリック入力)。

例：「く」を入力



実際に文字を入力してみましょう。
ひらがなを入力すれば、漢字やカタカナ、英字にも変換できます。
ここでは、「上田golf」と入力したあと、「上戸とgolf」に修正する操作を例に説明します。



## 4 ひらがなを入力する

あ(3回) → → →

**目的の文字が表示されないとき**

開く をタップすると他の変換候補が表示されます。



## 5 漢字に変換する

た ➡ ゛゜大⇔小




「うえだ」と表示されます

上田




「上田」が入力されます

## 6 ひらがなを入力する

か(5回) ➡ ゛゜大⇔小




「こ」と表示されます

ら(3回) ➡ は(3回)




「ころふ」と表示されます

削除する文字の右にカーソルを移動します。行き過ぎたときは、→で逆方向に移動できます。

ひらがなを入力したあと、開く➡変換の順にタップすると、入力したひらがなに該当する文字だけが表示されます。



## 7 英字に変換する

golf




「golf」が入力されます

## 8 文字を削除する

←(4回)




カーソルが移動します

削除




「田」が削除されます

## 9 文字を

た(5回)




「と」の変換候補が表示されます

## 修正する

戸 ●●▶ た(5回)➡確定 ●●▶


12:34
メモ帳
メニュー
上とgolf
保存する
戸 と 都 徒 ト 聞く
という とても 特に
戻す あ か さ 削除
た な は
絵記・顔 ま や ら 確定
あA1 大↔小 わ 、。?!
戻る アプリ履歴
「戸」が入力されます
上戸とgolf
「と」が入力されます
上戸とgolf
音声入力 文字種 設定
絵記・顔 ま や ら 改行
あA1 わ 、。?!

入力した文字を長押しして、切り取り／コピーすることができます。ここでは、「上田golf」を「golf上田」に修正する操作を例に説明します。



## 10 文字を選択する

「golf」を長く押す（長押し）




文字入力画面で

／を左右にドラッグして、「golf」を選択




文字を選択できるようになります

## 11 文字を切り取って、貼り付ける位置を選択する

切り取り




「golf」が切り取られます

「上田」の前をタップして、カーソルを移動




カーソルが「上田」の前に移動します

コピーを選ぶと、選択した文字を残したまま、ほかの場所にコピーした文字を貼り付けることができます。

## 12 文字を貼り付ける



# 楽ともリンクを利用する

よく連絡する相手は、楽ともリンク（ホーム画面の 1 2 3 ）に登録しましょう。より手軽に、電話やメール、SMSを利用することができます。

●あらかじめ、登録する相手を電話帳に登録しておいてください（☞2-7ページ）。

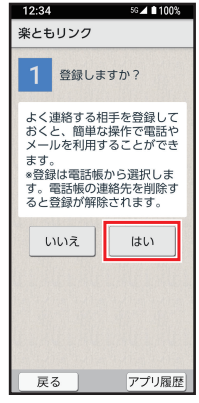


## 楽ともリンクを登録する

ホーム画面で、未登録の 1 ～ 3 のいずれかをタップ




はい




相手のよみがなの行をタップ




相手をタップ

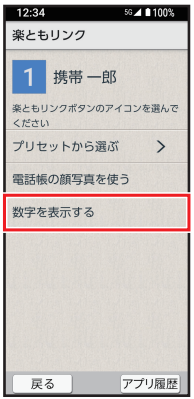


あらかじめ登録されているアイコンや、電話帳に登録した写真を表示することもできます。

## 楽ともリンクを登録する(続き)

次へ ▶ 数字を表示する ▶ 戻る ▶ ボタンの下に相手の名前が表示









# トピックスクリーンを利用する(おすすめ情報・使い方動画)

トピックスクリーンでは、歩数計や最新のニュースをはじめ、時間帯によって変化する、あなたへのおすすめ情報を提供します。また、「スマホ使い方教室」では、ケータイでおなじみの機能から、スマホならではのオススメ機能まで、動画でわかりやすく使い方を学べます。
※UQ mobileをご契約のお客さまは、機能／サービスが一部非対応／異なる場合がございます。

## トピックスクリーンを表示する

ホーム画面を上にスライド(赤枠内) ▶▶ 同意して利用をタップ ※初回利用時のみ表示 ▶▶ トピックスクリーンが起動




●ホーム画面の下に新しく画面が追加された場合は、追加された画面で上にスライドしてください。

ホーム画面でアプリ一覧▶と操作しても利用できます。

最新のバージョンにアップデートしてご利用ください。



「トピックスクリーンの更新が必要」と表示される場合があります。「更新」をタップし、最新バージョンでご利用ください。



表示が出たら「更新」をタップ

※Googleアカウントが未設定の場合、表示が出ない場合があります（☞1-11ページ）。

ケータイでおなじみの機能から、スマホならではのオススメ機能まで、動画でわかりやすく学べます。

## スマホ使い方教室（使い方動画）を見る

ホーム画面を上にスライド（赤枠内） ●●▶ スマホ使い方教室までスライド ●●▶ スマホ使い方教室をタップ➡見たい動画をタップ ●●▶ 動画が起動













※動画は、auのSIMカードを取り付けた状態の画面表示・操作方法などの内容となります。

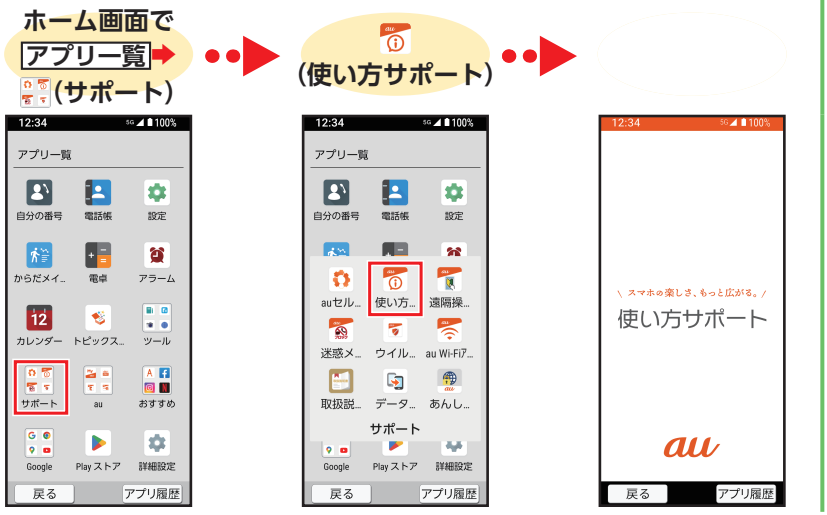
# 使い方サポートを利用する

スマホの初期設定やデータ移行、スマホにまつわる様々な機器のお困りごとを解決します。また、お客さまにぴったりな情報をお知らせしたり、Wi-Fiやモバイルのネットワークスピードチェック、スマホの健康診断を行うことができます。

※UQ mobileをご契約のお客さまは、Google playストアから「使い方サポート」アプリをダウンロードしてご利用ください。



## 使い方サポートを利用する



# 2

# おなじみの機能を使ってみましょう


電話を利用する……2-2
電話帳を利用する……2-7
auメールを利用する ……2-12
+メッセージ(SMS)を利用する……2-18
インターネットを利用する ……2-22
カメラを利用する ……2-25

# 電話を利用する

相手の電話番号を入力して、電話をかけてみましょう。
スマホでは、画面に表示されるダイヤルボタンをタップして電話番号を入力します。
●電話は、海外でもご利用になれます。

## 電話番号を入力して電話をかける

ホーム画面で




電話画面になります




相手の電話番号をタップ




(または発信)

発信されます。相手が電話を受けると

が点滅しているときにを押すと、電話の履歴画面が表示され、電話をかけ直すことができます。詳しくは、2-6ページを参照してください。
新しく電話をかけるときは、電話をタップします。

### 相手の声が聞こえづらいとき

・本製品側面の▲をくり返し押すと、相手の声の音量が大きくなります。また、▼をくり返し押すと、小さくなります。
・通話中に音量・音質➡「トリプルくっきりトーク」のOFF（ON表示）と操作すると、周囲のノイズを抑え、自分の声や相手の声を明瞭にします。
・通話中に音量・音質➡「スロートーク」のOFF（ON表示）と操作すると、相手の声がゆっくり聞こえるようになります。

## 電話番号を入力して電話をかける




通話中画面

通話を終了するときは

（または通話終了）




電話が切れます




### 楽ともリンクで電話をかけるとき

楽ともリンクに登録している場合は手軽に電話をかけることができます（☞1-40ページ）。
1 ～ 3 のいずれかをタップ➡☎または電話すると操作すると、発信されます。

通話を終了される際は、通話終了の操作を行って確実に通話が切断されていることをご確認ください。通話の切り忘れにより、通話料が高額になる場合があります。

▶前ページからの続きです

電話がかかってきたら、が点滅してお知らせします。点滅しているを押すか、画面上のボタンを下へスライドすると電話を受けることができます。

## かかってきた電話を受ける

**が点滅し、着信中画面が表示**




電話がかかってくると

**着信中画面が表示されず、が点滅しているとき**

かかってきた電話を受けなかったことを示しています（不在着信）。このときを押すと、電話の履歴画面になります。詳しくは、2-6ページを参照してください。

**（または応答を下へスライド）**




通話ができます

・「スライド」は「ドラッグ」と同じ操作です。
・画面ロックを解除しているときは、応答をタップして通話を開始することもできます。

## かかってきた電話を受ける




通話を終了される際は、通話終了の操作を行って確実に通話が切断されていることをご確認ください。通話の切り忘れにより、通話料が高額になる場合があります。

## 電話の履歴を確認(利用)する

ホーム画面で






履歴




確認(利用)する履歴をタップ




発信



# 電話帳を利用する

次ページに続きます▶

よく連絡する相手は、電話帳に登録しておきましょう。
電話帳には、いろいろな情報を登録することができます。ここでは、相手の名前と電話番号、メールアドレスを登録してみましょう。

## 電話帳に登録する

**ホーム画面で**
**アプリー覧➡**
**(電話帳)**




ホーム画面で

電話帳一覧画面になります

**新規登録**




**名前入力欄(姓)をタップ**




電話帳新規登録画面になります

**Google アカウントが設定されているとき**
電話帳の登録先を確認する画面が表示されます。このときは登録するアカウント➡OKの順にタップしてください。

ソフトウェアキーボードが表示されます

**名前のよみがなについて**

名前のよみがなは、名前をもとに自動的に入力されます。正しくないときは、よみがな入力欄で修正することができます。

## 電話帳に登録する

相手の姓を入力➡次へ➡相手の名を入力➡次へ




よみがな入力欄へ移動します

姓のよみがなを確認➡次へ➡名のよみがなを確認➡次へ




電話番号入力欄へ移動します

相手の電話番号を入力➡次へ




メールアドレス入力欄へ移動します

相手のメールアドレスを入力➡完了



## 電話帳に登録する

保存する ●●▶ はい



▶前ページからの続きです

登録した電話帳を確認してみましょう。電話帳は、登録した相手のよみがな順に整理されています。電話帳詳細（確認）画面から、電話やメールを利用することができます。

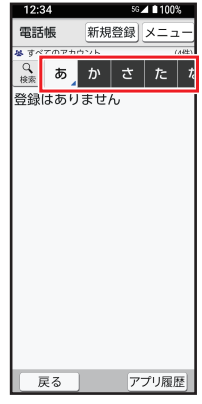
## 電話帳から電話をかける

ホーム画面で
アプリ一覧
(電話帳)




ホーム画面で

相手のよみがなの
行をタップ




電話帳一覧画面になります

よみがなの行が表示されていないとき
よみがなの行を左右にドラッグすると、隠れているよみがなの行が表示できます。

相手をタップ




電話帳詳細（確認）画面になります

## 電話帳から電話をかける

電話 ●●▶ 発信されます。相手が電話を受けると ●●▶ 通話を終えるときは (または通話終了) ●●▶ 電話が切れます




通話中画面

# auメールを利用する

本製品には、便利な楽ともリンクと、メールキー(✉)があります。家族へのメール送信は楽ともリンクで、受信は✉から手軽に確認など、目的に応じて使い分けてください。

- あらかじめ、Eメール設定およびEメールアドレスの変更を行っておいてください(☞1-15ページ)。

※UQ mobileをご契約のお客さまはGmailをご利用ください(☞5-68ページ)。

## 楽ともリンクでEメールを送信する

ホーム画面で、メール送信したい相手が登録されている 1 ～ 3 をタップ ▶▶ メール作成 ▶▶ 件名欄をタップ ▶▶ 件名を入力 ▶ 完了 ▶▶





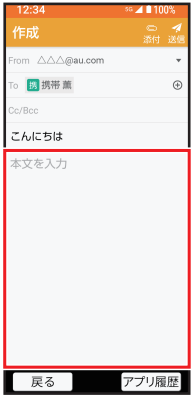







## 楽ともリンクでEメールを送信する（続き）

本文欄をタップ ●●▶ 本文を入力 ●●▶ 送信 ●●▶ OK












## でEメールを送信する

ホーム画面で




作成




⊕



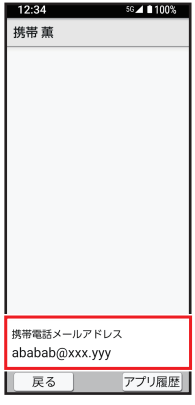

相手のよみがなの行をタップ
➡相手をタップ



カメラで撮影した写真を送信する
本文入力後に添付▶画面に従って操作

## でEメールを送信する(続き)

メールアドレスをタップ ▶▶ 件名欄をタップ▶件名を入力▶完了 ▶▶ 本文欄をタップ▶本文を入力 ▶▶ 送信▶OK












## Eメールを受信する→返信する

が点滅 ●●▶ ●●▶ 受信 ●●▶ 確認するEメールをタップ ●●▶

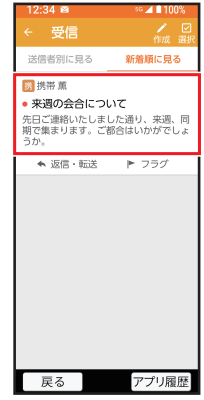



Eメールを受信すると



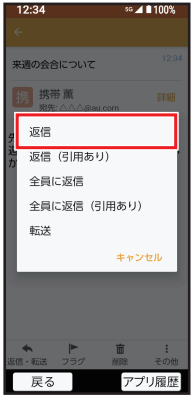






## Eメールを受信する→返信する（続き）

返信・転送➡返信 ●●▶ 本文欄をタップ➡本文を入力 ●●▶ 送信➡OK



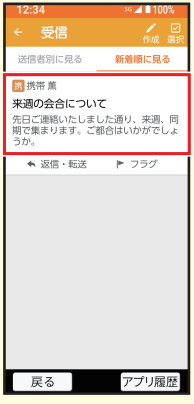







### 以前に送受信したEメールを確認する

受信➡確認するEメールをタップ



# ＋メッセージ(SMS)を利用する

電話帳を利用した＋メッセージ(SMS)の送りかたを説明します。
●あらかじめ、送信相手の電話番号を電話帳に登録しておいてください。

## ＋メッセージ(SMS)を送信する

ホーム画面で
(メール)
(＋メッセージ)




＋メッセージ画面になります

はじめてメールを利用するとき
初期設定画面が表示されます。画面に従って操作してください。

新しいメッセージ




宛先入力画面になります

相手をタップ




本文入力画面になります

## ＋メッセージ(SMS)を送信する

本文を入力 ●●▶ ➢







SMSより長いメッセージ、写真やビデオなどを送りたいときはauメール※を利用します。詳しくは、2-12ページを参照してください。
※UQ mobileをご契約のお客さまはGmailをご利用ください(☞5-68ページ)。

**楽ともリンクで＋メッセージ(SMS)を送信するとき**

楽ともリンクに登録している場合は手軽に＋メッセージ(SMS)を送信することができます(☞1-40ページ)。
1 ～ 3 のいずれかをタップ➡SMS作成と操作すると、＋メッセージ(SMS)を作成できます。

▶前ページからの続きです

新しい＋メッセージ（SMS）が届くと、ステータスバーに＋が表示されます。ここでは、届いた＋メッセージ（SMS）を確認し、返信するまでの操作を説明します。

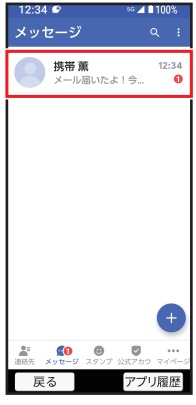
## ＋メッセージ（SMS）を受信する

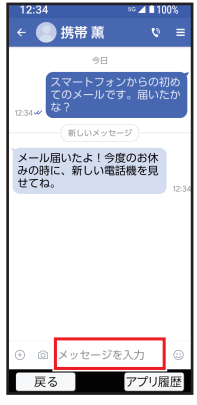
ステータスバーに＋が表示 ▶ （メール）▶（＋メッセージ） ▶ メッセージをタップ ▶ 本文入力欄をタップ





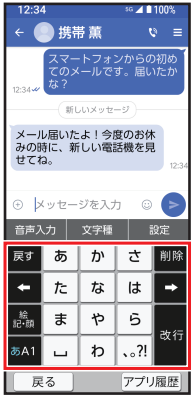


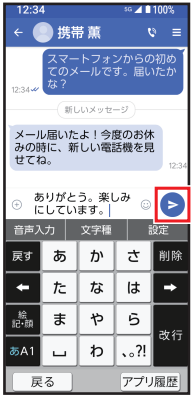


## ＋メッセージ(SMS)を受信する

本文を入力 ●●▶ ➢



# インターネットを利用する

このスマホは、スマホ専用ウェブサイトや、パソコン用ウェブサイトを閲覧することができます。ここでは、インターネットへの接続方法と、情報の検索のしかたを見ていきましょう。

## 1 接続する

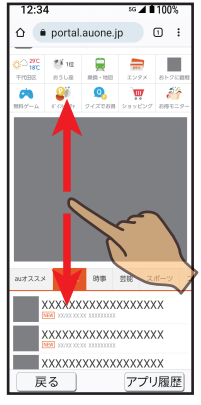
ホーム画面で（インターネット）




ホーム画面で

## 2 情報を閲覧する

上下にドラッグして画面を移動




ウェブサイトの画面になります

リンクをタップ




リンク先の画面になります

1つ前の画面に戻るときは、戻るをタップします。

## 3 情報を検索する

URL入力欄をタップ




知りたい情報を入力➡実行




検索結果の画面になります

検索結果をタップ




インターネットを終了するとき

## 4 終了する



## ブックマークを登録する

情報画面で ⋮ ●●▶ ☆



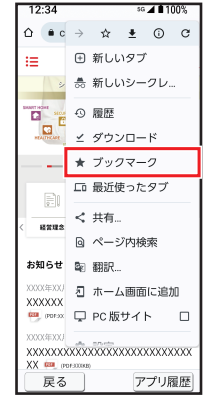




ブックマークに登録されます

## ブックマークを利用する

情報画面で ⋮ → ブックマーク ●●▶ 利用するブックマークをタップ







ウェブサイトの画面になります

# カメラを利用する

次ページに続きます▶

本製品のカメラを使って写真(静止画)やビデオ(動画)を撮ってみましょう。撮影後は、自動的に保存されます。
●何も操作せずにそのままにしておくと、カメラは自動的に終了します。

## 1 カメラ起動

ホーム画面で
(カメラ)



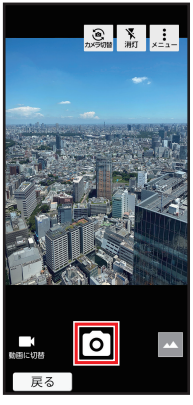

**撮影時のご注意**
撮るときは、本製品をしっかりと持ち、背面にあるカメラのレンズをふさがないようご注意ください。



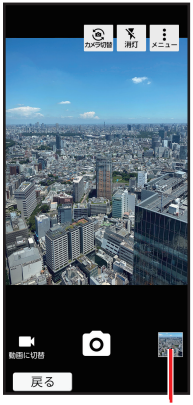

確認画面などが表示されたときは、画面に従って操作してください。

## 2 写真を撮る

被写体を画面に
表示して
(または▲／▼)




写真が撮影されます




タップすると写真を表示

ビデオを撮るとき

## 2 おなじみの機能を使ってみましょう

ビデオを撮影中でも、○をタップして写真を撮ることができます。

## 3 ビデオを撮る

**動画に切替**




ビデオ撮影に切り替わります

**被写体を画面に表示して**




撮影が開始されます

**撮影を終えるときは、■**




## 4 QR

QRコードを読み取るとき

**写真に切替**




写真撮影に切り替わります

## コードを読み取る

QRコードを画面に表示




QRコードが読み取られます




以降は、画面に従って操作

### QRコードとは

QRコードは、右の画像のように、白黒の正方形が集まってできています。
本製品のカメラで読み取ることで、スマホ決済やアプリのダウンロード、ウェブサイトやメールアドレスの表示などができます。

撮った写真やビデオは、「アルバム」で確認できます。
アルバムでは、写真やビデオをメールで送信することができます。

## 写真／ビデオを確認する

**ホーム画面で（アルバム）** ●●▶ **確認する写真やビデオをタップ** ●●●●●●●●●●▶ 写真が表示／ビデオが再生されます









# おススメの機能を使ってみましょう


radiko+FMを利用する ……3-2
天気予報を見る……3-4
地図を確認する……3-5
アラームを利用する ……3-6
日々の歩数を確認する ……3-7
元気だよメールを利用する ……3-9
NFC機能（接種証明）を利用する……3-10

# radiko+FMを利用する

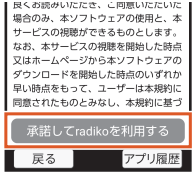
インターネット経由で、今いるエリアで放送しているラジオ番組を聴いたり、アナログFMラジオに切り替えて聴いたりすることができます。

## ラジオを聴く

**❶ ホーム画面で アプリ一覧 ➡(ツール) ➡(radiko＋FM)**

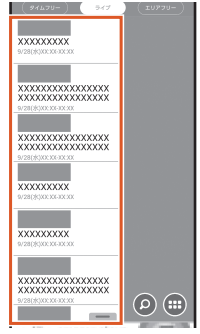



**❷ 内容を確認し、承諾してradikoを利用する**




- インターネットラジオの番組表画面になります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

**❸ 聴きたい番組をタップ**




- 選択した番組の画面が表示され、ラジオを聴くことができます。

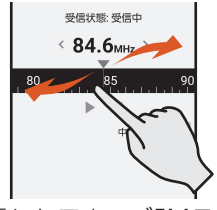
## アナログFMラジオを聴く

アナログFMラジオを聴くときは、あらかじめ、市販のイヤホンを本製品に接続してください。

**❶ インターネットラジオの番組表画面で ➡ FMチューナー**




**❷ ▶ ➡ ダイヤルを左右にフリックして受信**




- 受信したアナログFMラジオを聴くことができます。

## インターネットラジオのヘルプを確認する

**❶ インターネットラジオの番組表画面で ➡ ヘルプ**



- ヘルプ画面になります。

**❷ 確認したい項目をタップ**

- 以降は、画面に従って操作してください。

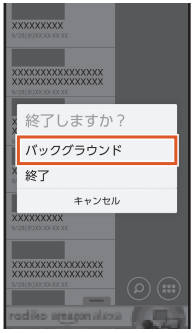
## バックグラウンド再生へ切り替える

ラジオを聴きながら、他のアプリを使用することができます。

**❶ インターネットラジオの番組表画面で 戻る**




**❷ バックグラウンド**



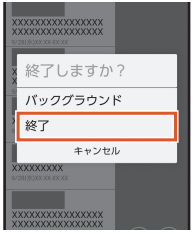

- バックグラウンド再生に切り替わります。
- 再生を終了したい場合は、アプリ履歴から（radiko＋FM）を起動してください。詳しくは、1-30ページを参照してください。

## ラジオを終了する

**❶ インターネットラジオの番組表画面で 戻る**




**❷ 終了**




- ラジオが終了します。

# 天気予報を見る

ホーム画面の時計部分を利用して、天気予報を確認しましょう。

## お使いの地域の天気を表示する

ホーム画面の時計部分に、お使いの地域の天気が表示されるようにします。

**❶ ホーム画面で、時計部分をタップ**




**❷ 地域を選択**




**❸ 都道府県をタップ**
**➡地域をタップ**




- 地域が設定されます。
- ホーム画面に戻ると、時計部分に天気と気温が表示されます。




## 詳しい天気予報を確認する

**❶ ホーム画面で、時計部分をタップ**




- 天気予報のページが表示されます。
- 以降は、画面に従って操作してください。

# 地図を確認する

目的地までの自動車／電車／徒歩での経路を、地図に表示させ確認することができます。

## 目的地までの経路を確認する

現在地から目的地までの経路を確認する方法を例に説明します。

**❶ ホーム画面で（マップ）**




- 地図が表示されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

**❷**




- をタップすると現在地を表示することができます。

**❸ 目的地入力欄をタップ➡目的地を入力➡検索**




- 経路候補が表示されます。

**❹ 経路➡（自動車）／（電車）／（徒歩）／（タクシー）／（自転車）**




**❺ ナビ開始**




- ナビゲーションが開始されます。
- （電車）を選択したときは、経路をタップしたあと ナビ開始 をタップします。

# アラームを利用する

本製品は、アラームを設定すると、目覚まし時計としても利用できます。あらかじめ、いくつかの時刻を設定しておくと、必要に応じて切り替えることができます。

## アラームを設定する

**❶ ホーム画面で[アプリ一覧]➡[(アラーム)]**




●アラーム画面になります。

**❷ [追加する]**




**❸ [+]／[−]をくり返しタップして、時刻を設定➡[OK]**




●アラームが設定されます。

## アラーム設定時刻になると

アラーム音が鳴り、お知らせします。




●アラーム音を止めるときは、[停止]を下にドラッグします。

●[スヌーズ]を下にドラッグするか、(⏻)や[⌂]を押すと、スヌーズ待機状態になり、再度アラームでお知らせします。

# 日々の歩数を確認する

次ページに続きます▶

からだメイトで歩数や体重を記録できます。
歩数や体重の履歴をグラフで表示して、日別、月別で比較することもできます。

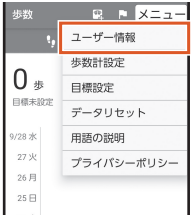
## からだメイトを設定する

**❶ ホーム画面で[アプリ一覧]➡(からだメイト)**




- からだメイト画面になります。

**❷ [メニュー]➡[ユーザー情報]**




**❸ [身長]➡身長入力欄をタップ➡身長を入力➡[設定]**

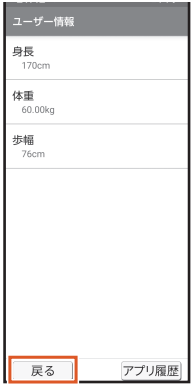



- [はい]をタップすると、歩幅が自動で設定されます。

**❹ [体重]➡体重を入力➡[設定]**




**❺ [戻る]**



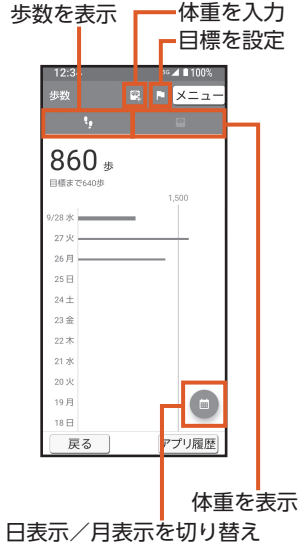

- 設定が完了します。

測定した歩数や歩行距離・時間、消費カロリーなどはあくまでも目安となります。

歩数はトピックスクリーンやロック画面でも確認できます。

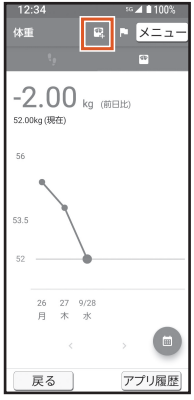
## からだメイト画面について

歩数や体重をグラフで確認することができます。



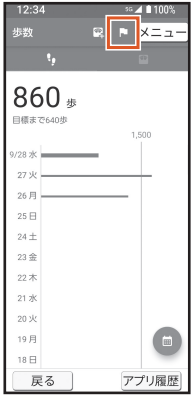

## 体重を記録する

からだメイト画面で をタップすると、今日の体重を記録することができます。毎日記録すると、体重の推移をグラフで確認できます。




## 目標を設定する

からだメイト画面で をタップすると、歩数と体重の目標を設定できます。目標を設定すると、グラフに目標が表示されます。



# 元気だよメールを利用する

1日の最初に本製品を使用したときなど、あらかじめ設定したタイミングで、登録した相手に自動的にメールでお知らせすることができます。ご家族など、日々の動きを知らせたい相手を登録しましょう。

※auをご契約かつauメールでのみご利用いただけます。UQ mobileをご契約のお客さまはご利用いただけません。

## 送信相手を登録する

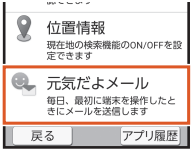
●ここでは、電話帳の相手を登録する方法を例に説明します。

**❶ ホーム画面で[アプリ一覧]➡(設定)**




●設定画面になります。

**❷ [元気だよメール]**




**❸ [元気だよメール](✓表示)**




**❹ [送信相手①]➡[宛先を登録する]**

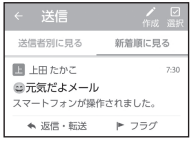



**❺ [電話帳から選ぶ]➡送信相手(電話帳)をタップ**




●送信相手が登録されます。

午前0時以降に、電源が入っている状態で、画面ロックを解除するか、(⏻)(📞)(🏠)(✉)のいずれかのキーを押すと、自動的に次のような内容のメールを送信します。



# NFC機能（接種証明）を利用する

マイナンバーカードを読み取って、新型コロナワクチンの接種証明書をスマホで発行することができます。

※2022年9月現在の操作方法や画面表示になります。

## 接種証明書アプリをGoogle Playから入手する

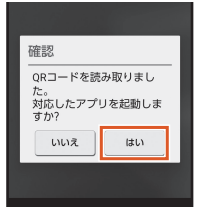
あらかじめ、Googleアカウント設定を行い、ログインしておいてください（☞1-11ページ）。

**❶ ホーム画面で（カメラ）**



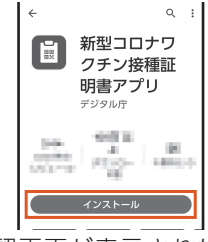

**❷ 以下のQRコードを読み取る**

**❸ はい**




- 接種証明書アプリの詳細画面が表示されます。

**❹ インストール**




- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

**❺ 開く**




- 接種証明書アプリが表示されます。

## 接種証明書を発行する

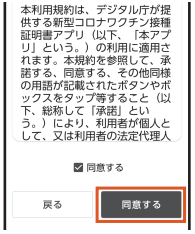
- あらかじめ、マイナンバーカードとマイナンバーカードの4桁の暗証番号をご用意ください。
- 海外用の接種証明書を発行するときは、パスポートもご用意ください。

### ❶ アプリの説明を確認して 次へ進む

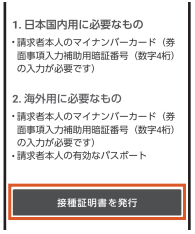



- 説明は4画面表示されます。

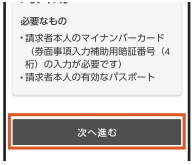
### ❷ 利用規約を確認して 同意する にチェックを入れる➡ 同意する




### ❸ 画面を下にスクロールして 接種証明書を発行




### ❹ 日本国内用 または 海外用 をタップして 次へ進む




- 以降は 日本国内用 を選択した場合を例に説明します。

### ❺ マイナンバーカードの4桁の暗証番号を入力➡ 次へ



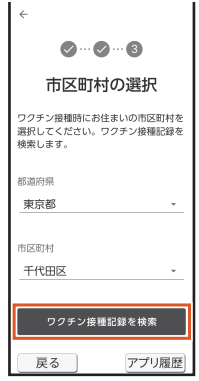

- 3回間違えるとロックされるので、ご注意ください。

## ❻ 画面の指示に従って、マイナンバーカードを読み取って 次へ進む




- 読み取り位置は「各部の名前とキーのはたらき」(☞1-2ページ)をご確認ください。

## ❼ 接種時の住民票のある市町村を選択して ワクチン接種記録を検索




## ❽ 内容を確認して 発行




## ❾ 終了する




- 接種証明書が発行されます。

# もっと便利に使いこなすために

指紋を登録する……4-2
簡単お支払いを利用する……4-4

4

# 指紋を登録する

事前に指紋を登録すると、指紋センサーに指を当てて画面ロックを解除(☞1-22ページ)することができます。



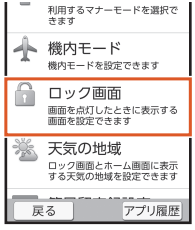
## 指紋を登録する

**❶ ホーム画面で「アプリ一覧」➡(設定)**




- 設定画面になります。

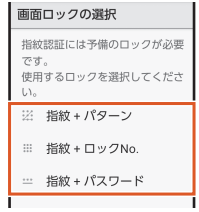
**❷ 「ロック画面」**




**❸ 「指紋」**

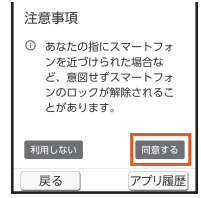



**❹ 予備の画面ロック解除方法を設定**




- 指紋認証ができないときの画面ロック解除方法を設定します(☞1-21ページ)。

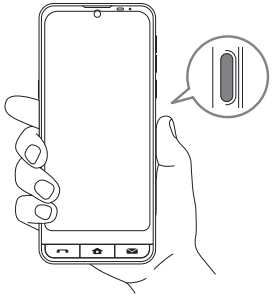
**❺ 画面を下にスクロールして「同意する」**



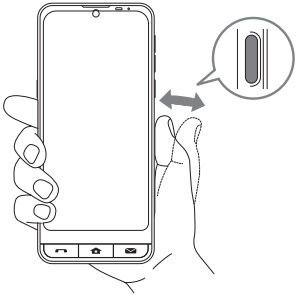

**❻ 「次へ」**



**❼ 指紋センサーに指を当てる**



**❽ 本製品が振動したら指を離す**



- 指紋の登録完了画面が表示されるまで、指を少しずつずらしながら、指紋センサーに指を繰り返し当ててください。

**❾ 完了**




- 指紋の登録が完了します。

# 簡単お支払いを利用する

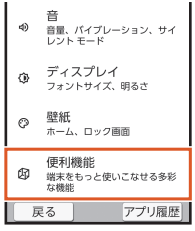
ホーム画面で指紋センサーを長押しするだけで、キャッシュレス決済アプリを起動することができるように設定します。起動するアプリを設定することもできます。

## 簡単お支払いを設定する

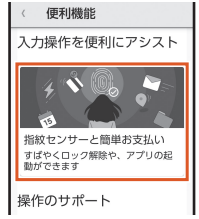
**❶ ホーム画面で「アプリ一覧」➡(詳細設定)**



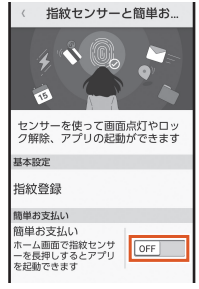

**❷ 「便利機能」**




**❸ 「指紋センサーと簡単お支払い」**




**❹ 「OFF」(「ON」表示)**




- 操作❹で「簡単お支払い」➡「はじめに起動するアプリ」をタップすると、ホーム画面で指紋センサーを長押しした際に、起動するアプリを設定できます。
- 操作❹で「簡単お支払い」➡「あとから起動するアプリ」をタップすると、はじめに起動するアプリを表示させた際に、右下の「切替」ボタンから切り替えできるアプリを設定できます。

# 5

# 知っておいてください


ソフトウェアを更新する ……5-2
故障とお考えになる前に ……5-3
アフターサービスについて ……5-8
遠隔操作サポート ……5-10
位置検索サポート ……5-11
SIMについて ……5-12
SIMカードを取り付ける／取り外す ……5-13
本製品のご利用について ……5-16
Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能ご使用時のお願い ……5-19
各種暗証番号／PINコードについて ……5-23
電波障害自主規制について ……5-25
輸出管理規制 ……5-26
データ通信料・通話料について ……5-27
アプリケーションについて ……5-28
安全上のご注意(必ずお守りください) ……5-29
材質一覧 ……5-40
取り扱い上のご注意 ……5-41
防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意 ……5-48
周辺機器 ……5-57
知的財産権について ……5-58
携帯電話機の比吸収率(SAR)について ……5-62
General Notes ……5-63
索引 ……5-64
Gmailを利用する ……5-68

# ソフトウェアを更新する

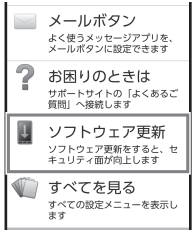
最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスやセキュリティ向上を実現し、最新の拡張機能を入手できます。

## ご自分で確認して更新する

**❶ ホーム画面で「アプリ一覧」➡ (設定)**




**❷ 「ソフトウェア更新」**




**❸ 「アップデートをチェック」**




- 以降は、画面に従って操作してください。

**ソフトウェア更新時のご注意**

- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新に失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。
- 更新前にデータのバックアップをとっておくことをおすすめします。

# 故障とお考えになる前に

次ページに続きます▶

本製品のご利用中に、何かおかしい、故障かな？と思ったら、修理や問い合わせの前に、まずはここを確認しましょう。
また、「使い方サポート」アプリの「かんたん診断」よりご確認ください。
https://www.au.com/mobile/service/tsukaikata-support/usage/
※UQ mobileをご契約のお客さまは、Google playストアから「使い方サポート」アプリをダウンロードしてご利用ください。

**■かんたん診断**

ホーム画面で[アプリ一覧]➡[サポート]➡[使い方サポート]➡[診断]➡[かんたん診断]と操作してご利用ください。

『取扱説明書 詳細版』の「故障とお考えになる前に」もあわせてご覧ください。
https://www.au.com/online-manual/shg09/
https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/

**Q 電源が入らない**

**A**
- 本製品側面の⏻を長押ししていますか。「SHARP」と表示されるまで、⏻を押し続けてください。
- 充電はできていますか。充電ができていないときは、本製品を充電してください。
- 本製品の温度が高い状態で使用し続けて、電源が切れた直後は電源が入りません。本製品の温度が下がったあと、電源を入れてください。

**Q 電源が自動的に切れる／電源が入らない**

**A**
- 本製品の内部温度が高い状態のまま使用し続けると、自動的に電源が切れます。本製品の温度が下がったあと、電源を入れてください。

**Q 動作が不安定**

**A**
- 電源を入れ直してください。電源が切れないときは、本製品側面の⏻を長押し（8秒以上）して、強制的に電源を切ることができます。
- 「インターネット」の画面（タブ）をたくさん開いていませんか。次の操作で、不要なインターネットの画面を閉じてください。
  ホーム画面で🌐（インターネット）➡画面右上の㉚➡不要な画面の✕
  - 画面を上下にフリックすると、隠れている画面が表示できます。
  - ㉚内の数字は、開いている画面の数によって変わります。
  - ホーム画面で🌐（インターネット）➡画面右上の㉚➡⋮➡[すべてのタブを閉じる]と操作すると、すべてのインターネットの画面を閉じます。

**Q 本製品が動作を停止する／入力を受け付けない**

**A**
- 本製品側面の⏻を長押し（8秒以上）して、強制的に電源を切ったあと、電源を入れ直してください。

**Q 画面に触れていないのに本製品が勝手に動作する／画面に触れても本製品が反応しない**

**A**
- 本製品側面の(⏻)を押して画面を消灯させたあと、再度(⏻)を押して画面を点灯させてから操作してください。

**Q 画面ロックが解除できない**

**A**
- 電源を入れ直してください。電源が切れないときは、本製品側面の(⏻)を長押し（8秒以上）して、強制的に電源を切ることができます。

**Q 電池の消費が早い**

**A**
- 電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいたりすると、電池を多く消費します。
- モバイルライトを頻繁に点灯する操作や音を出す機能／操作、外部機器との通信などを頻繁に行ったり、ディスプレイを明るくしたり、点灯時間を長く設定したりすると、本製品の使用可能時間は短くなります。無駄な電池の消費が気になるときは、⚙（詳細設定）内の「**バッテリー**」の「長エネスイッチ」を利用してください。

**Q 充電できない／充電に時間がかかる**

**A**
- ACアダプタ（別売）のUSB Type-Cプラグが本製品にしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。
- ACアダプタ（別売）の電源プラグが、コンセントにしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。
- 指定品以外のACアダプタ（別売）などを使っていませんか。必ず指定のACアダプタ（別売）を使用してください。指定品以外のものを利用すると、充電できないばかりか、内蔵電池を劣化させる原因となります。
- ACアダプタ（別売）のUSB Type-Cプラグ、本製品の外部接続端子が汚れていませんか。端子部を乾いたきれいな柔らかい布などで清掃してから、充電し直してください。
- お知らせランプが赤色に点滅していませんか。このときは、充電ができていません。指定の充電用機器を使用して充電してください。

**Q 充電が止まる**

**A**
- 本製品の温度が高くなると、自動的に充電が停止します。本製品の温度が下がると、充電を再開します。

**Q 電話やメール、インターネットが利用できない**

**A**
- 電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。
- 電源を入れ直してください。
- 「機内モード」に設定されていませんか。ステータスバーに✈が表示されているときは、次の操作で「機内モード」を解除してください。
  ホーム画面で[アプリ一覧]➡(設定)➡[機内モード]➡[機内モード](OFF 表示)
- 「モバイルデータ」が無効となっていませんか。次の操作で「モバイルデータ」が有効となっていることを確認してください。
  ホーム画面で[アプリ一覧]➡(詳細設定)➡[ネットワークとインターネット]➡[モバイル ネットワーク]➡[モバイルデータ](ON 表示)
- 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。
  ホーム画面で[アプリ一覧]➡(詳細設定)➡[ネットワークとインターネット]➡[モバイル ネットワーク]➡[アクセス ポイント名]➡[メニュー]➡[初期設定にリセット]

**Q 電話がかけられない／繋がらない**

**A**
- 「機内モード」に設定されていませんか。ステータスバーに✈が表示されているときは、次の操作で「機内モード」を解除してください。
  ホーム画面で[アプリ一覧]➡(設定)➡[機内モード]➡[機内モード](OFF 表示)
- 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。
- 電波が届く場所にいますか。電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。

**Q 電話の相手の声が聞こえない**

**A**
- 通話音量が小さくなっていませんか。通話中に本製品側面の▲を押し、通話音量を大きくしてください。

**Q アプリが追加できない**

Ⓐ
- 内部ストレージの空き容量が少なくなっていませんか。次の操作で空き容量を確認することができます。
  ホーム画面で[アプリ一覧]➡(詳細設定)➡[ストレージ]
- 本製品に対応していないアプリは、追加することができません。

**Q アプリが起動しない**

Ⓐ
- アプリの初回起動時、アクセス権限などの許可を設定しましたか。許可するように設定していないと、アプリを起動できません。次の操作で設定を変更してください。
  ホーム画面で[アプリ一覧]➡(詳細設定)➡[アプリ]➡[XX 個のアプリをすべて表示]➡アプリをタップ➡[権限]➡「許可されてないアプリ」に表示されている機能をタップ➡[許可]／[常に許可]／[アプリの使用中のみ許可]／[毎回確認する]
  - XXには、インストールされているアプリの数が表示されます。

**Q 新たにアプリを追加して以後、動作が不安定**

Ⓐ
- 新たに追加したアプリが原因の可能性があります。セーフモードでアプリを削除してください。次の操作で、セーフモードで電源を入れることができます。
  本製品側面の(長押し)➡[電源を切る]を長く押す➡[OK]
  - セーフモード中は画面左下に「**セーフモード**」と表示されます。
  - セーフモードで再起動すると、通常の状態で電源を入れることができます。
  - セーフモード中は、機内モードに設定されます。セーフモードを解除しても、機内モードの設定が維持されますのでご注意ください。
  - セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
  - セーフモードで電源を入れると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。
  - 以下の操作でアプリを削除することができます。
    ホーム画面で(Play ストア)➡右上のアカウントアイコンをタップ➡[アプリとデバイスの管理]➡[管理]➡削除したいアプリをタップ➡[アンインストール]

**Q SIMカードが認識されない**

**A**
- SIMカードは正しく取り付けられていますか。取り付け位置や、SIMカードの向きに問題はありませんか。電源を切り、SIMカードが正しく取り付けられているか確認したあと、電源を入れ直してください。それでも症状が改善されないときは、SIMカードが破損している可能性があります。
- SIMカードのIC（金属）部分に指紋などの汚れが付いていませんか。SIMカードを取り外し、乾いたきれいな布で汚れを落としたあと、正しく取り付けてください。
- 異なるSIMカードを取り付けていませんか。使用できないSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいSIMカードであることを確認してください。

**Q 画面が急に暗くなる**

**A**
- 本製品の温度が高くなると、自動的に画面の明るさが暗くなります。本製品の温度が下がると、元の明るさに戻ります。

**Q カメラが起動できない／自動的に終了する**

**A**
- カメラ起動後、画像撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。
- 本製品の温度が高い状態のままカメラを使用し続けると、警告画面が表示され、自動終了します（撮影データは保存されます）。

**Q アイコンを長押ししたら、吹き出しが出てきた**




**A**
- アプリによっては、長押しするとメニューが表示されます。表示される内容は、アプリごとに異なります。
- メニューを使わないときは、[⌂]を押すか、メニュー以外の場所をタップすると、元に戻ります。

# アフターサービスについて

## 修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

| | |
|---|---|
| 保証期間中 | 当社無償修理規定に基づき、修理いたします。 |
| 保証期間外 | 修理により使用できる場合はお客さまのご要望により、有償修理いたします。 |

※保証期間は、本製品をお客さまが新規ご購入された日より1年間です。

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益に関して、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いの端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、アフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客さまへ返却することはできません。
- 本製品を加工、改造、解析（ソフトウェアの改造、解析（ルート化などを含む）、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む）されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
- 本体内蔵の電池は消耗品のため、保証対象外となります。

## 補修用性能部品について

当社は本製品本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 無償修理規定

1. 修理受付時は、製造番号（IMEI番号）の情報をお知らせください。製造番号（IMEI番号）は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
2. 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
3. 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。（または、修理ができない場合があります。）
   ①取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。

②不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
③当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
④使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
⑤地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。

4. 機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。
5. 製品の機器が故障したことにより、発生した損害および損失利益に関しては負担いたしません。
6. 本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
7. 出張による修理対応はお受けできません。
8. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

※本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本保証によって保証責任者及び、それ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

## 故障紛失サポート with Cloudについて

au／UQ mobileの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート with Cloud」をご用意しています。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。

月額利用料およびサービスの詳細については、au／UQ mobileホームページをご確認ください。

- auをご契約のお客さま
  https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu-cloud/
- UQ mobileをご契約のお客さま
  https://www.uqwimax.jp/mobile/plan/option/repair-cloud/

※サービス内容は予告なく変更する場合があります。

## au ICカード(SIMカード)について

au ICカードは、auからお客さまにお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップ／au Styleもしくはトヨタ au取扱店までお問い合わせください。

# 遠隔操作サポート

スマートフォンの操作についてお問い合わせいただいた際に、オペレーターがお客さまのスマートフォンの画面を共有し、お客さまの操作をサポートすることで、直接問題を解決します。

※ご利用にあたっては使い方サポートまたは、auスマートサポート、auスマートパスプレミアム、auスマートパス、故障紛失サポート／故障紛失サポート with Cloud等のいずれかにご加入いただくことでご利用いただけます。
詳しくはauホームページをご参照ください。
https://www.au.com/mobile/service/support-enkaku/

## 遠隔操作サポートを利用する

### ❶ お客さまセンター、使い方サポートセンター、auスマートサポートセンターまでお問い合わせ

- auスマートパスプレミアム・auスマートパス会員は局番なしの157番（au電話から/通話料無料）、0077-7-111（一般電話から/通話料無料）までご連絡ください。
- 使い方サポート会員は、専用アプリからご予約、または0120-984-955（一般電話から/通話料無料）までご連絡ください。
- auスマートサポート会員は、auスマートサポート加入後に送付される会員証に記載の「専任チーム専用番号」までご連絡ください。

### ❷ オペレーターの指示に従って操作

# 位置検索サポート

本製品を盗難・紛失された場合に、お客さまセンターやお客さまのパソコンから本製品を遠隔操作で位置検索をすることができます。

※本製品を遠隔操作で位置検索する場合は、auスマートサポートまたはauスマートパス、auスマートパスプレミアム、故障紛失サポート／故障紛失サポート with Cloud、使い方サポート、安心サポートパック等のいずれかへの加入が必要です。

## 位置検索をご利用いただくにあたって

位置検索をご利用いただくにあたって当社では、提供した位置情報に起因する損害および逸失利益に関して、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

また、サービスエリア内でも地下街など、電波の受信状態が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。

# SIMについて

## SIMカードについて

SIMカードにはお客さまの電話番号などが記録されています。
本製品にはSIMロックはされておりません。




- SIMカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
  - SIMカードのIC(金属)部分には触れないでください。
  - 正しい挿入方向をご確認ください。
  - 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- SIMカードを正しく取り付けていない場合やSIMカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- 取り外したSIMカードはなくさないようにご注意ください。
- 変換アダプタを取り付けたSIMカードを挿入しないでください。故障の原因となります。
- SIMカード着脱時は、必ずTypeC共通ACアダプタ02(別売)などのUSB Type-Cプラグを本製品から抜いてください。

## SIMカードが挿入されていない場合

SIMカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。

- 電話をかける※／受ける
- SMSの送受信
- ＋メッセージの送受信
- auメールの初期設定および送受信
- SIMカードロック設定
- 本製品の電話番号およびメールアドレスの確認

上記以外でも、お客さまの電話番号などが必要な機能がご利用できない場合があります。

※110(警察)・119(消防機関)・118(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。ただし、海外では緊急通報に限り発信可能な場合があります(なお、緊急通報番号は国によって異なります)。

# SIMカードを取り付ける／取り外す

次ページに続きます▶

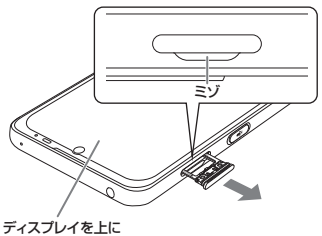
SIMカードを利用するときは、この項目の説明に従って、取り付け／取り外しを行ってください。

## SIMカードを取り付ける

必ず本製品の電源を切ったあとで行ってください。

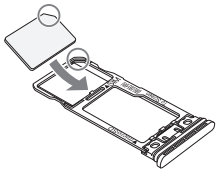
- SIMカードは、あらかじめSIMカード／microSDメモリカードトレイに取り付ける必要があります。SIMカード／microSDメモリカードトレイに取り付けずに、SIMカードを取り付けないでください。

### ❶ ディスプレイを上にして、ミゾに指先をかけて、SIMカード／microSDメモリカードトレイを引き出す



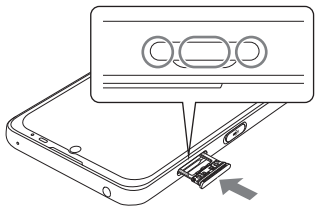

- ディスプレイを上にして、SIMカード／microSDメモリカードトレイを引き出してください。ディスプレイを下にしたり、本製品を立てた状態でSIMカード／microSDメモリカードトレイを引き出すと、SIMカードやmicroSDメモリカードがSIMカード／microSDメモリカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にSIMカード／microSDメモリカードトレイを引き抜いてください。

### ❷ SIMカードをSIMカード／microSDメモリカードトレイに取り付ける



- SIMカードの向き（切り欠き部分／IC（金属）部分を下）に注意して、ゆっくりと取り付けます。
- SIMカードはSIMカード／microSDメモリカードトレイから浮かないように取り付けてください。乗り上がった状態のまま本製品に差し込むと、破損の原因となります。

**❸ SIMカード／microSDメモリカードトレイ挿入口に、SIMカード／microSDメモリカードトレイを差し込む**



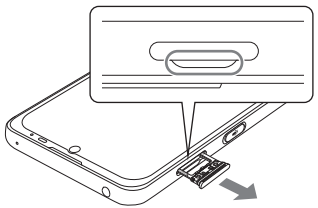
- SIMカード／microSDメモリカードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。

- SIMカード／microSDメモリカードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本製品とSIMカード／microSDメモリカードトレイにすき間がないことを確認してください。
- 防水・防塵性能維持のため、SIMカード／microSDメモリカードトレイは完全に閉じてご利用ください。

## SIMカードを取り外す

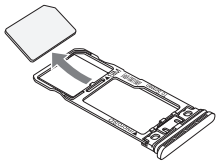
必ず本製品の電源を切ったあとで行ってください。

**❶ ディスプレイを上にして、ミゾに指先をかけて、SIMカード／microSDメモリカードトレイを引き出す**

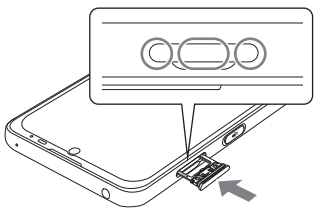


- ディスプレイを上にして、SIMカード／microSDメモリカードトレイを引き出してください。ディスプレイを下にしたり、本製品を立てた状態でSIMカード／microSDメモリカードトレイを引き出すと、SIMカードやmicroSDメモリカードがSIMカード／microSDメモリカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にSIMカード／microSDメモリカードトレイを引き抜いてください。

**❷ SIMカードを取り外す**



**❸ SIMカード／microSDメモリカードトレイ挿入口に、SIMカード／microSDメモリカードトレイを差し込む**



- SIMカード／microSDメモリカードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本製品とSIMカード／microSDメモリカードトレイにすき間がないことを確認してください。
- 防水・防塵性能維持のため、SIMカード／microSDメモリカードトレイは完全に閉じてご利用ください。

# 本製品のご利用について

- 本製品をご利用になる前に、本書の『安全上のご注意』をお読みの上、正しくご使用ください。
- 故障とお考えになる前に、本書の「故障とお考えになる前に」で症状をご確認ください。または、以下のauホームページの「トラブル診断」で症状をご確認ください。
  https://www.au.com/trouble-check/
- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください（ただし、5G／4G LTE／WiMAX 2+／UMTS／GSM方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております）。
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE（LTEネットワーク）を利用します。
- 本製品はau世界サービスに対応しておりますが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客さまが利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 『取扱説明書 詳細版』、『かんたんマニュアル(本書)』の記載内容を守らないことにより生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の計測センサーやGPSにより得られる測位などの情報は、あくまで目安となり、高度な信頼性を必要とする目的でのご利用はできません。測位の誤差による損害および逸失利益に関して、当社では一切の責任を

負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に登録された連絡先・メール・ブックマークなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ（有料・無料を問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されている写真／動画データや音楽データは、パソコンやクラウドサービスなどに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品（オプション品含む）の回収にご協力ください。auショップ／au Styleなどで本製品の回収を行っております。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

# Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能ご使用時のお願い

次ページに続きます▶

## Bluetooth®についてのお願い

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN（Wi-Fi®）やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信距離は異なります。

## 無線LAN（Wi-Fi®）についてのお願い

- 本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は、日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国／地域では無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信距離は異なります。

### 周波数帯について

本製品のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能（2.4GHz帯）は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

本製品で以下の操作を行うことで、周波数帯に関する情報をご確認いただくことができます。

ホーム画面で[アプリ一覧]➡（詳細設定）➡[デバイス情報]➡[規制ラベル]

●Bluetooth®機能：2.4FH/XX8




本製品は2.4GHz帯を使用します。
FHは変調方式としてFH-SS変調方式を採用しています。
XX8はその他方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。
移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

●無線LAN（Wi-Fi®）機能：2.4DS/OF4




本製品は2.4GHz帯を使用します。
変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。
本製品の2.4GHz帯の無線LAN（Wi-Fi®）で使用できるチャンネルは、1～13です。
利用可能なチャンネルは、国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

## Bluetooth®機能ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1.本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2.万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3.ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

## 2.4GHz帯無線LAN（Wi-Fi®）ご使用上の注意

本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用周波数は、2.4GHz帯、5GHz帯です。2.4GHzの周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特

定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1.本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2.万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3.ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

### 5GHz帯無線LAN（Wi-Fi®）機能ご使用上の注意

5GHzの周波数帯においては、5.2GHz／5.3GHz／5.6GHz帯（W52／W53／W56）の3種類のチャンネルを使用することができます。

- W52（5.2GHz帯／36、40、44、48ch）
- W53（5.3GHz帯／52、56、60、64ch）
- W56（5.6GHz帯／100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140、144ch）

5.2GHz／5.3GHz帯無線LANの屋外利用は法律で禁止されています（5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント／中継局と通信する場合を除く）。

- 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- 無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客さまの判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●Bluetooth®と無線LAN（Wi-Fi®）は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN（Wi-Fi®）のいずれかの使用を中止してください。

### NFCリーダー／ライターについて

●本製品のNFCリーダー／ライター機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を利用しています。

●使用周波数は13.56MHz帯です。周囲で他のNFCリーダー／ライター機能をご利用の場合、十分に離してお使いください。
また、他の同一周波数帯を利用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。

●航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。ご利用の国によっては利用が制限されている場合があります。
その国／地域の法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

# 各種暗証番号／PINコードについて

次ページに続きます▶

## 各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。
なお、初期値は必ずお客さまの独自の番号に変更の上お使いください。

### 暗証番号

| | |
|---|---|
| 使用例 | ① お留守番サービスを一般電話から遠隔操作する場合<br>② お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合 |
| 初期値 | 申込書にお客さまが記入した任意の4桁の番号 |

## PINコードについて

### PINコード

第三者によるSIMカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は「入力不要」に設定されていますが、お客さまの必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は「入力必要」に変更できます。
  「入力必要」で使用する場合、必ずお客さま独自の番号に変更の上ご使用ください。
- 「PINコード」はデータの初期化を行ってもリセットされません。

### PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、SIMカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ／au Style・トヨタ au取扱店もしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

- PINコードがロックされた場合、セキュリティ確保のため本製品が再起動することがあります。

# 電波障害自主規制について

本製品は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合しており、その適合マークを本製品の電子銘板に表示しています。電子銘板は、本製品で以下の操作を行うことで、ご確認いただくことができます。

ホーム画面で[アプリ一覧]➡(詳細設定)➡[デバイス情報]➡[規制ラベル]

# 輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客さまの責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

# データ通信料・通話料について

## データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリなどの取得、アプリによる通信、メールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。

## 通話料についてのご注意

- 通話を終了される際は、通話終了の操作を行って確実に通話が切断されていることをご確認ください。通話の切り忘れにより、通話料が高額になる場合があります。

# アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、他のアプリケーションや本製品全体の動作に影響を及ぼすものもあります。また、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客さまの位置情報や利用履歴、本製品内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客さまがインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客さまがインストールを行ったアプリケーションなどによりお客さまご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードを取り付けていないと利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中に画面が消灯しなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなったりするものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。
また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

# 安全上のご注意(必ずお守りください)

次ページに続きます▶

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。 |
| ⚠警告 | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容です。 |
| ⚠注意 | この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3の発生が想定される」内容です。 |

※1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

禁止・強制の絵表示の説明

| | |
|---|---|
| 禁止 | 禁止(してはいけないこと)を示す記号です。 |
| 分解禁止 | 分解してはいけないことを示す記号です。 |
| 水濡れ禁止 | 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。 |
| 濡れ手禁止 | 濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。 |
| 指示 | 指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。 |
| 電源プラグを抜く | 電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。 |

## 本体、内蔵電池、充電用機器、SIMカード、周辺機器共通

### ⚠ 危険

高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。




火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。




火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。




火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」
(☞5-48ページ)

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。また、お風呂場や加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。




火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」
(☞5-48ページ)

本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。




内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
※ご注意いただきたい例
- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- 電車やバスなどの座席シートに挟み込む

分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。




本製品の内蔵電池を取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。




本製品の背面カバー（背面部）は取り外せません。取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。




水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」
(☞5-48ページ)




充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」
(☞5-48ページ)




オプション品は、当社が指定したものを使用してください。
指定以外のものや、製造・販売元・仕様が不明確なものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。




## ⚠警告

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。




充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。




使用中や充電中に、布団などでおおったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。




お手入れの際は、消毒液や水分が隙間、外部接続端子、イヤホンマイク端子、受話口、送話口／マイク、サブマイク、スピーカー部に入らないようにしてください。
本製品の破損により、けが、感電などの原因となります。



**所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。**
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。




**可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。**
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。




**ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。**
ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。
また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。




**使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。**
- 指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜く。
- 本製品の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。




## ⚠ 注意

**破損したまま使用しないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。




**ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。**
落下して、けがなどの原因となります。




**湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」
(☞5-48ページ)




**子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。**
誤飲、けが、感電などの原因となります。



乳幼児やペットが届く場所に置かないでください。SIMカード／microSDメモリカードトレイなどの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。




誤飲、けが、感電などの原因となります。

本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようご注意ください。




アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本製品や指定の充電用機器（別売）の温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客さまの体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となりますので、衣類のポケットに入れたり、就寝時などはご注意ください。

## 本体について

### ⚠ 危険

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。




火災、やけど、けがなどの原因となります。

鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）でたたいたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。




火災、やけど、けがなどの原因となります。

本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。




本製品内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

### ⚠ 警告

モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。




視力障がいなどの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

自動車などの運転者に向けてモバイルライトを点灯、発光しないでください。
運転の妨げとなり、事故などの原因となります。

禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
けいれんや意識喪失などの原因となります。

禁止

本製品内のSIMカード／microSDメモリカードトレイの挿入口に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
また、SIMカードやmicroSDメモリカードの挿入場所や向きを間違えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

近接センサーをのぞきこまないでください。
一時的に視力に影響を与え、事故につながる可能性があります。

禁止




カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。
レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止

ブザーを鳴らす場合は、耳元で鳴らさないでください。
難聴など耳への障害の原因となります。

禁止

航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。
使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。
また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。
ハンズフリーに設定して通話すると、本製品か

指示

ら大きな音が出ます。
待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。
大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障がいの原因となります。
また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。

**心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。**
突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。




**医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。**
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。




**高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。**
電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。




**※ご注意いただきたい電子機器の例**
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

**ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れた部分や露出した本製品の内部にご注意ください。**
破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。




**内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。**
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。




**ペットなどが本製品に噛みつかないようご注意ください。**
内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



## ⚠ 注意

**ストラップなどを持って本製品を振り回さないでください。**
けがなどの事故の原因となります。




**モーションセンサーや地磁気センサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。**
けがなどの事故の原因となります。




**ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。**
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。




**一般のゴミと一緒に捨てないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、auショップ／au Styleなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。




**内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。**
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。




**自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。**
車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。




**本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。**
お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
使用材料については以下をご参照ください。
「材質一覧」(☞5-40ページ)



本製品の受話口部、カメラ部、送話口／マイク部周辺、スピーカー部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。
付着物により、けがなどの原因となります。




ディスプレイを見る際は、十分に明るい場所で、ある程度の距離をとってください。
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。




## 充電用機器について

### ⚠ 警告

指定の充電用機器（別売）のコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。




雷が鳴り出したら、指定の充電用機器（別売）には触れないでください。
感電などの原因となります。




コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。




指定の充電用機器（別売）のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。




コンセントに指定の充電用機器（別売）を抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。




指定の充電用機器（別売）に変圧器（海外旅行用のトラベルコンバーターなど）を使用しないでください。
発火、発熱、感電などの原因となります。




本製品に指定の充電用機器（別売）を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。




濡れた手で指定の充電用機器（別売）のコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。




指定の電源、電圧で使用してください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な指定の充電用機器（別売）で充電してください。
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。



ACアダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
海外で使用可能なACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

**指定の充電用機器（別売）の電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。**
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。




**指定の充電用機器（別売）をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。**
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。




**指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜く場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタ本体を持って抜いてください。**
コードを引っ張るとコードが傷付き、火災、やけど、感電などの原因となります。




**本製品に指定の充電用機器（別売）を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。**
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。




**充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。**
充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。




**使用しない場合は、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜いてください。**
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。




**水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、直ちに指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜いてください。**
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。




**お手入れの際は、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。**
抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。



### ⚠ 注意

コンセントにつないだ状態で指定の充電用機器(別売)に継続して触れないでください。
やけどなどの原因となります。




## SIMカードについて

### ⚠ 注意

SIMカードを取り扱う際は指などの身体の一部を傷付けないよう、切断面にご注意ください。
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。




## 医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

### ⚠ 警告

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。




自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。




身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。




医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



# 材質一覧

## 本体(SHG09)

| 使用箇所 | 使用材質 | 表面処理 |
|---|---|---|
| ディスプレイ面 | 強化ガラス | AFコート |
| 背面 | PC樹脂 | 塗装、印刷、ハードコート |
| 外装 | PBT樹脂(ガラス入り) | 塗装、ハードコート |
| 音声検索キー、音量キー(UP/DOWN)、電源キー | アルミニウム | アルマイト処理 |
| 電話キー、ホームキー、メールキー | アクリル樹脂 | - |
| 電話キー、ホームキー、メールキー周囲 | アクリル樹脂+PC樹脂 | ハードコート |
| 受話口メッシュ、モバイルライト、カメラ飾り | PC樹脂 | - |

| 使用箇所 | 使用材質 | 表面処理 |
|---|---|---|
| カメラパネル | 強化ガラス | AFコート、ARコート |
| イヤホンマイク端子の周囲(内側側面)、外部接続端子の周囲(内側側面) | PBT樹脂(ガラス入り) | 塗装、ハードコート |
| SIMカード/microSDメモリカードトレイ(外装部) | PC樹脂(ガラス入り) | 塗装、ハードコート |
| SIMカード/microSDメモリカードトレイ | POM樹脂 | - |
| SIMカード/microSDメモリカードトレイのパッキン | シリコンゴム | - |
| 指紋センサー | エポキシ樹脂 | ハードコート |
| スピーカーメッシュ | ポリエステル樹脂 | - |

# 取り扱い上のご注意

次ページに続きます▶

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。
よくお読みになって、正しくご使用ください。

**本体、内蔵電池、充電用機器、SIMカード、周辺機器共通**

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
  また、外部接続機器を外部接続端子やイヤホンマイク端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水／防塵性能（IPX5、IPX8、IP6X相当）を発揮するために、SIMカード／microSDメモリカードトレイをしっかりと閉じた状態で、ご使用ください。
  ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に液体や粉塵などの異物を入れたり、充電用機器、オプション品に液体や粉塵などの異物を付着させたりしないでください。雨の中や水滴がついたままでのSIMカード／microSDメモリカードトレイの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
  調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください）。
  ■本製品本体
  ■SIMカード（本製品本体装着状態）
  お風呂場でのご使用については、「お風呂場でお使いいただく際のご注意」（☞5-51ページ）をご参照ください。
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください）。
  ■充電用機器
  ■周辺機器
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
  またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。

●本製品はアルコール除菌シートを使用することができます。
耐薬品機能のチェックのため、一般的なアルコール除菌シートに使用される薬品（エタノール 70%）を布に含ませ、拭き取り試験を実施しています。
アルコール除菌シートでの拭き取りを想定した試験において、著しい変色・退色・剥がれのないことを確認しています。
ただし、すべての変色、退色、塗装の剥がれや変形しないことを保証するものではありません。
アルコール除菌シートのご利用については、以下ご注意ください。
■誤動作防止のため、拭く前に、あらかじめ画面を消灯してください。
■アルコール除菌シートを液だれがしなくなるまで絞り、隙間や開口部などに湿気や液体が入らないようにご注意ください。
■本製品の表面を優しく拭いてください。
■ご使用されるアルコール除菌シートの各注意事項をご確認のうえ、ご使用ください。
■塗装面に傷や打痕がある場合は、劣化が加速することがありますので、ご注意ください。
●一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
●充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
●腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
●屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
●お客さまによる分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。
また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
●自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
●使用中、本製品が温かくなった場合、画面の明るさや一部機能を制限する場合があります。

## 本体について

●本製品の電池は内蔵されており、お客さま自身では交換できません。電池の交換については、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

- 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- キーやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。
  改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。
  本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク㊣」が本製品内で確認できるようになっております。
  ホーム画面で[アプリ一覧]➡(詳細設定)
  ➡[デバイス情報]➡[規制ラベル]
  本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
  強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。
  また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 明るさセンサーを指でふさいだり、明るさセンサーの上にシールなどを貼ったりすると、周囲の明暗に明る

さセンサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。
- 受話口（レシーバー）、送話口（マイク）、スピーカー、空気抜き部（カメラ飾り部）をシールや指などでふさぐと性能を維持できなくなりますので、ご注意ください。
- 髪の毛の上から受話口を当てて通話すると、近接センサーが誤動作することがあります。ディスプレイが点灯されたままとなり、誤ってディスプレイに触れると、通話が切れる場合がありますのでご注意ください。
- ディスプレイが破損した場合には、直ちにご使用を中止して、裏表紙に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。そのまま使用するとけがの原因となることがあります。
- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼ると、誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。また、本製品が損傷するおそれがあります。
- 本製品に磁気を帯びたものを近づけるとスピーカー部から音が鳴ることがありますが、故障ではありません。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイを強く引っ張ったり、無理な力を加えたりすると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 直射日光下などの明るい場所ではディスプレイが見えにくい場合がありますが故障ではありません。
- 通常はSIMカード／microSDメモリカードトレイを閉じた状態で使用してください。カードトレイを閉じずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- 本製品内のSIMカード／microSDメモリカードトレイの挿入口に液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。

## タッチパネルについて

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
  以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - ■手袋をしたままでの操作
  - ■爪の先での操作
  - ■異物を操作面に乗せたままでの操作
  - ■保護シートやシールなどを貼っての操作
  - ■ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - ■濡れた指または汗で湿った指での操作
  - ■水中での操作
- ディスプレイにシールやシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

## 内蔵電池について

Li-ion00

（本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。）
内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

- 夏期、閉めきった（自動車）車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。
  また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。
  電池は内蔵型のため、auショップ／au Styleなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただ

けない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

- 内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の状態で保管しないでください。
  - ■フル充電状態(充電完了後すぐの状態)
  - ■電池残量なしの状態 (本製品の電源が入らない程度消費している状態)
  - ■高温多湿の状態
- 内蔵電池はご使用条件により、寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

## SIMカードについて

- SIMカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。
  ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、SIMカードを挿入して故障した場合は、お客さまの責任となりますのでご注意ください。
- SIMカードにシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたSIMカードを挿入しないでください。故障の原因になります。
- SIMカードに損傷を与えるようなこと（高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど）はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

## カメラ機能について

- カメラのレンズが破損した場合には、直ちにご使用を中止して、裏表紙に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。そのまま使用するとけがの原因となることがあります。
- 大切な撮影などをするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

## 著作権・肖像権について

- お客さまが本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
  また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、私的使用目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したフォトなどをインターネット・ホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

## 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

# 防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意

正しくお使いいただくために、「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」の内容をよくお読みの上、正しくご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、液体や粉塵が入る原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となります。

すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」に記載されている内容を守らずにご使用になった場合など、お客さまの取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

## 本製品の防水・防塵・耐衝撃性能

本製品はSIMカード／microSDメモリカードトレイをしっかりと閉じた状態で保護等級（JIS C 0920）IPX5相当※1、IPX8相当※2の防水性能およびIP6X相当※3の防塵性能を有しております（当社試験方法による）。また、MIL規格に準拠する試験※4をクリアした耐衝撃構造を採用しています。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5リットル／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。

※2 IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところに本製品を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。

※3 IP6Xとは、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

※4 MIL規格準拠

米国国防総省が制定したMIL-STD-810Hに準拠した試験を実施しています。詳しくは、取扱説明書 詳細版の「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」を参照してください。

※本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての状況での全機能の動作を保証するものではありません。また、すべての衝撃に対して、無破損、無故障を保証するものではありません。

## 本製品が有する防水／防塵性能でできること

- プールサイドで使用できます。ただし、プールの水などの水道水以外の水をかけたり、プールの水に浸けたりしないでください。
- 弱めの水流（6リットル／分以下）で常温（5℃～35℃）の水道水を使って本製品を洗うことができます。

## 本製品のお取り扱いについて

- SIMカード／microSDメモリカードトレイをしっかりと閉じてください。完全に閉まっていることで防水／防塵性能が発揮されます。接触面に微細なゴミ（髪の毛、砂粒、微細な繊維など）が挟まると、液体や粉塵が入る原因となります。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用しないで、電源を切り、お近くのauショップ／au Styleもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品が濡れているときは、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- 手や本製品が濡れているときや異物がついているときには、SIMカード／microSDメモリカードトレイの開閉は絶対にしないでください。
- 常温（5℃～35℃）の真水・水道水にのみ対応しています。常温の真水・水道水以外の液体をかけたり、浸けたりした場合は、そのまま使用せず、常温の真水・水道水で洗ってください。
- イヤホンマイク端子、外部接続端子は、濡れていたり、砂やほこりが付着した状態でご使用にならないでください。防水／防塵性能が損なわれたり、感電や回路のショートなどによる火災、やけど、故障の原因となります。

## SIMカード／microSDメモリカードトレイの閉じかた

- SIMカード／microSDメモリカードトレイを本体に水平に奥までしっかり差し込んでください（☞5-13ページ）。

## 本製品の防塵性能について

- 本製品の防塵性能はIP6X相当の保護度合いを保証するものであり、砂浜などの砂の上に直接置くなどの利用方法に対して保証するものではありません。
- 塵埃が本製品に付着したときには、直ちに水で洗い流すなどして完全に塵埃を除去してからご使用ください。

## 使用時のご注意

- 水道水以外の液体（海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、アルコール、ジュース、調味料など）に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- 万が一、塩水や海水、飲料、調味料、食品、泥や土などの異物が付着した場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、傷や故障の原因となります。
- 砂や泥がきれいに洗い流せていない状態で使用すると、本製品に傷が付いたり、破損するなど故障の原因となります。
- 湯船やプールなどにつけないでください。また、水中で使用しないでください（キー操作を含む）。
- 本製品は耐水圧設計ではありません。水道やシャワーなどで強い流水（6リットル／分を超える）を当てたり、水中に沈めたりしないでください。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。本製品は耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かい場所へ移動するときは本製品が常温になってから持ち込んでください。万一、結露が発生したときは、取れるまで常温で放置してください。
- お風呂場、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- 本製品は水に浮きません。
- 強い雨の中では使用しないでください。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地では凍結するなど、故障の原因となります。
- 受話口、送話口／マイク、スピーカーなどの穴に水が入ったときは、一時的に音量が小さくなることがあります。十分に水抜きと乾燥を行った上でご使用ください。
- 砂浜、砂場などの砂の上や、泥の上に直接置かないでください。受話口、送話口／マイク、スピーカー、イヤホンマイク端子などに砂が入り、音が小さくなったり、本体内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイに劣化、破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。
- 落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。また、受話口、送話口／マイク、スピーカー、サブマイクなどをとがったものでつつかないでください。本体が破損・変形するおそれがあり、防水／防塵性能が損なわ

れる原因となります。

## お風呂場でお使いいただく際のご注意

- 湯船や温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水に浸けたり、かけたりしないでください。故障の原因となります。
  万が一、水道水以外が付着したり、湯船に落としてしまった場合は、直ちに所定の方法で洗い流して、水抜きおよび自然乾燥を行ってください。
- お風呂場では、室温は40℃以下、湿度は99%以下、連続2時間以内の範囲でご使用ください。
  その後、必ず所定の方法で水抜きおよび自然乾燥を行ってください。
  なお、全ての機能の連続動作を保証するものではありません。
- 高温のお湯がかからないようにご注意ください。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。
  寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
  また、お風呂場で暖まった本製品に冷たい水をかけないでください。
  浸水や故障の原因となります。
- カメラのレンズやディスプレイの内側に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
- お風呂場で、イヤホンマイクや外部接続機器を接続して使用しないでください。
- お風呂場では、充電を行わないでください。

## 防水／防塵性能を維持するために

- ゴムパッキンについて
  SIMカード／microSDメモリカードトレイのゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するために重要な部品です。次のことにご注意ください。
  - はがしたり、傷付けたりしないでください。
  - SIMカード／microSDメモリカードトレイを閉じるときは、ゴムパッキンを挟まないように注意してください。また、SIMカード／microSDメモリカードトレイの隙間、イヤホンマイク端子部、外部接続端子部に、先の尖ったものを差し込まないでください。
    ゴムパッキンが傷付き、液体や粉塵が入る原因となることがあります。
  - 防水／防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回部品を交換することをおすすめします（有償）。部品の交換につきましては、お近くのauショップ／au Styleまでご連絡ください。

## 充電時のご注意

**指定の充電用機器（別売）やオプション品は、防水／防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。**

- 本製品に水滴や異物が付着していないか確認してください。異物が付着している場合は、すぐに洗い流してください。また、濡れている場合や水に濡れた後は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、外部接続端子にUSB Type-Cプラグを差し込んでください。
- 本製品または充電用機器に水滴や異物が付着している状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。
  本製品は防水／防塵性能を有しておりますが、指定の充電用機器（別売）およびオプション品は防水／防塵性能を有しておりません。濡れたり汚れたりしている状態でUSB Type-Cプラグを挿入すると、本製品やUSB Type-Cプラグに付着した水分や異物などにより、感電や回路のショート、腐食による異常発熱、焼損、火災、やけど、故障の原因となります。
- 濡れた手で指定の充電用機器（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）およびオプション品は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災、やけど、感電、故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電、故障などの原因となります。

### 本製品の洗いかた

**本製品の表面に汚れ、ほこり、砂、清涼飲料水などが付着したときは、汚れを軽く布で除去し、やや弱めの水流（6リットル／分以下）で常温（5℃～35℃）の水道水を使い、蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。**
**SIMカード／microSDメモリカードトレイが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗った後は、水抜きをしてから使用してください。**

- SIMカード／microSDメモリカードトレイがきちんと閉まっていることを確認してから、洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- イヤホンマイク端子部、外部接続端子部は、特にほこりや砂などの汚れが付着しやすい部位です。汚れを残さないようにしっかりと洗い流してください。また、水洗い後は、十分に乾燥したことを確認した上でご使用ください。砂や水滴が端子部に残ったままの状態でご使用になりますと、故障の原因となります。

●イヤホンマイク端子部、外部接続端子部を洗うときは、綿棒などの道具を使用したり、布を端子内部に押し込んだりしないでください。防水／防塵性能が損なわれるなど火災、やけど、故障の原因となります。
●乾燥のために電子レンジには絶対入れないでください。内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。また、本製品を発熱・発煙・発火させたり、回路部品を破壊させる原因となります。
●乾燥のために、ドライヤーの温風をあてたり、高温環境に放置したりしないでください。本製品の変形・変色・故障などの原因となります。

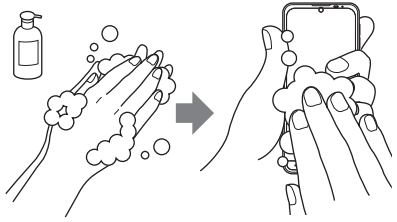
## ハンドソープでの本製品の洗いかた

●本製品は、国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープを使って洗うことができます※（シャープ株式会社調べ）。その他（アルカリ性のハンドソープ、食器用洗剤、固形石けん、粉末石けん等）の洗剤は使用しないでください。
※本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、すべての泡タイプのハンドソープで洗えることを保証するものではありません。
●本製品を洗う際は、完全に電源を切ってから行ってください。
●本製品を洗う際は、腕時計、指輪、付け爪などの装飾品は外してください。本製品に傷がつく恐れがあります。

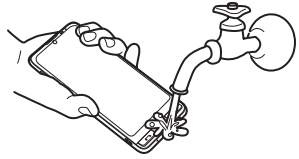
## ハンドソープでの洗いかたについて

本製品を洗う場合には「ハンドソープでの本製品の洗いかた」（☞5-53ページ）をご確認の上、次の手順で行ってください。
●市販のアクセサリー商品（端末カバー、ケース、ストラップなど）は取り外してください。なお、市販のアクセサリー商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。

**❶ 泡タイプのハンドソープを手にとる➡本製品を手のひらに乗せ、前面と背面を泡でこするように洗う**

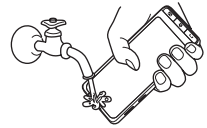


**❷ 前面、背面、各キーなど、本製品についた泡が完全になくなるまですすぐ**

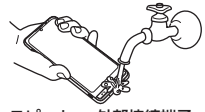


- やや弱めの水流（6L/分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置ですすいでください。

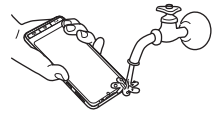
**❸ 受話口、スピーカー、外部接続端子、送話口／マイク、イヤホンマイク端子、サブマイクをすすぐ**



受話口



スピーカー、外部接続端子、送話口／マイク



イヤホンマイク端子、サブマイク

- 受話口、スピーカー、送話口／マイク、サブマイクに泡ハンドソープの成分が残っていると目詰まりが発生し、着信音や通話時の音質が低下する恐れがあります。
  また、外部接続端子、イヤホンマイク端子は充電不良など故障の原因となります。
  しっかり洗い流してください。

**❹ 水抜きする**

- 水抜きについては「**水抜きのしかた**」（☞5-55ページ）をご参照ください。
- 十分に乾燥させて、水滴が残っていないことを確認してください。

## 水抜きのしかた

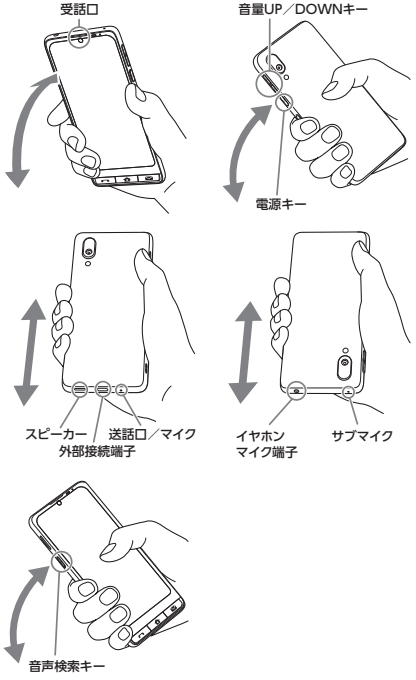
水に濡れた後は、必ず受話口、送話口／マイク、スピーカー、サブマイク、イヤホンマイク端子、外部接続端子、電源キー、音量UP／DOWNキー、電話キー、ホームキー、メールキー、音声検索キーなどの水抜きをしてください。

**❶ 本製品表面の水分を乾いた清潔な布などでよく拭き取る**



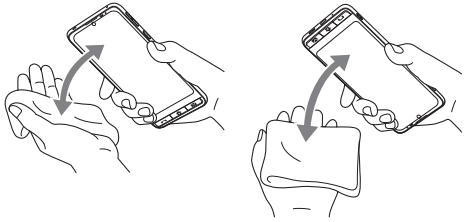
**❷ 本製品をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る**

周囲の安全を確認して、本製品を落とさないようにしっかり握って振ってください。



**❸ 各部の隙間に入った水分を、乾いた清潔な布などに本製品を軽く押し当てて拭き取る**

各部の穴に水がたまっていることがありますので、開口部に布を当て、軽くたたいて水を出し、水や異物が入っていないことを確認してください。



**❹ 乾いた布などを下に敷き、2〜3時間程度常温で放置し、乾燥させる**

水を拭き取った後に本製品内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
隙間に溜まった水を、綿棒などで直接拭き取らないでください。

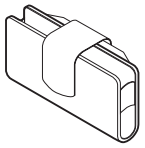
水抜き後のご注意

水滴が付着したままで使用しないでください。

- 通話不良となったり、衣服やかばんなどを濡らしてしまうことがあります。
- イヤホンマイク端子、外部接続端子などがショートし、火災、故障の原因となるおそれがあります。
- 寒冷地では凍結し、故障の原因となることがあります。

# 周辺機器

■ auキャリングケースGブラック（0106FCA）（別売）



■ TypeC共通ACアダプタ02（0602PQA）（別売）
■ MicroB-TypeC変換アダプタ（0601PHA）（別売）

●周辺機器は、auオンラインショップでご購入いただけます。商品によってはお取り扱いを終了している場合がございます。
https://onlineshop.au.com/

# 知的財産権について

## 商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。



- USB Type-C®はUSB Implementers Forumの登録商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、シャープ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。



- Wi-Fi®、Wi-Fi CERTIFIEDロゴはWi-Fi Alliance®の登録商標です。



- Wi-Fi CERTIFIED™はWi-Fi Alliance®の商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- Facebook、Facebookロゴ、Messenger、Messenger ロゴ、Instagram および Instagramロゴは、Meta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
- Google™、Google ロゴ、Android™、Android ロゴ、Google Play™、Google Play ロゴ、Gmail™、Gmail ロゴ、Google カレンダー™、GBOARD™、Google マップ™、Google マップ ロゴ、Google Chrome™、Google Chrome ロゴ、Google 音声検索™、YouTube™、YouTube ロゴ、YouTube Music ロゴ、Google ドライブ™、Google ドライブ ロゴ、Google™ 検索、Google 検索 ロゴ、Google Lens™、Google Lens ロゴ、Google フォト™、Google フォト ロゴ、Google アシスタント™、Google アシスタント ロゴ、Google TV ロゴ、Google Duo™、Google Duo ロゴ、Google Pay™、Google Pay ロゴ、Google One™、Google One ロゴ、Android Auto™および Files ロゴは、Google LLCの商標です。
- Apple Music®は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

- Amazon、Amazon.co.jp、Prime Videoおよび関連するすべてのロゴは、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- NETFLIXおよびNETFLIXロゴは、Netflix, Inc.の登録商標です。
- TELASAおよびTELASAロゴは、TELASA株式会社の商標または登録商標です。
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。
  iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2022 All Rights Reserved.
  iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2022 All Rights Reserved.
- ラジコ／radikoおよびradikoロゴは株式会社radikoの登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- FeliCaは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。
- 「AQUOS／アクオス」「AQUOS」ロゴ「My AQUOS」「からだメイト」「楽ともリンク」「トリプルくっきりトーク」「スロートーク」はシャープ株式会社の商標または登録商標です。
- 「BASIO」はKDDI株式会社の商標または登録商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

## オープンソースソフトウェアについて

- 本製品には、GNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。
  当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、
  ホーム画面で[アプリ一覧]➡ (詳細設定)➡[デバイス情報]➡[法的情報]➡[サードパーティ ライセンス]をご参照ください。
- GPL、LGPL、Mozilla Public License（MPL）に基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。詳細は下記サイトをご参照ください。
  **http://k-tai.sharp.co.jp/support/developers/oss/**

## License

【OpenSSL License】

Copyright © 1998-2009 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ''AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ''AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT

NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

## その他

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i)AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または（ii)AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。(http://www.mpegla.com)をご参照ください。

# 携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種SHG09の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。
本製品の比吸収率（SAR）については、auホームページ掲載の『取扱説明書 詳細版』をご覧ください。
https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/
さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、auホームページをご覧ください。
https://www.au.com/mobile/product/sar-list/

# General Notes

## Regulatory information

Hereby, SHARP CORPORATION declares that the radio equipment type SHG09 is in compliance with Directive 2014/53/EU.
The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:
https://jp.sharp/k-tai/

Manufacturer' s Address:
SHARP CORPORATION,
1 Takumi-cho, Sakai-ku, Sakai-shi,
Osaka 590-8522, Japan

## CE/FCC Notice

Before use, read CE/FCC notice in the below detailed operation manual to ensure proper operation.

- This manual describes detailed guidance and operations of functions.
  Download from the operator's website.
- The device is electronically labeled and the FCC ID can be displayed from Home Screen as follows: Apps list ➡ (Settings) ➡ About phone ➡ Regulatory labels.

# 索引


## 記号

＋メッセージ…… 2-18

## アルファベット

auメール …… 2-12
auメール初期設定 …… 1-15
Gmail…… 5-68
Googleアカウント設定 …… 1-11
NFC …… 1-3
PINコード …… 5-23
PINロック解除コード …… 5-23
QRコードを読み取り …… 2-26
radiko+FM …… 3-2
SIMカード…… 5-12
SIMカード／microSDメモリカードトレイ…… 1-3
SIMカードを取り付ける…… 5-13
SIMカードを取り外す…… 5-15

## あ

アイコン…… 1-27
アウトカメラ…… 1-3
明るさセンサー…… 1-2
アフターサービス…… 5-8
アプリ権限…… 1-19
アプリ履歴…… 1-30
アラーム…… 3-6
洗いかた…… 5-53
暗証番号…… 5-23
安全上のご注意…… 5-29

## い

位置検索サポート…… 5-11
イヤホンマイク端子…… 1-2
インカメラ…… 1-2
インターネット…… 2-22

## え

英字に変換する…… 1-36
遠隔サポート…… 5-10

## お

お知らせランプ…… 1-2
音声検索キー…… 1-3
音量UP／DOWNキー …… 1-3

## か

外部接続端子…… 1-2

各部の名前…… 1-2
カメラ…… 2-25
画面を点灯／消灯…… 1-3
からだメイト…… 3-7
漢字に変換する…… 1-35
簡単お支払い…… 4-4

**き**

キーのはたらき…… 1-2
機内モード…… 1-29
近接センサー…… 1-2

**け**

元気だよメール…… 3-9
検索(インターネット)…… 2-23

**こ**

故障とお考えになる前に…… 5-3

**さ**

材質一覧…… 5-40
サブマイク…… 1-2

**し**

自局電話番号…… 1-28
指紋センサー…… 1-3
指紋認証(指紋登録)…… 4-2
指紋認証(ロック解除)…… 1-22
写真を撮る…… 2-25
充電…… 1-4
周辺機器…… 5-57
受話口…… 1-2
初期設定…… 1-10

**す**

ステータスバー…… 1-26
ストラップ取り付け穴…… 1-3
スピーカー…… 1-2
スマホ使い方教室…… 1-43
スマホ用語集……xii
スライド…… 1-6

**せ**

接種証明…… 3-10

**そ**

送話口…… 1-2
ソフトウェアキーボード…… 1-32
ソフトウェア更新…… 5-2

**た**

耐衝撃性能…… 5-48
タップ…… 1-6

**ち**

地図 3-5

**つ**

通知パネル 1-26
使い方サポート 1-44
使い方動画 1-42

**て**

ディスプレイ 1-2
天気予報 3-4
電源キー 1-3
電源を入れる／切る 1-8
電池残量 1-27
電波状態 1-27
電話 2-2
電話帳 2-7

**と**

動画を撮る 2-26
トピックスクリーン 1-42
ドラッグ 1-6
取扱説明書について x

**は**

背面カバー 1-3
背面部 1-3

**ひ**

ビデオを撮る 2-26
ひらがなを入力する 1-34
ピンチ 1-7

**ふ**

不在着信 2-4
ブックマーク 2-24
フリック 1-7
フリック入力 1-33

**ほ**

防水／防塵性能 5-48
ホーム画面 1-23
歩数計 3-7

**ま**

マイク 1-2
マップ 3-5
マナーモード 1-29

**み**

水抜きのしかた 5-55

**め**

メールアドレス変更…… 1-16

**も**

文字入力…… 1-32
文字の種類を変える…… 1-32
文字を削除する…… 1-36
文字を修正する…… 1-36
文字を貼り付ける…… 1-39
モバイルライト…… 1-3

**ら**

ライト…… 1-3
楽ともリンク…… 1-40
ラジオ…… 3-2

**り**

履歴(発着信)…… 2-6

**ろ**

ロック画面…… 1-21
ロングタッチ…… 1-6

# Gmailを利用する

Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailとPCメールの確認・送受信などができます。

- UQ mobileをご契約のお客さまは、auメールの代わりに、Gmailを利用して、楽ともリンクとメールキー(✉)を使い、手軽にメール送受信することができます。

※『Gmailを利用する』は、UQ mobileのSIMカードを取り付けた状態の画面表示・操作方法などの説明となります。

## 楽ともリンクでメールを送信する

ホーム画面で、メール送信したい相手が登録されている 1 ～ 3 をタップ ▶▶ メール作成 ▶▶ 件名欄をタップ ▶▶ 件名を入力 ▶ 次へ ▶▶







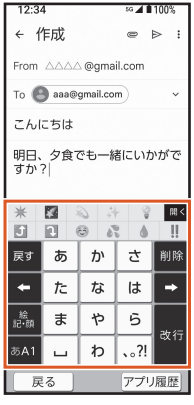





Gmailの利用には、Googleアカウントの設定が必要です。ホーム画面で[アプリ一覧]➡[詳細設定]➡[パスワードとアカウント]➡[アカウントを追加]➡[Google]と操作すると、設定することができます。

## 楽ともリンクでメールを送信する（続き）

本文を入力 ➡ ▷






## でメールを送信する

ホーム画面で → 作成 → 宛先を入力する → 件名欄をタップ→件名を入力→次へ












**カメラで撮影した写真を送信する**
本文入力後に 📎➡画面に従って操作

## でメールを送信する(続き)

本文を入力 ➡ ▷







**電話帳からメールを送信**
ホーム画面で[アプリ一覧]➡(電話帳)➡相手のよみがなの行をタップ➡相手をタップ➡[メール]➡件名、本文を入力して▷(送信)

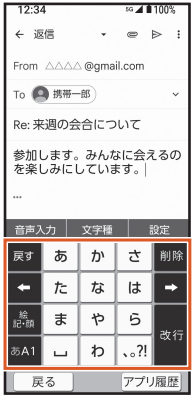
## メールを受信する→返信する

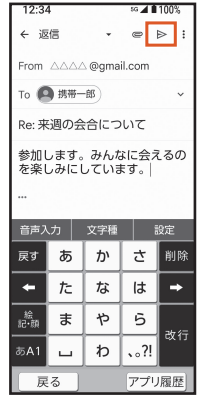



メールを受信すると

## メールを受信する→返信する（続き）

本文を入力 ●●▶ ▻




### 以前に送受信したメールを確認する

✉ ➡ 確認するメールをタップ



## UQ mobileサポート

### アプリ・Web サイト

**■My UQ mobile（アプリ）**

データ残量、ご請求額、各種サービスの加入状況を確認できます。
通信モードの切り替えもワンタッチです。

My UQ mobile ダウンロードはコチラ

**■UQ mobileサポート**（web）

困ったときに役に立つ各種サポート情報をご案内しています。

URL http://kddi-l.jp/jQX

### チャット

ご相談はいつでもどこでもチャットでかんたん！
AI が 24 時間素早く回答、アドバイザーが詳しくお応えします。

URL http://kddi-l.jp/j9z

### 電話

お客さまに最適なお問い合わせ先を
UQ mobile ホームページでご案内しています。

URL http://kddi-l.jp/aIt

## auサポート

### アプリ・Web サイト

**■My auアプリ**

**ご利用料金、ポイント、ご契約内容などの確認や、各種お手続きができます。**

My au ダウンロードはコチラ

**※povo をご利用のお客さまは、povo2.0 アプリ /povo1.0 アプリでのご確認になります。**

**■auサポート**（web）

**困ったときに役に立つ各種サポート情報をご案内しています。**

URL http://kddi-l.jp/Gf9

### メッセージ

**ご相談はいつでもどこでもチャットでかんたん！AI が 24 時間素早く回答、アドバイザーが詳しくお応えします。**

URL http://kddi-l.jp/Bz6

### 電話

**お問い合わせ内容ごとの直通番号をau ホームページでご案内しています。**

URL http://kddi-l.jp/NuR

## 故障紛失サポート / 故障紛失サポート with Cloud 会員向けサービス

| 故障紛失サポートセンター ( 年中無休 / 通話料無料 ) | au携帯電話 / UQ mobile / 一般電話から |
|---|---|
| 故障相談・交換用電話機お届けサービス受付 ( 受付 9:00～20:00 ) | フリーコール 0120-925-919 |

やめましょう、歩きスマホ。

有害サイトから子供を守る！

### キケン！水ぬれ充電

濡れた状態での充電は、異常な発熱・焼損などの原因となり大変危険です。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず ♲ マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

### あぶない！電池への衝撃

衝撃や過度な外圧を加えると、電池の破損・変形等により発煙・発火等の原因となり大変危険です。

2023年2月第2版　発売元：KDDI株式会社・沖縄セルラー電話株式会社　製造元：シャープ株式会社

TINSJB553AFZA　23B TR HK③

# BASIO active

ベイシオ アクティブ

## SHG09

User Guide 取扱説明書 詳細版

## ごあいさつ

このたびは、「BASIO active(ベイシオ アクティブ)」(以下、「SHG09」または「本製品」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本体付属の『かんたんマニュアル』または『取扱説明書 詳細版』(本書)をお読みいただき、正しくお使いください。

## 同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



本体

・かんたんマニュアル

以下のものは同梱されていません。
・SIMカード
・microSDメモリカード
・ACアダプタ
・イヤホン
・USB Type-C®ケーブル
・有線LANアダプタ
・Ethernetケーブル

・指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。

◎ 電池は本製品に内蔵されています。
◎ 本文中で使用している本製品のイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。

## 取扱説明書について

### ■『かんたんマニュアル』

初めてお使いになる前に必要な情報や注意事項を説明しています。

### ■『オンラインマニュアル』

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『オンラインマニュアル』は、本製品から以下の操作でご確認できます。

**ホーム画面→[アプリ一覧]→[サポート]→[取扱説明書]**

また、『オンラインマニュアル』はauホームページからもご確認できます。
**https://www.au.com/online-manual/shg09/**

### ■『取扱説明書 詳細版』(本書)

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『取扱説明書 詳細版』(本書)は、auホームページでご確認できます。
**https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/**



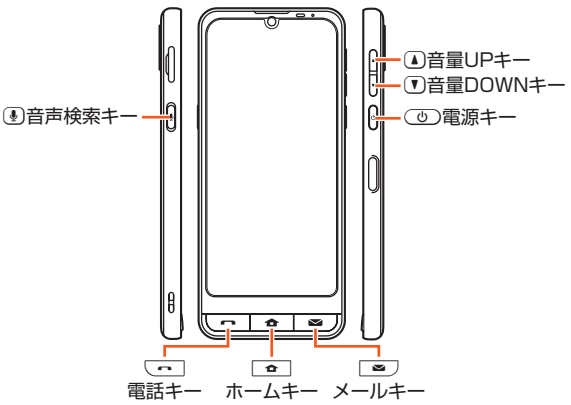

### ■ For Those Requiring an English Instruction Manual
### 英語版の取扱説明書が必要な方へ

You can download the English version of the "Basic Manual" from the au website (available from approximately one month after the product is released).
『Basic Manual』をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。
**Download URL: https://www.au.com/english/support/manual/**

## 本書の表記方法について

### ■ 掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化しています。




### ■ 項目／アイコン／キーなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

| 表記 | 意味 |
|---|---|
| ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[デバイス情報] | ホーム画面で「アプリ一覧」をタップ※してアプリ一覧画面に切り替え、次に「詳細設定」をタップします。続けて「デバイス情報」をタップします。 |
| (2秒以上長押し) | を2秒以上長押しします。 |

※タップとは、ディスプレイに表示されているキーやアイコンを指で軽くたたいて選択する動作です。

### ■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書は特に記載のある場合を除き、auのSIMカードを取り付けた状態の画面表示・操作方法などの説明内容となります。
本書では縦表示の操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のキーなどが異なる場合があります。
記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の表記では、画面の一部のアイコン類などは、省略されています。




実際の画面　　本書の表記例

◎ 本書では本体カラー「シルバー」の表示を例に説明しています。
◎ 本書では縦表示からの操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のキーなどが異なる場合があります。
◎ 本書ではお買い上げ時のホーム画面での操作を基準に記載しています。「ホーム切替」などでホームアプリを切り替えた場合は、操作が異なる場合があります。
◎ 本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。
◎ 本書では「microSD™メモリカード(市販品)」「microSDHC™メモリカード(市販品)」「microSDXC™メモリカード(市販品)」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。
◎ 本書は、Android™ 12の内容で記載しています。
最新版は『オンラインマニュアル』またはauホームページに掲載の『取扱説明書 詳細版』をご参照ください。
**https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/**
◎ 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、™、®マークを省略している場合があります。

# 目次


ごあいさつ ..... 1
同梱品一覧 ..... 1
取扱説明書について ..... 1
本書の表記方法について ..... 1
目次 ..... 2

注意事項 ..... 5

注意事項 ..... 6
本製品のご利用について ..... 6
安全上のご注意(必ずお守りください) ..... 6
材質一覧 ..... 9
取り扱い上のご注意 ..... 9
防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意 ..... 11
本製品の防水／防塵／耐衝撃性能 ..... 11
使用時のご注意 ..... 11
防水／防塵性能を維持するために ..... 12
充電時のご注意 ..... 12
本製品の洗いかた ..... 12
ハンドソープでの本製品の洗いかた ..... 12
ハンドソープでの洗いかたについて ..... 12
水抜きのしかた ..... 13
Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能をご使用の場合のお願い ..... 14
Bluetooth®についてのお願い ..... 14
無線LAN(Wi-Fi®)についてのお願い ..... 14
周波数帯について ..... 14
NFCリーダー／ライターについて ..... 14
電波障害自主規制について ..... 14
各種暗証番号／PINコードについて ..... 15
各種暗証番号について ..... 15
PINコードについて ..... 15
データ通信料についてのご注意 ..... 15
通話料についてのご注意 ..... 15
アプリケーションについて ..... 15
マナーも携帯する ..... 15

ご利用の準備 ..... 17

ご利用の準備 ..... 18
各部の名称と機能 ..... 18
SIMについて ..... 19
SIMカードについて ..... 19
SIMカードを取り付ける／取り外す ..... 19
SIMカードを取り付ける ..... 19
SIMカードを取り外す ..... 19
充電する ..... 20
充電について ..... 20
指定のACアダプタ(別売)を使って充電する ..... 20
パソコンを使って充電する ..... 20
電源を入れる／切る ..... 21
電源を入れる ..... 21
電源を切る ..... 21
画面をロックする／画面ロックを解除する ..... 21
画面をロックする ..... 21
画面ロックを解除する ..... 21
初期設定を行う ..... 22
Googleアカウントをセットアップする ..... 22
データを引き継ぐ ..... 22

基本操作 ..... 23

基本操作 ..... 24
タッチパネルの使いかた ..... 24
タッチキーの使いかた ..... 24
指紋認証機能を利用する ..... 24
指紋認証機能について ..... 24
指紋を登録する ..... 24
指紋を管理する ..... 24
指紋認証を行う ..... 25
顔認証機能を利用する ..... 25
顔認証機能について ..... 25
顔を登録する ..... 25
顔を管理する ..... 25
顔認証を行う ..... 25
ホーム画面の使いかた ..... 25
ホーム画面について ..... 25
トピックスクリーンを利用する ..... 25
ホーム画面を編集する ..... 25
機能のショートカットを利用する ..... 26
壁紙を設定する ..... 26
天気の地域の設定をする ..... 26
ホーム画面を設定する ..... 26
楽ともリンクに登録する ..... 26
アプリケーションを起動する ..... 26
音声検索キーを利用する ..... 26
本製品の状態を知る ..... 27
アイコンについて ..... 27
お知らせ／ステータスパネルを利用する ..... 27
お知らせランプについて ..... 27
マナーモードを設定する ..... 28
緊急ブザーを利用する ..... 28
アプリ使用履歴を利用する ..... 28
アプリの権限を設定する ..... 29
共通の操作を覚える ..... 29
縦横表示を切り替える ..... 29
利用できるメニューを表示する ..... 29
機能の有効／無効を切り替える ..... 29
文字入力 ..... 30
ソフトウェアキーボードを切り替える ..... 30
文字入力画面の見かた ..... 30
文字の入力方法 ..... 31
文字を入力する ..... 31
入力する文字種を切り替える ..... 31
絵文字／記号／顔文字を入力する ..... 31
音声で入力する ..... 31
文字を切り取り／コピーしてから貼り付ける ..... 31
文字入力について設定する ..... 31
S-Shoinの設定を行う ..... 31
ユーザー辞書に登録する ..... 31

電話・電話帳 ..... 33

電話 ..... 34
電話をかける ..... 34
電話番号を入力して電話をかける ..... 34
通話中画面の操作 ..... 34
履歴を利用して電話をかける ..... 35
au電話から海外へかける(au国際電話サービス) ..... 35
電話を受ける ..... 35
電話に出る ..... 35
着信に簡易留守録で応答する ..... 35
着信を拒否する ..... 35
着信を拒否してメッセージ(SMS)を送る ..... 35
通話に関する設定をする ..... 36
通話の設定をする ..... 36
簡易留守録を利用する ..... 36
簡易留守録／通話音声メモを再生する ..... 36
着信拒否の設定をする ..... 36
自分の電話番号を確認する ..... 36
電話帳 ..... 37
電話帳に登録する ..... 37
電話帳の一覧を利用する ..... 37
電話帳一覧画面を表示する ..... 37
電話帳一覧画面のメニューを利用する ..... 37
電話帳の登録内容を利用する ..... 37

メール ..... 39

メール ..... 40
メールについて ..... 40
auメール ..... 40
auメールのご利用にあたって ..... 40
auメールを利用する ..... 40
迷惑メールフィルターを設定する ..... 40
＋メッセージ(SMS) ..... 41
＋メッセージのご利用にあたって ..... 41
＋メッセージのモードについて ..... 41
＋メッセージのご利用方法を確認する ..... 41
連絡先を登録する ..... 41
QRコードによる連絡先登録をする ..... 41
新しい連絡先を登録する ..... 41
公式アカウントを登録する ..... 41
メッセージを送信する ..... 41
グループを作る・グループに送信する ..... 41
＋メッセージを設定する ..... 41
ブロックリストを設定する ..... 42
公式アカウントとのやりとりをブロックする ..... 42
Gmail ..... 42
Gmailについて ..... 42
Gmailを送信する ..... 42
Gmailを受信する ..... 42

インターネット ..... 43

インターネット ..... 44
インターネットに接続する ..... 44
データ通信を利用する ..... 44
Google Chrome™ ..... 44
Google Chromeを利用する ..... 44
Webページを表示する ..... 44
URL表示欄を利用する ..... 44

Chrome画面のメニューを利用する……44
ブックマーク／履歴を利用する……44

アプリケーション……45

アプリケーション一覧……46
本製品に搭載のアプリケーションについて……46
カメラ……47
カメラをご利用になる前に……47
静止画／動画を撮影する……48
静止画を撮影する……48
動画を撮影する……48
撮影画面の見かた……48
撮影モードを切り替える……49
カメラを設定する……49
アルバム……49
アルバムを利用する……49
データを表示／再生する……49
radiko+FM……50
radiko+FMを利用する……50
NFC……50
NFCとは……50
リーダー／ライターとデータをやりとりする……50
NFC機能を設定する……50
画面ロック連動機能を設定する……50
NFC対応の決済サービスを利用する……50
My au……50
My auを利用する……50
My UQ mobile……50
My UQ mobileを設定する……50
あんしんフィルター for au……51
あんしんフィルター for auを利用する……51
管理者情報を登録する……51
管理者ページを利用する……51
Android アプリ……51
Google Playを利用する……51
アプリケーションを検索し、インストールする……51
アプリケーションを管理する……51
提供元不明のアプリケーションをダウンロードする……51
モバイルライト……52
モバイルライトを利用する……52
スクリーンショット……52
スクリーンショットを撮影する……52
Google 検索……52
Google 検索を利用する……52
メモ帳……52
メモ帳を利用する……52
メモを確認／編集する……52
メモを選択して削除する……52
カレンダー……52
カレンダーを表示する……52
予定を新規登録する……52
カレンダー画面のメニューを利用する……53
アラーム……53
アラームを利用する……53
アラームで指定した時刻をお知らせする……53
からだメイト……53
からだメイトを利用する……53
電卓……54
電卓で計算する……54

ファイル管理……55

ファイル管理……56
本製品の保存領域について……56
microSDメモリカードを利用する……56
microSDメモリカードについて……56
microSDメモリカードを取り付ける……56
microSDメモリカードを取り外す……56
パソコンなどと接続する……56
USBホスト機能を利用する……57
ストレージに関する設定をする……57
ストレージを確認する……57
microSDメモリカード／USBメモリをフォーマットする……57
microSDメモリカードを暗号化する……57
Filesを利用する……57
データを表示する……57
本体内のファイルをmicroSDメモリカードにコピーする……57

データ通信……59

無線LAN(Wi-Fi®)機能……60
無線LAN(Wi-Fi®)機能について……60
無線LAN(Wi-Fi®)機能を利用する……60
無線LAN(Wi-Fi®)機能をONにする……60
Wi-Fi®ネットワークに接続する……60
アクセスポイントとの接続の設定を削除する……60
アクセスポイントとの自動接続を設定する……60
Wi-Fi®設定画面のメニューを利用する……60
Wi-Fi Direct®を利用する……60
Bluetooth®機能……61
Bluetooth®機能の利用について……61
Bluetooth®を利用する……61
Bluetooth®を起動する……61
Bluetooth®機器と接続する……61
Bluetooth®でデータを送受信する……61
Bluetooth®でデータを受信する……61
Bluetooth®でデータを送信する……61
テザリング機能……62
テザリングについて……62
Wi-Fi®テザリング機能を利用する……62
USB テザリング機能を利用する……62
Bluetooth® テザリング機能を利用する……62
イーサネット テザリング機能を利用する……62

端末設定……63

端末設定……64
設定メニューを表示する……64
元気だよメールを利用する……64
詳細設定メニューを表示する……64
ネットワークとインターネットに関する設定をする……65
ネットワークとインターネットの設定をする……65
機内モードを設定する……65
接続済みのデバイスに関する設定をする……65
接続済みのデバイスの設定をする……65
接続の設定をする……65
印刷の設定をする……66
アプリの設定をする……66
通知の設定をする……66
バッテリーに関する設定をする……66
バッテリーの設定をする……66
長エネスイッチを利用する……66
音の設定をする……67
ディスプレイの設定をする……67
便利機能に関する設定をする……67
便利機能の設定をする……67
簡単お支払いの設定をする……67
ユーザー補助の設定をする……68
セキュリティの設定をする……68
位置情報の設定をする……69
緊急情報と緊急通報の設定をする……69
パスワードとアカウントに関する設定をする……69
アカウントを追加する……69
Digital Wellbeing と保護者による使用制限の設定をする……69
システムに関する設定をする……69
システムの設定をする……69
使用する言語や文字入力の設定をする……70
Gboardの設定をする……70
日付と時刻の設定をする……70
本製品を初期化する……70
デバイス情報の設定をする……70

auネットワークサービス……71

auネットワークサービス……72
auのネットワークサービスについて……72
着信お知らせサービスを利用する(標準サービス)……72
着信お知らせサービスについて……72
着信転送サービスを利用する(標準サービス)……72
着信転送サービスについて……72
応答できない電話を転送する(無応答・話中転送)……72
かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)……72
着信転送サービスを停止する……72
発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)……72
発信番号表示サービスについて……72
電話番号を通知する……72
番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)……73
番号通知リクエストサービスについて……73
番号通知リクエストサービスを開始する……73
番号通知リクエストサービスを停止する……73
お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)……73
お留守番サービスEXについて……73
お留守番サービス総合案内(141)を利用する……73
応答できない電話を転送する(無応答・話中転送)……73
かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)……73
お留守番サービスを停止する……73
電話をかけてきた方が伝言を録音する……73
ボイスメールを録音する……73
伝言お知らせについて……73
伝言・ボイスメールを聞く……74
応答メッセージの録音／確認／変更をする……74
伝言の蓄積を停止する(不在通知)……74
伝言の蓄積停止を解除する……74

お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)....74
英語ガイダンスへ切り替える....74
日本語ガイダンスへ切り替える....74
**三者通話サービスを利用する(オプションサービス)....74**
**割込通話サービスを利用する(オプションサービス)....75**
割込通話サービスについて....75
割込通話サービスを開始する....75
割込通話サービスを停止する....75
割込通話を受ける....75
**迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス)....75**
迷惑電話撃退サービスについて....75
撃退する電話番号を登録する....75
登録した電話番号を全件削除する....75
**通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)....75**

**海外利用....77**

**海外利用....78**
**au世界サービスについて....78**
**海外利用に関する設定を行う....78**
データ通信を設定する....78
海外でVoLTEを利用する....78
**渡航先で電話をかける....78**
**渡航先で電話を受ける....78**
**お問い合わせ方法....79**
海外からのお問い合わせ....79
**海外でのご利用上のご注意....79**

**付録・索引....81**

**付録....82**
**ソフトウェアを更新する....82**
**故障とお考えになる前に....82**
**アフターサービスについて....83**
**遠隔操作サポートを利用する....84**
**位置検索サポートを利用する....84**
位置検索をご利用いただくにあたって....84
**SIMロック解除について....84**
**周辺機器....84**
**主な仕様....84**
**携帯電話機の比吸収率(SAR)について....85**
Regulatory information....85
FCC Notice....86
**輸出管理規制....86**
**知的財産権について....87**
**索引....88**

# 注意事項

**注意事項** ..... **6**
本製品のご利用について ..... 6
安全上のご注意(必ずお守りください) ..... 6
材質一覧 ..... 9
取り扱い上のご注意 ..... 9
防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意 ..... 11
Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能をご使用の場合のお願い ..... 14
NFCリーダー／ライターについて ..... 14
電波障害自主規制について ..... 14
各種暗証番号／PINコードについて ..... 15
データ通信料についてのご注意 ..... 15
通話料についてのご注意 ..... 15
アプリケーションについて ..... 15
マナーも携帯する ..... 15

# 注意事項

## 本製品のご利用について

本製品をご利用になる前に、『安全上のご注意』をお読みの上、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、本書の「故障とお考えになる前に」で症状をご確認ください。
または、次のauホームページから「トラブル診断」をご確認ください。
https://www.au.com/trouble-check/

- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。（ただし、5G／4G LTE／WiMAX 2+／UMTS／GSM方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております。）
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE（LTEネットワーク）のみ利用できます。
- 本製品はau世界サービスに対応しておりますが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客さまが利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 『取扱説明書 詳細版』（本書）、『かんたんマニュアル』の記載内容を守らないことにより生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の計測センサーやGPSにより得られる測位などの情報は、あくまで目安となり、高度な信頼性を必要とする目的でのご利用はできません。測位の誤差による損害および逸失利益に関して、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ（有料・無料を問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されている写真／動画データや音楽データは、パソコンやクラウドサービスなどに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品（オプション品含む）の回収にご協力ください。auショップ／au Styleなどで本製品の回収を行っております。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社

◎ 取扱説明書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
◎ 取扱説明書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
◎ OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
◎ 取扱説明書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

## 安全上のご注意（必ずお守りください）

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

■ ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。 |
| ⚠警告 | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容です。 |
| ⚠注意 | この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※2を負う可能性が想定される場合および物的損害※3の発生が想定される」内容です。 |

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

### ■ 禁止・強制の絵表示の説明

| | | | |
|---|---|---|---|
| 禁止 | 禁止（してはいけないこと）を示す記号です。 | 濡れ手禁止 | 濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。 |
| 分解禁止 | 分解してはいけないことを示す記号です。 | 指示 | 指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。 |
| 水濡れ禁止 | 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。 | 電源プラグを抜く | 電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。 |

### ■ 本体、内蔵電池、充電用機器、SIMカード、周辺機器共通

#### ⚠危険

禁止 **高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.11「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」

禁止 **水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。また、お風呂場や加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.11「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」

禁止 **本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。**
内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
**※ご注意いただきたい例**
- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- 電車やバスなどの座席シートに挟み込む

分解禁止 **分解、改造をしないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **本製品の内蔵電池を取り外そうとしないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止 **本製品の外装ケース（背面部）は取り外せません。取り外そうとしないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

水濡れ禁止

**水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.11「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」

水濡れ禁止

**充電端子や外部接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.11「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」

指示

**オプション品は、auが指定したものを使用してください。**
指定以外のものや、製造・販売元・仕様が不明確なものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

## ⚠警告

禁止

**落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

**充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

**使用中や充電中に、布団などでおおったり、包んだりしないでください。**
火災、やけどなどの原因となります。

水濡れ禁止

**お手入れの際は、消毒液や水分が隙間、外部接続端子、イヤホンマイク端子、受話口、送話口／マイク、サブマイク、スピーカー部に入らないようにしてください。**
本製品の破損により、けが、感電などの原因となります。

指示

**所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。**
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示

**可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。**
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

指示

**ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。**
ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。
また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

指示

**使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。**
- 指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜く。
- 本製品の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

## ⚠注意

禁止

**破損したまま使用しないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止

**ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。**
落下して、けがなどの原因となります。

禁止

**湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.11「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」

禁止

**子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。**
誤飲、けが、感電などの原因となります。

禁止

**乳幼児やペットが届く場所に置かないでください。**
**SIMカード／microSDメモリカードトレイなどの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。**
誤飲、けが、感電などの原因となります。

指示

**本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようご注意ください。**
アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本製品や指定の充電用機器(別売)の温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客さまの体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となりますので、衣類のポケットに入れたり、就寝時などはご注意ください。

## ■本体について

## ⚠危険

禁止

**火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止

**鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)でたたいたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示

**本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。**
本製品内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

## ⚠警告

禁止

**モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。**
視力障がいなどの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

禁止

**自動車などの運転者に向けてモバイルライトを点灯、発光しないでください。**
運転の妨げとなり、事故などの原因となります。

禁止

**点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。**
けいれんや意識喪失などの原因となります。

禁止

**本製品内のSIMカード／microSDメモリカードトレイの挿入口に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。**
**また、SIMカードやmicroSDメモリカードの挿入場所や向きを間違えないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止

**近接センサーをのぞきこまないでください。**
一時的に視力に影響を与え、事故につながる可能性があります。




禁止

**カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。**
レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止

**ブザーを鳴らす場合は、耳元で鳴らさないでください。**
難聴など耳への障害の原因となります。

指示

**航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。**
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

指示

**病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。**
使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

指示

**ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。**
**また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。**
ハンズフリーに設定して通話すると、本製品から大きな音が出ます。
待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。
大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障がいの原因となります。
また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。

指示

**心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。**
突然の着信バイブレータ(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。


指示

**医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。**
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。


指示

**高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。**
電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
**※ご注意いただきたい電子機器の例**
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。


指示

**ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れた部分や露出した本製品の内部にご注意ください。**
破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。


指示

**内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。**
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。


指示

**ペットなどが本製品に噛みつかないようご注意ください。**
内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

## ⚠注意


禁止

**ストラップなどを持って本製品を振り回さないでください。**
けがなどの事故の原因となります。


禁止

**モーションセンサーや地磁気センサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。**
けがなどの事故の原因となります。


禁止

**ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。**
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。


禁止

**一般のゴミと一緒に捨てないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、auショップ／au Styleなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。


禁止

**内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。**
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。


指示

**自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。**
車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。


指示

**本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。**
お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質については、「材質一覧」(▶P.9)をご参照ください。


指示

**本製品の受話口部、カメラ部、送話口／マイク部周辺、スピーカー部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。**
付着物により、けがなどの原因となります。


指示

**ディスプレイを見る際は、十分に明るい場所で、ある程度の距離をとってください。**
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

## ■充電用機器について

## ⚠警告


禁止

**指定の充電用機器(別売)のコードが傷んだら使用しないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。


禁止

**雷が鳴り出したら、指定の充電用機器(別売)には触れないでください。**
感電などの原因となります。


禁止

**コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。


禁止

**指定の充電用機器(別売)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。


禁止

**コンセントに指定の充電用機器(別売)を抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。


禁止

**指定の充電用機器(別売)に変圧器(海外旅行用のトラベルコンバーターなど)を使用しないでください。**
発火、発熱、感電などの原因となります。


禁止

**本製品に指定の充電用機器(別売)を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


濡れ手禁止

**濡れた手で指定の充電用機器(別売)のコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。**
火災、やけど、感電などの原因となります。


指示

**指定の電源、電圧で使用してください。**
**また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な指定の充電用機器(別売)で充電してください。**
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
ACアダプタ:AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
海外で使用可能なACアダプタ:AC100V～240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)


指示

**指定の充電用機器(別売)の電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。**
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。


指示

**指定の充電用機器(別売)をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。**
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。


指示

**指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜く場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタ本体を持って抜いてください。**
コードを引っ張るとコードが傷付き、火災、やけど、感電などの原因となります。


指示

**本製品に指定の充電用機器(別売)を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。**
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


指示

**充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。**
充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。


電源プラグを抜く

**使用しない場合は、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いてください。**
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。


電源プラグを抜く

**水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いてください。**
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。


電源プラグを抜く

**お手入れの際は、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。**
抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

## ⚠注意

禁止　**コンセントにつないだ状態で指定の充電用機器(別売)に継続して触れないでください。**
やけどなどの原因となります。

### ■SIMカードについて

## ⚠注意

指示　**SIMカードを取り扱う際は指などの身体の一部を傷付けないよう、切断面にご注意ください。**
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

### ■医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

## ⚠警告

指示　**植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。**
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示　**自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。**
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示　**身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。**
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示　**医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。**
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

## 材質一覧

### ■本体(SHG09)

| 使用箇所 | 使用材質 | 表面処理 |
|---|---|---|
| ディスプレイ面 | 強化ガラス | AFコート |
| 背面 | PC樹脂 | 塗装、印刷、ハードコート |
| 外装 | PBT樹脂(ガラス入り) | 塗装、ハードコート |
| 音声検索キー、音量キー(UP/DOWN)、電源キー | アルミニウム | アルマイト処理 |
| 電話キー、ホームキー、メールキー | アクリル樹脂 | - |
| 電話キー、ホームキー、メールキー周囲 | アクリル樹脂+PC樹脂 | ハードコート |
| 受話口メッシュ、モバイルライト、カメラ飾り | PC樹脂 | - |
| カメラパネル | 強化ガラス | AFコート、ARコート |
| イヤホンマイク端子の周囲(内側側面)、外部接続端子の周囲(内側側面) | PBT樹脂(ガラス入り) | 塗装、ハードコート |
| SIMカード/microSDメモリカードトレイ(外装部) | PC樹脂(ガラス入り) | 塗装、ハードコート |
| SIMカード/microSDメモリカードトレイ | POM樹脂 | - |
| SIMカード/microSDメモリカードトレイのパッキン | シリコンゴム | - |
| 指紋センサー | エポキシ樹脂 | ハードコート |
| スピーカーメッシュ | ポリエステル樹脂 | - |

## 取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

### ■本体、内蔵電池、充電用機器、SIMカード、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損・故障の原因となります。
  また、外部機器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損・故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水/防塵性能(IPX5、IPX8、IP6X相当)を発揮するために、SIMカード/microSDメモリカードトレイをしっかりと閉じた状態で、ご使用ください。
  ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に液体や粉塵などの異物を入れたり、充電用機器、オプション品に液体や粉塵などの異物を付着させたりしないでください。雨の中や水滴がついたままでSIMカード/microSDメモリカードトレイの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
  調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  (周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
  ・本製品本体
  ・SIMカード(本製品本体装着状態)
  お風呂場でのご使用については、「お風呂場でお使いいただく際の注意事項」(▶P.11)をご参照ください。
- 下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  (周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
  ・充電用機器
  ・周辺機器
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷が付く場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。
- 本製品はアルコール除菌シートを使用することができます。
  耐薬品機能のチェックのため、一般的なアルコール除菌シートに使用される薬品(エタノール 70%)を布に含ませ、拭き取り試験を実施しています。
  アルコール除菌シートでの拭き取りを想定した試験において、著しい変色・退色・剥がれのないことを確認しています。
  ただし、すべての変色、退色、塗装の剥がれや変形しないことを保証するものではありません。
- アルコール除菌シートのご利用については、以下ご注意ください。
  ・誤動作防止のため、拭く前に、あらかじめ画面を消灯してください。
  ・アルコール除菌シートを液だれがしなくなるまで絞り、隙間や開口部などに湿気や液体が入らないようにご注意ください。
  ・本製品の表面を優しく拭いてください。
  ・ご使用されるアルコール除菌シートの各注意事項をご確認のうえ、ご使用ください。
  ・塗装面に傷や打痕がある場合は、劣化が加速することがありますので、ご注意ください。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客さまによる分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 外部接続端子やイヤホンマイク端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入ったりしないようにしてください。故障の原因となります。
- 充電中に濡れた場合には直ちに指定の充電用機器(別売)の電源プラグを抜いてください。
- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- かばんの中や布団などでおおわれた状態での使用や充電は故障の原因となります。
- 充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やバイブレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
- 本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。
- 使用中、本製品が温かくなった場合、画面の明るさや一部機能を制限する場合があります。

## ■本体について

- 本製品の電池は内蔵されており、お客さま自身では交換できません。電池の交換については、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- キーやディスプレイの表面に鋭利なもの、硬いものなどを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。
  本製品に固有の認定および準拠マークに関する詳細（認証・認定番号含む）は、本製品で以下の操作を行うことで、ご確認いただくことができます。
  **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[デバイス情報]→[規制ラベル]**
  本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク 技」が本製品内で確認できるようになっております。認証情報については、本製品内の電子認証内容でご確認いただきますよう、お願いいたします。
  本製品の内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
  強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 明るさセンサーを指でふさいだり、明るさセンサーの上にシールなどを貼ったりすると、周囲の明暗に明るさセンサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し発信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。
- 受話口、送話口／マイク、スピーカー、サブマイクをシールや指などでふさぐと性能を維持できなくなりますので、ご注意ください。
- 髪の毛の上から受話口を当てて通話すると、近接センサーが誤動作することがあります。ディスプレイが点灯されたままとなり、誤ってディスプレイに触れると、通話が切れる場合がありますのでご注意ください。
- ディスプレイが破損した場合には、直ちにご使用を中止して、auショップ／au Styleもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。そのまま使用するとけがの原因となることがあります。
- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼ると、誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。また、本製品が損傷するおそれがあります。
- 本製品に磁気を帯びたものを近づけるとスピーカー部から音が鳴ることがありますが、故障ではありません。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイを強く引っ張ったり、無理な力を加えたりすると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 直射日光下などの明るい場所ではディスプレイが見えにくい場合がありますが故障ではありません。
- 通常はSIMカード／microSDメモリカードトレイを閉じた状態で使用してください。カードトレイを閉じずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- 本製品内のSIMカード／microSDメモリカードトレイの挿入口に液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口／マイク、スピーカー、イヤホンマイク端子などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。

## ■タッチパネルについて

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
  以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - 保護フィルムやシールなどを貼っての操作
  - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - 濡れた指または汗で湿った指での操作
  - 水中での操作
- ディスプレイにシールやシート類（保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない場合があります。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

## ■内蔵電池について

Li-ion00

（本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。）
内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

- 夏期、閉めきった（自動車）車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップ／au Styleなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。
- 内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の状態で保管しないでください。
  - フル充電状態（充電完了後すぐの状態）
  - 電池残量なしの状態（本製品の電源が入らない程度消費している状態）
  - 高温多湿の状態
- 内蔵電池はご使用条件により、寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

## ■充電用機器について

- 指定の充電用機器（別売）の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。充電用機器のケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

## ■SIMカードについて

- SIMカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になる携帯電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、SIMカードを挿入して故障した場合は、お客さまの責任となりますのでご注意ください。
- SIMカードにシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたSIMカードを挿入しないでください。故障の原因となります。
- SIMカードに損傷を与えるようなこと（高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど）はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

## ■カメラ機能について

- カメラのレンズが破損した場合には、直ちにご使用を中止して、auショップ／au Styleもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。そのまま使用するとけがの原因となることがあります。
- 大切な撮影などをするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

## ■著作権・肖像権について

- お客さまが本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
  なお、実演や興行、展示物などでは、私的使用目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した静止画などをインターネット・ホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

## ■本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

## 防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意

正しくお使いいただくために、「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」の内容をよくお読みの上、正しくご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、液体や粉塵が入る原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となります。
すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」に記載されている内容を守らずにご使用になった場合など、お客さまの取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

## 本製品の防水／防塵／耐衝撃性能

本製品はSIMカード／microSDメモリカードトレイをしっかりと閉じた状態で保護等級（JIS C 0920）IPX5相当※1、IPX8相当※2の防水性能およびIP6X相当※3の防塵性能を有しております（当社試験方法による）。また、MIL規格に準拠する試験※4をクリアした耐衝撃構造を採用しています。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5リットル／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。
※2 IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところに本製品を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。
※3 IP6Xとは、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。
※4 MIL規格準拠
米国国防総省が制定したMIL-STD-810Hに準拠した独自の試験を実施しています。

| 試験項目 | 試験内容 |
|---|---|
| 耐衝撃（落下） | 高さ1.22mから鋼板に製品を26方向で落下させる試験 |

- 本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての状況での全機能の動作を保証するものではありません。また、すべての衝撃に対して、無破損、無故障を保証するものではありません。

### ■本製品が有する防水／防塵性能でできること

- プールサイドで使用できます。ただし、プールの水などの水道水以外の水をかけたり、プールの水に浸けたりしないでください。
- 弱めの水流（6リットル／分以下）で常温（5℃～35℃）の水道水を使って本製品を洗うことができます。

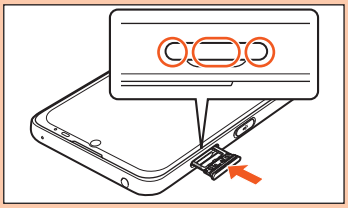
### ■本製品のお取り扱いについて

- SIMカード／microSDメモリカードトレイをしっかりと閉じてください。完全に閉まっていることで防水／防塵性能が発揮されます。接触面に微細なゴミ（髪の毛、砂粒、微細な繊維など）が挟まると、液体や粉塵が入る原因となります。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用しないで、電源を切り、お近くのauショップ／au Styleもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品が濡れているときは、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- 手や本製品が濡れているときや異物がついているときには、SIMカード／microSDメモリカードトレイの開閉は絶対にしないでください。
- 常温（5℃～35℃）の真水・水道水にのみ対応しています。常温の真水・水道水以外の液体をかけたり、浸けたりした場合は、そのまま使用せず、常温の真水・水道水で洗ってください。
- イヤホンマイク端子、外部接続端子は、濡れていたり、砂やほこりが付着した状態でご使用にならないでください。防水／防塵性能が損なわれたり、感電や回路のショートなどによる火災、やけど、故障の原因となります。

### ■SIMカード／microSDメモリカードトレイの閉じかた

SIMカード／microSDメモリカードトレイを本体に水平に奥までしっかり差し込んでください。

- ○部分をしっかりと押し、本体とカードトレイに隙間がないことを確認してください。



### ■本製品の防塵性能について

- 本製品の防塵性能はIP6X相当の保護度合いを保証するものであり、砂浜などの砂の上に直接置くなどの利用方法に対して保証するものではありません。
- 塵埃が本製品に付着したときには、直ちに水で洗い流すなどして完全に塵埃を除去してからご使用ください。

## 使用時のご注意

- 水道水以外の液体（海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、アルコール、ジュース、調味料など）に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- 万が一、塩水や海水、飲料、調味料、食品、泥や土などの異物が付着した場合には、すぐに洗い流してください。
  乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、傷や故障の原因となります。
- 砂や泥がきれいに洗い流せていない状態で使用すると、本製品に傷が付いたり、破損するなど故障の原因となります。
- 湯船やプールなどにつけないでください。また、水中で使用しないでください。（キー操作を含む。）
- 本製品は耐水圧設計ではありません。水道やシャワーなどで強い流水（6リットル／分を超える）を当てたり、水中に沈めたりしないでください。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。本製品は耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かい場所へ移動するときは本製品が常温になってから持ち込んでください。
  万一、結露が発生したときは、取れるまで常温で放置してください。
- お風呂場、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- 本製品は水に浮きません。
- 強い雨の中では使用しないでください。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地では凍結するなど、故障の原因となります。
- 受話口、送話口／マイク、スピーカーなどの穴に水が入ったときは、一時的に音量が小さくなることがあります。十分に水抜きと乾燥を行った上でご使用ください。
- 砂浜、砂場などの砂の上や、泥の上に直接置かないでください。受話口、送話口／マイク、スピーカー、イヤホンマイク端子などに砂が入り、音が小さくなったり、本体内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイに劣化、破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。
- 落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。また、受話口、送話口／マイク、スピーカー、サブマイクなどをとがったものでつつかないでください。本体が破損・変形するおそれがあり、防水／防塵性能が損なわれる原因となります。

### ■お風呂場でお使いいただく際の注意事項

- 湯船や温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水に浸けたり、かけたりしないでください。故障の原因となります。
  万が一、水道水以外が付着したり、湯船に落としてしまった場合は、直ちに所定の方法で洗い流して、水抜きおよび自然乾燥を行ってください。
- お風呂場では、室温は40℃以下、湿度は99%以下、連続2時間以内の範囲でご使用ください。
  その後、必ず所定の方法で水抜きおよび自然乾燥を行ってください。
  なお、全ての機能の連続動作を保証するものではありません。
- 高温のお湯がかからないようにご注意ください。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。
  寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
  また、お風呂場で暖まった本製品に冷たい水をかけないでください。
  浸水や故障の原因となります。
- カメラのレンズやディスプレイの内側に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
- お風呂場で、イヤホンマイクや外部機器を接続して使用しないでください。
- お風呂場では、充電を行わないでください。

## 防水／防塵性能を維持するために

■ゴムパッキンについて

SIMカード／microSDメモリカードトレイのゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するために重要な部品です。次のことにご注意ください。

- はがしたり、傷付けたりしないでください。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイを閉じるときは、ゴムパッキンを挟まないように注意してください。また、SIMカード／microSDメモリカードトレイの隙間、イヤホンマイク端子部、外部接続端子部に、先の尖ったものを差し込まないでください。
  ゴムパッキンが傷付き、液体や粉塵が入る原因となることがあります。
- 防水／防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回部品を交換することをおすすめします（有償）。部品の交換につきましては、お近くのauショップ／au Styleまでご連絡ください。

## 充電時のご注意

指定の充電用機器（別売）やオプション品は、防水／防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。

- 本製品に水滴や異物が付着していないか確認してください。異物が付着している場合は、すぐに洗い流してください。また、濡れている場合や水に濡れた後は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、外部接続端子にUSB Type-Cプラグを差し込んでください。
- 本製品または充電用機器に水滴や異物が付着している状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。
  本製品は防水／防塵性能を有しておりますが、指定の充電用機器（別売）およびオプション品は防水／防塵性能を有しておりません。濡れたり汚れたりしている状態でUSB Type-Cプラグを挿入すると、本製品やUSB Type-Cプラグに付着した水分や異物などにより、感電や回路のショート、腐食による異常発熱、焼損、火災、やけど、故障の原因となります。
- 濡れた手で指定の充電用機器（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）およびオプション品は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災、やけど、感電、故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電、故障などの原因となります。

## 本製品の洗いかた

本製品の表面に汚れ、ほこり、砂、清涼飲料水などが付着したときは、汚れを軽く布で除去し、やや弱めの水流（6Lリットル／分以下）で常温（5℃～35℃）の水道水を使い、蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。
SIMカード／microSDメモリカードトレイが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗った後は、水抜きをしてから使用してください。

- SIMカード／microSDメモリカードトレイがきちんと閉まっていることを確認してから、洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- イヤホンマイク端子部、外部接続端子部は、特にほこりや砂などの汚れが付着しやすい部位です。汚れを残さないようにしっかりと洗い流してください。また、水洗い後は、十分に乾燥したことを確認した上でご使用ください。砂や水滴が端子部に残ったままの状態でご使用になりますと、故障の原因となります。
- イヤホンマイク端子部、外部接続端子部を洗うときは、綿棒などの道具を使用したり、布を端子内部に押し込んだりしないでください。防水／防塵性能が損なわれるなど火災、やけど、故障の原因となります。
- 乾燥のために電子レンジには絶対入れないでください。内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。また、本製品を発熱・発煙・発火させたり、回路部品を破壊させる原因となります。
- 乾燥のために、ドライヤーの温風をあてたり、高温環境に放置したりしないでください。本製品の変形・変色・故障などの原因となります。

## ハンドソープでの本製品の洗いかた

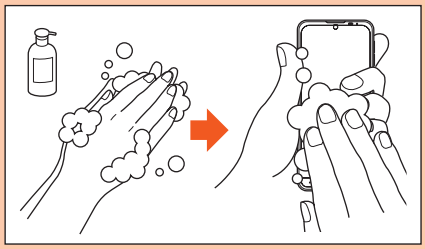
- 本製品は、国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープを使って洗うことができます※（シャープ株式会社調べ）。その他（アルカリ性のハンドソープ、食器用洗剤、固形石けん、粉末石けん等）の洗剤は使用しないでください。
  ※本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、すべての泡タイプのハンドソープで洗えることを保証するものではありません。
- 本製品を洗う際は、完全に電源を切ってから行ってください。
- 本製品を洗う際は、腕時計、指輪、付け爪などの装飾品は外してください。本製品に傷がつく恐れがあります。

## ハンドソープでの洗いかたについて

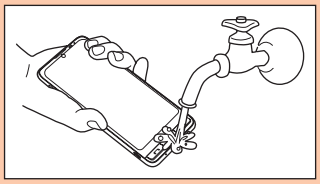
本製品を洗う場合には「ハンドソープでの本製品の洗いかた」（▶P.12）をご確認の上、次の手順で行ってください。

- 市販のアクセサリー商品（端末カバー、ケース、ストラップなど）は取り外してください。なお、市販のアクセサリー商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。

**1 泡タイプのハンドソープを手にとる→本製品を手のひらに乗せ、前面と背面を泡でこするように洗う**

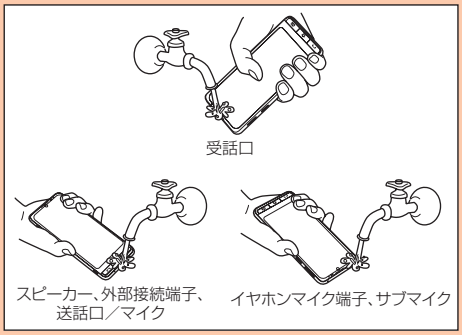


**2 前面、背面、各キーなど、本製品についた泡が完全になくなるまですすぐ**



- やや弱めの水流（6L/分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置ですすいでください。

**3 受話口、スピーカー、外部接続端子、送話口／マイク、イヤホンマイク端子、サブマイクをすすぐ**




- 受話口、スピーカー、送話口／マイク、サブマイクに泡ハンドソープの成分が残っていると目詰まりが発生し、着信音や通話時の音質が低下する恐れがあります。
  また、外部接続端子、イヤホンマイク端子は充電不良など故障の原因となります。
  しっかり洗い流してください。

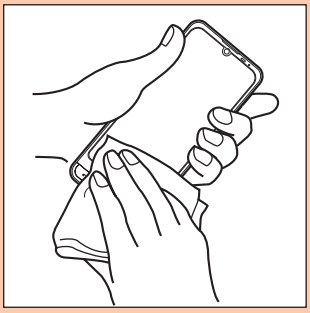
**4 水抜きする**

- 水抜きについては「水抜きのしかた」（▶P.13）をご参照ください。
- 十分に乾燥させて、水滴が残っていないことを確認してください。

## 水抜きのしかた

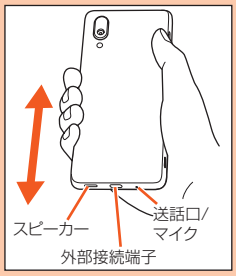
水に濡れた後は、必ず受話口、送話口／マイク、スピーカー、サブマイク、イヤホンマイク端子、外部接続端子、電源キー、音量UP／DOWNキー、電話キー、ホームキー、メールキー、音声検索キーなどの水抜きをしてください。

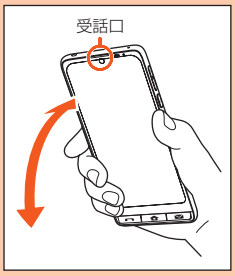
**1 本製品表面の水分を乾いた清潔な布などでよく拭き取る**

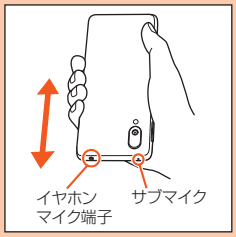


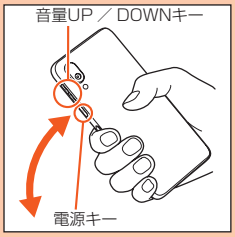
**2 本製品をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る**

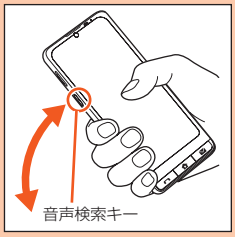
周囲の安全を確認して、本製品を落とさないようにしっかり握って振ってください。



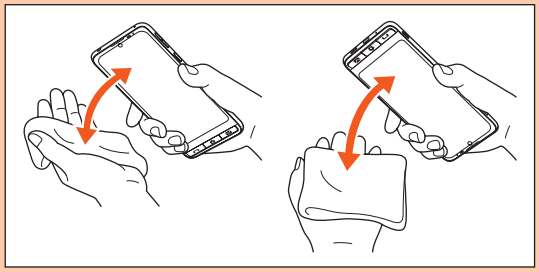




**3 各部の隙間に入った水分を、乾いた清潔な布などに本製品を軽く押し当てて拭き取る**

各部の穴に水がたまっていることがありますので、開口部に布を当て、軽くたたいて水を出し、水や異物が入っていないことを確認してください。



**4 乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置し、乾燥させる**

水を拭き取った後に本製品内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
隙間に溜まった水を、綿棒などで直接拭き取らないでください。

**■水抜き後のご注意**

水滴が付着したままで使用しないでください。

- 通話不良となったり、衣服やかばんなどを濡らしてしまうことがあります。
- イヤホンマイク端子、外部接続端子などがショートし、火災、故障の原因となるおそれがあります。
- 寒冷地では凍結し、故障の原因となることがあります。

# Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能をご使用の場合のお願い

## Bluetooth®についてのお願い

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN(Wi-Fi®)やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信距離は異なります。

## 無線LAN(Wi-Fi®)についてのお願い

- 本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は、日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国／地域では無線LAN(Wi-Fi®)機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信距離は異なります。

## 周波数帯について

本製品のBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能(2.4GHz帯)は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。
本製品で以下の操作を行うことで、周波数帯に関する情報をご確認いただくことができます。
**ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[デバイス情報]→[規制ラベル]**

- Bluetooth®機能:2.4FH/XX8




本製品は2.4GHz帯を使用します。
FHは変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。
XX8はその他方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。
移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

- 無線LAN(Wi-Fi®)機能:2.4DS/OF4




本製品は2.4GHz帯を使用します。
変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。
本製品の2.4GHz帯の無線LAN(Wi-Fi®)で使用できるチャンネルは、1～13です。
利用可能なチャンネルは、国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

### ■Bluetooth®機能ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップ／au Style もしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

### ■2.4GHz帯無線LAN(Wi-Fi®)ご使用上の注意

本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能の使用周波数は、2.4GHz帯、5GHz帯です。
2.4GHzの周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップ／au Style もしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

### ■5GHz帯無線LAN(Wi-Fi®)機能ご使用上の注意

5GHzの周波数帯においては、5.2GHz／5.3GHz／5.6GHz帯(W52／W53／W56)の3種類のチャンネルを使用することができます。

- W52(5.2GHz帯／36、40、44、48ch)
- W53(5.3GHz帯／52、56、60、64ch)
- W56(5.6GHz帯／100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140、144ch)

5.2GHz／5.3GHz帯無線LANの屋外利用は法律で禁止されています(5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント／中継局と通信する場合を除く)。

◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との動作を保証するものではありません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)によるデータ通信を行う際はご注意ください。
◎ 無線LAN(Wi-Fi®)は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客さまの判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
◎ Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ Bluetooth®と無線LAN(Wi-Fi®)は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)のいずれかの使用を中止してください。

## NFCリーダー／ライターについて

- NFCリーダー／ライター機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を利用しています。
- 使用周波数は13.56MHz帯です。周囲で他のNFCリーダー／ライター機能をご利用の場合、十分に離してお使いください。
  また、他の同一周波数帯を利用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。
- 航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。ご利用の国によっては利用が制限されている場合があります。
  その国／地域の法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

## 電波障害自主規制について

本製品は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合しており、その適合マークを本製品の電子銘板に表示しています。
電子銘板は、本製品で以下の操作を行うことで、ご確認いただくことができます。
**ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[デバイス情報]→[規制ラベル]**

# 各種暗証番号／PINコードについて

## 各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。
なお、初期値は必ずお客さまの独自の番号に変更の上お使いください。

### ■暗証番号

| | |
|---|---|
| 使用例 | ① お留守番サービスを一般電話から遠隔操作する場合<br>② お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合 |
| 初期値 | 申込書にお客さまが記入した任意の4桁の番号 |

## PINコードについて

### ■PINコード

第三者によるSIMカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。
PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は「入力不要」に設定されていますが、お客さまの必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は「入力必要」に変更できます。
「入力必要」で使用する場合、必ずお客さま独自の番号に変更の上ご使用ください。
- 「PINコード」はデータの初期化を行ってもリセットされません。

### ■PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、SIMカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ／au Style・トヨタ au取扱店もしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

◎ PINコードがロックされた場合、セキュリティ確保のため本製品が再起動することがあります。

# データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、メールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。

# 通話料についてのご注意

- 通話を終了される際は、通話終了の操作を行って確実に通話が切断されていることをご確認ください。通話の切り忘れにより、通話料が高額になる場合があります。

# アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、他のアプリケーションや本製品全体の動作に影響を及ぼすものもあります。また、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客さまの位置情報や利用履歴、本製品内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客さまがインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客さまがインストールを行ったアプリケーションなどによりお客さまご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードを取り付けていないと利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中に画面が消灯しなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなったりするものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、『かんたんマニュアル』、『取扱説明書 詳細版』(本書)に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

# マナーも携帯する

### ■こんな場所では、使用禁止！

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

### ■周りの人への配慮も大切

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっての通話や操作は控えましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーでの通話は、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れに注意しましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルを守りましょう。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品を「機内モード」に切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

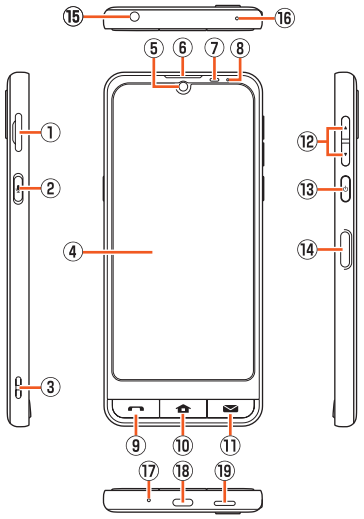
# ご利用の準備

**ご利用の準備 ..... 18**
各部の名称と機能 ..... 18
SIMについて ..... 19
SIMカードを取り付ける／取り外す ..... 19
充電する ..... 20
電源を入れる／切る ..... 21
画面をロックする／画面ロックを解除する ..... 21
初期設定を行う ..... 22
データを引き継ぐ ..... 22

# ご利用の準備

## 各部の名称と機能

### ■ 正面／上下左右側面




① **SIMカード／microSDメモリカードトレイ**

② **音声検索キー**
Google アシスタント™を使用するためのキーです。
• 詳しくは、「音声検索キーを利用する」(▶P.26)をご参照ください。

③ **ストラップ取り付け穴**

④ **ディスプレイ(タッチパネル)**

⑤ **インカメラ**

⑥ **受話口**※1
通話中の相手の方の声、簡易留守録の再生音などが聞こえます。

⑦ **近接センサー／明るさセンサー**
近接センサーは通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。
明るさセンサーは周囲の明るさに合わせて、ディスプレイの明るさを調整します。

⑧ **お知らせランプ**
充電中などに点灯／点滅します。
• 詳しくは、「お知らせランプについて」(▶P.27)をご参照ください。

⑨ **電話キー**
電話をかけるときや受けるときに使用します。また、不在着信があるときには点滅してお知らせします。

⑩ **ホームキー**
ホーム画面に戻ります。

⑪ **メールキー**
メールを送信するときや確認するときに使用します。また、新着メールがあるときには点滅してお知らせします。
• auをご契約の場合はauメール(▶P.40)、UQ mobileをご契約の場合はGmail(▶P.42)をご利用いただけます。

⑫ **音量UPキー／音量DOWNキー**
音量を調節します。
また、マナーモードの設定／解除を切り替えたり、緊急ブザーを起動したりすることもできます。
• 詳しくは、「マナーモードを設定する」(▶P.28)、「緊急ブザーを利用する」(▶P.28)をご参照ください。

⑬ **電源キー**
電源を入れる／切るときや、画面を点灯／消灯するときに使用します。
• 2秒以上長押しすると「電源メニュー」が表示されます。詳しくは、「電源を入れる／切る」(▶P.21)をご参照ください。

⑭ **指紋センサー**
指紋認証による、ロック画面の解除などに利用します。
• ホーム画面表示中／アプリ一覧画面表示中に長押しすることで、設定したアプリを起動することもできます。詳しくは、「簡単お支払いの設定をする」(▶P.67)をご参照ください。

⑮ **イヤホンマイク端子**

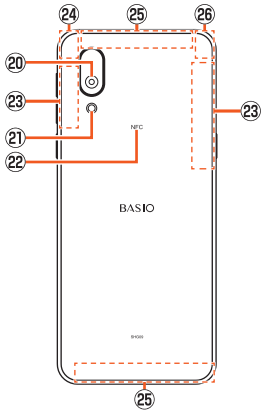
⑯ **サブマイク**※1
ハンズフリー通話中の相手の方にこちらの声を伝えます。動画撮影時の録音にも使用します。

⑰ **送話口／マイク**※1
通話中の相手の方にこちらの声を伝えます。動画撮影時の録音や音声認識にも使用します。

⑱ **外部接続端子**
TypeC共通ACアダプタ02(別売)、USB Type-Cケーブル(市販品)などの外部機器の接続に使用します。
TypeC共通ACアダプタ02(別売)、USB Type-Cケーブル(市販品)などを接続すると、接続機器の磁気が影響し、本体の地磁気センサーが正常に動作しないことがあります。地磁気センサーを利用する機能やアプリケーションを使用する場合はケーブル類を取り外してください。

⑲ **スピーカー**※1
着信音やアラーム音などが聞こえます。

### ■ 背面




⑳ **アウトカメラ**

㉑ **モバイルライト**

㉒ **NFCマーク**
NFC機能利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。

㉓ **5Gアンテナ**※2

㉔ **Wi-Fi®／Bluetooth®アンテナ**※2

㉕ **5G／4G／UMTSアンテナ**※2

㉖ **5G／GPSアンテナ**※2

※1 シールや指などでふさぐと性能を維持できなくなりますので、ご注意ください。
※2 アンテナは本製品に内蔵されています。通話中や通信中はアンテナを手でおおわないでください。通話／通信品質が悪くなることがあります。

◎ 本製品の外装ケース(背面部)は取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。
◎ 本製品の電池は内蔵されており、お客さまによる取り外しはできません。画面が動かなくなったときなど、強制的に電源を切る場合は、「強制的に電源を切る」(▶P.21)をご参照ください。

**SIMカード／microSDメモリカードトレイについて**
◎ SIMカード／microSDメモリカードトレイを強く引っ張ったり、無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。

**近接センサー／明るさセンサーについて**
◎ 近接センサー／明るさセンサーの上にシールなどを貼ると、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

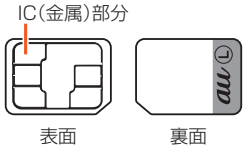
**イヤホンマイク端子について**
◎ スイッチ付イヤホンマイクやイヤホンマイクの種類によっては使用できない場合があります。

# SIMについて

## SIMカードについて

SIMカードにはお客さまの電話番号などが記録されています。
本製品にはSIMロックはされておりません。

au Nano IC Card 04 LEの場合




◎ SIMカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- SIMカードのIC(金属)部分には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎ SIMカードを正しく取り付けていない場合やSIMカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
◎ 取り外したSIMカードはなくさないようにご注意ください。
◎ 変換アダプタを取り付けたSIMカードを挿入しないでください。故障の原因となります。
◎ SIMカード着脱時は、必ずTypeC共通ACアダプタ02(別売)などのUSB Type-Cプラグを本製品から抜いてください。

### ■ SIMカードが挿入されていない場合

SIMカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。
- 電話をかける※／受ける
- SMSの送受信
- +メッセージの送受信
- auメールの初期設定および送受信
- SIM カードロック設定
- 本製品の電話番号およびメールアドレスの確認

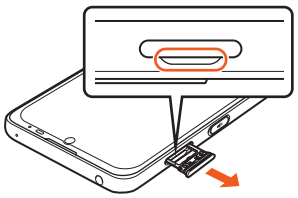
上記以外でも、お客さまの電話番号などが必要な機能をご利用できない場合があります。
※110番(警察)・119番(消防機関)・118番(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。ただし、海外では緊急通報に限り発信可能な場合があります(なお、緊急通報番号は国によって異なります)。

# SIMカードを取り付ける／取り外す

## SIMカードを取り付ける

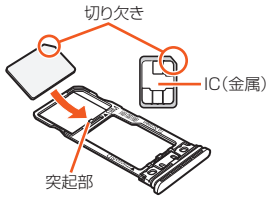
SIMカードの取り付けは、必ず本製品の電源を切ってから行ってください。
また、ディスプレイ面を上向きにして行ってください。

**1 ミゾに指先をかけて、SIMカード／microSDメモリカードトレイを引き出す**



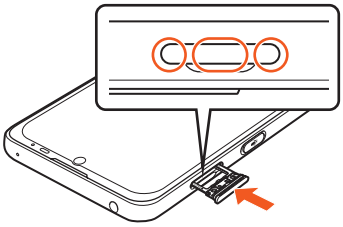
**2 SIMカードのIC(金属)面を下向きにして、SIMカード／microSDメモリカードトレイの突起部に押し当てながら取り付ける**

SIMカードの向きに注意して、確実にカードトレイに取り付けてください。
SIMカードは、カードトレイから浮かないように取り付けてください。
浮き上がった状態のまま本体に取り付けると、破損の原因となります。




**3 SIMカード／microSDメモリカードトレイを本体に対してまっすぐ水平に、奥までしっかり差し込む**

○部分をしっかりと押し、本体とカードトレイに隙間がないことを確認してください。



**SIMカード／microSDメモリカードトレイの着脱について**

◎ SIMカードやmicroSDメモリカードは、直接本体に差し込まないでください。カードをカードトレイに取り付けた後で、カードトレイごと本体に差し込んでください。
◎ 取り外したSIMカード／microSDメモリカードトレイは紛失・破損しないようにご注意ください。
◎ カードトレイを本体から引き出すときは、ディスプレイ面を上向きにしてゆっくりと水平に引き出してください。
- カードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。
- ディスプレイ面を下向きにしたり、本体を立てた状態でカードトレイを引き出すと、カードトレイに取り付けられているSIMカードやmicroSDメモリカードが外れ、紛失する可能性があります。

◎ カードトレイを本体に取り付けるときは、ディスプレイ面を上向きにしてゆっくり差し込み、本体とカードトレイに隙間がないことを確認してください。
- カードトレイは「画面側」の印刷を上向きにして、差し込んでください。
- カードトレイを裏表逆に差し込まないでください。裏表逆に差し込むと、カードトレイが破損するおそれがあります。
- カードトレイの差し込みが不十分な場合は、防水／防塵性能が損なわれたり、正常に動作しないことがあります。
- カードトレイの閉じかたについて詳しくは、「SIMカード／microSDメモリカードトレイの閉じかた」(▶P.11)をご参照ください。

**IMEI情報(端末識別番号)について**

◎ SIMカード／microSDメモリカードトレイにIMEI情報が印刷されています。修理依頼やアフターサービスなどで、IMEI情報が必要となる場合にご確認ください。
◎ 本製品を操作してIMEI情報を確認することもできます。
ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[デバイス情報]→[IMEI]

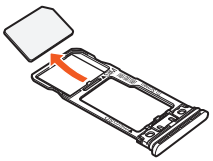
## SIMカードを取り外す

SIMカードの取り外しは、必ず本製品の電源を切ってから行ってください。
また、ディスプレイ面を上向きにして行ってください。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイの着脱について詳しくは、「SIMカードを取り付ける」(▶P.19)をご参照ください。

**1 ミゾに指先をかけて、SIMカード／microSDメモリカードトレイを引き出す**

引き出すときに、SIMカードがカードトレイから外れて、紛失したりしないようにご注意ください。

**2 SIMカードをSIMカード／microSDメモリカードトレイから取り外す**



**3 SIMカード／microSDメモリカードトレイを本体に対してまっすぐ水平に、奥までしっかり差し込む**

# 充電する

## 充電について

お買い上げ時は、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

- 充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合は内蔵電池の寿命の可能性があります。ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[デバイス情報]→[電池の状態]と操作すると、内蔵電池の充電能力を確認できます。
- 充電中は電池マークに⚡が重なって表示されます。充電完了(電池残量100%表示)後も、AC100Vコンセントやパソコンに接続したままの状態では、⚡を表示し続けます。

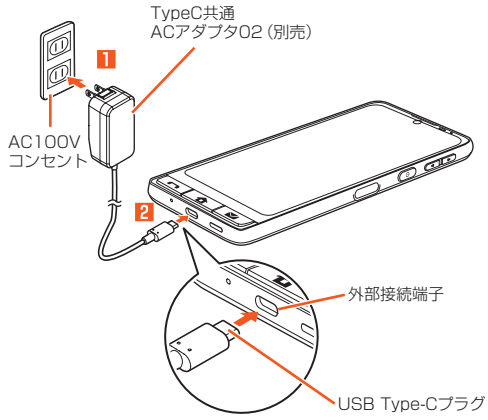
◎ 充電中、本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
◎ 操作方法や使用環境によっては、本製品の内部温度が高くなり、熱くなることがあります。その際、安全のため充電が停止することがあります。
◎ カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間が長くなる場合があります。
◎ 指定の充電用機器(別売)を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があります。頻繁に充電を繰り返すと、内蔵電池の寿命が短くなります。
◎ お知らせランプが赤色に点滅したときは、強制的に電源を切り(▶P.21)、電源を入れ直してください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップ／au Styleもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。
◎ 連続通話時間および連続待受時間(▶P.84)は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用可能時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、次のような場合には、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
- 圏外が表示される場所での使用が多い場合
- Wi-Fi®機能、Bluetooth®機能、メール機能、カメラ機能、位置情報などの使用
- アプリケーションなどで画面が消灯しないように設定されている場合
- バックグラウンドで動作するアプリケーションを使用した場合

## 指定のACアダプタ(別売)を使って充電する

TypeC共通ACアダプタ02(別売)を接続して充電する方法を説明します。指定のACアダプタ(別売)について詳しくは、「周辺機器」(▶P.84)をご参照ください。

**1 TypeC共通ACアダプタ02(別売)の電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む**

**2 TypeC共通ACアダプタ02(別売)のUSB Type-Cプラグを、本製品の外部接続端子に矢印の方向に差し込む**




**3 充電が終わったら、本製品の外部接続端子からTypeC共通ACアダプタ02(別売)のUSB Type-Cプラグをまっすぐに引き抜く**

**4 TypeC共通ACアダプタ02(別売)の電源プラグをコンセントから抜く**

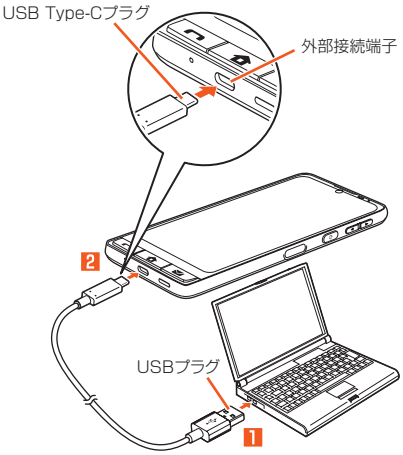
◎ 本製品の電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。

## パソコンを使って充電する

本製品をパソコンの充電可能なUSBポートに接続して充電する方法を説明します。

**1 パソコンが完全に起動している状態で、USB Type-Cケーブル(市販品)をパソコンのUSBポートに接続**

**2 USB Type-Cケーブル(市販品)を本製品に接続**




◎ USB充電を行った場合、指定のACアダプタ(別売)での充電と比べて時間が長くかかる場合があります。
◎ 電池が切れた状態で充電する場合は、指定のACアダプタ(別売)を使用して充電してください。

**接続した機器がロールスワップ機能に対応している機器の場合**

ロールスワップ機能に対応している機器同士で接続すると、電力を供給する役割と受給する役割を入れ替えることができます。

◎ USB Type-Cケーブル(市販品)を本製品に接続したときに表示されるUSBの設定画面で「接続デバイスの充電」をONに設定すると、本製品が給電する役割となり接続した機器を充電することができます。

# 電源を入れる／切る

## 電源を入れる

**1 電源が切れた状態で(2秒以上長押し)**

◎ 電源を入れてから「SHARP」の表示が終了するまでの間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。
◎ お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。詳しくは、「初期設定を行う」(▶P.22)をご参照ください。

## 電源を切る

**1 (2秒以上長押し)**

**2 [電源を切る]**

### ■ 再起動する

本製品の電源をいったん切り、再度起動します。

**1 (2秒以上長押し)**

**2 [再起動]**

**(2秒以上長押し)で表示される機能(電源メニュー)について**
◎ 「故障かな？と思ったら」をタップすると、項目を選択して本製品の状態を診断できます。
◎ 「ロック画面表示」は、「画面ロック」(▶P.68)を「パターン」／「ロックNo.」／「パスワード」に設定している場合に表示されます。

### ■ 強制的に電源を切る

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に、強制的に本製品の電源を切ることができます。

**1 (8秒以上長押し)**

◎ 強制的に電源を切ると、保存されていないデータは消失します。本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。

### ■ セーフモードで起動する

本製品の電源をいったん切り、お買い上げ時に近い状態で起動します。
本製品の動作が不安定になった場合、お買い上げ後にインストールしたアプリケーションが原因の可能性があります。セーフモードで起動して症状が改善される場合、インストールしたアプリケーションをアンインストールすると症状が改善されることがあります。

**1 (2秒以上長押し)**

**2 「電源を切る」または「再起動」をロングタッチ→[OK]**
セーフモードで起動すると、画面下部に「セーフモード」と表示されます。
セーフモードを終了するには再起動してください。

◎ 電源が切れているときは、(2秒以上長押し)で電源を入れ、SHARPロゴが表示されてからロック画面が表示されるまで▼を押し続けると、セーフモードで起動することができます。
◎ セーフモードで起動する前に本製品のデータをバックアップすることをおすすめします。
◎ お客さまご自身で作成されたウィジェットが消える場合があります。
◎ セーフモードは通常の起動状態ではないため、通常ご利用になる場合はセーフモードを終了してください。

# 画面をロックする／画面ロックを解除する

## 画面をロックする

画面消灯中はキーやタッチパネルの誤動作を防止できます。

**1 画面点灯中に**
「画面消灯(スリープ)」(▶P.67)で設定した時間が経過しても画面が消灯します。

◎ ポケットやかばんなどに入れる際は、画面を消灯してください。画面を点灯させたまま入れると、誤動作の原因となります。

## 画面ロックを解除する

画面を点灯させるとロック画面が表示されます。

**1 画面消灯中に**

**2 ロック画面を上にスライド**

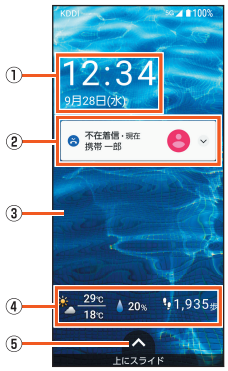
◎ 「画面ロック」(▶P.68)で解除方法を設定している場合は、設定した方法で画面ロックを解除してください。解除方法を「なし」に設定している場合は、ロック画面は表示されません。
◎ 指紋認証機能を利用して、指紋センサーにタッチするだけで画面ロックを解除することができます。詳しくは、「指紋認証機能を利用する」(▶P.24)をご参照ください。

### ■ 持つと画面点灯について

「持つと画面点灯」が設定されている場合は、本製品を持ち上げて静止すると、画面が点灯します。(お買い上げ時、この機能は有効になっています。)
設定方法については、「自動画面点灯」(▶P.67)の「持つと画面点灯」をご参照ください。

◎ 次の場合などでは、点灯しないことがあります。
- 本製品を持ったまま動いている(歩行中や乗車中などの)場合
- 持ち上げる前やその後に本製品を動かし続けている場合
- 垂直または水平に持ち上げた場合

### ■ ロック画面について



《ロック画面》

① **時計**
現在の時刻と日付などが表示されます。

② **お知らせエリア**
不在着信／新着メール／新着SMSなどの通知が表示されます。通知をタップすると対応した画面が表示されます。

③ **壁紙**
設定メニュー(▶P.64)の「壁紙」で変更することができます。

④ **天気／歩数**
天気や歩数が表示されます。

⑤ **画面ロック**
「^」を上にスライドすると画面ロックを解除できます。

◎ 「ロック画面」(▶P.67)の「ロック画面にテキストを追加」を設定している場合は、ロック画面に設定したテキストが表示されます。

## 初期設定を行う

お買い上げ時、初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って、各機能の設定を行います。
設定する機能は、操作する条件などにより異なる場合があります。

1. **言語を選択→[開始]**
2. **Wi-Fi®接続を設定**
   Wi-Fi®接続の設定について詳しくは、「無線LAN(Wi-Fi®)機能を利用する」(▶P.60)をご参照ください。
3. **セットアップ方法を選択**
   以前に使用していたスマートフォンからデータを引き継ぐことができます。「次へ」をタップし、画面の指示に従って操作してください。
4. **Google™アカウントを設定**
5. **Google サービスなどの内容を確認／設定**
6. **端末のロックを設定**
7. **Google アシスタント、Google Pay™について確認／設定**
8. **ソフトウェア更新について確認**
9. **その他の項目について確認／設定**

◎ セットアップ中断の確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

## Googleアカウントをセットアップする

Googleアカウントのセットアップ画面は、Googleアカウントが設定されていない状態でGoogleアカウントが必要なアプリケーションを起動したときなどに表示されます。

1. **Googleアカウントのセットアップ画面→メールアドレスまたは電話番号を入力／[アカウントを作成]**
   Googleアカウントをすでにお持ちの場合はGmail™のメールアドレスまたは電話番号を入力→[次へ]→パスワードを入力→[次へ]と操作し、画面の指示に従って設定してください。
   Googleアカウントをお持ちではない場合は「アカウントを作成」をタップし、画面の指示に従って登録してください。

◎ Googleアカウントを設定しない場合でも本製品をお使いになれますが、Gmail、Google Play™などのGoogleサービスがご利用になれません。
◎ Googleアカウントは、ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[パスワードとアカウント]→[アカウントを追加]→[Google]と操作しても設定できます。

## データを引き継ぐ

microSDメモリカードを利用して、これまでお使いの携帯電話／スマートフォンのバックアップデータを本製品の本体メモリに取り込むことができます。本製品にデータを引き継ぐ場合は、あらかじめ、バックアップデータを保存したmicroSDメモリカードを本体に取り付けしておいてください。また、これまでお使いのスマートフォンがBluetooth®対応の場合は、Bluetooth®機能を利用して電話帳データを取り込むこともできます。

- 電話帳(連絡帳)、スケジュール、メモ帳、ユーザー辞書／学習辞書(S-Shoin)の登録内容を引き継ぐことができます。
- これまでお使いの携帯電話／スマートフォンの操作については、これまでお使いの携帯電話／スマートフォンの取扱説明書をご参照ください。

### ■ microSDメモリカードに保存したバックアップデータを取り込む

1. **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[システム]→[データ引継]→[データ取り込み]**
   「ヘルプ」をタップすると、ヘルプを表示します。
2. **[従来の携帯電話]→[取り込む]**
   取り込むことができるデータカテゴリが一覧表示されます。
3. **取り込むデータカテゴリを選択**
   バックアップデータが一覧表示されます。
   すべてのカテゴリを選択／解除したい場合、「全選択」／「全解除」をタップします。バックアップデータは最新のものが選択されます。
4. **取り込むバックアップデータを選択**
   確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、画面に従って操作してください。
5. **[追加登録]／[削除して登録]**
   機内モードが無効になっている場合は、手動で機内モードを有効にするポップアップが表示されます。画面に従って操作してください。
   アカウントの選択画面が表示された場合は、登録先を選択してください。
6. **[完了]**

◎ 電池残量が少ないときは取り込みできません。
◎ 「削除して登録」を実行中に操作がキャンセルされた場合は、既存のデータは削除され、キャンセルする直前までのバックアップデータが登録されます。
◎ ユーザー辞書／学習辞書(S-Shoin)は追加登録を行った場合でも削除して登録されます。

### ■ スマートフォンからBluetooth®機能を利用して電話帳データを取り込む

1. **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[システム]→[データ引継]→[データ取り込み]**
2. **[スマートフォン]→[次へ]**
3. **これまでお使いのスマートフォンのBluetooth®機能を有効にする→[次へ]**
4. **これまでお使いのスマートフォンを選択→[開始]**
   リクエスト画面が表示された場合は、内容をご確認の上、画面に従って操作してください。
   「連絡先と通話履歴へのアクセスを許可する」を有効に設定するなど、相手側の機器で操作が必要な場合は行ってください。
5. **[次へ]**
6. **[追加登録]／[削除して登録]→[OK]**
   アカウントの選択画面が表示された場合は、登録先を選択してください。
   確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、画面に従って操作してください。
7. **[OK]**

# 基本操作


**基本操作** ..... 24
- タッチパネルの使いかた ..... 24
- タッチキーの使いかた ..... 24
- 指紋認証機能を利用する ..... 24
- 顔認証機能を利用する ..... 25
- ホーム画面の使いかた ..... 25
- アプリケーションを起動する ..... 26
- 音声検索キーを利用する ..... 26
- 本製品の状態を知る ..... 27
- マナーモードを設定する ..... 28
- 緊急ブザーを利用する ..... 28
- アプリ使用履歴を利用する ..... 28
- アプリの権限を設定する ..... 29
- 共通の操作を覚える ..... 29

**文字入力** ..... 30
- ソフトウェアキーボードを切り替える ..... 30
- 文字入力画面の見かた ..... 30
- 文字の入力方法 ..... 31
- 文字入力について設定する ..... 31

# 基本操作

## タッチパネルの使いかた

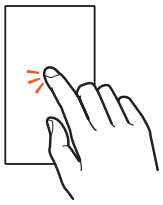
本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

- 次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - ・手袋をしたままでの操作
  - ・爪の先での操作
  - ・異物を操作面に乗せたままでの操作
  - ・保護フィルムやシールなどを貼っての操作
  - ・ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - ・濡れた指または汗で湿った指での操作
  - ・水中での操作

### ■ タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

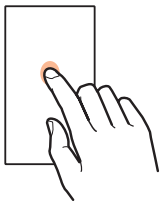
- 画面に表示された項目やアイコンを選択します。静止画表示中などにダブルタップすると、画面を拡大／縮小します。



### ■ ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。

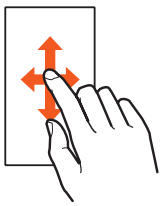
- 項目によっては、利用できるメニューが表示されます。



### ■ スライド／スワイプ／ドラッグ

画面に軽く触れたまま、目的の方向や位置へなぞります。

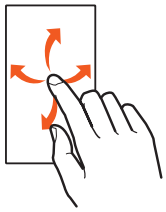
- 目的の方向へなぞって画面のスクロールやページの切り替えを行います。また、音量や明るさの調整時にバーの操作に使用します（スライド／スワイプ）。
- 項目やアイコンを目的の位置まで移動します（ドラッグ）。



### ■ フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

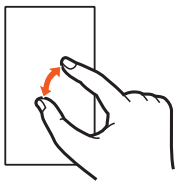
- ページの切り替えや文字のフリック入力などを行います。



### ■ ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

- Webページなどで画面を拡大／縮小します。



## タッチキーの使いかた

画面下部に次のアイコンが表示され、タッチキーとして使用します。

| アイコン | 概要 |
|---|---|
| 戻る 戻るキー | 1つ前の画面に戻ります。 |
| アプリ履歴 アプリ使用履歴キー | アプリ使用履歴画面を表示します。 |

# 指紋認証機能を利用する

## 指紋認証機能について

### ■ 指紋認証利用時のご注意

指紋認証は、指紋画像の特徴情報を利用して認証を行います。指紋画像の特徴情報が少ないお客さまの場合は、指紋認証を利用できないことがあります。
認証性能（指紋センサーを正しく指でタップした際に指紋が認証される性能）はお客さまの使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を洗う、手を拭く、認証する指を変えるなど、お客さまの指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。

- ・お風呂上がりなどで指がふやけている
- ・指が乾燥している
- ・指に汗や脂が多く、指紋の溝が埋まっている
- ・指が泥や油で汚れている
- ・指が汗などで濡れている
- ・手荒れや、指に損傷（切傷やただれなど）がある
- ・指の表面が磨耗して指紋が薄い
- ・太ったりやせたりして指紋が変化した
- ・登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる

指紋認証技術は、完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では、本製品を第三者に使用されたこと、または使用できなかったことによって生じる損害に関しては、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

### ■ 指紋センサー利用時のご注意

- ぶつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障および破損の原因となることがあります。また、センサー表面を引っかいたり、ボールペンやピンなど先の尖ったものでつついたりしないでください。
- 指紋センサー表面にシールなどを貼ったり、インクなどで塗りつぶしたりしないでください。
- ほこりや皮脂などの汚れが付着すると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。指紋センサー表面は時々清掃してください。
- 指を離すのが早すぎると、正常に認識できないことがあります。指紋が認証されてから、指を離してください。
- 指紋センサーに指を触れたまま指紋の登録や認証を開始すると、起動できない場合があります。指を離し、再度操作してください。

## 指紋を登録する

指紋認証に使う指の指紋を登録します。

- 指紋は5件まで登録できます。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[セキュリティ]→[指紋]**
ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[便利機能]→[指紋センサーと簡単お支払い]→[指紋登録]と操作しても指紋を登録できます。

**2 予備のロック解除方法／通知を設定**
「画面ロック」(▶P.68)を「なし」／「スライド」以外に設定している場合は、設定している方法でロックを解除します。

**3 [同意する]→[次へ]**

**4 指紋センサーに指の腹で触れる**
指を指紋センサーに当て、振動したら離します。指紋の登録が完了するまで繰り返し行ってください。

**5 [完了]**
続けて別の指紋を登録する場合は、「指紋を追加」を選択してください。

◎「画面ロック」(▶P.68)を「なし」／「スライド」に設定すると、登録した指紋が削除されますので、ご注意ください。

## 指紋を管理する

指紋の追加や登録名の変更、削除ができます。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[セキュリティ]→[指紋]**
ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[便利機能]→[指紋センサーと簡単お支払い]→[指紋登録]と操作しても指紋を管理できます。

**2 ロックを解除**

**■指紋を追加登録する場合**

**3 [指紋を追加]→画面の指示に従って操作**
指紋の登録について詳しくは、「指紋を登録する」(▶P.24)をご参照ください。

**■登録した指紋の名前を変更する場合**

**3 登録済みの指紋を選択**

**4 名前を入力→[OK]**

**■登録した指紋を削除する場合**

**3 登録済みの指紋の[🗑]**

**4 [削除]**

## 指紋認証を行う

**1 画面消灯中／ロック画面表示中／指紋認証画面表示中に、指紋センサーを指の腹で触れる**
画面消灯中に操作すると、画面のロックが解除され、画面が点灯します。正しく認証されない場合は、指を指紋センサーから離し、再度操作してください。

# 顔認証機能を利用する

## 顔認証機能について

### ■ 顔認証利用時のご注意

顔認証は他のロック解除方法（パターン、ロックNo.、パスワードなど）より安全性が低くなります。
認証性能（顔をインカメラに向けた際に顔が認証される性能）はお客さまの使用状況により異なります。
顔認証を最適な形で実現するために、顔の登録時に次の点にご注意ください。
- 明るい場所で顔を登録してください。ただし、逆光となる場所では顔を登録しないでください。
- 衣類、髪の毛、サングラス、マスクなどで顔を覆わないようにしてください。
- 顔を正面に向け、普通の表情で、顔全体を登録エリアの枠内に入れた状態で撮影し、頭を動かしたり、目を閉じたりしないようにしてください。

ロック画面で顔認証を行う際は、以下の点にご注意ください。
- 極端に暗い場所や明るい場所、逆光となる場所では、顔認証の成功率が下がる場合があります。
- 衣類、髪の毛、サングラス、マスク※などで顔の全体、あるいは一部が覆われると、顔認証の成功率が下がる場合があります。
- 顔の角度が大きすぎると、顔認証の成功率が下がる場合があります。
- 自分に似た人や物でもロック解除されてしまう場合があります。

※「マスクしたままでも顔認証」がONの場合、マスクを着用している顔で顔認証を行うことができます。

## 顔を登録する

顔認証に使う顔を登録します。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[セキュリティ]→[顔認証（マスク着用時も選択可）]**

**2 予備のロック解除方法／通知を設定**
「画面ロック」（▶P.68）を「なし」／「スライド」以外に設定している場合は、設定している方法でロックを解除します。

**3 [次へ]**
「持ち上げると画面点灯する機能を有効にする」を有効にすると、「持つと画面点灯について」（▶P.21）が有効になります。

**4 [OK]**

**5 インカメラに顔を向ける**
顔が登録されます。

**6 [有効にする]／[スキップ]**
「マスクをしたままでも顔認証」を有効にすると、マスクを着用している顔でも認証することができます。

## 顔を管理する

顔の削除や、顔認証のタイミングが設定できます。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[セキュリティ]→[顔認証（マスク着用時も選択可）]**

**2 ロックを解除**

■ 登録した顔を変更する場合

**3 [顔データを変更する]→[はい]→[OK]→画面に従って操作**
顔の登録について詳しくは、「顔を登録する」（▶P.25）をご参照ください。

■ 登録した顔を削除する場合

**3 [顔データを削除する]→[はい]**

■ マスクを着用したままでも顔認証を行う場合

**3 「マスクしたままでも顔認証」の「OFF」をタップ→[有効にする]**

## 顔認証を行う

**1 画面点灯時／ロック画面表示中に、インカメラに顔を向ける**
正しく認証されない場合は、顔の角度や距離を変更してください。

# ホーム画面の使いかた

## ホーム画面について

本製品のおもな操作は「ホーム画面」と、アプリを一覧表示した「アプリ一覧画面」から行います。ホーム画面は、本製品の操作の中心となる画面です。ホーム画面には、よく使うアプリや登録した相手に簡単に電話やメールで連絡ができる「楽ともリンク」が配置されています。

### ■ ホーム画面の見かた

ホーム画面の「アプリ一覧」をタップするとアプリ一覧画面に切り替わります。アプリ一覧画面で「戻る」をタップすると、ホーム画面に切り替わります。



《ホーム画面》　《アプリ一覧画面》

① **ステータスバー**

② **Google検索バー**
Google™ 検索やGoogle Lens™を利用できます。
- Google 検索について詳しくは、「Google 検索を利用する」（▶P.52）をご参照ください。

③ **ウィジェット**
天気ウィジェットでは、日付や時刻、天気とあわせて、コメントが表示されます。

④ **アプリ**

⑤ **楽ともリンク**
頻繁に連絡したり、困ったときに連絡したい相手を登録して、すばやく起動させることができます。
- 楽ともリンクについて詳しくは、「楽ともリンクに登録する」（▶P.26）をご参照ください。

⑥ **アプリ一覧**
アプリ一覧画面を表示できます。

⑦ **フォルダ**
フォルダをタップ→フォルダ名を選択すると、フォルダ名を変更できます。
フォルダ名が未設定のときは、「名前の編集」をタップしてフォルダ名を設定できます。
フォルダをタップしてインジケータが表示されている場合は、左右にフリックするとページを切り替えることができます。

⑧ **タッチキー**
1つ前の画面に戻ったり、アプリ使用履歴画面を表示したりします。

## トピックスクリーンを利用する

ホーム画面を上にスライドするとトピックスクリーンの画面が表示されます。トピックスクリーンは、au IDの情報をもとに、個人に最適な情報を確認できるサービスです。

※UQ mobileをご契約のお客さまは、機能／サービスが一部非対応／異なる場合がございます。

- 初回起動時は［利用する］→［同意する］と操作してください。

**1 ホーム画面を上にスライド**

**2 確認したい情報をタップ**

## ホーム画面を編集する

### ■ アプリ／ウィジェット／フォルダを移動する

**1 ホーム画面→アプリ／ウィジェット／フォルダをロングタッチ**

**2 移動する位置にドラッグして、指を離す**
ホーム画面の下端までドラッグすると、ページを移動できます。
ホーム画面のアプリ／ウィジェット／フォルダをロングタッチして、「削除」を選択するとホーム画面から削除できます。ホーム画面／アプリ一覧画面のアプリをロングタッチして、「アンインストール」を選択するとアンインストールできます。

◎ ホーム画面のアプリを削除してもアプリはアンインストールされません。
◎ アプリ一覧画面のアプリをロングタッチして「ホーム画面に追加」をタップすると、ホーム画面にアプリを登録できます。

### ■ウィジェットを登録する

1 **ホーム画面→「アプリ一覧」をロングタッチ→[ウィジェット]**

2 **追加するウィジェットのアプリを選択→ウィジェットをロングタッチ**
ホーム画面が表示されます。

3 **追加する位置にドラッグして、指を離す**

## 機能のショートカットを利用する

1 **ホーム画面／アプリ一覧画面→アプリをロングタッチして、指を離す**

2 **機能のショートカットを選択**
利用できる機能のショートカットはアプリによって異なります。
機能のショートカットをロングタッチ→移動する位置にドラッグして、指を離すとホーム画面に機能のショートカットを登録できます。

## 壁紙を設定する

1 **ホーム画面→「アプリ一覧」をロングタッチ→[壁紙]**

2 **アプリを選択**

3 **設定する壁紙を選択→画面の指示に従って操作**

## 天気の地域の設定をする

「時刻／天気」では現在地の天気の情報が確認できます。
「時刻／天気」の部分をタップして、登録したエリアの天気の情報を確認できるように設定できます。

### ■天気を確認するエリアを設定する

1 **ホーム画面→「時刻／天気」の部分をタップ**

2 **[地域を選択]→画面に従って確認するエリアを選択**
「時刻／天気」の部分をタップすると、設定したエリアの天気の情報が表示されるように設定されます。

## ホーム画面を設定する

1 **ホーム画面→「アプリ一覧」をロングタッチ→[ホームの設定]**

2

| | |
|---|---|
| 通知ドット | 通知がある場合に、アプリアイコンの上に通知ドットを表示するかどうかなど、通知について設定します。<br>・詳しくは、「通知の設定をする」(▶P.66)をご参照ください。 |
| 通知ドットに件数表示 | 通知ドットを利用している場合に件数を表示するかどうかを設定します。 |
| ホーム画面にアプリのアイコンを追加 | 新しいアプリをダウンロードしたときにホーム画面にアプリアイコンを追加するかどうかを設定します。 |
| ホーム画面の回転を許可 | ホーム画面を横表示でも利用するかどうかを設定します。 |

## 楽ともリンクに登録する

ホーム画面下部の1／2／3(楽ともリンク)に、よく連絡する相手を登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、EメールやSMSを作成したりすることができます。
・あらかじめ、登録する相手の電話番号とメールアドレスを電話帳に登録しておいてください。
・登録後は、ボタンの下に登録した相手の名前が表示されるようになります。

1 **ホーム画面→[1]／[2]／[3]→[はい]→登録する相手を選択→[次へ]**

2 **アイコンを選択**
楽ともリンクに登録されます。
プリセットから選ぶ場合は、[プリセットから選ぶ]→アイコンを選択→[はい]と操作します。

## アプリケーションを起動する

アプリケーションアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。

1 **ホーム画面→[アプリ一覧]→アプリケーションをタップ**

## 音声検索キーを利用する

(音声検索キー)はGoogle アシスタントを使用するためのキーです。

1 
設定した機能が起動します。

### ■音声検索キーの機能を設定する

1 **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[便利機能]**

2 **[音声検索ボタン]**
音声検索ボタン設定画面が表示されます。

3 **[音声検索ボタン]**
「ON」／「OFF」をタップするたびに機能のON／OFFが切り替わります。

4 **一覧に表示された中から起動したい機能を選択**

◎ すべてのアプリが表示されるとは限りません。

# 本製品の状態を知る

## アイコンについて

ステータスバーの左側には不在着信、新着メールや実行中の動作などをお知らせするお知らせアイコン、右側には本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

- お知らせアイコンやステータスアイコンが複数あり、表示範囲内に表示できない場合は●が表示されます。

### ■主なお知らせアイコン

| アイコン | 概要 |
|---|---|
| 12:34 | 時刻 |
| | 電池残量が約15%以下 |
| | 不在着信あり |
| | 新着auメールあり |
| | 新着＋メッセージあり／新着SMSあり |
| | 新着Gmailあり |
| | アラーム情報あり |
| | カレンダーの予定通知あり |
| | 発信中、着信中、通話中 |
| | 保留中 |
| | 簡易留守録情報あり |
| | 本体メモリの空き容量低下 |
| | Bluetooth®ファイル受信リクエストあり |
| | データのアップロード／ダウンロード、送受信など<br>：データのアップロード・送信時<br>：データのダウンロード・受信時 |
| | 利用可能なアップデートあり |
| | ソフトウェア更新情報あり |

### ■主なステータスアイコン

| アイコン | 概要 |
|---|---|
| ～ | 電池レベル状態<br>～：残量表示　：約15%以下<br>• 充電中は電池マークに⚡が重なって表示されます。充電完了（電池残量100%表示）後も、AC100Vコンセントやパソコンに接続したままの状態では、⚡を表示し続けます。<br>• 電池マークの右に電池残量を%で表示することができます。（▶P.66） |
| | 機内モード設定中 |
| ～ | 電波の強さ（受信電界）<br>～：レベル表示　：圏外<br>• 接続中のネットワーク※1を示すアイコンが左に表示されます。<br>5G：5G使用可能<br>4G：4G使用可能※2<br>• 通信中は↕が重なって表示されます。 |
| | ローミング中 |
| | 「サイレント モード」をONに設定中 |
| | ハンズフリーで通話中 |
| | 通話中のマイクを「マイクOFF」に設定中 |
| ～ | Wi-Fi®の電波の強さ<br>～：レベル表示<br>• 通信中は↕が重なって表示されます。 |
| | Bluetooth®通信中 |
| | 位置情報をGPSで測位中 |
| | Wi-Fi®テザリング利用中 |

※1 「5G」エリア外でも4Gエリア内であれば「4G」のネットワークがご利用いただけます。

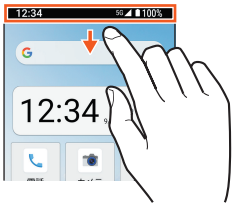
※2 「LTE」「WiMAX 2+」の2つのネットワークをご利用いただけます。いずれの場合も画面表示は「4G」となります。回線の混雑状況等に応じ、より混雑が少ないと当社が判断したネットワークに接続します。

## お知らせ／ステータスパネルを利用する

お知らせ／ステータスパネルでは、お知らせアイコンとステータスアイコンの確認や対応するアプリケーションの起動ができます。
また、マナーモードや自動回転などを設定できます。

### ■お知らせパネルを表示する場合

**1 ステータスバーを下にスライド**




### ■ステータスパネルを表示する場合

**1 ステータスバーを2本の指で下にスライド**

### ■お知らせ／ステータスパネルの見かた




《お知らせパネル》　《ステータスパネル》

① **明るさ調整バー**
バーを左右にスライドして明るさを設定します。

② **機能ボタン**
よく使う機能の設定を変更することができます。操作方法は機能によって異なります。

③ **お知らせ**
本製品の状態や通知の内容を確認できます。通知をタップすると対応するアプリケーションを起動できます。
- 通知を左右にフリックすると削除できます。ただし、通知によっては削除できない場合もあります。
- 表示範囲を上にスライドすると、隠れているお知らせを表示できます。
- 「⌄」／「⌃」をタップして詳細表示と簡易表示を切り替えられます。詳細表示では、表示されるメニューから直接メッセージの返信などを行うことができます。
- 通知をロングタッチすると、アプリの通知を設定できます。

④ **通知をすべて消去**
通知をすべて消去します。ただし、通知によっては削除できない場合もあります。

⑤ **端末設定**
本製品について、各種設定を行います。
- 詳しくは、「設定メニューを表示する」（▶P.64）をご参照ください。

◎ 画面を上下にスライドすると、お知らせパネル／ステータスパネルを切り替えられます。

## お知らせランプについて

充電の状態をお知らせします。

| ランプの色と表示状態 | 通知内容 |
|---|---|
| 赤色の点灯 | 充電中（電池残量約94%以下） |
| 緑色の点灯 | 充電中（電池残量約95%以上） |
| 赤色の点滅 | 充電ができない状態 |

## マナーモードを設定する

公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定します。
設定できるモードは次の通りです。

| | |
|---|---|
| バイブ | 着信音や操作音は鳴らず、着信時などはバイブレータが動作します。アラーム音、メディア音は設定されている音量で鳴ります。 |
| 消音 | 着信音や操作音は鳴らず、着信時などはバイブレータも動作しません。アラーム音、メディア音は設定されている音量で鳴ります。 |
| OFF | 着信音や操作音が鳴ります。操作時などはバイブレータが動作します。アラーム音、メディア音は設定されている音量で鳴ります。 |

**1 ステータスパネルを表示→[マナーモード]**

◎ 簡易留守録設定が「マナーモード連動」に設定されている場合、マナーモードが設定されているときは簡易留守録が有効になり、簡易留守録の設定に従って動作します。
◎ マナーモードを設定すると、機能ボタンの表示が変更されます。
◎ ▲/▼を押して音量バーを表示させた後、「OFF」/「バイブ」/「消音」をタップしてもマナーモードを設定できます。
◎ マナーモード中でもカメラのシャッター音や撮影開始/終了音は鳴動します。また、「タップ操作時のバイブ」(▶P.67)の設定によっては、バイブレータが振動します。

### ■ サイレント モードを設定する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[通知]**

**2 [サイレント モード]**
「今すぐ ON にする」/「今すぐ OFF にする」をタップすると、設定した内容にかかわらずサイレント モードのON/OFFを切り替えられます。

**3**

| | |
|---|---|
| 人物 | 着信やメッセージの通知を許可する会話や連絡先を設定します。 |
| アプリ | 通知を許可するアプリを設定します。アプリの通知を許可していなくても、「人物」で設定した連絡先からの通知は届きます。 |
| アラームとその他の割り込み | 音を出す動作を設定します。 |
| スケジュール | 「サイレント モード」のON/OFFが自動的に切り替わるスケジュールを設定します。 |
| クイック設定の持続時間 | 「サイレント モード」がOFFになるまでの時間を設定します。 |
| 通知の表示オプション | 制限する通知の動作を設定します。 |

## 緊急ブザーを利用する

緊急時などに、ブザーを鳴らして周りに伝えることができます。

**1 画面点灯中に、本製品側面の▲/▼**

**2 [緊急ブザー]**

**3 [緊急ブザーを鳴らす]**
緊急ブザーが鳴ります。

**4 [緊急ブザーを止める]**
緊急ブザーが止まります。

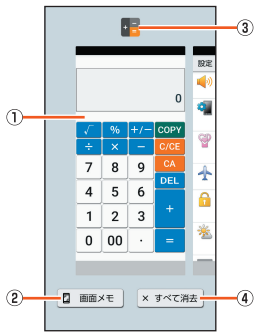
◎ 緊急ブザーの音量は調節できません。また、マナーモード設定中でも鳴ります。
◎ 緊急ブザーを鳴らしているときに[ホーム]を押すと、確認画面が表示されます。緊急ブザーを鳴らしているときに、うっかりホーム画面に戻ってしまったときは、手順1からやり直してください。
◎ 通話中の場合、緊急ブザーは鳴りません。
◎ 緊急ブザー鳴動中に電話がかかってきたり、動画/音楽などを再生した場合、緊急ブザーは自動的に止まります。

## アプリ使用履歴を利用する

最近使用したアプリの履歴を表示し、アプリを起動することができます。

**1 ロック画面とホーム画面以外で[アプリ履歴]**

### ■ アプリ使用履歴画面の見かた



《アプリ使用履歴画面》

① **アプリの使用履歴**
アプリを起動できます。
・上にフリックすると使用履歴を削除できます。
② **画面メモ**
表示しているアプリの使用履歴画面を画像として撮影できます。
③ **アプリアイコン**
アプリ情報が確認ができます。
④ **すべて消去**
アプリの使用履歴をすべて削除できます。

◎ アプリによっては履歴に表示されない場合があります。

### ■ 2つのアプリを同時に表示する(分割画面)

画面を上下に分割し、2つのアプリをそれぞれ操作することができます。

**1 アプリ使用履歴画面で、分割画面上部に表示するアプリのアイコンをタップ→[分割画面]**
アプリが分割画面上部に、アプリの使用履歴が下部に表示されます。

**2 分割画面下部に表示するアプリを起動**



《分割画面》

① **セパレータ**
画面上端/下端までスライドすると、画面上部/下部のアプリが通常表示され、分割画面は終了します。
② **分割解除**
タップすると、分割画面は終了します。

**3 表示されたアプリを利用**

**4 セパレータを画面上端/下端までスライド**
通常表示に戻ります。

◎ 利用するアプリによっては、分割画面表示に切り替わらない場合や通常表示に切り替わる場合があります。
◎ 利用するアプリによっては、分割画面表示では利用できない機能などがあります。
◎ 分割画面表示中は、ホーム画面などからアプリを起動しても分割画面表示になります。

## アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。
• アプリ／機能によって、表示される確認画面の種類や内容は異なります。

**例：＋メッセージを起動した場合**

**1 アクセス権限の許可をリクエストする確認画面→[許可]／[許可しない]**
通常は機能の利用を許可してください。
利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。

### ■ 利用する機能について設定する

利用する機能について、次の手順で設定することもできます。

**■アプリごとに利用する機能を設定する**

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[アプリ]**
**2 [XX 個のアプリをすべて表示]→アプリを選択→[権限]**
**3 機能を選択**
**4 許可するかどうかを選択**

**■機能ごとに利用するアプリを設定する**

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[プライバシー]→[権限マネージャ]**
**2 機能を選択**
**3 アプリを選択**
**4 許可するかどうかを選択**

◎ 許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
◎ アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認の上、画面に従って操作してください。
◎ 本書では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

### ■ アクセスを確認する

カメラ・マイクへアプリがアクセスすると、ステータスバーに● が表示されます。
• お知らせ／ステータスパネルを表示して、「 」／「 」をタップするとカメラ・マイクへアクセスしているアプリの権限を設定できます。

## 共通の操作を覚える

### 縦横表示を切り替える

本製品の向きに合わせて、縦横表示を切り替えます。

**例：縦(横)表示から左(右)に回転した場合**




◎ 本製品を垂直に立てた状態で操作してください。本製品を水平に寝かせると画面表示が切り替わらない場合があります。
◎ 縦横表示を切り替えるかどうかは、ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ディスプレイ]→[画面の自動回転]で設定できます。
◎ アプリケーションによっては、本製品の向きや設定にかかわらず画面表示が切り替わらない場合があります。

### 利用できるメニューを表示する

メニューなどをタップすると、メニューを表示することができます。

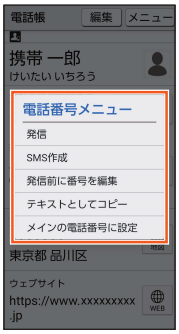
**例：ダイヤル画面でメニューをタップした場合**




### ■ 各項目やデータのメニューについて

各項目やデータをロングタッチすると利用できるメニューが表示されます。

**例：連絡先詳細画面で電話番号をロングタッチした場合**




### 機能の有効／無効を切り替える

設定項目の横にチェックボックスやトグルスイッチが表示されているときは、チェックボックスやトグルスイッチをタップすることで機能の有効／無効を切り替えることができます。
また、データの「選択移動」「選択保存」「選択削除」などをする際は、チェックボックスをタップすることで項目の選択／選択解除を切り替えることができます。

| アイコン例 | 説明 |
|---|---|
| ☑／ON | 機能が有効に設定されている状態です。 |
| ☐／OFF | 機能が無効に設定されている状態です。 |

◎ アプリケーションによっては、表示されるアイコンの形状や色などが異なる場合があります。

# 文字入力

## ソフトウェアキーボードを切り替える

ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄を選択すると表示されます。
本製品では、次のソフトウェアキーボードを利用できます。

| | |
|---|---|
| 12キー | 一般的な携帯電話と同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。文字入力キーを繰り返しタップして文字を切り替え、文字を入力します。 |
| QWERTY | 一般的なパソコンと同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。文字入力キーをタップして、表示されている文字を入力します。 |

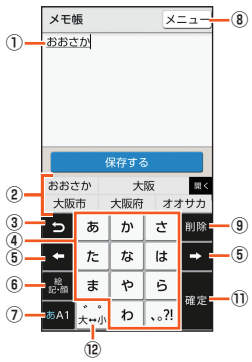
**1 文字入力画面→[設定]→[キーボードタイプ]→[まとめて設定]→[12キーボード]／[QWERTYキーボード]**
文字種別にキーボードタイプを設定することもできます。

### フリック入力について

複数の文字が割り当てられたキーの場合、上下左右にフリックすることで、文字を選択することができます。
キーに触れると、フリック入力で選択できる候補が表示されます。選択したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字入力ができます。例えば「12キー」で「あ」を入力する場合は「あ」をタップするだけで入力でき、「お」を入力する場合は「あ」を下にフリックすると入力されます。




## 文字入力画面の見かた




《文字入力画面(12キー)》




《文字入力画面(QWERTY)》

① **文字入力エリア**

② **入力候補リスト**
文字を入力すると予測変換候補リストが表示されます。
文字を入力して「開く」をタップすると、通常変換候補リストが表示されます。
上へフリックすると候補リストを確認できます。元の表示に戻すには、「閉じる」をタップします。

③ **戻るキー／戻すキー**
同じキーに割り当てられた文字を逆の順に表示します。文字入力確定後にタップして未確定の状態に戻すなど、直前の操作をキャンセルします。

④ **文字入力キー**
各キーに割り当てられた文字を入力できます。

⑤ **カーソルキー**
タップするとカーソルが左／右に移動します。
文末で右に移動すると、スペースを入力します。文字入力中は、文字の区切りを変更します。上下にフリックすると行を移動できます。

⑥ **絵文字・記号・顔文字キー**
絵文字／記号／顔文字一覧を表示します。

⑦ **文字種キー**
文字種を切り替えると、選択した文字種に応じて、次の文字が青く表示されます。
あ:ひらがな漢字入力
A:半角英字入力
1:半角数字入力
カナ:半角カタカナ入力
Ａ:全角英字入力
１:全角数字入力
カ:全角カタカナ入力

⑧ **メニュー**
文字サイズを設定します。

⑨ **削除キー**
文字を削除します。

⑩ **スペースキー**
スペースを入力します。英字やカタカナ入力時に表示されます。

⑪ **確定キー／改行キー**
確定:入力中の文字を確定します。
改行:カーソルの位置で改行します。
- アプリケーションや入力中の項目によって、表示が切り替わります。

⑫ **大文字・小文字キー／スペースキー**
大↔小:入力した文字を大文字／小文字に切り替えたり、濁点／半濁点を付けたりします。
A↔a:入力した英字を大文字／小文字に切り替えたり、アポストロフィを付けたりします。
␣:スペースを入力します。

⑬ **シフトキー**
タップすると、大文字／小文字入力を切り替えます。タップするたびに、表示が次のように変更されます。
シフト:小文字入力
シフト:大文字入力
シフト:大文字入力ロック
また、数字入力時にタップすると、入力できる記号を切り替えます。

⑭ **スペースキー／変換キー**
␣:スペースを入力します。
変換:変換候補リストを表示します。

◎ 入力候補リストが表示されていない状態で画面下部の「戻る」をタップすると、キーボードを非表示にすることができます。

# 文字の入力方法

## 文字を入力する

ソフトウェアキーボードを使用して文字を入力します。ワイルドカード予測の機能を利用して入力することもできます。

**例:「大阪」と入力する場合**

**1 文字入力画面→「おおさか」と入力**

**2 変換候補から「大阪」をタップ**

**予測変換について**
◎ 予測変換候補リストで「ネット変換」をタップすると、インターネット上の変換エンジンを利用して変換候補を取得し、予測変換候補リストに表示します。
◎ ひらがな入力中に[開く]→[変換]と操作すると、通常変換候補リストに切り替えられます。[閉じる]→[←]／[→]と操作すると、変換するひらがなの文節を変えることができます。「予測」／「変換」／「カナ英数」をタップすると、予測変換候補リスト／通常変換候補リスト／カナ英数変換候補リストを切り替えられます。

### ワイルドカード予測を利用する

読みの文字数から変換候補を表示し、入力できます。

**例:「テレビ」と入力する場合**

**1 文字入力画面→「て」と入力**

**2 [→]→[→]**
「→」をタップするたびに「○」が表示され、文字数に合わせた変換候補が予測変換候補リストに表示されます。

**3 変換候補から「テレビ」をタップ**

## 入力する文字種を切り替える

**1 文字入力画面→文字種キーをタップ**
タップするたびに、「半角英字」、「半角数字」、「ひらがな漢字」の順に切り替わります。その他の文字種に切り替える場合は、文字入力画面→[文字種]と操作し、文字種を選択して切り替えます。

◎ 操作する画面やアプリケーションなどによっては、入力できない文字種があります。

## 絵文字／記号／顔文字を入力する

**1 文字入力画面→[絵文字]**

**2 絵文字／記号／顔文字を選択**

◎ 操作する画面によっては、表示できない一覧や、入力できない絵文字／記号／顔文字があります。

### 絵文字／記号／顔文字一覧画面の見かた




《絵文字／記号／顔文字一覧画面》

① **絵文字／記号／顔文字リスト**
絵文字／記号／顔文字を一覧表示します。
② **ページ切替キー**
カテゴリや履歴を表示します。
③ **閉じるキー**
文字入力画面に戻ります。
④ **文字切替**
絵文字／記号／顔文字を切り替えます。
⑤ **削除キー**
選択した文字やカーソルの左の文字を削除します。

## 音声で入力する

**1 文字入力画面→[音声入力]**

**2 送話口／マイクに向かって話す**
:音声入力を受け付けています。認識が完了すると文字が入力されます。タップすると音声入力を一時停止します。
:音声入力を一時停止しています。タップすると音声入力を開始します。
:タップするとソフトウェアキーボードに切り替えます。
:音声入力に関する設定を行います。
:入力した文字列を削除します。

## 文字を切り取り／コピーしてから貼り付ける

**1 文字入力画面→文字をロングタッチ→[コピー他(範囲選択)]**
「●」／「●」をドラッグして範囲を選択してください。
[⋮]→[すべて選択]と操作すると、すべての文字を選択できます。

**2 [切り取り]／[コピー]**

**3 貼り付ける位置をタップ→[貼り付け]**
「●」をドラッグしてカーソルの位置を移動することができます。

◎ アプリケーションにより表示されるアイコンなどが異なる場合があります。

# 文字入力について設定する

## S-Shoinの設定を行う

文字種や入力方式などを設定できます。

**1 文字入力画面→[設定]**

**2** ・メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

| | |
|---|---|
| 文字種変更 | 文字種を設定できます。 |
| キーボードタイプ | キーボードタイプを設定できます。 |
| ユーザー辞書登録 | ▶P.31「ユーザー辞書に登録する」 |
| キー操作 | キーの操作を設定できます。 |
| 辞書 | ユーザー辞書に単語を登録したり、オプション辞書を設定します。<br>・ユーザー辞書について詳しくは、「ユーザー辞書単語一覧画面のメニューを利用する」(▶P.31)をご参照ください。 |
| バックアップ・リストア | バックアップやリストアを設定できます。 |
| その他 | リセットやIMEについて確認できます。 |

## ユーザー辞書に登録する

よく利用する単語などの表記と読みを、日本語と英語をそれぞれ最大500件まで登録できます。文字の入力時に登録した単語などの読みを入力すると、変換候補リストに表示されます。

**1 文字入力画面→[設定]→[ユーザー辞書登録]**
ユーザー辞書登録画面が表示されます。
「日本語」／「英語」をタップすると、日本語／英語ユーザー辞書を切り替えることができます。

**2 読み／単語を入力→[OK]**
文字入力画面→[設定]→[辞書]→[ユーザー辞書登録(日本語)]／[ユーザー辞書登録(英語)]→[メニュー]→[登録]でも同様に操作できます。

### ユーザー辞書単語一覧画面のメニューを利用する

**1 文字入力画面→[設定]→[辞書]→[ユーザー辞書登録(日本語)]／[ユーザー辞書登録(英語)]→[メニュー]**

**2**

| | |
|---|---|
| 登録 | 単語をユーザー辞書に登録します。 |
| 編集 | 選択している単語を編集します。 |
| 削除 | 選択している単語を削除します。 |
| すべて削除 | リスト内の単語をすべて削除します。 |

# 電話・電話帳


**電話** ..... **34**
- 電話をかける ..... 34
- 電話を受ける ..... 35
- 通話に関する設定をする ..... 36
- 自分の電話番号を確認する ..... 36

**電話帳** ..... **37**
- 電話帳に登録する ..... 37
- 電話帳の一覧を利用する ..... 37
- 電話帳の登録内容を利用する ..... 37

# 電話

## 電話をかける

### 電話番号を入力して電話をかける

**1** 
ダイヤル画面が表示されます。

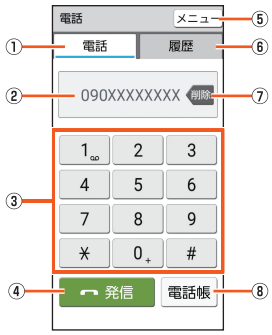
**2 電話番号を入力**
一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

**3 [発信]→通話**
通話中画面が表示されます。
通話中に▲／▼を押すと、通話音量(相手の方の声の大きさ)を調節できます。

**4 [通話終了]**
通話が終了します。

◎ お知らせパネルの通知に「通話中」と表示されている場合でも、相手の方が電話を受けていないことがあります。相手の方が受けていることを確認してからお話しください。
◎ 発信中／通話中に顔などによって近接センサーをおおうと、誤動作を防止するため画面が消灯します。
◎ 送話口／マイクをおおっても、相手の方には声が伝わりますのでご注意ください。
◎ 「機内モード」を設定中でも、緊急通報番号(110、119、118)へは電話をかけることができます。
◎ 通話中に他のアプリケーションを起動した場合に、通話中画面を表示したいときは、ステータスバーを下にスライドして「電話の通知」をタップしてください。

#### ■ ダイヤル画面の見かた




《ダイヤル画面》

① **電話**
② **電話番号入力欄**
③ **キーパッド**
④ **発信**
電話をかけます。
⑤ **メニュー**
2秒間の停止や待機を追加したり、通話に関する設定をしたりできます。
⑥ **履歴**
⑦ **削除**
最後に入力した数字を1桁削除します。ロングタッチすると、すべての数字を削除します。
・電話番号入力欄を選択してカーソルを表示した場合は、カーソル左側の数字を1桁削除します。
⑧ **電話帳**
タップすると「電話帳」を起動します。(▶P.37)

#### ■ 緊急通報位置通知について

本製品は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客さまの現在地(GPS情報)が緊急通報先に通知されます。

◎ 警察(110)・消防機関(119)・海上保安本部(118)について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。
◎ 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE(LTEネットワーク)のみ利用できます。
◎ 本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。
◎ 日本国内の緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客さまの現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。
◎ GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
◎ GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
◎ 緊急通報受理機関への緊急通報の際には、必ずお客さまの所在地をご確認の上、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
◎ 緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。
◎ 着信拒否を設定した状態で緊急通報を発信した場合、緊急通報受理機関からの着信を受けるため、着信拒否設定は自動的に約2時間解除されます。緊急通報後、次の操作で解除された着信拒否設定を元に戻すことができます。
→[メニュー]→[設定]→[通話]→[ブロック中の電話番号]→[再度有効にする]

### 通話中画面の操作

・メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

| | |
|---|---|
| 音量・音質 | 通話音量(相手の方の声の大きさ)を調整できます。<br>・「トリプルくっきりトーク」をONにすると、お互いの声が聞き取りやすくなり、クリアな通話が可能になります。<br>・「スロートーク」をONにすると、通話相手の声がゆっくり聞こえるようになります。スロートークがONのときは、「SLOW」と表示されます。 |
| 番号入力 | キーパッドを表示します。プッシュ信号の送信ができます。 |
| スピーカー | ハンズフリーで通話するかどうかを設定します。タップするたびにスピーカーON(🔊)／OFF(🔊)が切り替わります。 |
| メニュー | **マイクOFF**<br>相手の方にこちらの声が聞こえないようにするかどうかを設定します。<br>**通話音声メモ**<br>通話中の相手の方の音声と自分の音声を録音します。<br>・録音できるのは、1件あたり約60分間で、50件までです。本体メモリの空き容量が不足した場合、録音できない場合があります。50件を超えると古いものから順に削除されますが、すべて保護されている場合は録音できません。<br>・録音した通話音声メモの再生について詳しくは、「簡易留守録／通話音声メモを再生する」(▶P.36)をご参照ください。<br>**保留**<br>▶P.34「通話中に保留する」<br>**BluetoothON／BluetoothOFF**<br>タップすると音声の入力／出力先を、Bluetooth®機器または本製品に切り替えられます。<br>Bluetooth®機器との接続について詳しくは、「Bluetooth®機器と接続する」(▶P.61)をご参照ください。<br>**通話を追加**<br>通話中の電話を保留にして、別の相手に発信します。<br>詳しくは、「三者通話サービスを利用する(オプションサービス)」(▶P.74)をご参照ください。 |

#### ■ 通話中に保留する

保留中は、通話先にガイダンスが流れます。

**1 通話中画面→[メニュー]→[保留]**
保留が開始され、通話先にガイダンスが流れます。
保留中に「解除」をタップすると保留を解除します。

## 履歴を利用して電話をかける

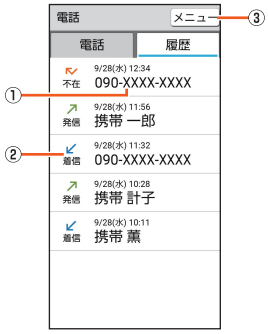
**1** →**[履歴]**
通話履歴一覧画面が表示されます。

**2** **電話をかける履歴を選択**

**3** **[発信]**

◎ 通話履歴は最大500件まで保存され、500件を超えると最も古い履歴から自動的に削除されます。空き容量によっては、保存件数が少なくなる場合があります。

### ■ 通話履歴一覧画面の見かた



《通話履歴一覧画面》

① **電話番号／名前／非通知着信の理由**
タップすると、電話帳への登録やメッセージの送信、通話履歴の詳細の確認などを行うことができます。

② **発着信状態アイコン**
↗:発信
↙:着信
↙:不在着信
↙:拒否

③ **メニュー**
履歴の削除や通話に関する設定ができます。

## au電話から海外へかける(au国際電話サービス)

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

**例: 本製品からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合**

**1**

**2** **国際アクセスコード「010」を入力**
「0」をロングタッチすると、「+」が入力され、発信時に「010」が自動で付加されます。

**3** **アメリカの国番号「1」を入力**

**4** **市外局番「212」を入力**
市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリアなど一部例外もあります)。

**5** **相手の方の電話番号「123XXXX」を入力→[発信]**

◎ au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
◎ ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
◎ 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
◎ ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
au国際電話サービスに関するお問い合わせ:
au電話から(局番なしの)**157**番(通話料無料)
一般電話から 0077-7-111(通話料無料)
受付時間 毎日9:00~20:00

# 電話を受ける

## 電話に出る

着信すると次の内容が表示されます。
- 相手の方から電話番号の通知があると、ディスプレイに電話番号が表示されます。電話帳に登録されている場合は、名前と電話番号が表示されます。
- 相手の方から電話番号の通知がないと、ディスプレイに理由が表示されます。「非通知設定」「公衆電話」「不明※」
※相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

**1** **着信中に→通話**
「応答」をタップしても電話に出られます。

**2** **[通話終了]**
通話が終了します。

◎ 5G NET、5G NET for DATAをご契約いただいていない場合、ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[モバイル ネットワーク]と操作し、「モバイルデータ」を無効にしてご利用ください。
◎ かかってきた電話に出なかった場合はステータスバーに が表示されます。ステータスバーを下にスライドしてお知らせパネルを開くと、着信のあった電話番号、または電話帳に登録されている名前などが表示されます。
◎ 着信音が鳴っているときに▲/▼を押すと、着信音を消音にしたり、バイブレータを停止することができます。

## 着信に簡易留守録で応答する

簡易留守録のメッセージで応答し、相手の方の伝言を録音します。

**1** **着信中に[メニュー]→[簡易留守録]**

◎ 簡易留守録を録音中に「応答」をタップすると、相手の方と通話できます。

## 着信を拒否する

着信を拒否すると、かかってきた電話が切れます。相手の方には「おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。

**1** **着信中に[メニュー]→[着信拒否]**

## 着信を拒否してメッセージ(SMS)を送る

クイック返信すると、かかってきた電話が切れます。相手の方には「おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせし、メッセージを送信します。

**1** **着信中に[メニュー]→[クイック返信]**

**2** **送信するメッセージを選択**

◎ 送信するメッセージで「カスタム返信を作成...」をタップすると、SMSを作成してメッセージを送ることができます。
◎ 送信するメッセージを、あらかじめ「通話に関する設定をする」(▶P.36)の「クイック返信」で編集することができます。
◎ 通信環境によってはクイック返信できない場合があります。
◎ 送信するメッセージを選択するまでは、相手の方には呼出音が流れます。SMSを送信する前に簡易留守録が応答する場合があります。

## 通話に関する設定をする

1 →[メニュー]→[設定]

2

| | |
|---|---|
| 音とバイブレーション | 本製品の音やバイブレータなどについて設定します。<br>・詳しくは、「音の設定をする」(▶P.67)をご参照ください。 |
| 通話 | 通話に関する設定をします。 |
| 電話アプリについて | バージョン、ライセンスなどが確認できます。 |

## 通話の設定をする

1 →[メニュー]→[設定]→[通話]
通話設定画面が表示されます。

2

| | |
|---|---|
| 着信転送 | 着信転送サービスについて設定します。<br>・詳しくは、「着信転送サービスについて」(▶P.72)をご参照ください。 |
| その他の設定 | **発信者番号**<br>▶P.72「発信番号表示サービスについて」<br>**通話中着信**<br>通話中に電話を受けるかどうかを設定します。 |
| 留守伝言再生 | ▶P.74「伝言・ボイスメールを聞く」 |
| 簡易留守録 | ▶P.36「簡易留守録を利用する」 |
| クイック返信 | 着信画面で送信するSMSのメッセージを編集します。<br>・編集するメッセージを選択→メッセージを編集→[OK]と操作すると、メッセージを編集できます。 |
| ブロック中の電話番号 | ▶P.36「着信拒否の設定をする」 |

## 簡易留守録を利用する

簡易留守録を設定すると、お留守番サービスEXを契約していない場合でも、電話に応答できないときに応答メッセージを再生し、相手の音声を録音することができます。

1 →[メニュー]→[設定]→[通話]→[簡易留守録]
ホーム画面→[アプリ一覧]→[設定]→[簡易留守録設定]と操作しても簡易留守録を設定することができます。

2 [簡易留守録設定]

3 [マナーモード連動]／[ON]

◎ 録音された簡易留守録がある場合は、ステータスバーに📼が表示されます。ステータスバーを下にスライドし、簡易留守録の通知をタップすると、簡易留守録リスト画面が表示され、録音された簡易留守録を確認できます。
◎ 録音できるのは、1件あたり約60分間で、50件までです。本体メモリの空き容量が不足した場合、録音できない場合があります。50件録音されている場合は、再生済みで保護されていない簡易留守録が、古いものから順に削除されます。すべて未再生または保護されている場合、簡易留守録で応答しません。
◎ 録音した簡易留守録の再生や削除について詳しくは、「簡易留守録／通話音声メモを再生する」(▶P.36)をご参照ください。

### ■空き容量を確認する

簡易留守録／通話音声メモの残り録音可能容量と件数を確認します。

1 →[メニュー]→[設定]→[通話]→[簡易留守録]

2 [空き容量確認]

### ■応答時間を設定する

簡易留守録で応答するまでの時間を設定します。

1 →[メニュー]→[設定]→[通話]→[簡易留守録]

2 [応答時間設定]

3 応答時間を設定→[設定]

## 簡易留守録／通話音声メモを再生する

1 →[メニュー]→[設定]→[通話]→[簡易留守録]

2 [簡易留守録リスト]／[通話音声メモリスト]
簡易留守録リスト画面／通話音声メモリスト画面が表示されます。
・簡易留守録／通話音声メモをロングタッチすると件名の編集や音声ファイルのエクスポート、削除などができます。

3 再生する簡易留守録／通話音声メモを選択
簡易留守録／通話音声メモが再生されます。

## 着信拒否の設定をする

指定した電話番号からの着信／SMSなどを拒否することができます。

1 →[メニュー]→[設定]→[通話]→[ブロック中の電話番号]

2

| | |
|---|---|
| 不明な電話 | 不明な電話からの着信をブロックするかどうかを設定します。 |
| 番号を追加 | 指定した電話番号からの着信とSMSを拒否します。<br>・登録済みの電話番号の[✕]→[ブロックを解除]と操作すると、登録済みの番号を解除できます。<br>・＋メッセージをブロックするには、＋メッセージアプリで設定する必要があります。詳しくは「ブロックリストを設定する」(▶P.42)をご参照ください。 |

## 自分の電話番号を確認する

1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[自分の番号]
「自局電話番号」の下部に自分の電話番号が表示されます。

# 電話帳

## 電話帳に登録する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[電話帳]**

**2 [新規登録]**

連絡先についての確認画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

- アカウントを設定している場合、アカウントに登録されます。
- 複数のアカウントを設定している場合は、名前の上のアカウント欄をタップして登録するアカウントを選択してください。

**3 必要な項目を入力**

**4 [保存する]→[はい]**

◎「その他」をタップすると表示されていない入力項目が表示されます。
◎「×」をタップすると入力中や入力済みの項目を削除できます。
◎ 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
◎ 項目によっては種別を変更できる場合があります。項目の左側に表示されているアイコンをタップして種別を選択してください。種別変更時に「カスタム」をタップすると、入力した文字列を種別として登録できます。
◎ 電話帳に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で連絡先が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 電話帳の一覧を利用する

### 電話帳一覧画面を表示する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[電話帳]**

**■ 電話帳一覧画面の見かた**




《電話帳一覧画面》

① **アカウント**
設定しているアカウントが表示されます。
② **検索**
③ **連絡先**
選択したタブに登録されている連絡先が表示されます。
④ **タブ**
タップすると、表示する連絡先を切り替えます。
⑤ **顔写真**
⑥ **登録先アイコン**
すべてのアカウントの連絡先を表示している場合、登録先をアイコンで表します。
⑦ **統合アイコン**
複数の連絡先を統合した連絡先に表示されます。

### 電話帳一覧画面のメニューを利用する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[電話帳]→[メニュー]**

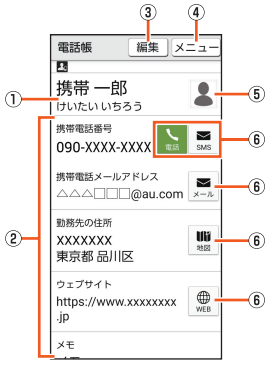
**2** ・メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

| | |
|---|---|
| 送信 | 連絡先を他の機器に送信します。 |
| 削除 | 連絡先を削除します。 |
| 表示方法切替 | 電話帳一覧画面の表示方法を切り替えます。 |
| 自分の番号 | プロフィールを表示します。 |
| お気に入り表示 | お気に入りに登録した連絡先を表示します。 |
| ブロックした番号 | 指定した電話番号からの着信とSMSを拒否します。<br>• 詳しくは、「着信拒否の設定をする」(▶P.36)をご参照ください。 |
| グループ追加・編集 | グループの追加や編集をします。 |
| 設定・管理 | 連絡先を登録するアカウントを設定します。 |

## 電話帳の登録内容を利用する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[電話帳]→連絡先を選択**

**■ 電話帳詳細画面の見かた**




《電話帳詳細画面》

① **名前**
② **登録内容**
登録内容を確認／利用できます。
③ **編集**
④ **メニュー**
⑤ **写真**
⑥ **アクションアイコン**
登録内容に応じた機能を利用できます。

**■ 電話帳詳細画面のメニューを利用する**

**1 電話帳詳細画面→[メニュー]**

**2** ・メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

| | |
|---|---|
| 送信 | Bluetooth®やメール添付などで送信できます。 |
| 発信前に番号を編集 | 電話番号を編集できます。 |
| お気に入り登録／お気に入り解除 | 連絡先をお気に入りに登録／解除できます。 |
| 削除 | 連絡先を削除します。 |
| 統合 | 連絡先を統合できます。 |

# メール


**メール** ..... 40
メールについて ..... 40
**auメール** ..... 40
auメールのご利用にあたって ..... 40
auメールを利用する ..... 40
迷惑メールフィルターを設定する ..... 40
**＋メッセージ(SMS)** ..... 41
＋メッセージのご利用にあたって ..... 41
＋メッセージのご利用方法を確認する ..... 41
連絡先を登録する ..... 41
公式アカウントを登録する ..... 41
メッセージを送信する ..... 41
グループを作る･グループに送信する ..... 41
＋メッセージを設定する ..... 41
ブロックリストを設定する ..... 42
**Gmail** ..... 42
Gmailについて ..... 42
Gmailを送信する ..... 42
Gmailを受信する ..... 42

# メール

## メールについて

本製品では、次のメールが利用できます。

■ auメール
auメールのアドレスを利用してメールの送受信ができるauのサービスです(▶P.40)。
※UQ mobileをご契約のお客さまは、下記のGmailをご利用ください(▶P.42)。

■ +メッセージ(SMS)
電話番号でメッセージのやりとりができるアプリです。auの電話番号宛だけでなく、国内他事業者にもメッセージを送信できます(▶P.41)。

■ Gmail
Googleが提供するメールサービスです。Gmailのアカウントだけでなく、PCメールのアカウントも設定できます(▶P.42)。

# auメール

## auメールのご利用にあたって

- auメールを利用するには、5G NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップ／au Styleまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- auメールサービスの詳細については、auホームページをご参照ください。
  **https://www.au.com/support/service/mobile/email/**
- 操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。

### ■ auメールの初期設定について

「auメール」アプリを利用するには、あらかじめ初期設定が必要です。初回起動時に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
- 初期設定を行うと自動的にauメールアドレスが決まります。初期設定時に決まったauメールアドレスは変更できます。
  ・機種変更の場合は、今までお使いのauメールアドレスが表示されます。
- 初期設定は、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。
  Wi-Fi®通信やVPN接続では初期設定ができません。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度かかります。「Eメールアドレスの設定中です。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。

◎ auメールの送受信には、データ量に応じて変わるデータ通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、auホームページをご参照ください。
◎ 添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、auメールの送受信に時間がかかることがあります。

## auメールを利用する

**1** ✉
auメールのトップ画面が表示されます。

### ■ auメールの利用方法を確認する

auメールの「アプリ操作ガイド」で利用方法を確認できます。

**1 auメールのトップ画面→[≡]→[アプリ操作ガイド]**
「auメール」アプリの操作説明がブラウザで表示されます。

**2 確認する利用方法をタップ**
「動画で確認する」で動画による説明も確認できます。

### ■ auメールアドレスを変更する

**1 auメールのトップ画面→[≡]→[アドレス変更／迷惑メール設定]**
確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

**2 [メールアドレスの変更へ]→暗証番号を入力→[送信]**

**3 内容を確認→[承諾する]**

**4 auメールアドレスを入力→[送信]**
「以前利用していたメールアドレスに戻す」が表示されている場合は[以前利用していたメールアドレスに戻す]→[送信]と操作してご希望のメールアドレスを選択してください。

**5 [OK]→[閉じる]**

### ■ auメールアドレスを確認する

**1 auメールのトップ画面→[≡]→[Eメール情報]**
Eメールアドレス欄にお客さまのauメールアドレスが表示されます。

◎「データセーバー」(▶P.65)設定中の場合、メールを受信するときは、auメールのトップ画面を下方向にスライドしてください。
◎ auメールの利用方法確認には、データ通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、auホームページをご参照ください。

## 迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のメールを受信／拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるメールを拒否する機能があります。

**1 auメールのトップ画面→[≡]→[アドレス変更／迷惑メール設定]**
確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■ おすすめの設定にする場合

**2 [オススメの設定はこちら]→[OK]**
なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

■ 詳細を設定する場合

**2 [迷惑メールフィルターの設定／確認へ]→暗証番号を入力→[送信]**
迷惑メールフィルター画面が表示されます。

**3**

| | |
|---|---|
| ヘルプ | 迷惑メールフィルターの各種機能の説明を表示します。 |
| オススメ設定をする | とにかく迷惑メールでお悩みの方にオススメします。なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。 |
| 受信リストに登録／アドレス帳受信設定をする | 個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の文字列を含むメールを優先受信します。<br>• 受信リストに登録したメールアドレス以外のメールをすべてブロックする場合は、「携帯／PHS以外からのメールを拒否する」で「設定する」に設定し、「携帯／PHS等の事業者毎に受信／拒否設定する場合はコチラ」の「事業者毎の設定」ですべての事業者を「受信しない」に設定してください。<br>※「必ず受信」を有効にすることにより、「なりすまし規制」を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができます。<br>ただし、ご自身のauメールアドレスまたはその一部(@au.com／@ezweb.ne.jp)などを設定する場合は、「必ず受信」を無効にしてください。<br>**アドレス帳受信設定へ**<br>「データお預かり」に保存したメールアドレスからのメールを受信するかどうかを設定できます。 |
| 拒否リストに登録する | 個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の文字列を含むメールの受信を拒否します。 |
| 携帯／PHS以外からのメールを拒否する | PCメールは拒否し、携帯電話とPHSからのメールのみ受信します。また、携帯／PHS事業者ごとにメールを一括で受信／拒否します。 |
| その他の詳細設定をする | **迷惑メールおまかせ規制**<br>メールサーバーで受信したメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを自動検知して規制します。<br>**なりすまし規制**<br>送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。(高)(低)の2つの設定を選択いただけます。<br>※以前ご利用の携帯電話で(中)を設定されている場合も(高)(低)のみ選択可能です。<br>※「受信リスト設定」の「必ず受信」を有効にして登録すると「なりすまし規制」を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができます。<br>**HTMLメール規制**<br>メール本文がHTML形式で記述されているメールを拒否することができます。<br>**URLリンク規制**<br>本文中にURLが含まれるメールを拒否することができます。<br>**ウィルスメール規制**<br>添付ファイルがウイルスに感染している送受信メールをメールサーバーで規制します。 |
| 全ての設定を一括解除する | 迷惑メールフィルターの設定を一括で解除できます。 |

※最新の設定機能およびパソコンからの迷惑メールフィルター設定は、auのホームページでご確認ください。

◎ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
◎ 迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

# ＋メッセージ(SMS)

## ＋メッセージのご利用にあたって

「+メッセージ(SMS)」アプリは、電話番号でメッセージのやりとりができるアプリケーションです。
auの電話番号宛だけでなく、国内他事業者(NTTドコモ、ソフトバンクなど)にもメッセージが送れ、企業の公式アカウントとメッセージのやりとりができます。
初めて起動したときは許可画面や利用規約などの確認画面が表示されます。内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

### ＋メッセージのモードについて

+メッセージは、相手が+メッセージを利用している場合、スタンプや写真、動画などのコンテンツを送ることができます。
相手が＋メッセージを利用していない場合は、SMSとしてテキスト文のみを送ることができます。

## ＋メッセージのご利用方法を確認する

1 **ホーム画面→[メール]→[ ]**

2 **[マイページ]→[ヘルプ]**
以下の内容をブラウザなどで確認できます。ご希望の操作説明をご確認ください。
- チュートリアルの表示
- よくあるご質問
- 使い方ガイド

※なるホーの使い方練習(下記QRコードにアクセスすると、基本的な使い方を実際に体験できます。)

## 連絡先を登録する

### QRコードによる連絡先登録をする

＋メッセージ利用者同士であれば、＋メッセージ専用QRコードを読み込むことで、連絡先として登録できます。

1 **ホーム画面→[メール]→[ ]**

2 **[連絡先]→[ ]→[QRコードで追加]**

◎ 専用のQRコードを表示するには、ホーム画面→[メール]→[ ]→[マイページ]→[QRコード]と操作します。

### 新しい連絡先を登録する

1 **ホーム画面→[メール]→[ ]**

2 **[連絡先]→[ ]→[新しい連絡先]**
電話帳の新規登録画面が表示されます。新規連絡先を登録できます。

## 公式アカウントを登録する

1 **ホーム画面→[メール]→[ ]**

2 **[連絡先]→[公式アカウントを探す]→[ホーム]／[カテゴリ]**
ホーム画面→[メール]→[ ]→[公式アカウント]→[ホーム]／[カテゴリ]と操作しても公式アカウントを登録できます。
おすすめやカテゴリごとに分けられた公式アカウントが表示されます。登録した公式アカウントは「利用中」に表示されます。

## メッセージを送信する

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字のメッセージ(メール本文)に加え、スタンプや写真、動画などのコンテンツを送信できます。

1 **ホーム画面→[メール]→[ ]**
「連絡先」をタップすると、連絡先一覧画面が表示されます。
「メッセージ」をタップすると、メッセージ一覧画面が表示されます。

2 **[メッセージ]→[ ]→[新しいメッセージ]**
メッセージの作成画面が表示されます。
同じ相手にメッセージを送信するときは、メッセージ一覧画面で相手を選択してもメッセージを作成できます。

3 **連絡先一覧から相手先を選択**
- 「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。
- 「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。
- SMSを海外に送信する場合は、相手先電話番号の前に「010」と「国番号」を入力します。

「010」+「国番号」+「相手先電話番号」

※相手先電話番号が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。

4 **「メッセージを入力」欄に本文を入力**
- 本文は、相手先が＋メッセージを利用している場合、2,730文字相当まで入力できます。
- SMSモード利用の場合、全角最大670／半角最大1,530文字まで入力できます。

5 **[ ]**
メッセージが送信されます。
送信したメッセージをロングタッチするとコピーや転送、削除ができます。

## グループを作る・グループに送信する

1 **ホーム画面→[メール]→[ ]**

2 **[メッセージ]→[ ]→[新しいグループメッセージ]**
宛先の選択画面が表示されます。

3 **連絡先一覧から相手先を選択**
- 「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。
- 「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。

※グループは100人まで選択できます。

4 **[OK]**

5 **「グループ名(入力スキップ可)」欄に任意の名称を入力**
「 」をタップしてグループのプロフィール写真を設定することもできます。

6 **[OK]**

7 **メッセージを入力し、送信**
メッセージの送信方法について詳しくは、「メッセージを送信する」(▶P.41)をご参照ください。

## ＋メッセージを設定する

1 **ホーム画面→[メール]→[ ]**

2 **[マイページ]→[設定]**
＋メッセージの設定メニューが表示されます。

3

| | |
|---|---|
| メッセージ | バックアップや連絡先未登録者フィルタリングなどの設定を行うことができます。 |
| 公式アカウント | 公式アカウントの通知音設定を行うことができます。 |
| 写真や動画 | 写真や動画のダウンロード設定、サイズ設定などを行うことができます。 |
| テーマカラー・背景 | テーマカラーや背景設定を行うことができます。 |
| 通知 | メッセージ着信時の通知関連の設定を行うことができます。 |
| プライバシー | パスコード、ブロックリストなどの設定を行うことができます。 |
| その他 | ユーザー情報引き継ぎ設定、初期化などの設定を行うことができます。 |

## ブロックリストを設定する

相手とのやりとりをブロックすることができます。ブロック／ブロック解除の設定ができます。

1 **ホーム画面→[メール]→[⚙]**

2 **[マイページ]→[設定]→[プライバシー]→[ブロックリスト]**

3 **[ブロックリスト編集]**

4 **[⊕]**
ブロックしたい相手を以下の方法から選択します。
- 「名前や電話番号を入力」欄にブロックしたい電話番号を入力し、電話番号を選択します。
- 「名前や電話番号を入力」欄にブロックしたい相手の名前を入力し、連絡先を選択します。
- 連絡先一覧に表示されている連絡先からブロックしたい相手を選択します。

## 公式アカウントとのやりとりをブロックする

1 **ホーム画面→[メール]→[⚙]**

2 **[メッセージ]**
ブロックしたい公式アカウントを選択します。

3 **公式アカウントのメッセージ画面→[☰]**

4 **[ブロック]**

◎ 公式アカウントをブロックすると、同時に利用を停止されます。また「利用中」から削除されます。

# Gmail

## Gmailについて

Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailとPCメールの確認・送受信などができます。

※UQ mobileをご契約のお客さまは、auメールの代わりに、Gmailを利用して、楽ともリンクとメールキー(✉)を使い、手軽にメール送受信することができます。

- Gmailの利用にはGoogleアカウントの設定が必要です。詳しくは、「初期設定を行う」(▶P.22)をご参照ください。
- Gmailの連絡先は、本体メモリ内の電話帳と同期することができます。
- 利用方法などの詳細については、Googleのサイトや、メイン画面→[☰]→[ヘルプとフィードバック]と操作してヘルプをご参照ください。
- PCメールをご利用になるには、Gmailの画面からPCメールのアカウントを設定します。

1 **ホーム画面→[Google]→[Gmail]**
アカウントを登録している場合は、メイン画面が表示されます。
初回起動時にはアプリについての説明画面が表示された場合は、内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

## Gmailを送信する

1 **ホーム画面→[Google]→[Gmail]**

2 **[作成]→宛先を入力**
宛先入力欄に宛先や連絡先の名前を入力すると、電話帳などから自動的に検索して宛先の候補を表示します。宛先の候補を選択すると宛先に設定されます。宛先設定後、続けて宛先を入力して追加することもできます。

3 **件名を入力**

4 **本文を入力**

5 **[▷]**

## Gmailを受信する

1 **Gmailを受信**
Gmailを受信するとステータスバーに[M]が表示され、メール受信音が鳴ります。

2 **ステータスバーを下にスライド**

3 **受信したGmailの通知をタップ**

# インターネット

**インターネット** ..... **44**
インターネットに接続する ..... 44
**Google Chrome™** ..... **44**
Google Chromeを利用する ..... 44

# インターネット

## インターネットに接続する

データ通信または無線LAN(Wi-Fi®)機能を使用してインターネットに接続できます。

◎ 5G NETまたは5G NET for DATAに加入していない場合は、データ通信を利用することができません。

### データ通信を利用する

本製品は、「5G NET」や「5G NET for DATA」のご利用により、手軽にインターネットに接続してデータ通信を行うことができます。本製品にはあらかじめ5G NETでインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリケーションを起動すると自動的に接続されます。
5G NET for DATAでインターネットへ接続するには、ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[モバイル ネットワーク]→[アクセス ポイント名]→[5G NET for DATA]と操作してください。

◎ 5G NET、5G NET for DATA、データ通信料定額／割引サービスについての最新情報は、auのホームページをご参照ください。

#### ■ データ通信ご利用上のご注意

- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリケーションを使用するなど、データ量の多い通信を行うとデータ通信料が高額となるため、データ通信料定額／割引サービスの加入をおすすめします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。

#### ■ ご利用データ通信料のご確認方法について

ご利用データ通信料は、次のURLでご照会いただけます。
**https://www.au.com/support/**

# Google Chrome™

## Google Chromeを利用する

### Webページを表示する

Chromeのブックマークは Googleアカウントでログインすることで、ブックマークを引き継ぐことができます。詳しくは、「初期設定を行う」(▶P.22)をご参照ください。

**1 ホーム画面→[Google]→[ ]**

Chrome画面が表示されます。
初回起動時には利用規約やログイン画面などが表示されます。内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

- 「⌂」をタップするとChromeのトップページが表示されます。
  「⌂」をロングタッチ→[ホームページを編集]と操作すると、Chromeのトップページについて設定できます。

◎ 非常に大きなWebページをChromeで表示した場合は、アプリケーションが自動的に終了することがあります。

### URL表示欄を利用する

Chrome画面の上部に表示されるURL表示欄にキーワードを入力して、ウェブサイトの情報を検索できます。また、URLを直接入力してサイトを表示できます。

**1 ホーム画面→[Google]→[ ]→URL表示欄を選択**

**2 キーワード／URLを入力**

入力した文字を含む検索候補などがURL表示欄の下に一覧表示されます。
URL表示欄にテキストが入力されていないときに「🎤」をタップするとGoogle 音声検索™が利用できます。送話口／マイクに向かってキーワードを話してください。

**3 一覧表示から項目を選択／[実行]**

検索結果が表示されます。

◎ Chrome画面→[⋮]→[設定]→[検索エンジン]と操作すると、キーワード入力時の検索エンジンを変更できます。

### Chrome画面のメニューを利用する

**1 ホーム画面→[Google]→[ ]→[⋮]**

**2**

・メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

| | |
|---|---|
| → | 1つ先のページへ進みます。<br>・進むWebページがある場合に操作できます。 |
| ☆／★ | 表示中のページをブックマークに保存／編集できます。 |
| ⬇ | 表示中のページをダウンロードします。 |
| ⓘ | Webページの情報が表示されます。 |
| ↻／✕ | 表示中のページの再読み込み／読み込み中止を行います。 |
| 新しいタブ | 新しいタブを表示します。 |
| 新しいシークレット タブ | 新しいシークレットタブを表示します。 |
| 履歴 | ▶P.44「履歴を利用する」 |
| ダウンロード | ダウンロードしたページや画像などの一覧を表示します。 |
| ブックマーク | ▶P.44「ブックマークを利用する」 |
| 最近使ったタブ | 同じGoogleアカウントを登録したデバイスで使用した履歴を利用できます。 |
| 共有... | 表示しているページのURLをメールやBluetooth®などで送信できます。 |
| ページ内検索 | 表示しているページ内でテキストを検索します。 |
| 翻訳... | 表示中のページを選択した言語に翻訳します。 |
| ホーム画面に追加 | 表示しているページを表示するショートカットをホーム画面に作成します。 |
| PC 版サイト | PC版のページを表示するかどうかを設定します。 |
| 設定 | Chromeの各項目を設定します。 |
| ヘルプとフィードバック | Chromeのヘルプを表示したり、フィードバックを送信します。 |

◎ リンクや画像をロングタッチすると、ダウンロードやコピーなどの操作が行えます。

### ブックマーク／履歴を利用する

#### ■ ブックマークを利用する

**1 ホーム画面→[Google]→[ ]→[⋮]→[ブックマーク]**

**2 ブックマークを選択**

- ブックマークフォルダをロングタッチすると、ブックマークフォルダの編集や削除などができます。
- ブックマークをロングタッチすると、ブックマークの編集や削除などができます。

#### ■ 履歴を利用する

**1 ホーム画面→[Google]→[ ]→[⋮]→[履歴]**

**2 履歴を選択**

- 「🔍」をタップすると履歴から検索できます。
- 「⊗」をタップすると履歴を削除できます。
- 「閲覧履歴データを削除...」をタップすると履歴やキャッシュなどを削除できます。

# アプリケーション


**アプリケーション一覧** ..... 46
本製品に搭載のアプリケーションについて ..... 46
**カメラ** ..... 47
カメラをご利用になる前に ..... 47
静止画／動画を撮影する ..... 48
カメラを設定する ..... 49
**アルバム** ..... 49
アルバムを利用する ..... 49
**radiko+FM** ..... 50
radiko+FMを利用する ..... 50
**NFC** ..... 50
NFCとは ..... 50
NFC対応の決済サービスを利用する ..... 50
**My au** ..... 50
My auを利用する ..... 50
**My UQ mobile** ..... 50
My UQ mobileを設定する ..... 50
**あんしんフィルター for au** ..... 51
あんしんフィルター for auを利用する ..... 51
**Android アプリ** ..... 51
Google Playを利用する ..... 51
アプリケーションを管理する ..... 51
**モバイルライト** ..... 52
モバイルライトを利用する ..... 52
**スクリーンショット** ..... 52
スクリーンショットを撮影する ..... 52
**Google 検索** ..... 52
Google 検索を利用する ..... 52
**メモ帳** ..... 52
メモ帳を利用する ..... 52
**カレンダー** ..... 52
カレンダーを表示する ..... 52
予定を新規登録する ..... 52
カレンダー画面のメニューを利用する ..... 53
**アラーム** ..... 53
アラームを利用する ..... 53
**からだメイト** ..... 53
からだメイトを利用する ..... 53
**電卓** ..... 54
電卓で計算する ..... 54

# アプリケーション一覧

## 本製品に搭載のアプリケーションについて

アプリケーションを名前順(数字／アルファベット→五十音順)に記載しています。

| アプリケーション | 概要 |
|---|---|
| Amazon ショッピング | Amazonショッピングアプリは、「探す」「比べる」「買う」「受け取る」を簡単、便利にする機能で、お客様のお買い物をサポートします。 |
| Apple Music | 9,000万曲以上聴き放題。auからApple Musicにご加入で6カ月間無料。 |
| au 5G チャンネル | 「au 5G チャンネル」は、XRコンテンツやバーチャル渋谷をはじめとするバーチャルシティなどによる先進的な体験から、ドラマ・アニメ、音楽、スポーツ、ゲーム、バラエティ、癒しなどさまざまなチャンネルで構成された厳選動画をザッピングするように視聴いただける体験まで、誰でも手軽に旬のエンタメをお楽しみいただけるアプリです。また、お客さまが事前登録した生活圏が5Gエリア化された際にお知らせする機能や、5Gエリア限定コンテンツも提供予定です。 |
| au PAY | au PAY コード支払い、au PAY プリペイドカード、au PAY カードをより便利に使いこなすためのアプリです。<br>au PAY決済のご利用、au PAY カード情報確認、au PAY 残高へのチャージ、チャージ残高、保有ポイント数、利用履歴、使えるお店・ポイントアップ店の確認などを、スマートフォンに最適化した画面でご利用いただけます。 |
| au PAY マーケット | 日用品・グルメ・ファッションから家電まで豊富な品ぞろえからお買い物が楽しめるKDDI公式の総合通販サイトです。 |
| au Wi-Fiアクセス | カフェなどにある全てのauのWi-Fi®スポットについて、位置情報対応マップでのご案内と自動接続を提供します。<br>auスマートパスプレミアムご登録の場合、フリーWi-Fi®も安心して使えるVPN機能もご利用いただけます。 |
| auじぶん銀行 | スマートフォンならではのタッチパネル操作で、快適にお取引いただけます。 |
| auスマートパス | 「auスマートパスプレミアム」／「auスマートパス」を最大限活用するためのアプリです。<br>おトクで、楽しく、あんしんなスマホライフを提供します。 |
| auセルフケア | お客さまの端末における設定状態の確認や設定の変更を支援するアプリです。 |
| auメール | auメールのアドレスを利用してメールの送受信ができます。(▶P.40)<br>※UQ mobileをご契約のお客さまはGmailをご利用ください。(▶P.42) |
| Chrome | Google Chromeを利用して、Webページを閲覧できます。(▶P.44) |
| Duo Meet | Googleのビデオ通話機能／ビデオ会議機能を利用することができるアプリです。 |
| Facebook | 友達や家族などの親しい人々や、同じ興味・関心を持つ人々とのコミュニティとつながることができる無料の『実名制』コミュニケーションアプリです。 |
| Files | 本体メモリやmicroSDメモリカードの画像・動画・音声・ダウンロードしたデータなどのコンテンツを管理することができるアプリです。(▶P.57) |
| Gmail | GmailやGmail以外のPCメールを利用できます。(▶P.42) |
| Google | ウェブサイトの情報を検索できます。(▶P.52) |
| Google One | Google ドライブ™、Gmail、Google フォト™共通のストレージを追加で定期購入できる有料プランに加入します。 |
| Google Pay | Googleの支払いサービスを利用できます。 |
| Google TV | Google Playなどから動画をレンタルしたり、ダウンロード・インストールした動画を視聴できます。 |
| Instagram | 写真や動画などのビジュアルを通して、友達や家族などの親しい人々やお気に入りのクリエイター、同じ興味・関心を持つ世界中の人たちとつながることができる無料のアプリです。 |
| Messenger | 家族や友達、知り合いと、いつでも、どこでも、どんなデバイスからでもメッセージをカスタマイズして自分の気持ちを表現したり、コンテンツやその瞬間の体験を相手とシェアできるアプリです。 |
| My AQUOS | AQUOSスマートフォン／タブレットを使いこなすための各種情報やコンテンツを紹介するアプリです。 |
| My au | 毎月のご請求額や、データ通信量(ギガ)、ご契約情報、ポイントなどが簡単に確認できるアプリです。各種お手続き、お問い合わせもスムーズに行えます。(▶P.50) |
| My UQ mobile※ | データ残量(ギガ)や月々のご請求額が確認できるUQ mobileご契約者様専用アプリです。データ消費せずに通信できる節約モードへの切り替えもワンタッチです。 |
| Netflix | 世界最大級の動画配信サービス。各種受賞作を含む幅広いジャンルの作品や、Netflixでしか観られないオリジナル作品が完全見放題！ |
| Play ストア | Google Playからアプリケーションをダウンロード・インストールして利用できます。(▶P.51) |
| radiko+FM | インターネット経由で今いるエリアで放送しているラジオ番組を聴くことができるアプリです。また、インターネットラジオからアナログFMラジオに切り替えることもできます。(▶P.50) |
| TELASA | テレ朝の人気番組をはじめとする、ドラマ、バラエティ、アニメ、映画、特撮に加え、ドキュメンタリー、海外ドラマ、韓国ドラマ＆音楽番組・タイドラマ＆バラエティなど、豊富なラインナップをお届けします。 |
| YouTube | YouTube™を利用できます。 |
| YT Music | 音楽を再生します。 |
| アシスタント | Google アシスタントを利用して、用事を管理したり調べ物をしたりできます。 |
| アラーム | アラームを利用できます。(▶P.53) |
| アルバム | 本製品のカメラで撮ったり、ダウンロードしたりした写真や動画を表示します。 |
| あんしんフィルター for au | お子さまが「スマートフォン」「タブレット」などを安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリケーションのご利用を制限するフィルタリングアプリです。(▶P.51) |
| インターネット | Webページを閲覧できます。(▶P.60) |
| ウイルスブロック | 不正なアプリのインストールを防止したり、不適切なサイトへのアクセスをブロックしたりできるアプリです。 |
| 遠隔操作サポート | 「スマートフォン」「タブレット」などの操作で困ったとき、お客さまの端末の画面を共有し、お客さまの操作をサポートするアプリです。 |
| カメラ | 静止画／動画を撮影するカメラアプリです。(▶P.47) |
| からだメイト | からだメイトを利用できます。(▶P.53) |
| カレンダー | カレンダーを利用できます。(▶P.52) |
| サービスToday | ニュース、天気、乗換案内などはもちろん、プレゼントやクーポン、スマートフォンを楽しむためのおトクで便利な情報をお届け。 |
| 自分の番号 | 自分の電話番号やメールアドレスを確認できます。メールに添付してデータを送信することもできます。 |
| 詳細設定 | ディスプレイ設定、電池設定、音設定など、本製品のさまざまな設定を変更したり確認することができます。(▶P.64) |
| 設定 | 設定メニューから各種機能を設定、管理します。(▶P.64) |
| 使い方サポート | 【お困りごと解決のサポート】<br>スマートフォンの初期設定やデータ移行、スマートフォンにまつわる様々な機器のお困りごとを解決します。コールセンターへのお電話やメッセージでのお問い合わせ、電話でのご予約もかんたんに行えます。<br>【お知らせ通知】<br>お客さまにぴったりな各種情報をお知らせ機能から随時ご提供します。<br>【かんたん診断機能】<br>タップ一つで気軽にスマホの健康診断ができます。(▶P.82)<br>【ネットワークスピードチェック】<br>現在使用しているWi-Fi®やモバイルデータ通信の通信速度が遅いと感じたとき、ネットワークのスピードをチェックし、改善につながる方法をご提案します。<br>※UQ mobileをご契約のお客さまは、Google playストアから「使い方サポート」アプリをダウンロードしてご利用ください。 |
| データお引っ越し | 写真やアドレス帳などスマートフォンに保存されているデータをauのサーバーに預けるアプリです。 |
| デジラアプリ | データ容量の残量が分かる、データ容量がなくなったらデータチャージ(データ容量の購入)が簡単にできるアプリです。 |
| 電卓 | 電卓を利用できます。(▶P.54) |
| 電話 | 電話をかけたり、履歴を確認できます。(▶P.34) |
| 電話帳 | 電話帳に連絡先を登録したり、登録内容を利用できます。(▶P.37) |
| トピックスクリーン | トピックスクリーンでは、歩数計や最新のニュースをはじめ、時間帯によって変化する、あなたへのおすすめ情報を提供します。(▶P.25)<br>※UQ mobileをご契約のお客さまは、機能／サービスが一部非対応／異なる場合がございます。 |
| ドライブ | ファイルをGoogle ドライブに保存したり、共有したりすることができます。 |
| 取扱説明書 | 本製品の詳しい操作・設定方法をWebページ上でかんたんに閲覧することができます。 |
| フォト | 静止画や動画を表示・編集したり、Googleのオンラインストレージにバックアップすることができます。(▶P.49) |
| プライム・ビデオ | 映画、TV番組、アニメ、おすすめのタイトルを視聴しましょう。Amazon限定配信オリジナル作品や、世界のオリジナル作品を配信しています。<br>© Copyright 2022 Amazon.com and its affiliates. |

| アプリケーション | 概要 |
|---|---|
| マップ | Google マップ™を利用して、現在地の表示や別の場所の検索、ルート検索などを行うことができます。 |
| 迷惑メッセージ・電話ブロック | 迷惑SMS・電話からお客さまを守るサービスです。架空請求などの迷惑SMSや迷惑電話を自動検知し、スマートフォンの画面に警告画面を表示したり、迷惑メッセージフォルダに自動振り分けをします。<br>また、公共施設や企業などからの着信時には、アドレス帳になくても発信元を自動表示します。 |
| メッセージ | 電話番号を宛先としてSMSの送受信ができます。 |
| メモ帳 | メモ帳を利用できます。 |
| +メッセージ（SMS） | 電話番号を宛先としてメールの送受信ができます。<br>（▶P.41） |

※UQ mobileのSIMカードを利用時に表示されます。

◎ ご利用のSIMカードによって、表示されるアプリケーションが異なる場合があります。
◎ アプリケーションアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。
◎ アプリケーションのバージョンアップなどによって、本製品に搭載されるアプリケーションやアイコンなどのデザインが本書の記載と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
◎ 表に記載のアプリケーション以外にも、機種変更前にご利用・ご契約いただいたアプリケーションがアプリ一覧に表示される場合があります。

# カメラ

## カメラをご利用になる前に

- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、鮮明な静止画／動画を撮影できなくなります。撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、赤い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- レンズ部に直射日光等の強い光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して静止画／動画が変色することがあります。
- 本製品を暖かい場所に長時間置いた後に静止画／動画を撮影したり、保存したりすると、静止画／動画が劣化することがあります。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、静止画／動画が暗くなったり、静止画／動画が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
- 次の場合は、カメラを使用できないことがあります。
  ・長時間の使用により本体の温度が上昇した場合
  ・冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合
  ・他のアプリケーションを起動している場合
- カメラ起動時など、カメラ動作中に微小な音が聞こえる場合がありますが、機器の内部部品の動作音で、異常ではありません。
- 本製品のカメラで撮影した静止画／動画は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線のあたり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合があります。また、被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 撮影時にはレンズ部やモバイルライトに指や髪などがかからないようにご注意ください。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面に薄いしま模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- お客さまが本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- マナーモード設定中でも静止画撮影のシャッター音や動画撮影の開始音、終了音は鳴ります。音量は変更できません。
- モバイルライトを点灯して撮影したときに、レンズ周辺に指やカバーなどがあるとモバイルライトの光が反射して、撮影した写真や動画が白っぽくなる場合があります。
- 動画を撮影する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、撮影時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 不安定な場所に本製品を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどして本製品が落下するおそれがあります。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッター操作をしてください。カメラを動かしながらシャッター操作をすると、静止画がぶれる原因となります。
- カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はもう一度カメラを起動してください。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  ・無地の壁などコントラストが少ない被写体
  ・強い逆光のもとにある被写体
  ・光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  ・ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  ・カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  ・暗い場所にある被写体
  ・動きが速い被写体
- モバイルライトを目に近付けて点灯させないでください。モバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- 動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
- 暗い場所での撮影では、ノイズが増え、ざらついた静止画などになる可能性があります。
- カメラの切り替え、カメラの設定変更などの直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- カメラの設定や撮影環境によっては、本製品の内部温度が高くなり、撮影が停止する場合があります。
- microSDメモリカードへ保存中に他のアプリからmicroSDメモリカードを利用した場合、保存に失敗することがあります。

# 静止画／動画を撮影する

## 静止画を撮影する

**1 ホーム画面→[カメラ]**

**2 本製品のアウトカメラを被写体に向ける**
- 撮影画面の操作について詳しくは、「撮影画面の見かた」(▶P.48)をご参照ください。
- 被写体をタップするとフォーカスを合わせることができます。

**3 [◎]／▲／▼**

◎ カメラのフォーカスは、主に被写体の色をもとに対象を検出します。そのため被写体の色が薄かったり、背景の色と似ていたりするときは、正しく検出できないことがあります。

## 動画を撮影する

**1 ホーム画面→[カメラ]**

**2 [動画に切替]**

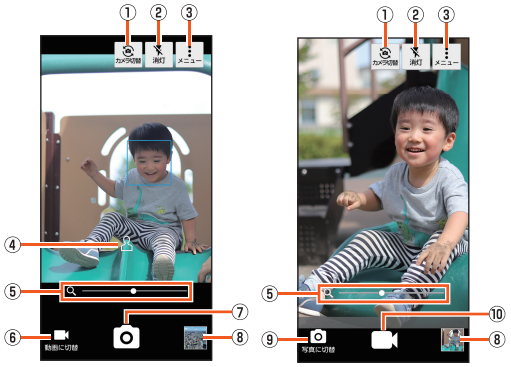
**3 本製品のアウトカメラを被写体に向ける**
- 撮影画面の操作について詳しくは、「撮影画面の見かた」(▶P.48)をご参照ください。

**4 [▣]**

**5 [●]**

◎ 動画撮影開始前や撮影中に、被写体をタップするとフォーカスを合わせることができます。

## 撮影画面の見かた




《静止画撮影画面》　《動画撮影画面》

① **イン／アウトカメラ切替**

② **フラッシュ**
モバイルライトを点灯して撮影できます。静止画撮影時には撮影の瞬間に点灯するように設定することもできます。
「ϟ」／「ϟA」／「🔦」／「ϟ̸」をタップすると、フラッシュの撮影時点灯／自動点灯／常時点灯／消灯を切り替えることができます。
インカメラで撮影時もフラッシュとして画面全体が発光します。

③ **メニュー**
カメラの設定ができます(▶P.49)。

④ **認識アイコン**
次のシーンや被写体をAIが認識するとアイコンが切り替わり、被写体に合わせて撮影設定を調整します。
- 人物:
- 犬:
- 猫:
- 料理:
- 花:
- 夕景:
- 花火:
- 白板／黒板:

認識したシーンや被写体によって最適な画質やシャッタースピードで撮影します。白板／黒板を認識した状態で撮影した場合は確認画面が表示され、「補正する」をタップすると正面から見たような写真へ補正します。

⑤ **ズーム倍率**
撮影画面をピンチアウト／ピンチインすると、ズーム倍率を調整できます。

⑥ **動画撮影切替**
タップして撮影モードを切り替えることができます。

⑦ **静止画撮影**
静止画を撮影します。

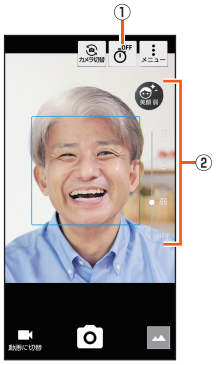
⑧ **直前に撮影したデータ**
直前に撮影したデータのサムネイルを表示します。タップするとデータの確認などができます。

⑨ **静止画撮影切替**
タップして撮影モードを切り替えることができます。

⑩ **動画撮影開始**
動画を撮影します。

### ■ インカメラ撮影画面の見かた

操作方法はアウトカメラ利用時の撮影画面と同様です。ここでは、アウトカメラ利用時の撮影画面と異なる操作について説明します。
- インカメラ利用時に撮影モードを静止画に設定している場合は、「美顔」機能で被写体の顔を補正することができます。

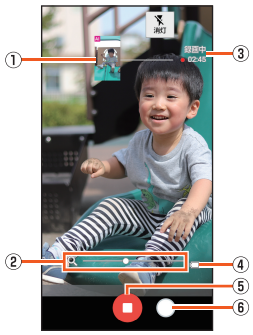



《インカメラ撮影画面》

① **タイマー**
5秒／3秒／OFFの設定できます。

② **美顔**
強／中／弱／OFFの設定ができます。

### ■ 動画撮影中画面の見かた




《動画撮影中画面(AIライブシャッターを有効)》

① **撮影した静止画**
動画撮影中に静止画撮影すると表示されます。
- AIライブシャッターが自動で撮影した場合は、「AI」と表示されます。

② **ズーム倍率**
画面をピンチすると、ズーム倍率の調整バーが表示されます。調整バーを左右にスライドして、倍率を調整することができます。
- 撮影中画面をピンチアウト／ピンチインしても、ズーム倍率を調整できます。

③ **撮影時間**

④ **電池残量**

⑤ **動画撮影停止**

⑥ **静止画撮影**

## 撮影モードを切り替える

撮影モードを切り替えることでシーンに合わせた設定で撮影できます。

**1 ホーム画面→[カメラ]**

**2 画面下部のアイコンをタップして撮影モードを切り替える**

**3**

| | |
|---|---|
| 写真に切替 | 静止画を撮影します。撮影設定は自動で調整されます。 |
| 動画に切替 | 動画を撮影します。撮影設定は自動で調整されます。 |

## カメラを設定する

**1 ホーム画面→[カメラ]**

**2 設定する撮影モードに切り替える**

**■静止画撮影の設定をする**

**3 [メニュー]**

**4**

・メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

| | |
|---|---|
| 写真サイズ | 静止画の撮影サイズを切り替えます。 |
| ガイド線 | 撮影画面にガイドを表示できます。 |
| オートHDR | 逆光などコントラストが強いシーンで、白とびを軽減して撮影するか設定します。 |
| QRコード認識 | QRコードを検出し、対応したアプリを起動する通知を表示するかどうかを設定します。 |

◎機能によっては、同時に設定できない場合があります。

**■動画撮影の設定をする**

**3 [メニュー]**

**4**

・メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

| | |
|---|---|
| 動画サイズ | 動画の撮影サイズを切り替えます。 |
| 画質とデータ量 | 動画圧縮規格を切り替えます。動画圧縮規格によって画質やデータ量が異なります。 |
| マイク設定 | 音声を録音するかどうかを設定します。 |
| 風切り音低減 | 風切り音を低減するかどうかを設定します。 |
| AIライブシャッター | 有効にすると、動画撮影中にAIが人物や犬、猫などを認識したり、構図を判断して、自動で静止画を撮影します。 |

◎機能によっては、同時に設定できない場合があります。

**■静止画／動画撮影共通の設定をする**

**3 [メニュー]**

**4 [全体設定]**

**5**

・メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

| | |
|---|---|
| セルフタイマー | セルフタイマーアイコンを撮影画面の上部に表示するかどうかを設定します。 |
| ちらつき防止 | 蛍光灯のある場所や、パソコンやテレビの画面を撮影するときに、しま模様が出にくくなるように補正します。 |
| 保存先設定 | microSDメモリカードを取り付けている場合、撮影したデータの保存先を設定します。 |
| 位置情報付加 | 位置情報を付加するかどうかを設定します。 |
| ヘルプ | 撮影画面に表示されるアイコンの機能やタッチパネルの操作、機能の使いかたについて確認できます。 |
| 設定リセット | カメラの設定を初期化します。 |

# アルバム

## アルバムを利用する

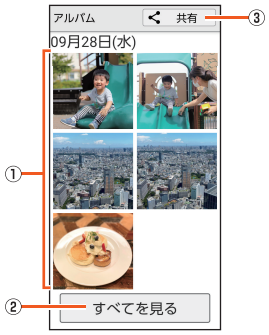
### データを表示／再生する

静止画や動画を表示したり、データの共有について設定することができます。

**1 ホーム画面→[アルバム]**

本体メモリやmicroSDメモリカードに保存されている静止画／動画の一覧が表示されます。

**■画面の見かた**




《アルバム画面》

① **データ一覧**
選択したデータは削除や共有などができます。
・写真／動画一覧画面には200枚まで表示されます。201枚目以降の写真／動画を確認するには、[すべてを見る]→Google フォトの一覧画面で写真／動画を選択します。

② **すべてを見る**
Google フォトですべての静止画や動画が表示されます。
静止画や動画を表示・編集したり、Googleのオンラインストレージにバックアップすることができます。

③ **共有**
データの共有について設定できます。

**2 データを選択**

Google フォトが起動し、1件表示画面が表示されます。

# radiko+FM

## radiko+FMを利用する

インターネット経由で今いるエリアで放送しているラジオ番組を聴くことができるアプリです。
また、インターネットラジオからアナログFMラジオに切り替えることもできます。
- アナログFMラジオを聴く場合は、市販のイヤホンが必要です。イヤホンを接続すると、音声がイヤホン出力になります。
- プレミアム会員への登録(有料)を行うと、日本全国のラジオ番組を聞くことができます。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[ツール]→[radiko+FM]**
インターネットラジオの番組表画面が表示されます。

**2 番組を選択**
インターネットラジオの番組表画面で「戻る」をタップすると、バックグランド再生へ切り替えたり、アプリを終了したりできます。

### ■ アナログFMラジオへ切り替える

アナログFMラジオを聴くには、市販のイヤホンをあらかじめ本製品に接続してください。

**1 インターネットラジオの番組表画面→[ ]→[FMチューナー]**

**2 [ ]→放送局の[ ]→本局または中継局を選択→[閉じる]**

**3 [ ▶ ]**

◎ インターネットラジオの詳細については、インターネットラジオの番組表画面→[ ]→[ヘルプ]と操作してご確認ください。
◎ アナログFMラジオでは市販のイヤホンがアンテナとなります。
◎ 屋内や乗り物の中では電波を受信しにくいことがあります。できるだけ窓際で使用した方が受信しやすくなります。

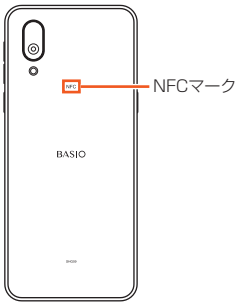
# NFC

## NFCとは

NFCとは、Near Field Communicationの略で、ISO(国際標準化機構)で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。リーダー／ライター(R/W)機能などが本製品でご利用いただけます。
※本製品は、FeliCa®機能には対応しておりません。

### リーダー／ライターとデータをやりとりする

NFCマークをリーダー／ライターにかざすだけでデータをやりとりできます。




- NFCマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。
- NFCマークはリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
- NFCマークをリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、本製品を少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
- NFCマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、マークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。
- NFCマークを強い力で押さないでください。通信に障害が発生するおそれがあります。

◎ 本製品の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし電池残量がない場合はご利用できません。その場合は充電後に一度本製品の電源を入れることでご利用になれます。
◎ NFC機能がOFFの場合は、ご利用いただけません。

### NFC機能を設定する

NFC機能をONにすると、新型コロナワクチン接種証明書アプリ利用時のマイナンバーカード読み取りや、NFC対応の決済サービスなどの機能が利用できます。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[接続済みのデバイス]→[接続の設定]**

**2 [NFC]**

**3 [NFCを使用]**
※タップするたびにON／OFFが切り替わります。

◎ NFC機能がOFFのときに電池が切れると、NFC機能をONにできなくなります。電池残量にご注意ください。電池が切れた場合は、充電後にNFC機能をONにしてください。

### 画面ロック連動機能を設定する

NFC機能がONの場合に画面ロック連動機能をONにすると、画面ロック時および画面消灯時にNFC機能が自動的にOFFになります。画面ロックを解除するとNFC機能は自動的にONに戻ります。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[接続済みのデバイス]→[接続の設定]**

**2 [NFC]**

**3 [画面ロック中はロック]**
※タップするたびにON／OFFが切り替わります。

## NFC対応の決済サービスを利用する

NFC対応の決済サービスを利用できます。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[接続済みのデバイス]→[接続の設定]→[NFC]→[非接触型決済]**
サービス一覧画面が表示されます。
初期設定画面が表示された場合は、内容をご確認の上、画面の指示に従って操作してください。

**2 [デフォルトのお支払いアプリ]／[デフォルトのアプリを使用]**
サービスに対応したアプリをダウンロードしてから、またはサービス紹介サイトから、画面の指示に従って操作してください。

# My au

## My auを利用する

月々のご請求額やデータ通信量(ギガ)を簡単に確認できるほか、料金プランやオプションサービスなどの申し込み・変更手続きができます。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[au]→[My au]**
My auのホーム画面が表示されます。
- 初めて起動したときは画面の指示に従ってログインしてください。

**2 確認する項目を選択**
データ利用量、ご請求額、Pontaポイントやau PAY残高等の確認や、プラン変更など各種お手続きができます。

◎ 困ったときやご契約内容の詳しい確認・変更は、画面下部の「 」からサポート画面をご覧ください。メッセージで24時間いつでもお気軽にお問合せもできます。

# My UQ mobile

## My UQ mobileを設定する

データ残量の確認や節約モードへの切り替え、データチャージができます。また、月々のご請求額の確認や料金プラン、オプションサービスの確認・変更もできます。
※本アプリはUQ mobileご契約者様専用です。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[おすすめ]→[My UQ mobile]**
My UQ mobileのトップ画面が表示されます。
- 初めて起動した時は、画面の指示に従ってログインしてください。

**2 確認する項目を選択**
データ残量、ご請求額の確認や節約モードへの切り替えや各種お手続きが可能です。

◎ My UQ mobileの詳細については、UQ mobileホームページをご参照ください。
https://www.uqwimax.jp/mobile/plan/portal_app/
◎ 操作方法や画面表示は予告なく変更される場合があります。

# あんしんフィルター for au

## あんしんフィルター for auを利用する

お子さまにスマートフォンを安心して持たせられるよう、青少年に不適切なウェブサイトへのアクセスやアプリケーションのご利用を制限するフィルタリングサービスです。
お子さまの年代に合わせ、「小学生」・「中学生」・「高校生」・「高校生プラス」の4段階から制限レベルを簡単に選択できるほか、特定のウェブサイトやアプリの制限／許可を保護者が個別にカスタマイズすることも可能です。
また、保護者が夜間などスマートフォンの利用を制限したり、お子さまの居場所を確認したりすることもできます。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[サポート]→[あんしんフィルター for au]**
初めて起動したときは、アクセス権限の同意画面が表示されます。内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。

**2 [au 電話番号でログイン]→画面の指示に従って操作**
※ ご利用になるお子さまのau電話番号でログインしてください。

**3 仮パスワードを入力→仮パスワード(確認)を入力**
仮パスワードは管理者登録の際に必要となります。必ず保護者の方がご自身で設定し、忘れないように管理してください。

**4 フィルタリングの強度を選択**

| | |
|---|---|
| 小学生 | スマホを初めて使うお子さまや操作に少し慣れたお子さま向け<br>[制限対象]ゲーム／動画／音楽、懸賞、成人娯楽、SNS／掲示板、出会い、アダルトなど |
| 中学生 | スマホの操作におおむね慣れたお子さま向け<br>[制限対象]懸賞、成人娯楽、SNS／掲示板、出会い、アダルトなど |
| 高校生 | スマホ利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け<br>[制限対象]SNS／掲示板、出会い、アダルトなど |
| 高校生プラス | SNS利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け<br>[制限対象]出会い、アダルトなど |

**5 [規約に同意してサービスを利用開始する]**
利用規約を必ずご確認ください。

**6 「位置情報、利用情報の取得・利用について」の内容を確認→[はい]**
「いいえ」を選択するとエリア検索など一部の機能が利用できません。

**7 「利用登録が完了しました」の表示を確認→[OK]**

**8 [このデバイス管理アプリを有効にする]**

**9 「よく使うアプリの設定」で利用したいアプリを選択→[設定する]**
事前に利用したいアプリを許可してください。

**10 SNS利用の危険性について確認→[確認しました]**

**11 [同意して設定する]→[あんしんフィルター for au アプリ規制]→「[あんしんフィルター for au アプリ規制]の使用」をタップしてONに切り替える**

**12 「あんしんフィルター for au アプリ規制 にデバイスのフルコントロールを許可しますか？」の内容を確認→[許可]**

**13 設定完了**
ウェブサイトが表示されます。
以降は「あんしんフィルターアプリ」をブラウザアプリとしてご利用ください。

### 管理者情報を登録する

お子さまのスマホで設定してください。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[サポート]→[あんしんフィルター for au]**

**2 画面上の「ここをタップして、あんしんフィルター for auの管理者IDを登録してください。」をタップ**

**3 仮パスワードを入力→[仮パスワードを照会する]**

**4 管理者IDを入力→管理者ID(確認)を入力→[管理者ID確認へ進む]**
管理者IDには、保護者の方のメールアドレスを入力します。

**5 [申請する]**
管理者IDとして登録したメールアドレスに、
「anshin-access@netstar-inc.com」よりメールが送信されます。

**6 受信メールに記載されている管理者用パスワードを入力→[管理者登録を行う]→[OK]**

◎ 管理者情報の登録は、ID登録日の翌日までに行ってください。

### 管理者ページを利用する

保護者の方のPCまたはスマホからご利用ください。保護者が遠隔で、お子さまのスマホの設定を行うことができます。

**1 メールで受信した「管理者ページURLのご連絡」に記載している管理者ページのURLをタップ**
https://anshin-access.netstar-inc.com

**2 管理者IDとパスワードを入力→[ログイン]**

**3 管理者メニューを表示**
主な機能
- フィルタリング強度の変更
- 個別のウェブサイトやアプリの制限／許可設定
- 利用時間帯の設定
- 利用状況の確認
- エリア検索

◎ 詳しくは、auホームページをご参照ください。
https://www.au.com/mobile/service/anshin-filter/

# Android アプリ

## Google Playを利用する

Googleが提供するGoogle Playから便利なツールやゲームなどのさまざまなアプリケーションを、ダウンロード・インストールして利用できます。
- Google Playの利用にはGoogleアカウントの設定が必要です。詳しくは、「初期設定を行う」(▶P.22)をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、Google Play画面右上のアカウントアイコンをタップ→[ヘルプとフィードバック]と操作してヘルプをご参照ください。

**1 ホーム画面→[Play ストア]**
Google Play画面が表示されます。
利用規約などが表示された場合は、内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

### アプリケーションを検索し、インストールする

アプリケーションが有料の場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。
- アプリケーションに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後のアンインストールと再ダウンロードには料金がかかりません。
- 有料のアプリケーションをダウンロードするには、お支払い方法を設定する必要があります。

**1 Google Play画面→アプリケーションを選択**

**■無料のアプリケーションの場合**

**2 [インストール]**
確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、画面に従って操作してください。
アプリケーションのダウンロード・インストールが開始されます。

**■有料のアプリケーションの場合**

**2 価格をタップ→画面に従って操作**

◎ インストールする前にアプリケーションの情報をご確認ください。インストールに承諾すると、アプリケーションの使用に関する責任を負うことになります。多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリケーションをインストールするときは、特にご注意ください。

## アプリケーションを管理する

### 提供元不明のアプリケーションをダウンロードする

提供元不明のアプリケーションをインストールする前に、本体の設定でインストールを許可する必要があります。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[アプリ]**

**2 [特別なアプリアクセス]→[不明なアプリのインストール]**

**3 インストールを許可するアプリを選択→「この提供元のアプリを許可」をタップしてONに切り替える**

# モバイルライト

## モバイルライトを利用する

**1 お知らせ／ステータスパネルを表示→機能ボタンの「ライト」をタップ**
モバイルライトが点灯します。
消灯するには、点灯中に再度機能ボタンの「ライト」をタップします。

◎ モバイルライトを目に近付けて点灯させないでください。また、モバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にモバイルライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。

# スクリーンショット

## スクリーンショットを撮影する

と を同時に押すと、表示している画面のスクリーンショットを撮影できます。
- アプリ使用履歴画面中央に撮影するアプリを表示し、「画面メモ」をタップしても撮影できます。
- スクリーンショットを撮影すると画面左下にサムネイルが表示され、撮影したデータは本体メモリに保存されます。
  - 「 」をタップすると、データの共有ができます。
  - 「 」をタップすると、データの編集ができます。
  - 「範囲拡大」をタップすると、スクリーンショットの範囲を指定して保存や共有、編集ができます。

◎ アプリケーションによっては全部または一部が保存できない場合や撮影時に効果音が鳴る場合があります。

**キャプチャ範囲の拡大について**

◎ スクロール可能な画面を撮影した場合などに表示されます。アプリケーションによっては表示されない場合があります。

# Google 検索

## Google 検索を利用する

ウェブサイトの情報を検索できます。
- 利用方法などの詳細については、Googleのサイトをご参照ください。

**■ キーワードを入力して検索する場合**

**1 ホーム画面→Google検索バーの検索入力欄を選択**
ホーム画面→[Google]→[Google]でも同様に操作できます。
確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

**2 キーワードを入力**

**3 項目を選択／[検索]**

**■ 音声で入力して検索する場合**

**1 ホーム画面→Google検索バーの[ ]**

**2 送話口／マイクに向かってキーワードを話す**

# メモ帳

## メモ帳を利用する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[ツール]→[メモ帳]**
メモ一覧画面が表示されます。
- [メニュー]→[メモ検索]→キーワードを入力→[検索]と操作すると、登録したメモを検索できます。

**2 [新規作成]→メモを入力→[保存する]**
メモが保存されます。

### メモを確認／編集する

**1 メモ一覧画面→メモをタップ**
メモ詳細画面が表示されます。
「編集する」をタップするとメモ入力画面に切り替わり、メモを編集できます。
- メモ詳細画面で「メニュー」をタップすると、メモの削除やメールへ添付、.txtに変換、文字サイズの設定を行えます。

◎ メモ詳細画面の電話番号／メールアドレス／URLをタップすると、発信、メールの作成、インターネットでサイトの表示などが行えます。

### メモを選択して削除する

**1 メモ一覧画面→[メニュー]→[選択削除]**

**2 削除するメモにチェックを入れる→[削除する]→[はい]**

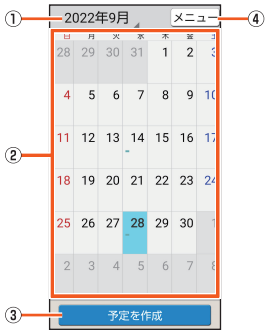
# カレンダー

## カレンダーを表示する

カレンダーをスケジュールや期間単位で表示することができます。
- カレンダーの利用にはGoogleアカウントの設定が必要です。詳しくは、「初期設定を行う」(▶P.22)をご参照ください。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[カレンダー]**

**■ カレンダー画面の見かた**



《カレンダー画面(月表示カレンダー)》

① 月表示
タップすると表示を「日」／「週」／「月」／「予定リスト」で切り替えができます。
② カレンダー
③ 予定を作成
④ メニュー

## 予定を新規登録する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[カレンダー]**

**2 [予定を作成]**
表示単位によっては、予定を作成する日時をタップ→[予定を作成]／[ ]と操作しても予定を作成できます。

**3 必要な項目を入力**

**4 [保存する]**

◎ 複数のアカウントを設定している場合、アカウント名をタップすると登録するアカウントを選択できます。

## カレンダー画面のメニューを利用する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[カレンダー]**

**2 [メニュー]**

**3**

| | |
|---|---|
| 予定を作成 | ▶P.52「予定を新規登録する」 |
| 表示切替 | カレンダーの表示を切り替えます。 |
| 今日へ移動 | 今日に移動します。 |
| 更新 | 本体メモリとサーバーのカレンダーを同期します。 |
| 表示するカレンダー | 表示するアカウントを設定します。 |
| 設定 | カレンダーの各項目を設定します。 |

# アラーム

## アラームを利用する

### アラームで指定した時刻をお知らせする

指定した時刻にアラーム音やバイブレータでお知らせします。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[アラーム]**

**2 登録先の時刻をタップ**
登録先を追加するには、「追加する」をタップしてください。

**3 時刻を選択→[OK]**

**4 各項目を設定**

◎ アラーム設定時刻に電源が入っていない場合は、アラームは動作しません。
◎ 通話中にアラーム設定時刻になると、受話口からアラーム音が鳴ります。通話を終了すると、スピーカーからアラーム音が鳴ります。バイブレータを設定している場合はバイブレータが振動します。

#### ■ アラーム画面の見かた




《アラーム設定画面》

① 設定時間
② 繰り返し
アラームが鳴動する曜日を指定します。
③ アラーム音
④ アラーム名
⑤ 削除
⑥ アラーム追加
⑦ アラームのオン／オフ
⑧ バイブレーション
⑨ 閉じる

#### ■ アラームを止める

アラーム設定時刻になると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

**1 アラーム鳴動中に「停止」を下にスライド**

#### ■ スヌーズを利用する

スヌーズを利用すると、再度アラームでお知らせします。

**1 アラーム鳴動中に「スヌーズ」を下にスライド**

◎ スヌーズの間隔は、[メニュー]→[設定]→[スヌーズの間隔]で設定できます。

#### ■ アラーム音量を設定する

**1 アラーム画面→[メニュー]→[設定]**

**2 「アラームの音量」欄のバーを左右にスライドして音量を調節**

# からだメイト

## からだメイトを利用する

歩数や体重などを記録できます。歩数、体重の履歴をグラフで表示して、日別／月別で比較することもできます。測定した歩数や歩行距離・時間、消費カロリーなどはあくまでも目安となります。歩数はトピックスクリーンやロック画面でも確認できます。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[からだメイト]**

**2 [メニュー]→[歩数計設定]**

**3 身長／体重／歩幅を設定→[戻る]**
お買い上げ時は、ユーザー情報に仮の数値が登録されています。ご利用の前に、ユーザー情報を正しく設定しておいてください。
- 電源が入っている間は常に歩数がカウントされます。
- 歩数計の表示は、午前0:00にリセットされます。

#### ■ 累積データの引き継ぎかた

からだメイトに記録した歩数や体重などのデータは、Googleアカウントによってバックアップされ、機種変更しても引き継ぐことができます。からだメイトに対応した新しい端末の初回起動時に、初期設定で機種変更前と同じGoogleアカウントを設定し、データを復元してください。詳しくは、「初期設定を行う」(▶P.22)をご参照ください。

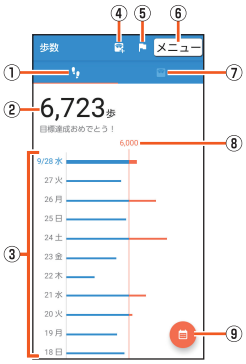
**歩数測定時のご注意**
次のような場合は、歩数が正確に測定されないことがあります。
◎ 本製品が不規則に動く場合
- 本製品を入れたかばんなどが、足や腰に当たって不規則な動きをしているとき
- 本製品を腰やかばんなどからぶら下げているとき

◎ 不規則な歩行をした場合
- すり足のような歩きかたや、サンダル、げた、草履などを履いて不規則な歩行をしたとき
- 混雑した場所を歩くなど、歩行が乱れたとき

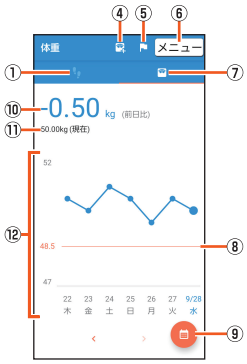
◎ 上下運動や振動の多いところで使用した場合
- 立ったり座ったりしたとき
- スポーツを行ったとき
- 階段や急斜面を上ったり下りたりしたとき
- 乗り物（自転車、自動車、電車、バスなど）に乗って、上下振動や横揺れしているとき
- スピーカーから音が出ているとき
- バイブレータが振動しているとき

◎ 極端にゆっくり歩いた場合

#### ■ からだメイト画面の見かた




《歩数モード画面》




《体重モード画面》

① 歩数モード
② 今日の歩数
③ 歩数の履歴
日々／月々の歩数が棒グラフで表示されます。グラフをタップすると、選択した日／月の歩数や歩行距離、消費カロリーなど、詳細情報が表示されます。
④ 体重入力
タップすると、日々の体重を入力することができます。
⑤ 目標設定
タップすると、歩数や体重の目標を設定することができます。
- からだメイト画面→[メニュー]→[目標設定]と操作しても目標を設定できます。
- 目標設定画面で[目標歩数]／[目標体重]→[リセット]と操作すると、設定した目標の削除ができます。

⑥ メニュー
ユーザー情報や目標値を設定できます。
⑦ 体重モード
⑧ 目標値（目標設定時のみ表示）
⑨ 表示切替
日別／月別の表示を切り替えます。
⑩ 前回との差
⑪ 最新の体重

⑫ **体重の履歴**
日々／月々の体重が折れ線グラフで表示されます。グラフをタップすると、選択した日／月の体重やBMIなど、詳細情報が表示されます。
・「<」／「>」をタップすると表示月や週を移動します。

### ■ ユーザー情報を変更する

1 **からだメイト画面→[メニュー]→[ユーザー情報]**

2 **各項目を設定**

### ■ からだメイトを停止する

1 **からだメイト画面→[メニュー]→[歩数計設定]→[歩数計ON]**
「歩数計ON」を無効にすると、からだメイトが停止します。

### ■ からだメイトの累積データをリセットする

歩行データや体重データをすべて削除します。

1 **からだメイト画面→[メニュー]→[データリセット]→[はい]**

### ■ 用語の説明を確認する

1 **からだメイト画面→[メニュー]→[用語の説明]**

2 **用語を選択**

# 電卓

## 電卓で計算する

1 **ホーム画面→[アプリ一覧]→[電卓]**

2 **計算する**
「COPY」をタップすると、計算結果をコピーできます。

# ファイル管理

**ファイル管理** ..... **56**
本製品の保存領域について ..... 56
microSDメモリカードを利用する ..... 56
パソコンなどと接続する ..... 56
USBホスト機能を利用する ..... 57
ストレージに関する設定をする ..... 57
Filesを利用する ..... 57

# ファイル管理

## 本製品の保存領域について

本製品は、本体メモリとmicroSDメモリカードにデータを保存することができます。

| | |
|---|---|
| 本体メモリ | アプリケーションや各アプリケーションが使用するデータ、スクリーンショットで撮影した画像などのメディアファイルを保存します。 |
| microSDメモリカード | メディアファイルなどを保存します。 |

◎ アプリケーションによってはmicroSDメモリカードに保存するメニューやメッセージが表示されても、本体メモリに保存される場合があります。
◎ 本体メモリやmicroSDメモリカード内のデータは、「ストレージ」(▶P.57)機能を利用したり、パソコンと「ファイル転送 ／ Android Auto」(▶P.56)で接続すると、確認や移動などを行うことができます。ただし、アプリケーションなど、一部のデータは確認や移動することはできません。

## microSDメモリカードを利用する

### microSDメモリカードについて

microSDメモリカード(microSDHCメモリカード、microSDXCメモリカードを含む)を本製品に取り付けることにより、データを保存／移動／コピーすることができます。

◎ 他の機器でフォーマットしたmicroSDメモリカードは、本製品では正常に使用できない場合があります。本製品でフォーマットしてください。
フォーマットについて詳しくは、「microSDメモリカード／USBメモリをフォーマットする」(▶P.57)をご参照ください。
◎ microSDメモリカード内のデータは「Files」アプリなどで確認できます。詳しくは、「データを表示する」(▶P.57)をご参照ください。
◎ 著作権保護されたデータによっては、パソコンなどからmicroSDメモリカードへ移動／コピーは行えても本製品で再生できない場合があります。
◎ microSDXCメモリカードは、SDXC対応機器でのみご使用いただけます。万一、SDXC非対応の機器にmicroSDXCメモリカードを差し込んだ場合、フォーマットを促すメッセージが表示されることがありますが、フォーマットはしないでください。
SDXC非対応の機器でmicroSDXCメモリカードをフォーマットした場合、microSDXCメモリカードからデータが失われ、異なるファイルシステムに書き換えられます。また、microSDXCメモリカード本来の容量で使用できなくなることがあります。

#### ■ 取扱上のご注意

- microSDメモリカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。
- 本製品はmicroSD／microSDHC／microSDXCメモリカードに対応しています。対応のmicroSD／microSDHC／microSDXCメモリカードにつきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせいただくか、auホームページをご参照ください。

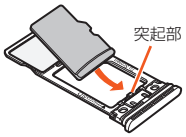
### microSDメモリカードを取り付ける

microSDメモリカードの取り付けは、必ず本製品の電源を切ってから行ってください。
また、ディスプレイ面を上向きにして行ってください。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイの着脱について詳しくは、「SIMカードを取り付ける」(▶P.19)をご参照ください。

**1 ミゾに指先をかけて、SIMカード／microSDメモリカードトレイを引き出す**

**2 microSDメモリカードの端子(金属)面を下向きにして、SIMカード／microSDメモリカードトレイの突起部に押し当てながら取り付ける**

microSDメモリカードの向きに注意して、確実にカードトレイに取り付けてください。
microSDメモリカードは、カードトレイから浮かないように取り付けてください。
浮き上がった状態のまま本体に取り付けると、破損の原因となります。




**3 SIMカード／microSDメモリカードトレイを本体に対してまっすぐ水平に、奥までしっかり差し込む**

◎ microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。無理に取り付けると、破損するおそれがあります。
◎ microSDメモリカードの端子部には触れないでください。

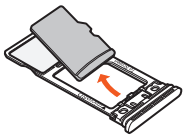
### microSDメモリカードを取り外す

microSDメモリカードの取り外しは、必ず本製品の電源を切ってから行ってください。
また、ディスプレイ面を上向きにして行ってください。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイの着脱について詳しくは、「SIMカードを取り付ける」(▶P.19)をご参照ください。

**1 ミゾに指先をかけて、SIMカード／microSDメモリカードトレイを引き出す**

引き出すときに、microSDメモリカードがカードトレイから外れて、紛失したりしないようにご注意ください。

**2 microSDメモリカードをSIMカード／microSDメモリカードトレイから取り外す**



**3 SIMカード／microSDメモリカードトレイを本体に対してまっすぐ水平に、奥までしっかり差し込む**

◎ 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

## パソコンなどと接続する

本製品とパソコンなどをUSB Type-Cケーブル(市販品)で接続して、本製品と接続した機器間の高速データ転送が利用できます。また、音楽／動画データの転送も可能です。
- パソコンとの接続方法について詳しくは、「パソコンを使って充電する」(▶P.20)をご参照ください。

**1 パソコンと本製品を接続**

**2 USBの設定画面の「このデバイス」が有効になっていることを確認**

USBの設定画面が表示されない場合は、ステータスバーを下にスライドし、USB接続の通知をタップしてください。

**3**

| | |
|---|---|
| ファイル転送 ／ Android Auto | MTPに対応したパソコンのデータと本体メモリやmicroSDメモリカードの間でデータを転送する場合や、Android Auto™に対応した自動車にUSB接続してAndroid Autoを起動する場合に設定します。 |
| USB テザリング | USB テザリングを利用します。<br>• 詳しくは、「USB テザリング機能を利用する」(▶P.62)をご参照ください。 |
| MIDI | 本製品をMIDI入力に使用します。 |
| PTP | MTPに対応していないパソコンと接続する場合に設定します。<br>• パソコンと本体メモリの間で画像などを転送することができます。 |
| 充電 | 充電のみを行います。 |

**4 充電や転送終了後、USB Type-Cケーブル(市販品)を本製品から取り外す**

USB Type-Cケーブル(市販品)のUSB Type-Cプラグをまっすぐに引き抜いてください。

◎ Windows 8.1／Windows 10／Windows 11以外のOSでの動作は、保証していません。
◎ USB HUBや変換プラグを使用すると、正常に動作しない場合があります。
◎ データの読み書きをしている間にUSB Type-Cケーブル(市販品)を取り外すと、データを破損するおそれがあります。取り外さないでください。

**接続した機器がロールスワップ機能に対応している機器の場合**

ロールスワップ機能に対応している機器同士で接続すると、データ通信のデバイスとホストの役割を入れ替えることができます。
◎ USB Type-Cケーブル(市販品)を本製品に接続したときに表示されるUSBの設定画面で「接続済みのデバイス」を有効にすると、本製品がホストの役割となり接続した機器のファイルを操作することができます。
相手側の機器でファイル操作を許可するなどの操作が必要な場合は行ってください。

## USBホスト機能を利用する

本製品にはUSBホスト機能が搭載されています。周辺機器接続用USBケーブル(市販品)を外部接続端子に接続することで、USB機器(市販品)を利用することができます。
- USBホスト機能を使用する前に本製品を充電してください。
- 消費電力の大きなUSB機器を接続する場合、本製品の動作状態や電池残量、周囲温度によっては自動的に本製品の電源が切れることがあります。
- USBメモリを取り付けた場合の操作については、「ストレージを確認する」(▶P.57)をご参照ください。

**1 本製品の外部接続端子に周辺機器接続用USBケーブル(市販品)のUSB Type-Cプラグを差し込む**

**2 周辺機器接続用USBケーブル(市販品)にUSB機器を接続する**

◎ すべてのUSB機器との接続を保証するものではありません。
◎ USBホスト機能の利用中は本製品の動作が遅くなる場合があります。

## ストレージに関する設定をする

### ストレージを確認する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ストレージ]**
ストレージ画面が表示されます。
本体メモリの使用容量/合計容量などが確認できます。

**2 [このデバイス]→[SDカード]/USBメモリ名※を選択**
microSDメモリカード、USBメモリの使用容量/合計容量などが確認できます。
- 「ファイル」をタップすると選択したストレージに保存されているデータの一覧が表示されます。

※USBメモリ(市販品)を接続している場合に表示されます。

#### microSDメモリカードやUSBメモリのマウントを解除する

**1 ストレージ画面→[このデバイス]→[SDカード]/USBメモリ名を選択**

**2 [メニュー]→[取り出し]**
マウントを解除したmicroSDメモリカードやUSBメモリを再度マウントする場合は、ストレージ画面→[このデバイス]→[SDカード]/USBメモリ名を選択→[メニュー]→[マウント]と操作します。

**メモリ容量について**
◎ メモリの一部をmicroSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、microSDメモリカードに表記されている容量より少なくなります。
**microSDメモリカードのマウント解除について**
◎ データが壊れる(消去される)ことがありますので、microSDメモリカードにデータを保存中はマウント解除操作を行わないでください。
**USBメモリの取り外しについて**
◎ USBメモリをマウント解除してから行ってください。データが壊れることや正常に動作しなくなることがあります。

### microSDメモリカード/USBメモリをフォーマットする

フォーマットを行うと、microSDメモリカード/USBメモリに保存されているデータがすべて消去されます。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ストレージ]**

**2 [このデバイス]→[SDカード]/USBメモリ名を選択**

**3 [メニュー]→[フォーマット]**

**4 [SDカードをフォーマット]/[USBドライブをフォーマット]**

**5 [完了]**

◎ フォーマットは、充電しながら行うか、電池残量が十分ある状態で行ってください。

### microSDメモリカードを暗号化する

microSDメモリカードを暗号化すると、microSDメモリカード内のデータは、暗号化を実施した端末以外では利用できなくなります。
通常のmicroSDメモリカードとして使用するには、暗号化を解除する必要があります。
- 電池を十分に充電した状態で、充電しながら操作してください。
- あらかじめ「画面ロック」(▶P.68)を「ロックNo.」/「パスワード」に設定しておいてください。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ストレージ]**

**2 [このデバイス]→[SDカード]→[メニュー]→[暗号化]**

**3 [暗号化]→[確認]**
microSDメモリカードを暗号化している場合は「暗号化解除」が表示され、タップすると暗号化を解除できます。

**4 設定している方法でロックを解除→[開始]**

◎ microSDメモリカードの空き容量が不足していると、暗号化/暗号化解除を実行できません。
◎ microSDメモリカードを暗号化した状態で「全データを消去(出荷時リセット)」を行った場合、microSDメモリカード内のデータを利用できなくなりますのでご注意ください。「全データを消去(出荷時リセット)」を行う前に、暗号化を解除してください。
◎ microSDメモリカードを暗号化した端末に、暗号化していない別のmicroSDメモリカードを取り付けた場合、microSDメモリカードは読み取り専用となります。
◎ 読み取り専用のmicroSDメモリカードは、暗号化することで書き込みが可能となります。
◎ microSDメモリカードの暗号化/暗号化解除には時間がかかる場合があります。暗号化を実行中は充電を中止したり、microSDメモリカードを取り外したりしないでください。暗号化が中断された場合、microSDメモリカード内のデータが失われる可能性があります。

## Filesを利用する

### データを表示する

本体メモリやmicroSDメモリカードの画像・動画・音声・ダウンロードしたデータなどのコンテンツを管理することができます。

**1 ホーム画面→[Google]→[Files]**

**2 カテゴリを選択**

**3 データを選択**

### 本体内のファイルをmicroSDメモリカードにコピーする

**1 ホーム画面→[Google]→[Files]**

**2 [内部ストレージ]**

**3 コピーするフォルダ/ファイルの[⋮]→[コピー]→[SD カード]**

**4 コピー先の階層を表示→[ここにコピー]**

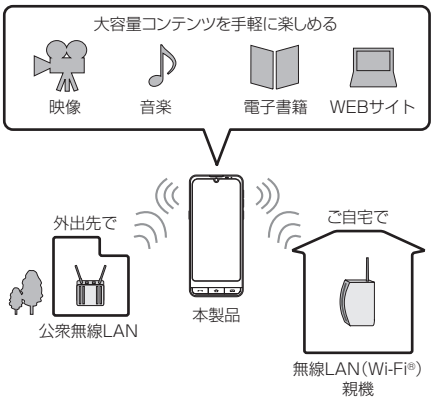
# データ通信

**無線LAN(Wi-Fi®)機能 ..... 60**
無線LAN(Wi-Fi®)機能について ..... 60
無線LAN(Wi-Fi®)機能を利用する ..... 60
Wi-Fi Direct®を利用する ..... 60
**Bluetooth®機能 ..... 61**
Bluetooth®機能の利用について ..... 61
Bluetooth®を利用する ..... 61
Bluetooth®でデータを送受信する ..... 61
**テザリング機能 ..... 62**
テザリングについて ..... 62
Wi-Fi®テザリング機能を利用する ..... 62
USB テザリング機能を利用する ..... 62
Bluetooth® テザリング機能を利用する ..... 62
イーサネット テザリング機能を利用する ..... 62

# 無線LAN(Wi-Fi®)機能

## 無線LAN(Wi-Fi®)機能について

家庭内で構築した無線LAN(Wi-Fi®)環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。
Wi-Fi®を利用してインターネットに接続するには、あらかじめ接続するアクセスポイントの登録が必要になります。




◎ ご自宅などでご利用になる場合は、インターネット回線とアクセスポイント(無線LAN(Wi-Fi®)親機)をご用意ください。
◎ 外出先でご利用になる場合は、あらかじめ外出先のアクセスポイント設置状況を、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
◎ すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。
◎ 無線LAN(Wi-Fi®)は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客さまの判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

## 無線LAN(Wi-Fi®)機能を利用する

### 無線LAN(Wi-Fi®)機能をONにする

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[Wi-Fi]**
Wi-Fi®設定画面が表示されます。

**2 「Wi-Fi の使用」をタップし、ONに切り替える**
※タップするたびにON／OFFが切り替わります。

### Wi-Fi®ネットワークに接続する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[Wi-Fi]**
Wi-Fi®機能がONの場合、Wi-Fi®設定画面に接続可能なアクセスポイントが表示されます。

**2 アクセスポイントを選択**

**3 パスワードを入力→[接続]**
「パスワードを表示する」を有効にすると、入力中のパスワードを表示できます。
選択したアクセスポイントがQRコード読み取り接続に対応している場合は、「▦」をタップし、QRコードを読み取って接続できます。

◎ アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要な場合もあります。
◎ お使いの環境によっては、通信速度が低下する場合やご利用になれない場合があります。
◎ インターネットへ接続されていないアクセスポイントに接続すると「▽」が表示されます。

### ■Wi-Fi®ネットワークに手動で接続する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[Wi-Fi]**

**2 [ネットワークを追加]**

**3 ネットワークSSIDを入力→セキュリティを選択**

■セキュリティを「なし」「Enhanced Open」に設定した場合

**4 [保存]**

■セキュリティを「WEP」「WPA/WPA2-Personal」「WPA3-Personal」に設定した場合

**4 パスワードを入力→[保存]**
「パスワードを表示する」を有効にすると、入力中のパスワードを表示できます。

■セキュリティを「WPA/WPA2-Enterprise」「WPA3-Enterprise」「WPA3-Enterprise 192-bit」に設定した場合

**4 必要な項目を設定／入力→[保存]**

◎ 「詳細設定」をタップすると、「非公開ネットワーク」「従量制」「プロキシ設定」「IP 設定」「プライバシー」に関する設定が行えます。
◎ 手動でアクセスポイントを登録する場合は、あらかじめアクセスポイント機器(無線LAN(Wi-Fi®)親機)のネットワークSSIDや認証方式などをご確認ください。

### アクセスポイントとの接続の設定を削除する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[Wi-Fi]**

**2 接続中のアクセスポイントを選択→[削除]**

### アクセスポイントとの自動接続を設定する

アクセスポイントごとに自動接続するかどうかを設定できます。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[Wi-Fi]**

**2 [保存済みネットワーク]→設定を変更するアクセスポイントを選択**

**3 「自動接続」をタップし、ON／OFFを切り替える**

### ■接続中のアクセスポイントに次回以降は自動接続しないように設定する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[Wi-Fi]**

**2 接続中のアクセスポイントを選択→「自動接続」をタップし、OFFに切り替える**

### Wi-Fi®設定画面のメニューを利用する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[Wi-Fi]**

**2 [Wi-Fi 設定]**

**3**

| | |
|---|---|
| Wi-Fi を自動的に ON にする | 保存済みネットワークの検出時にWi-Fi®機能をONにするかどうかを設定します。 |
| 利用可能なパブリック ネットワークを通知する | パブリック ネットワーク(公衆無線LAN)を検出したとき、通知を表示するかどうかを設定します。 |
| 証明書をインストール | Wi-Fi®の認証時に必要な証明書をインストールします。 |
| Wi-Fi Direct | ▶P.60「Wi-Fi Direct®を利用する」 |

◎ アクセスポイントを登録する場合は、アクセスポイント機器(無線LAN(Wi-Fi®)親機)側の取扱説明書や設定をご確認ください。

## Wi-Fi Direct®を利用する

Wi-Fi Direct®を利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、他のWi-Fi Direct®規格対応機器と、簡単にWi-Fi®接続することができます。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[Wi-Fi]**

**2 [Wi-Fi 設定]→[Wi-Fi Direct]**
検出したWi-Fi Direct®規格対応機器が表示されます。目的の機器が表示されないときは、[メニュー]→[デバイスの検索]と操作し、再検索をしてください。
[メニュー]→[デバイス名を変更]→デバイス名を入力→[OK]と操作すると、他のWi-Fi Direct®規格対応機器から検索された場合に表示される名前を編集できます。

**3 接続するWi-Fi Direct®規格対応機器を選択**

**4 画面に従って操作**

# Bluetooth®機能

## Bluetooth®機能の利用について

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®デバイスとワイヤレス接続できる技術です。

◎ 本製品はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
◎ Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
◎ USB Type-Cケーブル(市販品)などが接続されている場合は、Bluetooth®機能を使用できないことがあります。

## Bluetooth®を利用する

### Bluetooth®を起動する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[接続済みのデバイス]→[接続の設定]→[Bluetooth]**

**2 「Bluetooth を使用」をタップしてONに切り替える**
「デバイス名」をタップすると他のBluetooth®機器から検索された場合に表示される名前を編集できます。

### Bluetooth®機器と接続する

本製品からBluetooth®機器に接続する場合は、Bluetooth®機器とペア設定を行います。Bluetooth®機器との接続を解除しても、ペア設定は解除されません。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[接続済みのデバイス]→[接続の設定]→[Bluetooth]**

**2 [新しいデバイスとペア設定]**
検出したBluetooth®機器一覧画面が表示されます。
Bluetooth®機器の種類に応じて、アイコンが表示されます。

**3 接続するBluetooth®機器を選択**

**4 画面に従って操作し、Bluetooth®機器を認証**
同じパスキー(ペア設定コード)が表示されていることを確認する旨のメッセージが表示された場合、接続するBluetooth®機器にも同じパスキーが表示されていることをご確認ください。
パスキー入力画面が表示された場合、本製品とBluetooth®機器で同じパスキー(1～16桁の数字)を入力します。ペア設定が完了するとBluetooth®機器に接続されます。

◎ オーディオ出力とハンズフリー通話を同時に接続することができます。ただし、通話中はオーディオ出力の音が自動的に流れなくなります。
◎ ペア設定をしたBluetooth®機器がHSP、HFP、A2DP、HID、HOGP、PAN(PAN-NAP)のいずれのプロファイルにも対応していない場合、接続が行われません。
◎ Bluetooth®機器が検索拒否する設定になっている場合は検出されません。設定の変更などについてはBluetooth®機器の取扱説明書などをご参照ください。
◎ パスキー入力は、セキュリティ確保のために制限時間が設けられています。

#### ■ ペア設定したBluetooth®機器のメニューを利用する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[接続済みのデバイス]**
現在接続している機器やペア設定済みの機器がある場合は、名前が表示されます。

**2 メニューを利用する機器の名前／「⚙」をタップ**

**3 利用する機器をタップし、ON／OFFを切り替える**
- [削除]→[このデバイスとのペア設定を解除]と操作すると、Bluetooth®機器とペア設定を解除します。
- 「接続を解除」／「接続」をタップするとBluetooth®機器との接続を解除／再接続します。
- 「✎」をタップすると、表示名を編集できます。

## Bluetooth®でデータを送受信する

### Bluetooth®でデータを受信する

本製品でデータを受信するには、Bluetooth®を起動後、相手機器(送信側)のデータ送信を待ちます。Bluetooth®の起動方法について詳しくは、「Bluetooth®を起動する」(▶P.61)をご参照ください。

**1 相手機器からデータ送信**

**2 受信通知後、ステータスバーを下にスライド**

**3 ファイル着信の通知をタップ**

**4 [承諾]**

**5 受信完了後、ステータスバーを下にスライド**

**6 受信したファイルの通知をタップ**

**7 受信したデータを選択**
再生／表示／登録するアプリケーションが複数存在する場合は、データを選択するとアプリケーションの選択画面が表示されます。画面に従って操作してください。

◎ 他のアプリがBluetooth®通信を行っていると、データ受信ができない場合があります。

### Bluetooth®でデータを送信する

例：静止画を送信する場合

**1 ホーム画面→[アルバム]→[共有]**

**2 送信する静止画を選択→[選択完了]→[Bluetooth]**
「Bluetooth」が表示されていない場合は、画面を上にスライドしてください。

**3 相手機器を選択**

# テザリング機能

## テザリングについて

テザリングとは一般に、スマートフォンなどのモバイル機器をアクセスポイントとして使い、5G／4G LTE／WiMAX 2+データ通信や無線LAN（Wi-Fi®）通信、Bluetooth®通信を通じて無線LAN（Wi-Fi®）対応機器、USB対応機器、Bluetooth®対応機器をインターネットに接続させることをいいます。

◎ テザリング機能のご利用には別途ご契約が必要です。

## Wi-Fi®テザリング機能を利用する

本製品をモバイルWi-Fi®ルーターとして利用できるよう設定します。

1 **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[テザリング]**

2 **[Wi-Fiテザリング]**

3 **「Wi-Fiテザリングの使用」をタップしてONに切り替える**
テザリングについての通知画面が表示された場合は内容をご確認の上、画面に従って操作してください。
「▦」をタップすると、QRコード読み取り接続のQRコードを表示できます。

◎ Wi-Fi®テザリング機能利用中は、Wi-Fi®接続でインターネットに接続できません。
◎ Wi-Fi®テザリング機能利用中は、電池の消耗が激しくなります。充電しながらご利用になることをおすすめします。

### ■ Wi-Fi®テザリング機能の設定をする

無線LAN（Wi-Fi®）機能対応機器から本製品に接続するための設定を行います。

1 **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[テザリング]**

2 **[Wi-Fiテザリング]**

3 ・メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

| | |
|---|---|
| ネットワーク名 | 他の無線LAN（Wi-Fi®）機能対応機器から検索された場合に表示される名前（ネットワークSSID）を編集できます。 |
| セキュリティ | セキュリティを設定します。 |
| Wi-Fiテザリングのパスワード | セキュリティのパスワードを設定します。 |
| Wi-Fiテザリングを自動的にオフにする | 他の機器から接続が無い状態が続くとWi-Fi®テザリングをOFFにするかどうかを設定します。 |

◎「セキュリティ」を「なし」に設定した場合、意図しない機器からの接続のおそれがありますので、ご注意ください。

## USB テザリング機能を利用する

本製品とパソコンをUSB Type-Cケーブル（市販品）で接続し、本製品を介してパソコンをインターネットに接続することができます。
・あらかじめパソコンと本製品を接続しておいてください。パソコンとの接続方法について詳しくは、「パソコンを使って充電する」（▶P.20）をご参照ください。

1 **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[テザリング]**

2 **[USB テザリング]**
テザリングについての通知画面が表示された場合は内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

◎ Windows 8.1／Windows 10／Windows 11以外のOSでの動作は、保証していません。

## Bluetooth® テザリング機能を利用する

本製品とパソコンなどをBluetooth®機能で接続し、本製品を介してパソコンなどをインターネットに接続することができます。

1 **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[テザリング]**

2 **[Bluetooth テザリング]**
テザリングについての通知画面が表示された場合は内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

## イーサネット テザリング機能を利用する

USB Type-C対応の有線LANアダプタ（市販品）を接続した本製品と、パソコンなどのEthernetポート搭載機器をEthernetケーブル（市販品）で接続して、インターネットに接続することができます。
・あらかじめパソコンなどと本製品を接続しておいてください。

1 **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[テザリング]**

2 **[イーサネット テザリング]**
テザリングについての通知画面が表示された場合は内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

# 端末設定


**端末設定 ..... 64**
設定メニューを表示する ..... 64
詳細設定メニューを表示する ..... 64
ネットワークとインターネットに関する設定をする ..... 65
接続済みのデバイスに関する設定をする ..... 65
アプリの設定をする ..... 66
通知の設定をする ..... 66
バッテリーに関する設定をする ..... 66
音の設定をする ..... 67
ディスプレイの設定をする ..... 67
便利機能に関する設定をする ..... 67
ユーザー補助の設定をする ..... 68
セキュリティの設定をする ..... 68
位置情報の設定をする ..... 69
緊急情報と緊急通報の設定をする ..... 69
パスワードとアカウントに関する設定をする ..... 69
Digital Wellbeing と保護者による使用制限の設定をする ..... 69
システムに関する設定をする ..... 69
デバイス情報の設定をする ..... 70

# 端末設定

## 設定メニューを表示する

基本的な設定を行うことができます。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[設定]**

**2**

| | |
|---|---|
| 音 | ▶P.67「音の設定をする」 |
| 壁紙と画面表示 | ▶P.67「ディスプレイの設定をする」 |
| マナーモード | ▶P.28「マナーモードを設定する」 |
| 機内モード | ▶P.65「機内モードを設定する」 |
| ロック画面 | **画面ロックの種類**<br>▶P.68「セキュリティの設定をする」<br>**顔認証(マスク着用時も選択可)**<br>▶P.25「顔を登録する」<br>**指紋**<br>▶P.24「指紋を登録する」<br>**歩数計表示**<br>ロック画面に歩数計を表示するように設定します。<br>**天気表示**<br>ロック画面に天気情報を表示するように設定します。 |
| 天気の地域 | ▶P.26「天気の地域の設定をする」 |
| 簡易留守録設定 | ▶P.36「簡易留守録を利用する」 |
| 位置情報 | ▶P.69「位置情報の設定をする」 |
| 元気だよメール | ▶P.64「元気だよメールを利用する」 |
| メールボタン | [✉]を押したときに起動するアプリを設定します。 |
| お困りのときは | シャープのウェブサイトでよくあるご質問を確認できます。 |
| ソフトウェア更新 | ▶P.82「ソフトウェアを更新する」 |
| すべてを見る | ▶P.64「詳細設定メニューを表示する」 |

## 元気だよメールを利用する

1日の最初に本製品を使用したときや指定した時刻になったとき、電池の残量が15%になったときに、あらかじめ登録した相手に、自動的にメールでお知らせをすることができます。

- 登録する相手は、楽ともリンクや電話帳に登録しておくと便利です。
- 送信されるメールの本文は「送信タイミング」の内容によって異なります。
- auをご契約かつauメール(▶P.40)でのみご利用いただけます。
  UQ mobileをご契約のお客さまはご利用いただけません。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[設定]→[元気だよメール]**

**2 「元気だよメール」にチェックを入れる**

**3**

| | |
|---|---|
| 送信タイミング | 送信するタイミングを設定します。 |
| 送信相手① | 送信相手を登録します。 |
| 送信相手② | |
| リセット時刻 | 1日の境目となる時刻を設定します。 |

◎ 送信するタイミングを「当日、初めて端末を操作した時」に設定した場合、1日の最初に、電源が入っている状態で画面ロックを解除するか、[⏻][↩][⌂][✉]のいずれかのキーを押すと自動的に送信相手へ定型文のメールが送信されます。

◎ 送信相手を楽ともリンクや電話帳から登録したとき、楽ともリンクや電話帳の情報を変更したり、削除したりしても、送信相手の登録内容には反映されません。このときは、送信相手の登録をやり直してください。

## 詳細設定メニューを表示する

設定メニューの「すべてを見る」から、詳細な機能を設定、管理します。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]**

| 項目 | 概要 | 参照先 |
|---|---|---|
| 電話番号 | 自分の電話番号が表示されます。 | − |
| ネットワークとインターネット | Wi-Fi®や機内モード、テザリングなどネットワークについて設定します。 | P.65 |
| 接続済みのデバイス | Bluetooth®やNFC、USBなど本製品と接続する機器について設定します。 | P.65 |
| アプリ | アプリの情報や利用した時間を確認したり、特別なアクセスをするアプリについて設定します。 | P.66 |
| 通知 | 通知について設定します。 | P.66 |
| バッテリー | 電池利用状況の確認や長エネスイッチの起動ができます。 | P.66 |
| ストレージ | 本体メモリやmicroSDメモリカード、USBメモリの容量を確認したり、microSDメモリカード／USBメモリの初期化などを行います。 | P.57 |
| 音 | メディア再生時、着信時の音量や音などを変更できます。 | P.67 |
| ディスプレイ | 画面の明るさや文字フォントの切替などを行います。 | P.67 |
| 壁紙 | ホーム画面／ロック画面の背景を変更します。 | P.26 |
| 便利機能 | 本製品に搭載されている便利な機能の設定を行います。 | P.67 |
| ホーム切替 | 利用するホームアプリを切り替えることができます。 | − |
| ユーザー補助 | ユーザー補助サービスを設定します。 | P.68 |
| セキュリティ | 本製品のセキュリティについて設定します。 | P.68 |
| プライバシー | 権限やアカウントアクティビティ、個人データなどのプライバシーに関する設定を行うことができます。 | − |
| 位置情報 | 位置情報の測位について設定します。 | P.69 |
| 緊急情報と緊急通報 | 緊急時情報の設定や緊急 SOS、緊急速報メールなどについて設定します。 | P.69 |
| パスワードとアカウント | 利用するアカウントについて設定します。設定しているアカウントが「アカウントを追加」の上に表示されます。 | P.69 |
| Digital Wellbeingと保護者による使用制限 | 本製品の使用状況の確認や、使用制限を行います。 | P.69 |
| Google | Googleの各種サービスの設定をまとめて行うことができます。 | − |
| システム | 表示する言語や文字入力、日付と時刻について設定します。<br>また、データのバックアップや本製品の初期化などを行います。 | P.69 |
| デバイス情報 | IMEIや電池の状態など、本製品の情報を確認できます。 | P.70 |

◎ 「検索」をタップすると、設定メニューの内容を検索できます。検索結果をタップすると、設定画面が表示されます。

# ネットワークとインターネットに関する設定をする

## ネットワークとインターネットの設定をする

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]**

**2**

| | |
|---|---|
| Wi-Fi | ▶P.60「無線LAN(Wi-Fi®)機能をONにする」 |
| モバイル ネットワーク | **SIM を使用**<br>SIMのモバイル ネットワーク経由のデータ通信のON／OFFを切り替えます。<br>**モバイルデータ**<br>モバイル ネットワーク経由でデータにアクセスするかどうかを設定します。<br>**ローミング**<br>▶P.78「データ通信を設定する」<br>**アプリのデータ使用量**<br>データ使用量の確認やアプリごとのデータの使用量を確認できます。<br>**データ使用量の警告と制限**<br>モバイル ネットワーク経由のデータ使用量について、月単位の測定開始日や警告を発するデータ使用量を設定します。<br>**MMS メッセージ※**<br>「モバイルデータ」がOFFの場合にMMSを送受信するかどうかを設定します。<br>**優先ネットワークの種類**<br>▶P.78「海外でVoLTEを利用する」<br>**ネットワークを自動的に選択**<br>利用するネットワークを自動的に選択するかどうかを設定します。<br>**ネットワークを選択**<br>利用するネットワークを選択します。<br>**アクセス ポイント名**<br>利用するアクセスポイントについて設定します。 |
| 機内モード | ▶P.65「機内モードを設定する」 |
| テザリング | **Wi-Fiテザリング**<br>▶P.62「Wi-Fi®テザリング機能を利用する」<br>**USB テザリング**<br>▶P.62「USB テザリング機能を利用する」<br>**Bluetooth テザリング**<br>▶P.62「Bluetooth® テザリング機能を利用する」<br>**イーサネット テザリング**<br>▶P.62「イーサネット テザリング機能を利用する」 |
| データセーバー | 一部のアプリによるバックグラウンドでのデータ送受信を停止することで、データ使用量を抑制します。<br>• データセーバー中もデータ通信を制限しないアプリについては、「モバイルデータの無制限利用」から設定することができます。 |
| VPN | VPNの設定や管理を行います。<br>• VPN(Virtual Private Network)とは、外出先などから自宅のパソコンや社内のネットワークに仮想的な専用回線を用意し、安全にアクセスできる接続方法です。<br>• VPNを追加する場合は、[＋]→必要な項目を設定／入力→[保存]と操作します。<br>• VPNに接続する場合は、VPN名を選択→ユーザー名とパスワードを入力→[接続]と操作します。<br>• VPNを編集／削除する場合は、「⚙」をタップします。 |
| プライベート DNS | プライベート DNSの設定をします。 |
| プロキシ設定 | プロキシの設定をします。 |

※「モバイルデータ」がOFFの場合に表示されます。

**モバイル ネットワークについて**

◎「✎」をタップすると本製品に表示するSIMの名称や色を編集することができます。名称は初期設定では通信事業者名が登録されています。

## 機内モードを設定する

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能(電話、データ通信、無線LAN(Wi-Fi®)機能、Bluetooth®機能など)がOFFになります。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]**

**2 「機内モード」をタップしてONに切り替える**

◎ 航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

◎「機内モード」を有効に設定すると、電話をかけることができません。ただし、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)には、電話をかけることができます。なお、電話をかけた後は、自動的に無効に設定されます。

◎「機内モード」を有効に設定すると、電話やメールの送受信ができなくなります。また、無線LAN(Wi-Fi®)、Bluetooth®機能がOFFになります。「機内モード」を有効にしているときに無線LAN(Wi-Fi®)、Bluetooth®を利用したい場合は、それぞれをONに設定し直してください。

• Bluetooth®機器と接続中の場合は、Bluetooth®機能はOFFになりません。

# 接続済みのデバイスに関する設定をする

## 接続済みのデバイスの設定をする

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[接続済みのデバイス]**

現在接続している機器やペア設定済みの機器がある場合は、名前が表示されます。表示された機器の設定について詳しくは、「ペア設定したBluetooth®機器のメニューを利用する」(▶P.61)をご参照ください。

**2**

| | |
|---|---|
| USB※ | 本製品とパソコンなどをUSB Type-Cケーブル(市販品)で接続したときの動作を設定します。<br>• 詳しくは、「パソコンなどと接続する」(▶P.56)をご参照ください。 |
| 新しいデバイスとペア設定 | 使用可能なBluetooth®機器とペア設定を行います。<br>• 詳しくは、「Bluetooth®機器と接続する」(▶P.61)をご参照ください。 |
| ペア設定済みのデバイス | 以前ペアリングを行ったデバイス名が表示されます。 |
| 接続の設定 | ▶P.65「接続の設定をする」 |

※本製品にパソコンやUSB機器(市販品)を接続している場合に表示されます。

## 接続の設定をする

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[接続済みのデバイス]→[接続の設定]**

**2**

| | |
|---|---|
| Bluetooth | ▶P.61「Bluetooth®を起動する」 |
| NFC | ▶P.50「NFC機能を設定する」 |
| キャスト | 本製品の画面と音声をキャストする機器を選択します。 |
| 印刷 | ▶P.66「印刷の設定をする」 |
| Bluetooth で受信したファイル | Bluetooth®通信のデータ受信履歴を表示します。 |
| Chromebook | Chromebook™との接続用の項目が表示されます。 |
| ニアバイシェア | ニアバイシェアを使用して付近のデバイスとファイルを共有する方法について設定します。 |
| Android Auto | カーナビなどと接続し、自動車の画面でアプリを使用するAndroid Autoについて設定します。 |

**キャストについて**

◎ キャスト機能を利用する機器を設定すると、対応するアプリでキャストアイコン(📡など)が表示される場合があります。

◎ Miracast®機器との接続には対応していません。

## 印刷の設定をする

印刷用アプリ(プラグイン)をインストールすると、印刷機能に対応するアプリで印刷することができます。
- あらかじめ、利用するプリンタに対応した印刷用アプリ(プラグイン)をインストールしておく必要があります。

以下の操作で、印刷用アプリ(プラグイン)の設定が変更できます。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[接続済みのデバイス]→[接続の設定]→[印刷]**

**2 印刷サービスを選択→プリンタを選択→画面の指示に従って操作**

◎ 対応するアプリケーションから印刷する場合に、表示内容と実際の印刷内容が異なる場合があります。
◎ 対応するアプリケーションから印刷する場合に、「PDF形式で保存」を選択すると、表示内容をPDFとして保存することができます。保存したPDFはFilesなどから確認できます。

## アプリの設定をする

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[アプリ]**

**2**

| | |
|---|---|
| 最近開いたアプリ | 選択したアプリの詳細画面が表示され、アプリのアンインストールなどができます。表示される項目はアプリによって異なります。<br>• Google Playなどからインストールしたアプリを選択すると「アンインストール」が表示されます。アンインストールを実行するとアプリは削除されます。<br>• アプリによっては削除できないものもあります。<br>• 「XX 個のアプリをすべて表示」をタップすると、インストールされているアプリの一覧が表示されます。 |
| デフォルトのアプリ | **デジタル アシスタント アプリ**<br>ホームキーを長押しまたは、音声検索キーを押したときに起動するアプリについて設定します。<br>**ブラウザアプリ**<br>Webページを閲覧する際に使用するアプリを設定します。<br>**ホームアプリ**<br>利用するホームアプリを切り替えることができます。<br>**電話アプリ**<br>電話を行う際に使用するアプリを設定します。<br>**発信者番号 ／ 迷惑電話アプリ**<br>迷惑電話などを着信した場合に自動検知するアプリを設定します。<br>**SMS アプリ**<br>SMSを行う際に使用するアプリを設定します。<br>**リンクを開く**<br>他のアプリなどからの連携について設定します。 |
| 利用時間 | アプリの利用時間を確認したり、アプリごとに、使用できる1日の最大時間などを設定できます。 |
| 使用されていないアプリ | しばらく使用していないアプリを表示します。表示されたアプリは権限が削除され通知が停止されます。アプリの詳細画面で機能の設定ができます。 |
| 特別なアプリアクセス | デバイス管理アプリや、不明なアプリのインストールの設定など、特別なアクセスをするアプリについて設定します。 |

## 通知の設定をする

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[通知]**

**2** ・ メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

| | |
|---|---|
| アプリの設定 | 通知を許可するアプリを設定します。 |
| 通知履歴 | 通知を表示したアプリの確認ができます。 |
| 会話 | 優先度の高い会話や設定を変更した会話を表示します。 |
| バブル | 利用中のアプリに重ねて会話を表示するバブル機能について設定します。 |
| ロック画面の通知を整理 | ロック画面で一度見た通知を非表示にして、新しい通知を見やすくするかどうかを設定します。ただし、削除できない通知は表示されます。 |
| デバイスとアプリの通知 | 通知を読み取れるアプリとデバイスについて設定できます。 |
| ロック画面上の通知 | ロック画面に表示する通知について設定します。 |
| 点滅 | 新着通知受信時、通知を確認するまで画面消灯中に充電ランプを点滅させるかどうかを設定します。 |
| サイレント モード | 特定の連絡先からの着信、設定した時間帯での通知動作などについて設定します。<br>• 詳しくは、「サイレント モードを設定する」(▶P.28)をご参照ください。 |
| ステータスバーにサイレント通知を表示しない | ステータスバーにサイレント通知のお知らせアイコンを表示するかどうかを設定します。 |
| 通知のスヌーズを許可 | 通知のスヌーズを許可するかどうかを設定します。 |
| アプリアイコン上の通知ドット | 通知がある場合に、アプリアイコンの上に通知ドットを表示するかどうかを設定します。 |
| 拡張通知 | 通知を表示したアプリの種類や利用状況などに応じて、通知を減らしたりサイレント通知にするかどうかを設定します。 |

**バブルについて**
◎ バブル機能は対応したアプリのみ利用することができます。

## バッテリーに関する設定をする

### バッテリーの設定をする

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[バッテリー]**

**2**

| | |
|---|---|
| 健康度(health level) | 内蔵電池の充電能力がお買い上げ時に対してどのくらい残っているか、電池の状態(健康度)を確認できます。 |
| バッテリー使用量 | 電池使用量の確認やアプリごとの電池の使用状況を確認できます。 |
| 長エネスイッチ | ▶P.66「長エネスイッチを利用する」 |
| 自動調整バッテリー | アプリの使用状況によって電池使用量を自動調整するかどうかを設定します。 |
| バッテリー残量 | 電池残量のパーセント表示をステータスバーに表示するかどうかを設定します。 |

### 長エネスイッチを利用する

長エネスイッチをONに設定することで本製品の機能を制限して、電池の消費を抑えることができます。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[バッテリー]→[長エネスイッチ]**
「長エネスイッチの使用」をタップすると、電池残量にかかわらず長エネスイッチのON／OFFを切り替えられます。

**2**

| | |
|---|---|
| スケジュールの設定 | 設定した電池残量以下になった場合に、長エネスイッチを自動でONにするかどうかを設定します。 |
| 充電時に OFF にする | 充電中に電池残量が90%になった場合に、充電後も長エネスイッチを自動でOFFにするかどうかを設定します。 |
| 画面の明るさを最小にする | 長エネスイッチがONの場合に画面の明るさを最小値にするかどうかを設定します。 |

◎ 充電を開始すると長エネスイッチはOFFになります。

## 音の設定をする

**1** **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[音]**

**2**

| | |
|---|---|
| 動画・音楽の音量 | メディア音(音楽や動画など)の音量を設定します。 |
| 通話の音量 | 通話時の音量を設定します。 |
| 着信音の音量 | 着信音・通知音の音量を設定します。 |
| アラームの音量 | アラームの音量を設定します。 |
| サイレント モード | 特定の連絡先からの着信、設定した時間帯での通知動作などについて設定します。<br>・詳しくは、「サイレント モードを設定する」(▶P.28)をご参照ください。 |
| 着信音 | 電話の着信音に設定するデータを選択して登録します。 |
| メディア | 音楽などを停止したときに、ステータスパネルに表示されるコントローラーを非表示にするかどうかを設定します。 |
| 着信時のバイブレーション | 着信時のバイブレータの動作について設定します。 |
| 着信音ミュート用のショートカット | ⏻と▲を同時に押して、「バイブレーション」や「ミュート」を設定できるようにします。 |
| デフォルトの通知音 | デフォルトの通知音に設定するデータを選択して登録します。 |
| デフォルトのアラーム音 | デフォルトのアラーム音に設定するデータを選択して登録します。 |
| ダイヤルパッドの操作音 | 電話番号やプッシュ信号入力時の操作音を有効にするかどうかを設定します。 |
| 画面ロックの音 | 画面ロック／ロック解除時に音を鳴らすかどうかを設定します。 |
| 充電時の音とバイブレーション | 充電開始時に音とバイブレータでお知らせするかどうかを設定します。 |
| タッチ操作音 | メニューやアイコン選択時の操作音を有効にするかどうかを設定します。 |
| タップ操作時のバイブ | タップしたときに、バイブレータを振動させるかどうかを設定します。 |

## ディスプレイの設定をする

**1** **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ディスプレイ]**

**2**

| | |
|---|---|
| 明るさのレベル | 画面の明るさを設定します。 |
| 明るさの自動調節 | 周囲の明るさに合わせて画面の明るさを自動的に調節するかどうかを設定します。 |
| ロック画面 | **プライバシー**<br>ロック画面に表示する通知について設定します。<br>**ロック画面の通知を整理**<br>ロック画面で一度見た通知を非表示にして、新しい通知を見やすくするかどうかを設定します。ただし、削除できない通知は表示されます。<br>**ロック画面にテキストを追加**<br>ロック画面に表示するテキストを設定します。<br>**通知時にスリープ状態から復帰**<br>通知を受信したときに画面を点灯させるかどうかを設定します。 |
| 画面消灯(スリープ) | 画面が消灯するまでの時間を設定します。 |
| 文字フォント設定 | **フォントサイズ**<br>文字サイズを設定します。<br>**文字フォント切替**<br>画面に表示される文字フォントを設定します。 |
| 表示サイズ | 表示サイズを設定します。 |
| 基本設定 | 画質モードを設定します。 |
| リラックスビュー | 目に優しい画質(リラックスビュー)に関する設定を行います。有効にした場合の黄味の強さや、自動で有効にする時間帯を設定します。 |
| アウトドアビュー | 明るい日差しの下で見やすい画質にするかどうかを設定します。 |
| はっきりビュー | はっきり表示される画質に設定します。 |
| 画面の自動回転 | 本製品の向きに合わせて、自動的に縦表示／横表示を切り替えるかどうかを設定します。 |
| スクリーンセーバー | スクリーンセーバーに表示する内容や、起動するタイミングを設定します。 |

## 便利機能に関する設定をする

### 便利機能の設定をする

**1** **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[便利機能]**

**2**

| | |
|---|---|
| リッチカラーテクノロジーモバイル | **基本設定**<br>画質モードを設定します。<br>**アウトドアビュー**<br>明るい日差しの下で見やすい画質にするかどうかを設定します。<br>**リラックスビュー**<br>目に優しい画質(リラックスビュー)に関する設定を行います。有効にした場合の黄味の強さや、自動で有効にする時間帯を設定します。<br>**はっきりビュー**<br>はっきり表示される画質に設定します。 |
| ロックフォトシャッフル | ロック画面を表示するたびにロック画面の壁紙をランダムで切り替えます。 |
| 指紋センサーと簡単お支払い | **指紋登録**<br>指紋の追加や登録名の変更、削除を行います。<br>・詳しくは、「指紋を登録する」(▶P.24)をご参照ください。<br>**簡単お支払い**<br>▶P.67「簡単お支払いの設定をする」 |
| 自動画面点灯 | **持つと画面点灯**<br>画面消灯中、本製品を持ち上げて静止したときに画面を点灯させるかどうかを設定します。<br>・詳しくは、「持つと画面点灯について」(▶P.21)をご参照ください。<br>**Bright Keep**<br>本製品を手に持っている間、画面の点灯を維持するかどうかを設定します。 |
| 音声検索ボタン | ▶P.26「音声検索キーの機能を設定する」 |

**自動画面点灯について**
◎ お使いの状況によっては正しく動作しない場合があります。

### 簡単お支払いの設定をする

ホーム画面表示中／アプリ一覧画面表示中に指紋センサーを長押しすることで設定したアプリを起動させるかどうかを設定します。

**1** **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[便利機能]→[指紋センサーと簡単お支払い]**

**2** **「簡単お支払い」をONに切り替える**
「ON」／「OFF」をタップするたびに機能のON／OFFが切り替わります。

#### ■起動するアプリを設定する

**1** **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[便利機能]→[指紋センサーと簡単お支払い]→[簡単お支払い]**

**2**

| | |
|---|---|
| はじめに起動するアプリ | 簡単お支払いで起動するアプリを設定します。 |
| あとから起動するアプリ | 簡単お支払いでアプリを起動した後に切り替えるアプリを設定します。 |

## ユーザー補助の設定をする

**1** **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ユーザー補助]**

**2** ・メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

| | |
|---|---|
| ダウンロードしたアプリ | ダウンロードしたアプリを表示します。 |
| TalkBack | 画面上の項目を読み上げるようにするかどうかを設定します。 |
| 選択して読み上げ | 画面上でタップした項目を音声で聞くことができるようにするかどうかを設定します。 |
| テキストと表示 | 表示サイズや色の設定など画面表示に関する設定を行います。 |
| さらに輝度を下げる | 設定できる最低限の明るさよりも画面を暗くするかどうかを設定します。<br>・「さらに輝度を下げる」をタップすると、輝度やショートカットに関する設定ができます。 |
| 拡大 | 画面の拡大表示に関する設定を行います。 |
| スイッチ アクセス | Bluetooth®や外部接続端子に接続した外部機器による本製品の操作について設定します。また、本設定項目へのショートカットについて設定します。 |
| ユーザー補助機能メニュー | ユーザー補助機能へのショートカット機能について設定します。 |
| タイミングの管理 | ロングタッチを検出する間隔やメッセージの表示時間など操作のタイミングに関する設定を行います。 |
| システム操作 | 画面の自動回転や(⏻)を押して通話を終了するかどうかなど、システムに関する設定を行います。 |
| バイブレーションと触覚フィードバックの強さ | 着信時や通知時、タップ操作時にバイブレータを振動させるかどうかを設定します。 |
| 字幕の設定 | 字幕について設定します。 |
| 音声の調整 | ステレオ音声の統合や左右の音量のバランス調整など、音声に関する設定を行います。 |
| ユーザー補助機能のショートカット | ユーザー補助機能へアクセスするショートカットに関する設定を行います。 |
| テキスト読み上げの設定 | 使用するエンジンや言語などテキスト読み上げに関する設定を行います。 |

## セキュリティの設定をする

**1** **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[セキュリティ]**

**2** ・メニューの項目は、ご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

| | |
|---|---|
| Google Play プロテクト | Google Playのアプリケーションをインストールするときや、インストール済みのアプリケーションに不正な動作がないかスキャンする機能について設定します。 |
| デバイスを探す | Googleアカウントによる遠隔操作で、本製品の位置情報を検出したり、タッチパネルのロックやデータの消去などを実行できるようにするかどうかを設定します。またデバイスを探す方法を確認できます。 |
| セキュリティ アップデート | ソフトウェア更新について確認します。<br>・詳しくは、「ソフトウェアを更新する」(▶P.82)をご参照ください。 |
| 画面ロック | ロック画面の解除方法を設定します。<br>・「⚙」をタップすると、画面消灯した後に解除方法が必要になるまでの時間など、画面ロックに関する設定を行います。 |
| 顔認証(マスク着用時も選択可) | ▶P.25「顔を登録する」 |
| 指紋 | ▶P.24「指紋を登録する」 |
| Smart Lock | ・「Smart Lock」を利用するには、「画面ロック」を「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定する必要があります。<br>「信頼できる場所」の付近に本製品があるときや、「信頼できるデバイス」に接続しているときなど、特定の条件で自動的に画面ロックが解除されるように設定します。 |
| デバイス管理アプリ | アプリのデバイス管理機能を設定します。アプリによっては、デバイス管理機能を有効にしないと利用できないものがあります。 |
| SIM カードロック | **SIM カードをロック**<br>起動時にPINコードを入力するかどうかを設定します。<br>**SIM PINの変更**<br>PINコードを変更します。<br>・SIM PINを変更する場合は、「SIM カードをロック」を有効に設定してください。<br>・画面に従って設定されているPINコードを入力し、新しいPINコードを登録します。 |
| 暗号化と認証情報 | **スマートフォンの暗号化**<br>本製品が暗号化されていることを確認できます。<br>**信頼できる認証情報**<br>安全な証明書とその他の認証情報へのアクセスを許可します。<br>**ユーザー認証情報**<br>認証情報の確認やアンインストールができます。<br>**証明書のインストール**<br>暗号化された証明書を認証情報ストレージにインストールします。<br>・画面に従って証明書のパスワードを入力し、証明書名を指定してください。<br>**認証ストレージの消去**<br>認証情報ストレージの内容を消去します。<br>**証明書管理アプリ**<br>証明書管理アプリについて設定します。 |
| 信頼エージェント | 画面ロックを解除するアプリ(エージェント)について設定します。 |
| アプリ固定 | 表示中の画面を固定するように設定します。 |

**画面ロックについて**

◎ ロック画面を解除していない状態でも「緊急通報」をタップして、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)への電話はかけられます。

◎ 画面ロックを「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」に設定している場合、各種設定を行うときにロック解除の画面が表示される場合があります。ロック解除の画面が表示された場合は、設定している方法でロックを解除してください。

◎ 画面ロックの解除方法として設定した「パターン」/「ロックNo.」/「パスワード」をお忘れになった場合は、お客さまセンターにご連絡ください。なお、解除の際に設定やデータはすべて初期化されてしまう場合がありますので、ご了承ください。

## 位置情報の設定をする

### ■ アプリケーションの位置情報リクエストを許可する

1 **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[位置情報]**

2 **「位置情報を使用」をタップしてONに切り替える**

### ■ 位置情報について設定する

1 **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[位置情報]**

2

| | |
|---|---|
| 最近のアクセス | 位置情報を取得したアプリを表示します。表示されたアプリをタップするとアプリ情報を表示します。<br>・「すべて表示」をタップすると、最近、アクセスを許可したアプリの一覧が表示されます。 |
| アプリへの位置情報の利用許可 | 位置情報にアクセスできるアプリを設定します。 |
| 位置情報サービス | Googleのロケーション履歴や現在地の共有機能などについて設定します。<br>Googleのロケーション履歴や現在地の共有機能を設定する場合は、Googleアカウントの設定が必要です。詳しくは、「初期設定を行う」(▶P.22)をご参照ください。 |

GPS機能について
◎ 電波が良好な場所でご利用ください。

## 緊急情報と緊急通報の設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[緊急情報と緊急通報]**

2

| | |
|---|---|
| 緊急時情報を開く | 緊急時の初期対応で役立つ血液型などの情報や、緊急時の連絡先を登録します。 |
| 緊急時情報 | |
| 緊急SOS | 緊急SOSに関する設定を行います。 |
| 緊急位置情報サービス | 緊急通報番号に発信するかメッセージを送信したときに、緊急位置情報サービス(ELS)から緊急通報の担当者に、位置情報を自動的に送信するかどうかを設定します。 |
| 緊急速報メール | 緊急速報メールに関する設定を行います。 |

## パスワードとアカウントに関する設定をする

### アカウントを追加する

利用するアカウントを追加します。追加したアカウントで保存したパスワードを管理したり、Googleの自動入力サービスを使用することもできます。

1 **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[パスワードとアカウント]→[アカウントを追加]**

2 **追加するアカウントの種類を選択**

3 **画面に従って操作**

### ■ データを同期する

1 **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[パスワードとアカウント]→アカウントを選択**

2 **[アカウントの同期]**

3 **同期する項目をタップし、ONに切り替える**

◎「アプリデータを自動的に同期する」をONにすると各アカウントで設定された項目を自動的に同期することができます。

### ■ アカウントを削除する

1 **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[パスワードとアカウント]→アカウントを選択**

2 **[アカウントを削除]→[アカウントを削除]**

## Digital Wellbeing と保護者による使用制限の設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[Digital Wellbeing と保護者による使用制限]**
本製品の使用制限について設定する場合は、「保護者による使用制限を設定する」をタップし、画面の指示に従って操作してください。

2

| | |
|---|---|
| ダッシュボード | 本製品の利用時間や受信した通知の数などを確認できます。また、アプリの利用時間に制限を設けることができます。 |
| おやすみ時間モード | 設定した時間帯に画面をグレースケールにしたり、サイレント モードをONに設定します。 |
| フォーカス モード | アプリを一時停止できます。 |
| 通知を管理 | 通知を表示するアプリが表示されます。<br>アプリごとに通知を許可するかどうかを設定します。 |
| サイレント モード | サイレント モードを設定します。<br>・詳しくは、「サイレント モードを設定する」(▶P.28)をご参照ください。 |
| 前方注意 | 歩きながらのスマートフォンの使用をやめるよう促す通知を許可するかどうかを設定します。 |
| アプリの一覧にアイコンを表示 | Digital Wellbeingをアプリとしてアプリ一覧画面に表示するかどうかを設定します。 |

## システムに関する設定をする

### システムの設定をする

1 **ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[システム]**

2

| | |
|---|---|
| 言語と入力 | ▶P.70「使用する言語や文字入力の設定をする」 |
| ジェスチャー | **カメラをすばやく起動**<br>(⏻)を2回押して「カメラ」アプリを起動するかどうかを設定します。<br>**着信音のミュート**<br>(⏻)と(▲)を同時に押して、「バイブレーション」や「ミュート」を設定できるようにします。 |
| 日付と時刻 | ▶P.70「日付と時刻の設定をする」 |
| バックアップ | Googleアカウントを利用して、アプリのデータや通話履歴などを自動的にバックアップするかどうかを設定します。 |
| システム アップデート | ▶P.82「ソフトウェアを更新する」 |
| データ引継 | ▶P.22「データを引き継ぐ」 |
| リセット オプション | **Wi-Fi、モバイル、Bluetooth をリセット**<br>ネットワークに関する設定をすべてリセットします。<br>**アプリの設定をリセット**<br>アプリケーションの各種設定をすべてリセットします。<br>**全データを消去(出荷時リセット)**<br>▶P.70「本製品を初期化する」 |
| セルフチェック | 端末が正常に動作しているか診断できます。<br>・「メニュー」をタップすると、メモリの使用状況や端末温度への対処方法、アプリケーション情報を確認できます。また、履歴の削除やセーフモードで再起動することができます。 |
| ハードウェアに関するフィードバック | ハードウェアに関するフィードバックを行うかどうかを設定します。 |

## 使用する言語や文字入力の設定をする

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[システム]→[言語と入力]**

言語と入力画面が表示されます。

**2**

| | |
|---|---|
| 言語 | 言語の表示を切り替えます。<br>• 言語を追加する場合は、「言語を追加」をタップし、言語を選択します。<br>表示する言語の優先順位は、「＝」をドラッグして設定できます。<br>• 利用しない言語を削除する場合は、[メニュー]→[削除]→削除する言語を選択→[🗑]→[削除]と操作します。 |
| 画面キーボード | **Gboard**<br>▶P.70「Gboardの設定をする」<br>**Google 音声入力(旧バージョン)**<br>Google音声入力で入力する言語などについて設定します。<br>**Google Voice Typing**<br>Google音声入力で入力する言語などについて設定します。<br>**S-Shoin**<br>▶P.31「S-Shoinの設定を行う」<br>**画面キーボードを管理**<br>利用するソフトウェアキーボードの有効／無効を設定します。 |
| 物理キーボード | Bluetooth®や外部接続端子に接続したキーボードを利用する場合の設定をします。 |
| スペルチェック | Gboard利用時に入力された文字列のスペルをチェックするかどうかを設定します。 |
| 単語リスト | 単語リストを表示します。<br>• [メニュー]→[追加]と操作して単語などを入力すると、単語を登録できます。<br>• 登録した単語をタップすると編集できます。[メニュー]→[削除]と操作すると削除できます。 |
| ポインタの速度 | ポインタの速度を調整できます。 |
| テキスト読み上げの設定 | 使用するエンジンや言語などテキスト読み上げに関する設定をします。 |

**言語について**

◎ アプリや機能によっては、設定した言語では表示されない場合があります。

## Gboardの設定をする

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[システム]→[言語と入力]→[画面キーボード]→[Gboard]**

**2**

| | |
|---|---|
| 言語 | 入力言語を設定します。 |
| 設定 | Gboardの文字入力について詳細設定を行います。 |
| テーマ | キーボードのテーマを変更できます。 |
| テキストの修正 | テキスト入力時に入力候補の予測や自動修正などをするかどうかを設定します。 |
| グライド入力 | 文字間をスライドして単語を入力するグライド入力について設定します。 |
| 音声入力 | Gboard利用時の音声入力について設定します。 |
| クリップボード | コピーした履歴をツールバーに表示するかどうかを設定します。 |
| 単語リスト | Gboard利用時に使用する単語リストについて設定します。 |
| 絵文字、ステッカー、GIF | 絵文字、ステッカー、GIFについて設定します。 |
| Gboard を共有 | Bluetooth®やメール添付などでGboardを共有します。 |
| 詳細設定 | その他の詳細設定を行います。 |
| 評価のお願い | Gboardのフィードバックを行います。 |

◎ 機能によっては日本語キーボードでは使用できないものがあります。

## 日付と時刻の設定をする

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[システム]→[日付と時刻]**

**2**

| | |
|---|---|
| 日時を自動的に設定 | ネットワークから提供される日付・時刻情報をもとに自動で補正するかどうかを設定します。 |
| 日付 | 日付を設定します。 |
| 時刻 | 時刻を設定します。 |
| タイムゾーンを自動的に設定 | ネットワークから提供されるタイムゾーンを使用するかどうかを設定します。 |
| タイムゾーンの設定に位置情報を使用 | 位置情報に基づいてタイムゾーンを自動で補正するかどうかを設定します。 |
| タイムゾーン | タイムゾーンを設定します。 |
| 言語／地域で一般的な形式を使用する | 時刻の表示方法を、ユーザーの言語／地域の標準に合わせて自動的に切り替えるかどうかを設定します。 |
| 24時間表示 | 時刻の表示方法を、24時間表示にするかどうかを設定します。 |

## 本製品を初期化する

本体メモリをお買い上げ時の状態に戻します(出荷時リセット)。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[システム]→[リセット オプション]→[全データを消去(出荷時リセット)]**

**2 [すべてのデータを消去]**

「SDカード内データを消去」をタップするとmicroSDメモリカード内のデータも消去できます。

**3 [すべてのデータを消去]**

◎ 出荷時リセットを実行する前に本製品のデータをバックアップすることをおすすめします。
◎ 著作権保護されたデータによっては出荷時リセットを実行すると、利用できなくなる場合があります。
◎ 「SIMカードロック」の設定は、出荷時リセットを実行してもリセットされません。
◎ 電池残量が少ないときは出荷時リセットできません。
◎ 次のデータは消去される例です。
- 撮影した写真
- 画像、動画、音楽など
- システム、アプリのデータ、設定値
- ダウンロードしたアプリ
- プリインされているアプリの一部
- Googleアカウント

## デバイス情報の設定をする

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[デバイス情報]**

**2** • 下記以外に「IP アドレス」や「Wi-Fi MAC アドレス」、「デバイスの Wi-Fi MAC アドレス」、「Bluetoothアドレス」、「稼働時間」、「ビルド番号」が確認できます。

| | |
|---|---|
| デバイス名 | 本製品のデバイス名を変更できます。 |
| 電話番号 | 自分の電話番号が表示されます。 |
| 法的情報 | 利用規約などの法的情報を表示します。 |
| 規制ラベル | 本製品に固有の認定および準拠マークに関する詳細(認証・認定番号を含む)を表示します。 |
| 電池の状態 | 内蔵電池の充電能力がお買い上げ時に対してどのくらい残っているか、電池の状態(健康度)を確認できます。 |
| SIM ステータス | SIMの情報を確認できます。 |
| SIMロックの状態 | |
| モデル | モデル名やシリアル番号を確認できます。 |
| IMEI | IMEI情報を確認できます。 |
| Android バージョン | ソフトウェアのバージョンやAndroidセキュリティパッチの配信日、ビルド番号などが確認できます。 |

# auネットワークサービス


auネットワークサービス ..... 72
auのネットワークサービスについて ..... 72
着信お知らせサービスを利用する(標準サービス) ..... 72
着信転送サービスを利用する(標準サービス) ..... 72
発信番号表示サービスを利用する(標準サービス) ..... 72
番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス) ..... 73
お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス) ..... 73
三者通話サービスを利用する(オプションサービス) ..... 74
割込通話サービスを利用する(オプションサービス) ..... 75
迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス) ..... 75
通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス) ..... 75

# auネットワークサービス

## auのネットワークサービスについて

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

| | |
|---|---|
| 標準サービス | +メッセージ(SMS)(▶P.41)<br>着信お知らせサービス(▶P.72)<br>着信転送サービス(▶P.72)<br>発信番号表示サービス(▶P.72)<br>番号通知リクエストサービス(▶P.73) |
| 有料オプションサービス※ | お留守番サービスEX(▶P.73)<br>三者通話サービス(▶P.74)<br>割込通話サービス(▶P.75)<br>迷惑電話撃退サービス(▶P.75)<br>通話明細分計サービス(▶P.75) |

※有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。
お申し込みやお問い合わせの際は、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
各サービスのご利用料金や詳細については、auホームページ(**https://www.au.com/**)でご確認ください。

◎ au以外の通信事業者のSIMから発信した場合は、auのネットワークサービスが利用できないことがあります。

## 着信お知らせサービスを利用する(標準サービス)

### 着信お知らせサービスについて

「着信お知らせサービス」は、電波の届かない場所にいた場合など、着信があったことをSMSでお知らせするサービスです。
電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

◎「着信お知らせサービス」を利用するには、あらかじめお留守番サービスEXの無応答･話中転送を設定してください。(▶P.73)
※有料オプションサービスをご契約していない場合も設定を行ってください。
◎ 電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が19桁以上の場合はお知らせしません。
◎ お留守番サービスセンターが保持できる着信お知らせは、最大100件です。
◎ 着信があってから約168時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから着信お知らせは自動的に消去されます。
◎ ご契約時の設定では、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービスEXに加入中の場合、お留守番サービス総合案内(▶P.73)で着信お知らせ(着信通知)を停止することができます。
◎ 通話中などですぐにお知らせできない場合はお留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

## 着信転送サービスを利用する(標準サービス)

### 着信転送サービスについて

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。
電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を選択できます。

◎ 緊急通報番号(110、119、118)、時報(117)など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
◎ 着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.73)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
◎ au国際電話サービスでの転送はご利用いただけません。また、一部の国際電話事業者でも転送できない場合があります。

#### ■ ご利用料金について

| 月額使用料 | 無料 |
|---|---|
| 相手先から本製品までの通話料 | 有料<br>・電話をかけてきた相手の方のご負担となります。 |
| 本製品から転送先までの通話料 | 有料<br>・お客さまのご負担となります。<br>・海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。 |

### 応答できない電話を転送する(無応答･話中転送)

かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

**1** ☎→**[1422]を入力→[発信]**
**2** **ガイダンスに従って転送先電話番号を入力**
**3** **ガイダンスに従って操作**

◎ 無応答･話中転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

### かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

**1** ☎→**[1424]を入力→[発信]**
**2** **ガイダンスに従って転送先電話番号を入力**
**3** **ガイダンスに従って操作**

◎ フル転送を設定している場合は、本製品は呼び出されません。

### 着信転送サービスを停止する

**1** ☎→**[1420]を入力→[発信]**

◎ 着信転送サービスを停止すると、お留守番サービスも停止します。お留守番サービスを再度ご利用する方法は「お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)」(▶P.73)をご参照ください。

## 発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)

### 発信番号表示サービスについて

電話をかけた相手の方の電話機にお客さまの電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号をお客さまの端末のディスプレイに表示したりするサービスです。

#### ■ お客さまの電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」(電話番号を通知しない場合)または「186」(電話番号を通知する場合)を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客さまの電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

◎ 発信者番号(お客さまの電話番号)はお客さまの大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
◎ 電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客さまの電話番号が表示されないことがあります。
◎ 海外から発信した場合、相手の方に電話番号が表示されない場合があります。

#### ■ 相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに、相手の方の電話番号が本製品のディスプレイに表示されます。
相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

| 表示 | 説明 |
|---|---|
| 「非通知設定」(Private number) | 相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。 |
| 「公衆電話」(Payphone) | 相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。 |
| 「不明」(Unknown) | 相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。 |

### 電話番号を通知する

**1** ☎→**[メニュー]→[設定]**
**2** **[通話]→[その他の設定]**
**3** **[発信者番号]→[番号を通知]**

◎ 電話をかけるとき、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。
◎ 発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「発信者番号」を「番号を通知」に設定していても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、お客さまセンターまでお問い合わせください。
◎「発信者番号」を「番号を非通知」に設定しても、緊急通報番号(110、119、118)への発信時や、SMS送信時は発信者番号が通知されます。

# 番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)

## 番号通知リクエストサービスについて

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

◎ 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
◎ お留守番サービス(▶P.73)、着信転送サービス(▶P.72)、割込通話サービス(▶P.75)、三者通話サービス(▶P.74)のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎ 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.75)を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎ サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

## 番号通知リクエストサービスを開始する

1 ☎→「1481」を入力→[発信]
2 ガイダンスを確認する→[通話終了]

◎ 電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「お客さまの電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎ 次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
- 公衆電話、国際電話
- SMS
- その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

## 番号通知リクエストサービスを停止する

1 ☎→「1480」を入力→[発信]
2 ガイダンスを確認する→[通話終了]

# お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)

## お留守番サービスEXについて

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、機内モード(▶P.65)を有効にしているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

### お留守番サービスEXをご利用になる前に

- 本製品ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸し出しと修理後返却の際にお留守番サービスEXに加入中の場合、お留守番サービスは開始されています。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.73)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

### お留守番サービスEXでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスEXでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

| | |
|---|---|
| お預かり(保存)する時間 | 7日間まで※1 |
| お預かりできる件数 | 100件まで※2 |
| 1件あたりの録音時間 | 3分まで |

※1 お預かりから7日間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。
※2 件数は伝言とボイスメール(▶P.73)の合計です。101件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

### ご利用料金について

| | |
|---|---|
| 月額使用料 | 有料 |
| 特番へのダイヤル操作 | 入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。 |
| 遠隔操作 | 遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。 |
| 伝言・ボイスメールの録音 | 伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。<br>• お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。 |

## お留守番サービス総合案内(141)を利用する

お留守番サービスEXに加入中の場合、総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音/確認/変更、英語ガイダンスの設定/日本語ガイダンスの設定、不在通知(蓄積停止)の設定/解除、着信お知らせの開始/停止ができます。

1 ☎→「141」を入力→[発信]
2 ガイダンスに従って操作

## 応答できない電話を転送する(無応答・話中転送)

かかってきた電話に出ることができないときに電話を留守番電話サービスに転送します。

1 ☎→「1411」を入力→[発信]

◎ 無応答・話中転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

## かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

1 ☎→「1412」を入力→[発信]

◎ フル転送を設定している場合は、本製品は呼び出されません。

## お留守番サービスを停止する

1 ☎→「1420」を入力→[発信]

◎ お留守番サービスを停止すると、着信転送サービスも停止します。着信転送サービスを再度ご利用する方法は「着信転送サービスを利用する(標準サービス)」(▶P.72)をご参照ください。

## 電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここで説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答
かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、本製品のお客さまが設定された応答メッセージで応答します(▶P.74「応答メッセージの録音/確認/変更をする」)。
電話をかけてきた相手の方は「#」を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)手順2に進むことができます。

2 伝言を録音
録音時間は、3分以内です。
伝言を録音した後、手順3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 「#」を押して録音を終了
録音終了後、ガイダンスに従って次の操作ができます。
「1」:録音した伝言を再生して、内容を確認する
「9」:録音した伝言を消去して、取り消す
「✱」:録音した伝言を消去して、録音し直す

4 電話を切る

◎ お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

## ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 ☎→「1612」+相手の方のau電話番号を入力→[発信]
2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

## 伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことをSMS(「伝言お知らせ」と表示)でお知らせします。

◎ お留守番サービスセンターが保持できる伝言お知らせの件数は100件です。
◎ 伝言・ボイスメールをお預かりしてから約7日間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから伝言お知らせは自動的に消去されます。
◎ 通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

## 伝言・ボイスメールを聞く

**1** →「1」をロングタッチ
→[メニュー]→[設定]→[通話]→[留守伝言再生]→[はい]もしくは、→「1417」を入力→[発信]と操作しても伝言・ボイスメールを聞くことができます。

**2** ガイダンスに従ってキー操作
画面に数字キーが表示されていない場合は、「番号入力」をタップして表示します。
「1」:同じ伝言をもう一度聞く
「7」:再生済みの伝言を全て消去
「9」:伝言を消去
「0」:伝言再生中の操作方法を聞く
「#」:次の伝言を聞く
「✱」:前の伝言を聞く

**3** [通話終了]

◎ お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール(▶P.73)も同じものとして扱われます。

## 応答メッセージの録音/確認/変更をする

新しい応答メッセージの録音や現在設定されている応答メッセージの内容を確認/変更などの設定を行うことができます。

**1** →「1414」を入力→[発信]

■ すべてお客さまの声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(個人メッセージ)

**2** 「1」を入力→「1」を入力→3分以内で応答メッセージを録音→「#」を入力→「#」を入力→[通話終了]
画面にキーパッドが表示されていない場合は、「番号入力」をタップして表示します。

■ 電話番号の代わりに読み上げるお客さまのお名前を録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(名前指定メッセージ)

**2** 「1」を入力→「2」を入力→10秒以内で名前を録音→「#」を入力→「#」を入力→[通話終了]
画面にキーパッドが表示されていない場合は、「番号入力」をタップして表示します。

■ 設定/保存されている応答メッセージを確認する場合

**2** 「3」を入力→応答メッセージを確認→[通話終了]
画面にキーパッドが表示されていない場合は、「番号入力」をタップして表示します。

■ 蓄積停止時の応答メッセージを録音する場合(不在通知)

**2** 「1」を入力→「3」を入力→3分以内で応答メッセージを録音→「#」を入力→「#」を入力→[通話終了]
画面にキーパッドが表示されていない場合は、「番号入力」をタップして表示します。

◎ 録音できる応答メッセージは、各1件です。
◎ ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
◎ 録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って「2」→「1」と入力すると標準メッセージに戻すことができます。
◎ 録音した蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)がある場合に、ガイダンスに従って「1」→「4」と入力すると標準メッセージに戻すことができます。

## 伝言の蓄積を停止する(不在通知)

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言・ボイスメールの蓄積を停止することができます。
あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音しておくと、お客さまが録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。
詳しくは、「応答メッセージの録音/確認/変更をする」(▶P.74)をご参照ください。

**1** →「1610」を入力→[発信]

**2** ガイダンスを確認→[通話終了]

◎ 蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。
◎ 蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止/開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

## 伝言の蓄積停止を解除する

**1** →「1611」を入力→[発信]

**2** ガイダンスを確認→[通話終了]

◎ 蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止/開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

## お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

本製品以外のau電話、他社の携帯電話、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始/停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音/確認/変更などができます。

**1** 090-4444-XXXXに電話をかける
上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

| サービス内容 | 番号 |
|---|---|
| 留守番転送設定(無条件)開始 | 1418 |
| 留守番転送設定(無条件)停止 | 1419 |
| 留守番再生 | 1415 |
| 留守番総合案内 | 1416 |

**2** 本製品の電話番号を入力

**3** 暗証番号(4桁)を入力
暗証番号については「各種暗証番号について」(▶P.15)をご参照ください。

**4** ガイダンスに従って操作

◎ 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎ 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

## 英語ガイダンスへ切り替える

標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

**1** →「14191」を入力→[発信]
英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

**2** [通話終了]

◎ ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。

## 日本語ガイダンスへ切り替える

**1** →「14190」を入力→[発信]
日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

**2** [通話終了]

## 三者通話サービスを利用する(オプションサービス)

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

例: Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

**1** Aさんと通話中に[メニュー]→[通話を追加]→Bさんの電話番号を入力
通話中に電話帳や通話履歴から電話番号を呼び出すこともできます。

**2** [発信]
通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさんを呼び出します。

**3** Bさんと通話
Bさんが電話に出ないときは、「通話終了」をタップするとAさんとの通話に戻ります。
「切り替え」をタップするたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えることができます。また、「通話終了」をタップすると、通話中の相手の方との通話が終了し、保留中の相手の方との通話に切り替わります。

**4** [メニュー]→[グループ通話]
3人で通話できます。
「通話終了」をタップすると、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

◎ 三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
◎ 三者通話を開始したお客さまが電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。
◎ 三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
◎ 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客さまでも割り込みはできません。
◎ 三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。

### ■ ご利用料金について

| | |
|---|---|
| 月額使用料 | 有料 |
| 通話料 | 電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります） |

## 割込通話サービスを利用する（オプションサービス）

### 割込通話サービスについて

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

◎ 新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、修理からのご返却時またはSIMカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

### ■ ご利用料金について

| | |
|---|---|
| 月額使用料 | 有料 |
| 通話料 | 電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります） |

### 割込通話サービスを開始する

**1** ☎→**「1451」を入力→[発信]**

◎ 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.73）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎ 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（▶P.75）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

### 割込通話サービスを停止する

**1** ☎→**「1450」を入力→[発信]**

### 割込通話を受ける

**例：Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合**

**1** **Aさんと通話中に割込音が聞こえる**

**2** **「応答」を下にスライド**
Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
「切り替え」をタップするたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えることができます。また、「通話終了」をタップすると、通話中の相手の方との通話が終了し、保留中の相手の方との通話に切り替わります。

◎ 通話中に相手の方が電話を切ったときは、「解除」をタップすると、保留中の相手の方と通話できます。
◎ 割込通話時の着信も着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

## 迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス）

### 迷惑電話撃退サービスについて

迷惑電話やいたずら電話がかかってきた後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

### ■ ご利用料金について

| | |
|---|---|
| 月額使用料 | 有料 |
| 番号登録「1442」 | 無料 |
| すべての登録を削除「1449」 | 無料 |

### 撃退する電話番号を登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

**1** ☎→**「1442」を入力→[発信]**

◎ 登録できる電話番号は30件までです。
◎ 電話番号の通知のない着信についても、登録できます。
◎ 登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「おかけになった電話番号への通話は、お客さまのご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎ 登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
◎ 登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
・SMS

### 登録した電話番号を全件削除する

**1** ☎→**「1449」を入力→[発信]**

## 通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス）

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」などが記載されます。

**1** ☎→**「131」＋相手先電話番号を入力→[発信]**

**2** **[通話終了]**

◎ 分計する通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
◎ 発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」／「184」を最初にダイヤルしてください。
◎ 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

### ■ ご利用料金について

| | |
|---|---|
| 月額使用料 | 有料 |

# 海外利用

**海外利用** ..... **78**
au世界サービスについて ..... 78
海外利用に関する設定を行う ..... 78
渡航先で電話をかける ..... 78
渡航先で電話を受ける ..... 78
お問い合わせ方法 ..... 79
海外でのご利用上のご注意 ..... 79

# 海外利用

## au世界サービスについて

au世界サービスとは、日本国内でご使用の本製品をそのまま海外でご利用いただけるサービスです。本製品は渡航先に合わせてGSM／UMTS／LTEネットワークでご利用いただけます。

- いつもの電話番号のまま、海外で通話・SMS・データ通信がご利用いただけます。
- 特別な申し込み手続きや月額の定額料は不要で、ご利用料金は日本国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。
  ※新規ご加入の場合、翌日から海外でのご利用が可能です。
  ただし、オンラインショップでご加入の場合、日本国内で通話（発信）した翌々日よりご利用が可能です。
- ご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページまたはお客さまセンターにてご確認ください。

**■対象エリア・料金を知る**
https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/area-charge/

**■海外でのデータ通信ご利用方法と適用データ通信料金について**
https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/check/

**■海外でご利用のお客さま　※渡航前に必ずご確認ください**
https://www.au.com/information/notice_mobile/global/

◎ 日本国内の各種割引サービス・データ通信料定額／割引サービスの対象となりません。
◎ 海外で着信した場合でも着信通話料がかかります。
◎ 発信先は、一般電話でも携帯電話でも同じ通話料がかかります。
◎ 各国際サービスのご利用料金には消費税相当額は加算されません。

## 海外利用に関する設定を行う

本製品は、自動的に利用できるネットワークを検出して切り替えるように設定されています。

- 海外で電源をオンにすると、海外の事業者のネットワークで通話とSMSがご利用いただけます。
- データ通信を行う場合は「ローミング」（▶P.78）を有効に設定します。

### データ通信を設定する

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[モバイル ネットワーク]**

**2 [ローミング]**
※タップするたびにON／OFFが切り替わります。

◎ 5G NETまたは5G NET for DATAにご加入されていない場合は、海外でデータ通信を利用できません。
◎ サービス内容、料金、ご利用方法などの詳細はauホームページにてご確認ください。
**■世界データ定額**
https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/sekai-data/
**■海外ダブル定額**
https://www.au.com/mobile/charge/data-option/kaigai-double-teigaku-lte/

### 海外でVoLTEを利用する

海外でVoLTEを利用できるように設定します。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[ネットワークとインターネット]→[モバイル ネットワーク]**

**2 [優先ネットワークの種類]→「5G（推奨）」／「4G」のどちらかを選択**
※お買い上げ時は「5G（推奨）」に設定されています。

◎ 5G NETにご加入されていない場合は、VoLTEを利用できません。
◎ VoLTEが利用できる国・地域についてはauホームページをご参照ください。
◎ 海外で通話やデータ通信の品質が悪い場合は、「優先ネットワークの種類」を「3G」にすると改善されることがあります。ただし、日本国内では「優先ネットワークの種類」を「5G（推奨）」で利用してください。
◎ サービス内容、料金、ご利用方法などの詳細はauホームページにてご確認ください。
https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/volte/

## 渡航先で電話をかける

au世界サービスを利用して、渡航先で電話をかけることができます。

**1** 

**2 「0」をロングタッチ**
「＋」が入力され、発信時に渡航先現地からの国際アクセス番号が自動で付加されます。

**3 相手先の国番号を入力**

**4 地域番号（市外局番）を入力**
地域番号（市外局番）が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください（イタリアなど一部例外もあります）。

**5 相手の方の電話番号を入力→[発信]**

**例：渡航先から日本の「03-1234-XXXX」にかける場合**
＋81（国番号）3（市外局番）1234XXXX（相手の方の電話番号）

**例：渡航先（アメリカ）からアメリカの「123-456-XXXX」にかける場合**
＋1（国番号）123（市外局番）456XXXX（相手の方の電話番号）

◎ 電話をかける相手の方が日本の携帯電話の場合は、相手の方の渡航先にかかわらず国番号として「81」（日本）を入力してください。
◎ 渡航先では、一部特番などかけられない電話番号があります。
◎ 国番号についてはauホームページをご参照ください。
https://www.au.com/mobile/service/global/call/country-code/

## 渡航先で電話を受ける

日本国内にいるときと同様の操作で、電話を受けることができます。

◎ 渡航先に電話がかかってきた場合は、いずれの国からであっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信通話料がかかります。

# お問い合わせ方法

## 海外からのお問い合わせ

**■本製品からのお問い合わせ方法(通話料無料)**
受付時間 24時間

1 ☎

2 **「0」をロングタッチ**
「+」が入力され、発信時に渡航先現地からの国際アクセス番号が自動で付加されます。

3 **「81366706944」を入力→[発信]**

**■一般電話からのお問い合わせ方法**
詳しい情報はauホームページの「海外からのお問い合わせ番号」をご参照ください。
https://www.au.com/mobile/service/global/inquiry/

◎ 渡航先でご利用いただけない場合、au電話の電源をオフ／オン(再起動)することでご利用可能となる場合があります。

# 海外でのご利用上のご注意

### ■本製品を盗難・紛失したら

- 海外で本製品もしくはSIMカードを盗難・紛失された場合は、お客さまセンターまで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。詳しくは、「海外からのお問い合わせ」(▶P.79)をご参照ください。盗難・紛失された後に発生した通話料・データ通信料もお客さまの負担になりますのでご注意ください。
- 本製品に挿入されているSIMカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、SIMカードロックを設定されることをおすすめします。SIMカードロックについては、「SIM カードロック」(▶P.68)をご参照ください。

### ■auネットワークサービス(▶P.72)に関するご注意

- 以下のサービスは、au世界サービス「VoLTE」利用中以外はご利用いただけません。「VoLTE」利用中であっても、渡航先の通信事情によりご利用いただけない場合があります。
  ・着信転送サービス(標準サービス)の無応答転送・話中転送・圏外転送
  ・お留守番サービスEX(オプションサービス)
  ・三者通話サービス(オプションサービス)※
  ・割込通話サービス(オプションサービス)
  ・通話明細分計サービス(オプションサービス)
- 発信番号表示サービス(標準サービス)は、海外では電話番号が通知されない場合があります。海外では発信者番号通知の機能は無効になります。
- 番号通知リクエストサービスを起動したまま渡航され、着信を受けた場合、相手の方に番号通知リクエストガイダンスが流れ、着信できない場合がありますので、あらかじめ日本国内で停止してください。
- 渡航先で着信した場合、原則として発信者番号は表示されますが、海外通信事業者の事情により「不明」が表示されることがあります。また、発信側で発信者番号を通知していない場合であっても、発信者番号が表示されることがあります。
- 迷惑電話撃退サービス(オプションサービス)は、au世界サービス「VoLTE」利用中以外は受信拒否リストへの登録ができません。
  また、日本で登録した番号でも海外では迷惑電話撃退サービスが動作せず通常の接続となる場合があります。

※au世界サービス「VoLTE」利用中であっても、グアム、サイパンではご利用いただけません。

# 付録・索引


**付録** ..... **82**
ソフトウェアを更新する ..... 82
故障とお考えになる前に ..... 82
アフターサービスについて ..... 83
遠隔操作サポートを利用する ..... 84
位置検索サポートを利用する ..... 84
SIMロック解除について ..... 84
周辺機器 ..... 84
主な仕様 ..... 84
携帯電話機の比吸収率(SAR)について ..... 85
Regulatory information ..... 85
FCC Notice ..... 86
輸出管理規制 ..... 86
知的財産権について ..... 87
**索引** ..... **88**

# 付録

## ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスやセキュリティ向上を実現し、最新の拡張機能を入手できます。

**1 ホーム画面→[アプリ一覧]→[設定]→[ソフトウェア更新]→[アップデートをチェック]**

ソフトウェア更新が必要な場合は、ソフトウェア更新用データをダウンロードし、インストールすることができます。
以降は画面の指示に従って操作してください。

◎ ステータスバーに が表示されている場合は、ステータスバーを下にスライドし、通知をタップして画面に従って操作してください。
◎ ソフトウェア更新中も他の機能をご使用いただけます。
ただし、ソフトウェア更新の通知後10日間は、ソフトウェア更新中に他の機能を使用していると、インストールが一時的に停止されます。「再開」をタップすると、インストールが再開され、他の機能も使用可能になります。
◎ ご利用のWi-Fi®回線の状態によっては、利用可能なネットワークの自動検索を行い、Wi-Fi®からモバイルデータ通信に切り替わることがあります。この場合、当初意図したものとは異なるデータ通信料が発生することがありますのでご注意ください。

### ■ ご利用上のご注意

- モバイルデータ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、ご利用の回線のご契約内容に応じたデータ通信料が発生します。特にOSアップデートの場合、大容量のデータ通信が発生しますので、ご自宅等のWi-Fi®環境がご利用可能な場合はWi-Fi®回線へ接続した上で、ソフトウエア更新することをお勧めします。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客さまにご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンター（157／通話料無料）までお問い合わせください。また、SHG09をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なSHG09をご利用のお客さまに、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェア更新を完了するには本製品の再起動が必要です。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップ／au Styleもしくはトヨタau取扱店（一部ショップを除く）にお持ちください。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新に失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。
- ソフトウェアを更新しても、本製品に登録された各種データ（電話帳、メール、静止画、音楽データなど）や設定情報は変更されません。ただし、本製品の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 海外利用中は、ソフトウェア更新の機能を利用できない場合があります。

**ソフトウェア更新実行中は、次のことは行わないでください**

- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。

## 故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に、「使い方サポート」アプリのかんたん診断をお試しください。

**■ かんたん診断は「使い方サポート」アプリから無料でご利用可能です。**

- 診断結果に応じた解決方法もご確認いただけます。
- 「使い方サポート」アプリのダウンロードはこちらから。
https://play.google.com/store/apps/details?id=com.kddi.newsupport&hl=ja

※「使い方サポート」アプリの[診断]→[かんたん診断]と操作してください。

| こんなときは | ご確認ください |
|---|---|
| 電池を利用できる時間が短い | • （圏外）が表示される場所での使用が多くありませんか？（▶P.27）<br>• 内蔵電池が寿命となっていませんか？電池の状態を確認してください。（▶P.20）<br>• 十分に充電されていますか？（▶P.20）<br>• 使用していない機能を停止してください。（▶P.27）<br>• モバイルライトを頻繁に点灯する操作や音を出す機能／操作、外部機器との通信などを頻繁に行ったり、ディスプレイを明るくしたり、点灯時間を長く設定したりすると、本製品の使用可能時間は短くなります。無駄な電池の消費が気になるときは、長エネスイッチを利用してください。（▶P.66） |
| 電話がかけられない | • 正しいSIMカードが挿入されていますか？（▶P.19）<br>• 電話番号が間違っていませんか？（市外局番から入力していますか？）（▶P.34）<br>• 「機内モード」が設定されていませんか？（▶P.65）<br>• 「優先ネットワークの種類」が間違っていませんか？（▶P.78）<br>• 電源は入っていますか？（▶P.21）<br>• 電話番号入力後、「発信」をタップしていますか？（▶P.34） |
| 電話がかかってこない | • 「SIMを使用」が無効となっていませんか。「SIMを使用」が有効となっていることを確認してください。（▶P.65）<br>• 電波は十分に届いていますか？（▶P.27）<br>• サービスエリア外にいませんか？（▶P.27）<br>• 「機内モード」が設定されていませんか？（▶P.65）<br>• 「優先ネットワークの種類」が間違っていませんか？（▶P.78）<br>• 着信転送サービスが設定されていませんか？（▶P.72）<br>• 電源は入っていますか？（▶P.21）<br>• 正しいSIMカードが挿入されていますか？（▶P.19）<br>• 着信拒否が設定されていませんか？（▶P.36）<br>• 電源を入れ直してください。<br>• 「モバイルデータ」が無効となっていませんか。「モバイルデータ」が有効となっていることを確認してください。（▶P.65）<br>• 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。初期設定に戻してください。（▶P.65） |
| Wi-Fi®がつながらない | • Wi-Fi®の電波は十分に届いていますか？（▶P.27）<br>• Wi-Fi®の設定をしましたか？（▶P.60） |
| ディスプレイの照明が暗い | • 「明るさのレベル」が暗く設定されていませんか？（▶P.67）<br>• 本製品の温度が高くなると、自動的に画面の明るさが暗くなります。本製品の温度が下がると、元の明るさに戻ります。 |
| 相手の方の声が聞こえない | • 通話音量が最小に設定されていませんか？（▶P.34）<br>• 受話口を耳でふさいでいませんか？受話口が耳の穴に当たるようにしてください。 |
| カメラが動作しない | • カメラの利用についてご確認ください。（▶P.47） |
| microSDメモリカードを認識しない／目的のデータが見つからない | • microSDメモリカードは正しく取り付けられていますか？（▶P.56）<br>• microSDメモリカードのマウントが解除されていませんか？（▶P.57）<br>• 本体メモリにデータを保存していませんか？microSDメモリカード以外に本体メモリにもデータを保存できます。（▶P.57） |
| キー／タッチパネルの操作ができない | • 「画面ロック」が設定されていませんか？（▶P.68）<br>• 電源を切り、電源を入れ直してみてください。<br>• 電源は入っていますか？（▶P.21） |

| こんなときは | ご確認ください |
|---|---|
| 充電ができない | • 指定の充電用機器(別売)の電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？（▶P.20）<br>• 指定品以外のACアダプタ(別売)などを使っていませんか。必ず指定のACアダプタ(別売)を使用してください。指定品以外のものを利用すると、充電できないばかりか、内蔵電池を劣化させる原因となります。<br>• ACアダプタ(別売)のUSB Type-Cプラグ、本製品の外部接続端子が汚れていませんか。端子部を乾いたきれいな柔らかい布などで清掃してから、充電し直してください。<br>• お知らせランプが赤色に点滅していませんか。このときは、充電ができていません。指定の充電用機器を使用して充電してください。<br>• 本製品の温度が高くなると、自動的に充電が停止します。本製品の温度が下がると、充電を再開します。 |
| 電源が入らない | • 内蔵電池は充電されていますか？（▶P.20）<br>• ⏻を長押ししていますか？（▶P.21）<br>• 本製品の温度が高い状態で使用し続けて、電源が切れた直後は電源が入りません。本製品の温度が下がったあと、電源を入れてください。 |
| 操作できない／画面が動かない／電源が切れない | • ⏻を8秒以上長押しし、画面が消灯した後、指を離すと強制的に電源を切ることができます。しばらくしてから電源を入れ直してください。(▶P.21)<br>• 「インターネット」の画面(タブ)をたくさん開いていませんか。次の操作で、不要なインターネットの画面を閉じてください。(▶P.44) |
| タッチパネルで意図した通りに操作できない | • 手袋などをしたままで操作していませんか？<br>• 爪の先で操作したり、異物を挟んだ状態で操作したりしていませんか？<br>• タッチパネルの正しい操作方法をご確認ください。(▶P.24)<br>• 再起動してください。(▶P.21)<br>• 本製品側面の⏻を押して画面を消灯させたあと、再度⏻を押して画面を点灯させてから操作してください。 |
| 画面をタップしたとき／キーを押したときの画面の反応が遅い | • 本製品に大量のデータが保存されているときや、本体メモリとmicroSDメモリカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。 |
| SIMカードエラーや挿入されていない旨のメッセージが表示される | • 正しいSIMカードが挿入されていますか？(▶P.19)<br>• 「SIMを使用」が無効となっていませんか。「SIMを使用」が有効となっていることを確認してください。(▶P.65) |
| NFCが使えない | • 電池が切れていませんか？（▶P.20）<br>• NFCをロックしていませんか？（▶P.50）<br>• 本製品のNFCマークがある位置を読取機にかざしていますか？（▶P.50） |
| 電源が勝手に切れる | • 電池が切れていませんか？（▶P.20）<br>• 本製品の内部温度が高い状態のまま使用し続けると、自動的に電源が切れます。本製品の温度が下がったあと、電源を入れてください。 |
| 電源起動時のロゴ表示中に電源が切れる | • 電池が切れていませんか？（▶P.20） |
| (圏外)が表示される | • 電波は十分に届いていますか？（▶P.27）<br>• サービスエリア外にいませんか？（▶P.27）<br>• 5G／4G／UMTSのアンテナ付近を手でおおっていませんか？（▶P.18）<br>• 正しいSIMカードが挿入されていますか？(▶P.19)<br>• 「優先ネットワークの種類」が間違っていませんか？（▶P.78） |
| ディスプレイは点灯するが着信音が鳴らない | • マナーモードに設定されていませんか？（▶P.28） |
| 充電してくださいなどと表示された | • 電池残量がほとんどありません。(▶P.20) |
| 電話が勝手に応答する | • 簡易留守録が設定されていませんか？（▶P.36）<br>• マナーモードが設定されていませんか？（▶P.28） |
| 電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない | • 電波は十分に届いていますか？（▶P.27）<br>• サービスエリア外にいませんか？（▶P.27）<br>• 無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。 |
| ディスプレイの照明がすぐに消える | • 「画面消灯(スリープ)」が短く設定されていませんか？（▶P.67） |
| イヤホンマイクのマイクが使えない | • イヤホンプラグが正しく挿入されていますか？奥までしっかり挿入してください。 |
| 電話帳の個別の設定が動作しない | • 相手の方から電話番号の通知はありますか？通知がない場合は、電話帳の設定は有効になりません。<br>• 同じ電話番号が2件以上電話帳に登録されていませんか？（▶P.37） |
| パソコンから本体メモリのデータを認識できない | • 本体メモリを使用する場合は「ファイル転送 ／ Android Auto」で接続してください。(▶P.56) |
| パソコンからmicroSDメモリカードを認識できない | • microSDXCメモリカードを使用する場合は「ファイル転送 ／ Android Auto」で接続してください。(▶P.56) |
| アプリが起動しない | • アプリの初回起動時、アクセス権限などの許可を設定しましたか。許可するように設定していないと、アプリを起動できません。設定を変更してください。(▶P.66) |
| 新たにアプリを追加して以後、動作が不安定 | • 新たに追加したアプリが原因の可能性があります。セーフモードでアプリを削除してください。セーフモードで電源を入れることができます。(▶P.21) |
| アイコンを長押ししたら、吹き出しが出てきた | • アプリによっては、長押しするとメニューが表示されます。表示される内容は、アプリごとに異なります。<br>• メニューを使わないときは、[☎]を押すか、メニュー以外の場所をタップすると、元に戻ります。 |

# アフターサービスについて

## ■ 修理を依頼されるとき

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

| | |
|---|---|
| 保証期間中 | 当社無償修理規定に基づき、修理いたします。 |
| 保証期間外 | 修理により使用できる場合はお客さまのご要望により、有償修理いたします。 |

※保証期間は、本製品をお客さまが新規ご購入された日より1年間です。

◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益に関して、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
◎ 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いの端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、アフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客さまへ返却することはできません。
◎ 本製品を加工、改造、解析(ソフトウェアの改造、解析(ルート化などを含む)、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む)されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
◎ 本体内蔵の電池は消耗品のため、保証対象外となります。
◎ 本製品の本体以外の付属品や試供品は無償修理保証の対象外です。

## ■ 補修用性能部品について

当社は本製品本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■ 無償修理規定

1. 修理受付時は、製造番号(IMEI番号)の情報をお知らせください。製造番号(IMEI番号)は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
2. 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
3. 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。(または、修理ができない場合があります。)
   ① 取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
   ② 不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
   ③ 当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
   ④ 使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
   ⑤ 地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
4. 機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。
5. 製品の機器が故障したことにより、発生した損害および損失利益に関しては負担いたしません。
6. 本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
7. 出張による修理対応はお受けできません。
8. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

※本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本保証によって保証責任者及び、それ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

## ■ 故障紛失サポート with Cloudについて

au／UQ mobileの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート with Cloud」をご用意しています。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。月額利用料およびサービスの詳細については、au／UQ mobileホームページをご確認ください。

- auをご契約のお客さま
  https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu-cloud/
- UQ mobileをご契約のお客さま
  https://www.uqwimax.jp/mobile/plan/option/repair-cloud/

※サービス内容は予告なく変更する場合があります。

### ■ au ICカード(SIMカード)について

au ICカード(SIMカード)は、auからお客さまにお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップ／au Styleもしくはトヨタ au取扱店までお問い合わせください。

## 遠隔操作サポートを利用する

スマートフォンの操作についてお問い合わせいただいた際に、オペレーターがお客さまのスマートフォンの画面を共有し、お客さまの操作をサポートすることで、直接問題を解決します。

※ご利用にあたっては使い方サポートまたは、auスマートサポート、auスマートパスプレミアム、auスマートパス、故障紛失サポート／故障紛失サポート with Cloudなどのいずれかにご加入いただくことでご利用いただけます。
詳しくはauホームページをご参照ください。
https://www.au.com/mobile/service/support-enkaku/

**1 お客さまセンター、使い方サポートセンター、auスマートサポートセンターまでお問い合わせ**

auスマートパスプレミアム・auスマートパス会員は局番なしの157番(au電話から／通話料無料)、0077-7-111(一般電話から／通話料無料)までご連絡ください。
使い方サポート会員は、専用アプリからご予約、または0120-984-955(一般電話から／通話料無料)までご連絡ください。
auスマートサポート会員は、auスマートサポート加入後に送付される会員証に記載の「専任チーム専用番号」までご連絡ください。

**2 オペレーターの指示に従って操作**

## 位置検索サポートを利用する

本製品を盗難・紛失された場合に、お客さまセンターやお客さまのパソコンから本製品を遠隔操作で位置検索することができます。

※本製品を遠隔操作で位置検索する場合は、auスマートサポートまたはauスマートパス、auスマートパスプレミアム、故障紛失サポート／故障紛失サポート with Cloud、使い方サポート、安心サポートパックなどのいずれかへの加入が必要です。

### 位置検索をご利用いただくにあたって

位置検索をご利用いただくにあたって当社では、提供した位置情報に起因する損害および逸失利益に関して、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
また、サービスエリア内でも地下街などの電波の受信状態が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。

## SIMロック解除について

本製品にはSIMロックはされておりません。
他社のSIMカードをご使用になる場合、一部サービス・機能などが制限される場合があります。当社では一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
詳しくは、auホームページをご参照ください。
https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/simcard/

## 周辺機器

**■ auキャリングケースGブラック(0106FCA)(別売)**
**■ TypeC共通ACアダプタ02(0602PQA)(別売)**
**■ MicroB-TypeC変換アダプタ(0601PHA)(別売)**

◎ 周辺機器は、auオンラインショップでご購入いただけます。商品によってはお取り扱いを終了している場合がございます。
https://onlineshop.au.com/

## 主な仕様

### ■ 本体(SHG09)

| | |
|---|---|
| ディスプレイ | 約5.7インチ、約1,677万色、TFT液晶、1,520×720(HD+) |
| 重量 | 約174g(内蔵電池含む) |
| サイズ(幅×高さ×厚さ) | 約71mm×158mm×9.4mm(最厚部:約10.2mm) |
| メモリ(内蔵) | RAM:約4GB<br>Internal Storage:約64GB |
| 連続通話時間(国内) | 約3,000分 |
| 連続通話時間(海外(GSM)) | 約1,100分 |
| 連続待受時間(国内) | 約770時間 |
| 連続待受時間(海外(GSM)) | 約810時間 |
| Wi-Fi®テザリング最大接続数 | 10台 |
| 充電時間 | TypeC共通ACアダプタ02(別売)使用時:約140分 |
| 撮影素子 | **アウトカメラ、インカメラ**<br>CMOSイメージセンサー |
| 有効画素数 | **アウトカメラ**<br>約1,200万画素<br>**インカメラ**<br>約800万画素 |
| Bluetooth®機能 | 通信方式:Bluetooth®標準規格Ver.5.1<br>出力:Bluetooth®標準規格 BR/EDR; Power Class1、LE; Power Class1.5<br>通信距離※1:見通しの良い状態で10m以内<br>対応Bluetooth®プロファイル※2:HSP、HFP、A2DP、AVRCP、OPP、SPP、PBAP※3、HID、PAN(PAN-NAP)、PAN(PANU)、HOGP※4<br>使用周波数帯:2.4GHz帯 |
| ネットワーク環境 | IEEE802.11a/b/g/n(2.4GHz／5GHz)※5/ac※5※6準拠 |
| インターフェース | USB Type-C端子、3.5φ(4極)イヤホンマイク端子(対応イヤホン:3極ヘッドホン(Lch／Rch／GND)、4極マイク付きイヤホン(Lch／Rch／GND／MIC)) |

※1 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※2 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。
※3 電話帳データの内容によっては、相手側の機器で正しく表示されない場合があります。
※4 Bluetooth®標準規格Ver.4.0に対応したプロファイルとなります。
※5 MIMOは未対応です。
※6 MU-MIMO(Clientモード)に対応しています。
(対応商品については各社ホームページをご覧ください。)

◎ 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

## 携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種【SHG09】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。
この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。
国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は0.892W/kg(※2)、身体に装着した場合のSARの最大値は0.806W/kg(※2)です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。
携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。
この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。
世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用を原因とするいかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。
さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
**https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones**
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

○総務省のホームページ:
**https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm**
○一般社団法人電波産業会のホームページ:
**https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html**
○シャープのホームページ:
**http://k-tai.sharp.co.jp/support/sar/**
○auのホームページ:
**https://www.au.com/mobile/product/sar-list/**

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。
※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

## Regulatory information

In some countries/regions including Europe※, there are restrictions on the use of 5GHz WLAN that may limit the use to indoors only.
Please check the local laws and regulations beforehand.

※ Belgium [BE], Bulgaria [BG], Czech Republic [CZ], Denmark [DK], Germany [DE], Estonia [EE], Ireland [IE], Greece [EL], Spain [ES], France [FR], Croatia [HR], Italy [IT], Cyprus [CY], Latvia [LV], Lithuania [LT], Luxembourg [LU], Hungary [HU], Malta [MT], Netherlands [NL], Austria [AT], Poland [PL], Portugal [PT], Romania [RO], Slovenia [SI], Slovakia [SK], Finland [FI], Sweden [SE] and United Kingdom (Northern Ireland) [UK (NI)], Switzerland [CH], Liechtenstein [LI], Iceland [IS], Norway [NO].

Norway: Use of this radio equipment is not allowed in the geographical area within a radius of 20 km from the centre of Ny-Alesund, Svalbard.

**Hereby, SHARP CORPORATION declares that the radio equipment type SHG09 is in compliance with Directive 2014/53/EU.
The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:
https://jp.sharp/k-tai/**

**Manufacturer's Address:
SHARP CORPORATION,
1 Takumi-cho, Sakai-ku, Sakai-shi, Osaka 590-8522, Japan**

### • Description of accessories

| | |
|---|---|
| Headset, Handsfree | To receive FM broadcasting, connect the headset cable to the φ3.5 audio jack |

### • Frequency range of supported bands in EU

| | |
|---|---|
| GSM 900 | Tx 880.2 to 914.8 MHz<br>Rx 925.2 to 959.8 MHz |
| DCS 1800 | Tx 1710.2 to 1784.8 MHz<br>Rx 1805.2 to 1879.8 MHz |
| WCDMA FDD Ⅰ | Tx 1922.4 to 1977.6 MHz<br>Rx 2112.4 to 2167.6 MHz |
| WCDMA FDD Ⅷ | Tx 882.4 to 912.6 MHz<br>Rx 927.4 to 957.6 MHz |
| LTE Band 1 | Tx 1922.5 to 1977.5 MHz<br>Rx 2112.5 to 2167.5 MHz |
| LTE Band 3 | Tx 1710.7 to 1784.3 MHz<br>Rx 1805.7 to 1879.3 MHz |
| LTE Band 8 | Tx 880.7 to 914.3 MHz<br>Rx 925.7 to 959.3 MHz |
| LTE Band 38 | Tx 2572.5 to 2617.5 MHz<br>Rx 2572.5 to 2617.5 MHz |
| Bluetooth | Tx 2402 to 2480 MHz<br>Rx 2402 to 2480 MHz |
| WLAN 2.4GHz | Tx/Rx 2412 to 2472 MHz (BW:20 MHz)<br>Tx/Rx 2422 to 2462 MHz (BW:40 MHz) |
| WLAN 5GHz | W52(U-NII 1):<br>Tx/Rx 5180 to 5240 MHz (BW:20 MHz)<br>Tx/Rx 5190 to 5230 MHz (BW:40 MHz)<br>Tx/Rx 5210 MHz (BW:80 MHz)<br>W53(U-NII 2A):<br>Tx/Rx 5260 to 5320 MHz (BW:20 MHz)<br>Tx/Rx 5270 to 5310 MHz (BW:40 MHz)<br>Tx/Rx 5290 MHz (BW:80 MHz)<br>W56(U-NII 2C):<br>Tx/Rx 5500 to 5700 MHz (BW:20 MHz)<br>Tx/Rx 5510 to 5670 MHz (BW:40 MHz)<br>Tx/Rx 5530 to 5610 MHz (BW:80 MHz) |
| NFC | Tx/Rx 13.56 MHz |
| GNSS | GPS: Rx L1 (1575.42 MHz)<br>GLONASS: Rx G1 (1598.0625 to 1605.375 MHz)<br>Galileo: Rx E1 (1575.42 MHz)<br>BeiDou: Rx B1 (1561.098 MHz) |

### • Maximum transmit power

| | |
|---|---|
| GSM 900 | +33 dBm (Power Class4) |
| DCS 1800 | +30 dBm (Power Class1) |
| WCDMA FDD Ⅰ | +24 dBm (Power Class3) |
| WCDMA FDD Ⅷ | +24 dBm (Power Class3) |
| LTE Band 1 | +23 dBm (Power Class3) |
| LTE Band 3 | +23 dBm (Power Class3) |
| LTE Band 8 | +23 dBm (Power Class3) |
| LTE Band 38 | +23 dBm (Power Class3) |
| Bluetooth | +12.6 dBm (Power Class1) |
| WLAN 2.4GHz | +15 dBm |
| WLAN 5GHz | +15 dBm |
| NFC | 0 dBμA/m at 10 m |

## Mobile Light

**Do not point the illuminated light directly at someone's eyes.**
Be especially careful not to shoot small children from a very close distance. Do not use Mobile light near people's faces. Eyesight may be temporarily affected leading to accidents.

## Battery - CAUTION

**Use specified Charger only.**
Non-specified equipment use may cause malfunctions, electric shock or fire due to battery leakage, overheating or bursting.

The battery is embedded inside the product. Avoid removing the embedded battery since this may cause overheating or bursting.

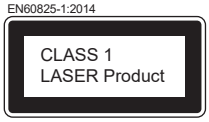
Do not dispose of the product with ordinary refuse. Take the product to an au Shop, or follow the local disposal regulations.

Charge battery in ambient temperatures between 5°C and 35°C; outside this range, battery may leak/overheat and performance may deteriorate.

## Laser (proximity sensor)

Do not stare into proximity sensor.
May temporarily affect eyesight, leading to accidents.

EN60825-1:2014




## Volume Level Caution



To prevent possible hearing damage, do not listen at high volume levels for long periods.

## European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.
The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear is 0.17 W/kg※2 and when worn on the body is 1.21 W/kg※2.
For body-worn operation, this mobile device has been tested and meets the RF exposure guidelines when used with an accessory containing no metal and positioning the handset a minimum of 5 mm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.
As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network.
The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head.

※2 The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

# FCC Notice

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
  (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.
- The device is electronically labeled and the FCC ID can be displayed via the About phone & the Regulatory labels under the Settings menu.

## Information to User

This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Reorient/relocate the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

**Warning**
The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.

## FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.

**Highest SAR value:**

| | |
|---|---|
| Model | SHG09 |
| FCC ID | APYHRO00318 |
| At the Ear | 0.29 W/kg |
| On the Body | 0.82 W/kg |

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.0 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found at https://www.fcc.gov/oet/ea/fccid under the Display Grant section after searching on the corresponding FCC ID (see table above).

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0.

# 輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客さまの責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

# 知的財産権について

## ■ 商標について

**本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。**

- microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

- USB Type-C®はUSB Implementers Forumの登録商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、シャープ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

- Wi-Fi®、Wi-Fi CERTIFIEDロゴ、Wi-Fi Protected Access® (WPA)、Wi-Fi Direct®、Miracast®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。

- Wi-Fi CERTIFIED™、WPA2™、WPA3™、Wi-Fi Enhanced Open™はWi-Fi Alliance®の商標です。
- Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- Microsoft®、Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- Facebook、Facebookロゴ、Messenger、Messengerロゴ、Instagramおよびlnstagramロゴは、Meta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
- 「BASIO」は、KDDI株式会社の商標または登録商標です。
- Google™、Google ロゴ、Android™、Android ロゴ、Google Play™、Google Play ロゴ、Gmail™、Gmail ロゴ、Google カレンダー™、GBOARD™、Google マップ™、Google マップ ロゴ、Google Chrome™、Google Chrome ロゴ、Chromebook™、Google 音声検索™、YouTube™、YouTube ロゴ、YouTube Music ロゴ、Google ドライブ™、Google ドライブ ロゴ、Google™ 検索、Google 検索 ロゴ、Google Lens™、Google Lens ロゴ、Google フォト™、Google フォト ロゴ、Google アシスタント™、Google アシスタント ロゴ、Google TV ロゴ、Google Duo™、Google Duo ロゴ、Google Meet™、Google Meet ロゴ、Google Pay™、Google Pay ロゴ、Google One™、Google One ロゴ、Android Auto™およびFiles ロゴは、Google LLCの商標です。
- Amazon、Amazon.co.jp、Prime Videoおよび関連するすべてのロゴは、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- NETFLIXおよびNETFLIXロゴは、Netflix, Inc.の登録商標です。
- TELASAおよびTELASAロゴは、TELASA株式会社の商標または登録商標です。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

- Apple、Appleロゴ、Apple Musicは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
  TM and © 2022 Apple Inc. All rights reserved.
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。
  iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2022 All Rights Reserved.
  iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2022 All Rights Reserved
- ラジコ／radikoおよびradikoロゴは株式会社radikoの登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- FeliCaは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。
- 「AQUOS／アクオス」「AQUOS」ロゴ「My AQUOS」「Bright Keep」「エスショイン／S-Shoin」「リッチカラーテクノロジーモバイル／Rich color technology Mobile」「リラックスビュー／Relax View」「アウトドアビュー」「からだメイト」「楽ともリンク」「元気だよメール」「トリプルくっきりトーク／Triple Kukkiri Talk」「スロートーク／Slow Talk」はシャープ株式会社の商標または登録商標です。
- 本製品には株式会社モリサワの書体、新ゴ R、新ゴ Mを搭載しています。
  「新ゴ」は、株式会社モリサワの登録商標です。

- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

## ■ オープンソースソフトウェアについて

- 本製品には、GNU General Public License(GPL)、GNU Lesser General Public License(LGPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。
  当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[デバイス情報]→[法的情報]→[サードパーティ ライセンス]をご参照ください。
- GPL、LGPL、Mozilla Public License(MPL)に基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。詳細は下記サイトをご参照ください。
  **http://k-tai.sharp.co.jp/support/developers/oss/**

## ■ License

【OpenSSL License】

Copyright © 1998-2009 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

## ■ Windowsの表記について

本書では各OS(日本語版)を以下のように略して表記しています。

- Windows 11は、Microsoft® Windows® 11(Home、Pro、Enterprise、Education)の略です。
- Windows 10は、Microsoft® Windows® 10(Home、Pro、Enterprise、Education)の略です。
- Windows 8.1は、Microsoft® Windows® 8.1、Microsoft® Windows® 8.1 Pro、Microsoft® Windows® 8.1 Enterpriseの略です。

## ■ その他

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)AVC規格準拠のビデオ(以下「AVCビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および／または(ii)AVCビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
  http://www.mpegla.comをご参照ください。

# 索引

## 数字／アルファベット


24時間表示 ..... 70
5G／4G／UMTSアンテナ ..... 18
5G／GPSアンテナ ..... 18
5Gアンテナ ..... 18
AIライブシャッター ..... 49
Android Auto ..... 65
Android バージョン ..... 70
au国際電話サービス ..... 35
au世界サービス ..... 78
auメール ..... 40
Bluetooth ..... 61
Bluetooth テザリング ..... 62
Bluetooth で受信したファイル ..... 65
Chrome ..... 44
Chromebook ..... 65
Digital Wellbeing と保護者による使用制限 ..... 69
FCC Notice ..... 86
Files ..... 57
Gboard
　Gboard設定 ..... 70
Gboard を共有 ..... 70
Gmail ..... 42
Google Play プロテクト ..... 68
IMEI ..... 70
microSDメモリカード ..... 56
MIDI ..... 56
My au ..... 50
My UQ mobile ..... 50
NFC ..... 50
PC 版サイト ..... 44
PINコード ..... 15
Play ストア ..... 51
PTP ..... 56
QRコードで追加 ..... 41
QRコード認識 ..... 49
radiko+FM ..... 50
SIMカード ..... 19
SIMカード／microSDメモリカードトレイ ..... 18
SIM カードロック ..... 68
SIM ステータス ..... 70
SIMロック解除 ..... 84
SIMロックの状態 ..... 70
Smart Lock ..... 68
S-Shoin ..... 31
TalkBack ..... 68
USB ..... 65
USB テザリング
　USB テザリング機能 ..... 62
　パソコン接続 ..... 56
USBホスト機能 ..... 57
VPN ..... 65
Wi-Fi® ..... 60
Wi-Fi®／Bluetooth®アンテナ ..... 18
Wi-Fi Direct ..... 60
Wi-Fi 設定 ..... 60
Wi-Fiテザリング ..... 62
Wi-Fiテザリングのパスワード ..... 62
Wi-Fiテザリングを自動的にオフにする ..... 62
Wi-Fi を自動的に ON にする ..... 60


## あ


アイコン ..... 27
アウトカメラ ..... 18
アウトドアビュー ..... 67
アカウントの同期 ..... 69
アカウントを削除 ..... 69
アカウントを追加 ..... 69
明るさセンサー ..... 18
明るさの自動調節 ..... 67
明るさのレベル ..... 67
空き容量確認 ..... 36
新しいグループメッセージ ..... 41
新しいシークレット タブ ..... 44
新しいタブ ..... 44
新しいデバイスとペア設定
　Bluetooth®機器接続 ..... 61
　接続済みデバイスの設定 ..... 65
新しいメッセージ ..... 41
新しい連絡先 ..... 41
あとから起動するアプリ ..... 67
アプリ
　アプリ設定 ..... 66
アプリアイコン上の通知ドット ..... 66
アプリ固定 ..... 68
アプリ使用履歴 ..... 28
アプリの一覧にアイコンを表示 ..... 69
アプリの設定 ..... 66
アプリへの位置情報の利用許可 ..... 69
アラーム ..... 53
アラームとその他の割り込み ..... 28
アラームの音量
　アラーム ..... 53
　音の設定 ..... 67
アルバム ..... 49
暗号化と認証情報 ..... 68
暗証番号 ..... 15
あんしんフィルター for au ..... 51
イーサネット テザリング ..... 62
位置検索サポート ..... 84
位置情報 ..... 69
位置情報サービス ..... 69
位置情報付加 ..... 49
イヤホンマイク端子 ..... 18
インカメラ ..... 18
印刷 ..... 66
ウィジェット ..... 26
英語ガイダンス ..... 74
絵文字、ステッカー、GIF ..... 70
遠隔操作サービス ..... 74
遠隔操作サポート ..... 84
応答 ..... 35
応答時間設定 ..... 36
オートHDR ..... 49
お気に入り登録／お気に入り解除 ..... 37
お気に入り表示 ..... 37
お困りのときは ..... 64
お知らせパネル ..... 27
お知らせランプ ..... 27
オススメ設定をする
　auメール ..... 40
オススメの設定はこちら
　auメール ..... 40
音 ..... 67
音とバイブレーション ..... 36
おやすみ時間モード ..... 69
お留守番サービスEX ..... 73
お留守番サービス総合案内 ..... 73
音声検索キー
　各部の名称と機能 ..... 18
　設定 ..... 26
音声検索ボタン ..... 26
音声入力 ..... 70
音声の調整 ..... 68
音量DOWNキー ..... 18
音量UPキー ..... 18
音量・音質 ..... 34


## か


ガイド線 ..... 49
外部接続端子 ..... 18
会話 ..... 66
顔認証 ..... 25
拡大 ..... 68
拡張通知 ..... 66
風切り音低減 ..... 49
画質とデータ量 ..... 49
壁紙 ..... 26
壁紙と画面表示 ..... 64
カメラ ..... 47
画面キーボード ..... 70
画面消灯（スリープ） ..... 67
画面の明るさを最小にする ..... 66
画面の自動回転 ..... 67
画面ロック ..... 68
画面ロック中はロック ..... 50
画面ロックの音 ..... 67
からだメイト ..... 53
カレンダー ..... 52
簡易留守録
　簡易留守録 ..... 36
　簡易留守録／通話音声メモ再生 ..... 36
簡単お支払い ..... 67
キー操作 ..... 31
キーボードタイプ ..... 31
規制ラベル ..... 70
機内モード ..... 65

基本設定 67
キャスト 65
強制的に電源を切る 21
今日へ移動 53
共有... 44
拒否 35
拒否リストに登録する
auメール 40
緊急SOS 69
緊急位置情報サービス 69
緊急時情報 69
緊急時情報を開く 69
緊急情報と緊急通報 69
緊急速報メール 69
緊急ブザー 28
近接センサー 18
クイック設定の持続時間 28
クイック返信
着信を拒否してメッセージ(SMS)送信 35
通話設定 36
グライド入力 70
クリップボード 70
グループ追加・編集 37
携帯／PHS以外からのメールを拒否する
auメール 40
元気だよメール 64
言語
Gboard設定 70
使用言語や文字入力設定 70
健康度(health level) 66
言語／地域で一般的な形式を使用する 70
言語と入力 70
高校生 51
高校生プラス 51
公式アカウント 41
更新 53
故障かな？と思ったら 21

## さ

再起動 21
最近使ったタブ 44
最近のアクセス 69
最近開いたアプリ 66
サイレント モード
Digital Wellbeing と保護者による使用制限の設定 69
音の設定 67
サイレント モード設定 28
通知設定 66
マナーモード 28
削除
アクセスポイント接続設定削除 60
電話帳一覧画面のメニュー 37
電話帳詳細画面のメニュー 37
ユーザー辞書単語一覧 31
サブマイク 18
さらに輝度を下げる 68
三者通話サービス 74
ジェスチャー 69
時刻 70
辞書 31
システム 69
システム アップデート 69
システム操作 68
自動画面点灯 67
自動接続 60
自動調整バッテリー 66
自分の番号 37
字幕の設定 68
指紋 24
指紋センサー 18
指紋センサーと簡単お支払い 67
指紋を追加する 24
写真 49
写真サイズ 49
写真や動画 41
充電 56
充電時に OFF にする 66
充電時の音とバイブレーション 67
従来の携帯電話 22
受信リストに登録／アドレス帳受信設定をする 40
出荷時リセット 70
受話口 18
消音
マナーモード 28
小学生 51
詳細設定 70
使用されていないアプリ 66
証明書をインストール 60
人物 28
信頼エージェント 68
スイッチ アクセス 68
スクリーンショット 52
スクリーンセーバー 67
スケジュール
カレンダー画面のメニュー 53
サイレント モードを設定 28
スケジュールの設定 66
ステータスバーにサイレント通知を表示しない 66
ステータスパネル 27
ストレージ
ストレージ確認 57
スピーカー
各部の名称と機能 18
通話中画面の操作 34
すべて削除 31
全ての設定を一括解除する
auメール 40
すべてを見る 64
スペルチェック 70
スマートフォン 22
スライド 24
スワイプ 24
セーフモード 21
セキュリティ
Wi-Fi®テザリング機能の設定 62
セキュリティ設定 68
セキュリティ アップデート 68
接続 60
接続済みのデバイス 65
接続の設定 65
設定
Chrome画面のメニュー 44
Gboard設定 70
カレンダー画面のメニュー 53
設定メニュー表示 64
通話設定 36
通話履歴一覧画面のメニュー 35
電話帳設定 37
＋メッセージ設定 41
設定・管理 37
設定リセット 49
セルフタイマー 49
セルフチェック 69
選択して読み上げ 68
全データを消去(出荷時リセット) 70
前方注意 69
送信
電話帳一覧画面のメニュー 37
電話帳詳細画面のメニュー 37
送信相手① 64
送信相手② 64
送信タイミング 64
送話口 18
その他
＋メッセージ設定 41
文字入力設定 31
その他の設定 36
その他の詳細設定をする
auメール 40
ソフトウェア更新 82

## た

タイミングの管理 68
タイムゾーン 70
タイムゾーンの設定に位置情報を使用 70
タイムゾーンを自動的に設定 70
ダイヤルパッドの操作音 67
ダウンロード 44
ダウンロードしたアプリ 68
ダッシュボード 69
タッチ操作音 67
タッチパネル 18
タップ 24
タップ操作時のバイブ 67
ダブルタップ 24
単語リスト
Gboard設定 70
使用言語や文字入力設定 70
着信お知らせサービス 72
着信音 67
着信音の音量 67
着信音ミュート用のショートカット 67

着信拒否 35
着信時のバイブレーション 67
着信転送 36
着信転送サービス 72
中学生 51
長エネスイッチ 66
ちらつき防止 49
通知
　通知設定 66
　＋メッセージ設定 41
通知ドット 26
通知ドットに件数表示 26
通知のスヌーズを許可 66
通知の表示オプション 28
通知履歴 66
通知を管理 69
通話 36
通話音声メモ 36
通話の音量 67
通話明細分計サービス 75
通話履歴 35
通話を追加 34
ディスプレイ
　各部の名称と機能 18
　ディスプレイ設定 67
データセーバー 65
データ引継 22
データリセット 54
テーマ 70
テーマカラー･背景 41
テキストと表示 68
テキストの修正 70
テキスト読み上げの設定
　使用言語や文字入力設定 70
　ユーザー補助設定 68
テザリング
　テザリング 62
　ネットワークとインターネット設定 65
デバイス管理アプリ 68
デバイス情報 70
デバイスとアプリの通知 66
デバイス名 70
デバイスを探す 68
デフォルトのアプリ 66
デフォルトのアラーム音 67
デフォルトの通知音 67
天気の地域 64
天気の地域の設定 26
電源キー 18
電源を入れる 21
電源を切る 21
伝言お知らせ 73
電卓 54
電池の状態 70
点滅 66
電話
　電話をかける 34
電話アプリについて 36
電話帳 37
電話番号 70
動画 49
動画･音楽の音量 67
動画サイズ 49
統合 37
登録 31
特別なアプリアクセス 66
トピックスクリーン 25
ドラッグ 24

## な

ニアバイシェア 65
日時を自動的に設定 70
日本語ガイダンス 74
ネットワークとインターネット 65
ネットワーク名 62
ネットワークを追加 60

## は

ハードウェアに関するフィードバック 69
バイブ 28
バイブレーションと触覚フィードバックの強さ 68
はじめに起動するアプリ 67
パスワードとアカウント 69
はっきりビュー 67
バックアップ 69
バックアップ･リストア 31
発信者番号 72
発信番号表示サービス 72
発信前に番号を編集 37
バッテリー 66
バッテリー残量 66
バッテリー使用量 66
バブル 66
番号通知リクエストサービス 73
番号入力 34
番号を追加 36
日付 70
日付と時刻 70
評価のお願い 70
表示切替 53
表示サイズ 67
表示するカレンダー 53
表示方法切替 37
ピンチ 24
ファイル転送 ／ Android Auto 56
フォーカス モード 69
フォーマット 57
不在通知 74
ブックマーク 44
物理キーボード 70
不明な電話 36
プライバシー 41
プライベート DNS 65
フリック 24
フル転送
　お留守番サービスEX 73
　着信転送サービス 72
プロキシ設定 65
ブロックした番号 37
ブロック中の電話番号 36
ブロックリスト 42
分割画面 28
ペア設定済みのデバイス 65
ページ内検索 44
ヘルプ
　auメール 40
　カメラを設定 49
ヘルプとフィードバック
　Chrome画面のメニュー 44
編集 31
便利機能 67
ボイスメール 73
ポインタの速度 70
法的情報 70
ホーム画面にアプリのアイコンを追加 26
ホーム画面に追加
　Chrome画面のメニュー 44
ホーム画面の回転を許可 26
ホームの設定 26
保存先設定 49
保留 34
翻訳... 44

## ま

マイク 18
マイクOFF 34
マイク設定 49
無応答･話中転送
　お留守番サービスEX 73
　着信転送サービス 72
迷惑電話撃退サービス 75
迷惑メールフィルターの設定／確認へ
　auメール 40
メールボタン 64
＋メッセージ 41
メッセージ 41
メディア 67
文字種変更 31
文字フォント設定 67
持つと画面点灯 21
モデル 70
モバイル ネットワーク 65
モバイルライト 18

## や

ユーザー辞書登録 31
ユーザー情報 54
ユーザー補助 68
ユーザー補助機能のショートカット 68
ユーザー補助機能メニュー 68

優先ネットワークの種類 78
用語の説明 54
予定を作成 53

## ら

ライト 52
リセット オプション 69
リセット時刻 64
リッチカラーテクノロジーモバイル 67
利用可能なパブリック ネットワークを通知する 60
利用時間 66
リラックスビュー 67
履歴
　ブックマーク／履歴を利用 44
　履歴利用電話 35
留守伝言再生 74
レンズ部
　アウトカメラ 18
　インカメラ 18
ローミング 78
ロック画面
　設定メニュー 64
　ディスプレイの設定 67
ロック画面上の通知 66
ロック画面の通知を整理 66
ロックフォトシャッフル 67
ロングタッチ 24

## わ

割込通話
　割込通話開始 75
　割込通話停止 75
割込通話サービス 75

**【お客様各位】**

このたびは、BASIO active(ベイシオ アクティブ)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
BASIO active(ベイシオ アクティブ)取扱説明書詳細版の記載内容に変更がございましたので、お知らせさせていただきます。

---

■ **第1.1版の変更内容**(2022年10月時)

- 「基本操作」-「基本操作」-「顔認証機能を利用する」-「顔認証機能について」(25ページ)

  **変更前)** ・衣類、髪の毛、サングラス、マスクなどで顔の全体、あるいは一部が覆われると、顔認証の成功率が下がる場合があります。
  **変更後)** ・衣類、髪の毛、サングラス、マスク※などで顔の全体、あるいは一部が覆われると、顔認証の成功率が下がる場合があります。

- 「基本操作」-「基本操作」-「顔認証機能を利用する」-「顔認証機能について」(25ページ)

  **変更前)** 記載なし
  **変更後)** ※「マスクしたままでも顔認証」がONの場合、マスクを着用している顔で顔認証を行うことができます。

- 「基本操作」-「基本操作」-「顔認証機能を利用する」-「顔を登録する」の手順1(25ページ)

  **変更前)** ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[セキュリティ]→[顔認証]
  **変更後)** ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[セキュリティ]→[顔認証(マスク着用時も選択可)]

- 「基本操作」-「基本操作」-「顔認証機能を利用する」-「顔を登録する」の手順6(25ページ)

  **変更前)** 記載なし
  **変更後)** 6 [有効にする]/[スキップ]
  「マスクをしたままでも顔認証」を有効にすると、マスクを着用している顔でも認証することができます。

- 「基本操作」-「基本操作」-「顔認証機能を利用する」-「顔を管理する」の手順1(25ページ)

  **変更前)** ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[セキュリティ]→[顔認証]
  **変更後)** ホーム画面→[アプリ一覧]→[詳細設定]→[セキュリティ]→[顔認証(マスク着用時も選択可)]

- 「基本操作」-「基本操作」-「顔認証機能を利用する」-「顔を管理する」の手順3(25ページ)

  **変更前)** 記載なし
  **変更後)** ■マスクを着用したままでも顔認証を行う場合
  3 「マスクしたままでも顔認証」の「OFF」をタップ→[有効にする]

- 「端末設定」-「端末設定」-「設定メニューを表示する」の手順2の「ロック画面」(64ページ)

  **変更前)** 顔認証
  **変更後)** 顔認証(マスク着用時も選択可)

- 「端末設定」-「端末設定」-「セキュリティの設定をする」の手順2の「顔認証(マスク着用時も選択可)」(68ページ)

  **変更前)** 顔認証
  **変更後)** 顔認証(マスク着用時も選択可)

## auサポート

### アプリ・Web サイト

■My auアプリ

ご利用料金、ポイント、ご契約内容などの確認や、各種
お手続きができます。

※povo をご利用のお客さまは、povo2.0 アプリ /povo1.0 アプリ
でのご確認になります。

My au　ダウンロードは コチラ

■auサポート（web）

困ったときに役に立つ各種サポート情報をご案内しています。

URL http://kddi-l.jp/Gf9

### メッセージ

ご相談はいつでもどこでもチャットでかんたん！
AI が 24 時間素早く回答、アドバイザーが詳しくお応えします。

URL http://kddi-l.jp/Bz6

### 電話

お問い合わせ内容ごとの直通番号を au ホームページで
ご案内しています。

URL http://kddi-l.jp/NuR

## UQ mobileサポート

### アプリ・Web サイト

■My UQ mobile（アプリ）

データ残量、ご請求額、各種サービスの加入状況を確認できます。
通信モードの切り替えもワンタッチです。

My UQ mobile　ダウンロードは コチラ

■UQ mobileサポート（web）

困ったときに役に立つ各種サポート情報をご案内しています。

URL http://kddi-l.jp/jQX

### チャット

ご相談はいつでもどこでもチャットでかんたん！
AI が 24 時間素早く回答、アドバイザーが詳しくお応えします。

URL http://kddi-l.jp/j9z

### 電話

お客さまに最適なお問い合わせ先を UQ mobile
ホームページでご案内しています。

URL http://kddi-l.jp/aIt

## 故障紛失サポート / 故障紛失サポート with Cloud 会員向けサービス

| 故障紛失サポートセンター ( 年中無休 / 通話料無料 ) | au携帯電話 / UQ mobile / 一般電話から |
|---|---|
| 故障相談・交換用電話機お届けサービス受付<br>( 受付 9:00～20:00 ) | フリーコール 0120-925-919 |

やめましょう、歩きスマホ。

有害サイトから子供を守る！

キケン！水ぬれ充電

濡れた状態での充電は、
異常な発熱・焼損などの原因となり
大変危険です。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHS のリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

あぶない！電池への衝撃

衝撃や過度な外圧を加えると、電池の破損・変形等により発煙・発火等の原因となり大変危険です。

2023年2月第1.2版　発売元：KDDI株式会社・沖縄セルラー電話株式会社　製造元：シャープ株式会社

# BASIO active

ベイシオ アクティブ

## SHG09

## Basic Manual

# Preface

Thank you for buying the "BASIO active" (called the "SHG09" or the "product" from here on).
Before using the product, be sure to read "かんたんマニュアル (Kantan Manual)" (Japanese) or "取扱説明書 詳細版 (Full Instruction Manual)" (Japanese) for proper use.

# List of Packaged Items

Before using the product, make sure that you have all the following packaged items.



SHG09

• かんたんマニュアル (Kantan Manual) (Japanese)

The following items are not included in the package.
• SIM card
• microSD memory card
• AC adapter
• Earphones
• USB Type-C® cable
• Wired LAN adapter
• Ethernet cable

• Purchase a specified charger (sold separately).

◎ The battery is built into the product.
◎ Illustrations of the product in this manual are only for reference. They may look different from the actual product.

# Operating Instructions

## "Basic Manual" (This Manual)

Handles only basic operations for main features.

## "Online Manual" (Japanese)

Follow the procedure below to view "Online Manual" (Japanese), which describes details on various functions.

Home screen → [Apps list] → [サポート (Support)] → [取扱説明書 (Online Manual)]
You can also view "Online Manual" (Japanese) on the au website.
https://www.au.com/online-manual/shg09/ (Japanese)

## "取扱説明書 詳細版 (Full Instruction Manual)" (Japanese)

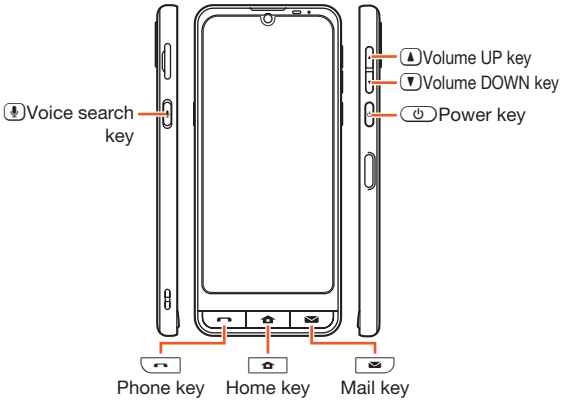
"取扱説明書 詳細版 (Full Instruction Manual)" (Japanese), which describes details on various functions, is available on the au website.
https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/ (Japanese)




# Illustrations and Descriptions in This Manual

## Note on Key Illustrations

In this manual, key illustrations are simplified as shown below.




## Description of Navigation and Key Operation

In this manual, operation procedures are described as follows.

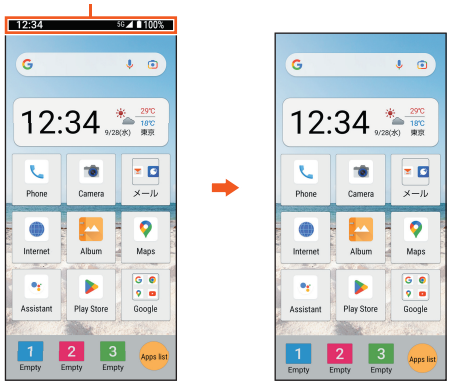
| Description | Meaning |
|---|---|
| Home screen → [Apps list] → [Settings] → [About phone] | Slide/flick the Home screen, tap* "Apps list" to switch to the App list screen. Next, tap "Settings", and then tap "About phone". |
| (press and hold for at least 2 seconds) | Press and hold for at least 2 seconds. |

* Tapping is to select a key or icon displayed on the screen by lightly tapping it with your finger.

## Notes on Illustrations and Screenshots

Screenshots and operations in this manual are based on the product with an au SIM card installed unless otherwise described.
Descriptions in this manual are based on operations in portrait orientation. In landscape orientation, menu items, icons, keys and other user interface items may be different.
Illustrations or screenshots may look different from the actual ones.
Portions of the screen may be omitted.

In this manual, portions of the screen such as indicators are omitted.




Actual screen　　In this manual

◎ In this manual, screenshots for body color "Silver" are provided as examples.
◎ Descriptions in this manual are based on operations in portrait orientation. In landscape orientation, menu items, icons, keys and other user interface items may be different.
◎ Descriptions in this manual are based on operations for the default Home screen. Operations may be different depending on the home application.
◎ Menu items, layers and icons described in this manual may be different depending on functions being used and conditions.
◎ In this manual, "microSD™ memory card (commercially available)," "microSDHC™ memory card (commercially available)" and "microSDXC™ memory card (commercially available)" are referred to as "microSD memory card" or "microSD."
◎ Descriptions on this manual are based on Android™ 12. For the latest version, refer to "Online Manual" or "取扱説明書 詳細版 (Full Instruction Manual)" (Japanese) available on the au website.
https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/ (Japanese)
◎ The company names and product names appearing in this manual are trademarks or registered trademarks of their respective holders. Also, ™ and ® marks are sometimes omitted.

# Contents


Preface ....1
List of Packaged Items....1
Operating Instructions....1
Illustrations and Descriptions in This Manual....1
Contents....2

Safety Precautions....3

When Using the Product....3
Safety Precautions (Observe Strictly) ....3
Material List....7
Handling Precautions....7
Notes on Waterproof, Dustproof and Shock-resistant Properties ....9
Waterproof, Dustproof and Shock-resistant Properties of the Product....9
Notes on Using the Product ....9
Maintaining the Waterproof and Dustproof Properties....10
Precautions on Charging....10
Washing the Product....10
Washing the Product with Hand Soap....10
How to Wash with Hand Soap ....10
Draining Water ....11
Notes on Using Bluetooth®/Wireless LAN (Wi-Fi®) Functions..12
Precautions for Bluetooth®....12
Precautions for Wireless LAN (Wi-Fi®) ....12
Frequency Band....12
NFC Reader/Writer....13
Notes on Voluntary Control of Radio Interference ....13
Security Codes/PIN ....13
Security Codes ....13
PIN....13
Notes on Data Communication Charge....13
Notes on Call Charges ....13
Notes on Applications....13
Cell Phone Etiquette ....13

Getting Ready....14

Names and Functions of Parts ....14
Using the SIM Card....14
SIM Card....14
Inserting/Removing the SIM Card....15
Inserting the SIM Card....15
Removing the SIM Card ....15
Inserting/Removing a microSD Memory Card ....15
Inserting a microSD Memory Card....15
Removing a microSD Memory Card ....15
Unmounting the microSD Memory Card....15
Charging....16
Notes on Charging....16
Charging with the Specified AC Adapter (Sold Separately) ....16
Charging with a PC ....16
Turning the Power On/Off ....17
Turning the Power On ....17
Turning the Power Off....17
Switching the Display Language to English....17
Locking/Unlocking the Screen....17
Locking the Screen ....17
Unlocking the Screen ....17
Making Initial Settings....18
Setting Up a Google Account....18
Making Initial Settings for au-mail....18
Setting Permissions for Applications....18

Basic Operations ....19

Using Touch Panel ....19
Using Touch Keys ....19
Using the Home Screen....19
Home Screen....19
Using Topic Screen ....19
Registering Contacts to Rakutomo Links....19
Returning to the Previous Screen or the Home Screen....20
Using the Status Bar....20
Indicators....20
Using the Notification/Status Panel....20
Setting the Manner Mode ....21
Setting Airplane Mode ....21

Character Entry....21

Switching Software Keyboards....21
Using Gboard™ ....21

Using Call Functions....22

Making Calls ....22
Making a Call by Entering a Phone Number ....22
Making a Call Using Call History....22
Receiving Calls....22
Answering a Call ....22
Answering a Call Using Absence Memo ....22
Playing Back Answer Phone/Voice Memos ....22
Checking Your Own Phone Number ....22
Saving Contacts to Address Book....22

Using au Mail ....22

Sending au-mails ....22
Receiving au-mails....22

Gmail....23

Using Gmail....23
Sending Gmail....23
Receiving Gmail ....23

Using Camera ....23

Shooting Still Pictures....23
Recording Videos....23

Appendix....24

Updating Software ....24
Troubleshooting ....24
After-Sales Service....25
Using 遠隔操作サポート (Remote Support) ....26
Using 位置検索サポート (Location Search Support)....26
Notes on Using Location Search ....26
SIM Unlock ....26
Introduction of Peripheral Devices....26
Main Specifications....26
Specific Absorption Rate (SAR) of Cell Phones....27
Regulatory information....27
FCC Notice ....28
Export Administration Regulations ....29
Intellectual Property Rights....29

# Safety Precautions

## When Using the Product

Before using the product, be sure to read the "Safety Precautions" for proper use.
Before you assume that the product is malfunctioning, refer to "Troubleshooting" to check the symptom.
You can also refer to "トラブル診断 (Trouble check)" (Japanese) on the au website shown below.
https://www.au.com/trouble-check/ (Japanese)

- Communication is not possible in places where the signal does not reach (e.g. tunnels and basements), even within the service area. In addition, communication may not be possible in poor reception areas. Communication may be interrupted if you move into a poor reception area during communications.
- Since the product uses radio waves, the possibility of communication intercepts by third parties cannot be eliminated. (Yet the 5G/4G LTE/WiMAX 2+/UMTS/GSM system has highly secure confidential communication features.)
- Only au's VoLTE (LTE network) can be used when connecting to emergency services within Japan.
- The product is compatible with au World Service. Each network service varies depending on the area and service content.
- Since the product is a radio station under the Radio Law, you may be asked to temporarily submit the product for inspection in accordance with the Radio Law.
- The IMEI information of your cell phone is automatically sent to KDDI CORPORATION for maintenance and monitoring operational status of your cell phone.
- When using the product overseas, check the relevant laws and regulations of the country/region you visit beforehand.
- The Company is not liable for any damages or lost income arising from earthquakes, lightning, storms, floods or other natural disasters, or from fires, actions by third parties, other accidents, your actions, negligence, misuse, or use under other unusual conditions outside the responsibility of the Company.
- The Company is not liable for any incidental damages (change/disappearance of saved content, loss of business profits, disruption of business, etc.) arising from use of or inability to use the product.
- The Company is not liable for any damages or lost income arising from failure to observe the contents of "取扱説明書 詳細版 (Full Instruction Manual)" (Japanese) or "かんたんマニュアル (Kantan Manual)" (Japanese).
- You cannot use information obtained from the measuring sensor or GPS equipped with the product for the purpose which requires high reliability, as the obtained information is just used for a guide. Note that the Company is not liable for any damage or lost income arising from the difference caused by measurement.
- The Company is not liable for any damages or lost income arising from malfunction or other problems caused by any combination of connected devices or software not related to the Company.
- Captured image data or downloaded data may be altered or lost due to malfunctions, repairs, or mishandling of the product. The Company is not liable for any damages or lost profits resulting from recovery of these data.
- It is recommended that you keep a copy of important data on your PC's hard disk, etc. Whatever the cause of the defect or malfunction may be, the Company assumes no responsibility for alteration or loss of saved data.
- Contents such as contacts, mails, and bookmarks saved on the product may be altered or lost due to accidents, malfunctions, repairs, or mishandling. Be sure to keep a copy of important contents. Note that the Company is not liable for any damages or lost profits resulting from altered or lost contents.
- Note that content data (whether paid or free) saved on the product cannot be retained when the product is replaced for repair or other reasons.
- The product uses liquid crystal for its display. The display response speed may become slow when the ambient temperature is low. This is due to the property of liquid crystal and not a malfunction. The display response speed will return to normal at room temperature.
- Although the display used on the product employs high-precision technology, some pixels (dots) may remain on/off. This is not a malfunction.
- It is recommended that you store separate copies of data such as still pictures/videos and music saved on the product on your PC or cloud services, etc. Note, however, that you may not be able to make copies of some copyrighted data even by the above-mentioned means.
- Do not dispose of the product with regular trash. Please cooperate in the collection of the product and optional accessories when they are no longer needed, to protect the environment and effectively use resources. Old products are collected at au shops/au Style and other places.

* "The Company" as appears in this manual refers to the following companies:
Sold by: KDDI CORPORATION, OKINAWA CELLULAR TELEPHONE COMPANY
Manufactured by: SHARP CORPORATION


◎ Reproduction of the contents of the instruction manual in part or in whole is prohibited.
◎ The contents of the instruction manual are subject to change without notice.
◎ Due to the specification changes of the operating system or termination of the services, some features become unavailable.
◎ Every effort has been made in the preparation of the instruction manual. Should you notice any unclear points, omissions, etc., feel free to contact us.


## Safety Precautions (Observe Strictly)

**■ Before using the product, thoroughly read these safety precautions for proper use.**

**■ Be sure to observe the instructions described in these precautions to prevent injury self or others, or damage to property.**

**■ These labels show degree of risk from improper use.**

| | |
|---|---|
| ⚠DANGER | Indicates imminent risk of death or serious injury*1 from improper handling. |
| ⚠WARNING | Indicates risk of death or serious injury*1 from improper handling. |
| ⚠CAUTION | Indicates risk of minor injury*2 and property damage*3 from improper handling. |

*1 Serious injury: This refers to loss of sight, injury, burns (high- and low-temperature), electric shock, broken bones, injuries with residual aftereffects from poisoning, etc., and injuries requiring hospital admission for treatment or long-term hospital attendance as an outpatient.
*2 Minor injury: This refers to injuries, burns (high- and low-temperature), electric shock, etc. that do not require hospital admission for treatment or long-term hospital attendance as an outpatient.
*3 Property damage: This refers to extended damage to buildings, furniture, livestock, pets, etc.

### ■ Symbols Signifying Prohibited/Compulsory Actions

| | | | |
|---|---|---|---|
|  Prohibited | Indicates an action that is not allowed. |  Wet hands prohibited | Indicates that handling with wet hands is not allowed. |
|  Disassembly prohibited | Indicates that disassembly is not allowed. |  Instruction | Indicates an action that must be done. |
|  Wetting with water prohibited | Indicates that use in a place where the product is likely to get wet is not allowed. |  Disconnect plug from power outlet | Indicates that the power plug must be unplugged from the outlet. |

### ■ Precautions Common to the Main Unit, Internal Battery, Charger, SIM Card, Peripheral Devices

#### ⚠DANGER


Prohibited

**Do not use, store or leave in hot places or where heat collects (e.g. by the fire, near a heater, under a kotatsu, in direct sunlight, inside a vehicle in the hot sun).**
Doing so might cause fire, burns, injury, electric shock, etc.


Prohibited

**Do not put in a cooking apparatus such as a microwave oven or induction stove or in a pressure vessel such as a pressure cooker; do not place near such devices.**
Doing so might cause fire, burns, injury, electric shock, etc.




**Do not subject to or place directly on sand, soil, or mud. Do not touch with dirty hands.**
Doing so might cause fire, burns, injury, electric shock, etc.
For waterproof and dustproof properties, refer to the following.
▶P.9 "Notes on Waterproof, Dustproof and Shock-resistant Properties"




**Do not charge when the product is wet with water (drinking water, perspiration, seawater, urine of pet animals, etc.). Do not use it near water, such as in a bathroom or near a humidifier.**
Doing so might cause fire, burns, injury, electric shock, etc.
For waterproof property, refer to the following.
▶P.9 "Notes on Waterproof, Dustproof and Shock-resistant Properties"




**Do not subject the product to strong pressure or break the product. Especially when bringing the product putting in a pocket of clothes, do not let the product hit against surroundings or being put between the objects.**
Doing so may cause fire, burns, or injury due to internal battery damage.
*** Examples to avoid**
- Sitting or squatting with the product put in a pocket of trousers or skirt
- Putting the product in a pocket of outer wear and catching them in a door or a door of car
- Stepping on the product on a soft object such as a sofa, bed, or bedding, or on a floor
- Putting the product into a seat of train or bus




**Do not disassemble or modify.**
Doing so might cause fire, burns, injury, electric shock, etc.




**Do not attempt to remove the internal battery from the product.**
Doing so might cause fire, burns, injury, etc.




**The outer case (back part) cannot be removed. Do not attempt to remove it from the product.**
Doing so might cause fire, burns, injury, etc.




**Do not wet with water or other liquids (drinking water, sweat, seawater, pet urine, etc.).**
Doing so might cause fire, burns, injury, electric shock, etc.
For waterproof property, refer to the following.
▶P.9 "Notes on Waterproof, Dustproof and Shock-resistant Properties"




**Do not wet with water or other liquids (drinking water, sweat, seawater, pet urine, etc.).**
Doing so might cause fire, burns, injury, electric shock, etc.
For waterproof property, refer to the following.
▶P.9 "Notes on Waterproof, Dustproof and Shock-resistant Properties"




**Use the optional products specified by au.**
Not doing so or using those with unclear manufacturer, distributor, or specifications may cause fire, burns, injuries, or electric shock.

## ⚠WARNING




**Do not drop, stomp, throw or subject to excessive force or strong impact/vibration.**
Doing so might cause fire, burns, injury, electric shock, etc.




**Do not let conductive materials (metal strip, pencil lead, etc.) come into contact with the charging terminals or external connection jack. Do not let dust enter them.**
Doing so might cause fire, burns, injury, electric shock, etc.




**Do not cover or wrap with bedding, etc. while using or charging.**
Doing so might cause fire, burns, etc.




**When cleaning the product, be careful not to allow disinfectant or moisture to come into the gaps of the product, external connection jack, earphone/ microphone jack, earpiece, mouthpiece/ microphone, sub microphone, or speaker.**
The product is damaged and may cause injuries or electric shock, etc.




**If charging is not completed after the specified charging time, stop charging.**
Failure to do so might cause fire, burns, injury, etc. due to overcharge or for other reasons.




**Make sure to turn off or stop charging the product before you get close to places where a flammable gas or dust can be generated.**
Using the product in places where a flammable gas can be generated may cause an explosion or fire.




**Follow the instructions given by the respective institution regarding the use of the product in a gas station.**
Do not charge the product in a gas station.
Be careful not to drop the product in a place like a gas station, especially when you put gas into a vehicle.
Using the product in places where a flammable gas can be generated may cause an explosion or fire.




**Perform the following operations carefully while using, charging, or keeping the product if there are odors, noise, smoke, overheating, discoloring, deformation, or other abnormalities.**
- Remove the power plug of the specified charger (sold separately) from the wall outlet.
- Turn the product off.

Not doing so may cause fires, burns, bodily injury, electric shock, etc.

## ⚠CAUTION




**Do not use if broken.**
Doing so might cause fire, burns, injury, etc.




**Do not place on a wobbly table, sloped surface, or other unstable location. Be especially careful when the product is set to vibrate.**
Doing so might allow the product or its related products to fall and cause injury, etc.




**Do not use or store in places subject to excessive dust, high humidity, or high temperatures.**
Doing so might cause fire, burns, electric shock, etc.
For waterproof and dustproof properties, refer to the following.
▶P.9 "Notes on Waterproof, Dustproof and Shock-resistant Properties"




**For use by a child, explain instructions and supervise use.**
Doing so may cause accidental swallow, injuries, or electric shock.




**Do not store the product within the reach of small children or pet animals.**
**Be careful especially when storing small parts such as the SIM card/microSD memory card tray, etc.**
Doing so may cause accidental swallow, injuries, or electric shock.




**Be careful when using the product continuously for a long time or charging as it gets hot. Be careful of contacting with the product continuously by putting the product in a pocket of clothes or falling asleep etc.**
The product or specified charger (sold separately) may become hot when using for a long time such as applications, calling, data communication, watching videos, or while charging. Depending on your physical predisposition and physical condition, contacting with a high temperature part may cause skin redness, itching, rash, or low-temperature burns. Be careful when you put the product in a pocket of clothes, when you sleep, etc.

## ■ Main Unit

# ⚠DANGER

Prohibited

**Do not throw into a fire or apply heat.**
Doing so might cause fire, burns, injury, etc.

Prohibited

**Do not apply excessive force such as sticking a sharp-edged tool (nail, etc.) into the product, hitting it with a hard tool (hammer, etc.), or stepping on it.**
Doing so might cause fire, burns, injury, etc.

Instruction

**If the substance inside the product comes into contact with your eyes or mouth, immediately rinse the area with clean water, and then see a doctor right away.**
Not doing so may cause loss of sight or poor physical condition due to the influence of the substance, etc. inside the product.

# ⚠WARNING

Prohibited

**Do not shine mobile light close to eyes. Maintain a safe distance, especially from small children.**
Doing so might cause visual impairment or other problems; might temporarily affect eyesight or startle, leading to injury or other accident.

Prohibited

**Do not point the mobile light at drivers.**
Doing so might hinder driving performance, leading to an accident.

Prohibited

**Do not view the screen for a long period when it is flickering.**
Doing so might cause spasms, loss of consciousness, etc.

Prohibited

**Do not let water or other liquids (drinking water, sweat, seawater, pet urine, etc.) or a foreign object (metal strip, flammable material, etc.) enter the SIM card/microSD memory card slot.**
**In addition, insert the SIM card or microSD memory card into correct openings in correct orientation.**
Doing so might cause fire, burns, injury, electric shock, etc.

Prohibited

**Do not stare into the proximity sensor.**
Doing so might temporarily affect eyesight and lead to an accident.

EN60825-1:2014

CLASS 1
LASER Product

Prohibited

**Do not expose the camera lens to direct sunlight for an extended period.**
Doing so might cause fire, burns, injury, etc. due to the light-collecting mechanism of the lens.

Prohibited

**Do not emit a beeping sound at close range.**
Doing so may cause hearing impairment such as hardness of hearing, etc.

Instruction

**Turn off the product or set it to Airplane mode before boarding an airplane.**
Since use of the product on airplanes is restricted, follow the instructions given by the respective airlines.
Failure to do so might adversely affect an airplane's electronic device.
If you engage in a prohibited activity while using the product on an airplane, you might be punished by law.

Instruction

**Regarding the use of the product in a hospital, follow the instructions given by the respective medical institution.**
Turn off the product in areas where the use of cell phones is prohibited.
Failure to do so might adversely affect the operation of electronic devices and electronic medical devices due to radio waves.

Instruction

**When using the handsfree call, loud ringtone is ringing, or in the standby mode, be sure to keep the product off of the ears.**
**Also, when playing games, video, or music with an earphone microphone connected to the product, adjust the volume to the proper level.**
When using the handsfree call, note that the speaker may emit loud sound.
Ringtone or alarm sound can be heard even in the standby mode.
Turning the sound on with the volume set too loud or using the product continuously for a long time may adversely affect your ears.
Doing so may prevent surrounding sound from being heard, causing an accident.

Instruction

**If you have a weak heart, be careful when setting the ringtone vibration and incoming volume.**
Sudden ringtone vibration and ringtone surprise you, it may cause harmful effect on heart.

Instruction

**To use electronic medical equipment, check with electronic medical equipment manufacturer or vendor to determine how devices are affected by radio waves before using.**
Radio waves may affect the performance of electronic medical equipment.

Instruction

**Turn the product off near high-precision electronic control equipment or electronic equipment using low-power signals.**
Not doing so may cause the equipment to fail or malfunction due to the product's signals.
*** Examples of electronic equipment to avoid:**
a hearing aid, an implanted pacemaker, an implanted cardioverter-defibrillator, other electronic medical equipment, or other automatic control devices, etc. To use an implanted pacemaker, an implanted cardioverter-defibrillator, or other electronic medical equipment, check with electronic medical equipment manufacturer or vendor to determine how devices are affected by radio waves before using.

Instruction

**When the display or camera lens is accidentally broken, be careful of broken parts or exposed internal parts of the product.**
Not doing so may cause burns, injuries, or electric shock with damaged parts or exposed parts.

Instruction

**If the internal battery leaks or there is abnormal odor, discontinue use immediately and keep sources of flame away.**
Leaked fluid may catch fire, causing the battery to ignite, burst, etc.

Instruction

**Do not let your pet bite the product.**
Doing so might cause the internal battery to ignite, burst, overheat, or leak, leading to fire, burns, injury, etc.

# ⚠CAUTION

Prohibited

**Do not swing the product around by holding strap, etc.**
Doing so may cause an accident.

Prohibited

**When using the motion sensor and electromagnetic sensor, make sure of the safety around you and hold the product firmly; do not swing with excessive force.**
Failure to do so might cause injury or other accident.

Prohibited

**If the display breaks and internal substances leak, do not let them come into contact with skin (face, hands, etc.) or clothes.**
Doing so might cause eye or skin damage, etc.
If internal substances get in eyes or mouth or if they come into contact with skin or clothes, rinse with clean water immediately.
In case of contact with eyes or mouth, consult a doctor immediately after rinsing.

Prohibited

**Do not dispose of the product with regular trash.**
Doing so might cause fire, burns, injury, etc. or might adversely affect the environment. When the product is no longer needed, take it to an au shop/au Style, or follow the local regulations regarding collection of the product.

Prohibited

**If substances in the internal battery leak, do not let them come into contact with skin (face, hands, etc.) or clothes.**
Doing so might cause eye or skin damage, etc.
If internal substances get in eyes or mouth or if they come into contact with skin or clothes, rinse with clean water immediately.
In case of contact with eyes or mouth, consult a doctor immediately after rinsing.

Instruction

**To use the product in car, check with automobile manufacturer or dealer to determine how vehicle devices are affected by radio waves before using.**
In rare cases, using the phone in some vehicle models can cause the vehicles electronic equipment to malfunction. In that case, stop using the product immediately.

Instruction

**If you feel any skin abnormalities associated with use of the product, discontinue use and consult a doctor immediately.**
Use of the product might cause itchiness, skin irritation, rashes, etc. depending on your physical condition.
For the materials used for parts of the product, refer to "Material List (▶P.7)".

Instruction

**The earpiece, camera, periphery of mouthpiece/ microphone, and the speaker have magnetic parts; make sure that no metal strip (a craft knife blade, staple, etc.) is adhered.**
Metal strip on the product might cause injury, etc.

Instruction

**See the display in a sufficiently bright place at a reasonable distance.**
Seeing in a dark place or at a close distance might deteriorate vision or cause other problems.

## ■ Charger

### ⚠WARNING

Prohibited

**Do not use the specified charger (sold separately) if the cord is damaged.**
Doing so might cause fire, burns, electric shock, etc.

Prohibited

**If you hear thunder, do not touch the specified charger (sold separately).**
Doing so might cause electric shock, etc.

Prohibited

**Do not short-circuit the charging terminals when the charger is plugged into the outlet. In addition, do not let your hand, finger or any other part of your body come into contact with the charging terminals.**
Doing so might cause fire, burns, electric shock, etc.

Prohibited

**Do not place a heavy object on the cord of the specified charger (sold separately); do not apply excessive force by pulling, etc.**
Doing so might cause fire, burns, electric shock, etc.

Prohibited

**When plugging/unplugging the specified charger (sold separately) into/from the outlet, keep metal objects away.**
Failure to do so might cause fire, burns, electric shock, etc.

Prohibited

**Do not connect the voltage converter (such as a travel converter for overseas travel) to the specified charger (sold separately).**
Doing so may cause ignition, overheating, or electric shock.

Prohibited

**When the specified charger (sold separately) is connected to the product, do not apply excessive force to the connection.**
Doing so might cause fire, burns, injury, electric shock, etc.

Wet hands prohibited

**Do not touch the cord, charging terminals or power plug of the specified charger (sold separately) with wet hands.**
Doing so might cause fire, burns, electric shock, etc.

Instruction

**Use at the specified power supply voltage. When charging the battery overseas, use the specified charger (sold separately) designed for overseas use.**
Use at other power supply voltages might cause fire, burns, electric shock, etc.
AC adapter: 100 V AC (connect to a household AC outlet only)
AC adapter designed for overseas use: 100 V AC to 240 V AC (connect to a household AC outlet only)

Instruction

**Wipe off dust on the power plug of the specified charger (sold separately).**
Using the charger when dust is on plug might cause fire, burns, electric shock, etc.

Instruction

**Plug the specified charger (sold separately) into the outlet firmly.**
Failure to do so might cause fire, burns, electric shock, etc.

Instruction

**When unplugging the power plug of the specified charger (sold separately) from the outlet, hold the charger body and pull, without forcefully pulling the cord.**
Pulling the cord of the specified charger (sold separately) may damage the cord, causing fire, burns, electric shock, etc.

Instruction

**When inserting/removing the specified charger (sold separately) into/from the product, insert/ remove it straight into/from the jack, without forcefully pulling cord.**
Inserting/removing in an incorrect orientation might cause fire, burns, injury, electric shock, etc.

Instruction

**If the charging terminals become bent or deformed, discontinue use immediately. In addition, avoid using the charger by restoring the terminals to their original state.**
Failure to do so might cause fire, burns, injury, electric shock, etc. due to short-circuiting of the charging terminals.

Disconnect plug from power outlet

**Unplug the power plug of the specified charger (sold separately) from the outlet when not in use.**
Leaving the power plug plugged in might cause fire, burns, injury, electric shock, etc.

Disconnect plug from power outlet

**Immediately remove the power plug of the specified charger (sold separately) from the outlet if water or other fluids (drinking water, perspiration, seawater, urine of pet animals, etc.) get on the adapter.**
Failure to do so might cause fire, burns, electric shock, etc. due to short-circuiting caused by substances above.

Disconnect plug from power outlet

**Before cleaning, unplug the power plug of the specified charger (sold separately) from the outlet.**
Cleaning without unplugging the power plug might cause fire, burns, electric shock, etc.

### ⚠CAUTION

Prohibited

**Do not touch the specified charger (sold separately) continuously when it is plugged into the outlet.**
Doing so might cause burns, etc.

## ■ SIM Card

### ⚠CAUTION

Instruction

**Be careful of the cut surface when handling the SIM card as it may damage a part of your body such as fingers, etc.**
The cut surface may cause injuries with adhered metal pieces.

## ■ Use near Medical Devices and Inside Medical Facilities

### ⚠WARNING

Instruction

**If you are using an electronic medical device such as an implanted pacemaker or implanted cardioverter-defibrillator, carry or use the product at least 15 cm away from where the device is.**
Radio waves might adversely affect the operation of the electronic medical device.

Instruction

**Before using an electronic medical device other than an implanted pacemaker or implanted cardioverter-defibrillator outside a medical institution (for home treatment, etc.), check with its manufacturer on radio wave effects.**
Radio waves might adversely affect the operation of the electronic medical device.

Instruction

**In a situation where you may not be able to maintain a distance of at least 15 cm from other persons, such as when your movement is restricted, disable radio wave emission by setting Airplane mode, turning off the product, etc.**
There may be persons with an electronic medical device such as an implanted pacemaker or implanted cardioverter-defibrillator nearby. Radio waves might adversely affect the operation of the electronic medical device.

Instruction

**Regarding the use of the product in a medical institution, follow the instructions given by the medical institution.**
Failure to do so might adversely affect the operation of electronic medical devices due to radio waves.

## Material List

### ■ Main Unit (SHG09)

| Part | Material | Surface treatment |
|---|---|---|
| Display surface | Reinforced glass | AF coating |
| Back | PC resin | Coating, print, hard coating |
| Exterior | PBT resin (containing glass) | Coating, hard coating |
| Voice search key, Volume key (UP/DOWN), Power key | Aluminum | Anodizing |
| Phone key, Home key, Mail key | PMMA | - |
| Periphery of Phone key, Home key, Mail key | PMMA + PC resin | Hard coating |
| Screen for earpiece, Mobile light, Camera fringe | PC resin | - |
| Camera panel | Reinforced glass | AF coating, AR coating |
| Periphery of earphone microphone jack (inner side), Periphery of external connection jack (inner side) | PBT resin (containing glass) | Coating, hard coating |
| SIM card/microSD memory card tray (exterior) | PC resin (containing glass) | Coating, hard coating |
| SIM card/microSD memory card tray | POM resin | - |
| Seal on SIM card/microSD memory card tray | Silicon rubber | - |
| Fingerprint sensor | Epoxy resin | Hard coating |
| Screen for speaker | Polyester resin | - |

## Handling Precautions

These precautions are provided to prevent product faults and to ensure that performance can be fully demonstrated. Thoroughly read these precautions for proper use.

### ■ Precautions Common to the Main Unit, Internal Battery, Charger, SIM Card, Peripheral Devices

- Do not apply excessive force to the product during use. Be sure not to put the product into a tightly packed bag or place a heavy object on the product in a bag. Sitting on the product in a pocket might damage the display or internal circuit board resulting in a malfunction.
  Keeping an external device connected to the external connection jack might damage the connector resulting in a malfunction. Such damage and malfunction are not covered by the warranty, even if there is no external damage.
- To ensure waterproof and dustproof properties (equivalent to IPX5, IPX8 and IP6X) of the product, use the product with the SIM card/microSD memory card tray securely closed.
  Note that the waterproof and dustproof properties are not guaranteed in all circumstances. Do not let foreign objects such as liquid or dust enter the product or attach foreign objects such as liquid or dust to the charger or optional accessories. Do not open/close the SIM card/microSD memory card tray in the rain or with water drops on the surface of the product. Doing so might cause water ingress resulting in internal corrosion.
  Malfunctions determined to be caused by water seepage are not covered by the warranty.
- Do not use any of the following in extremely hot, cold or humid places. (Use within an ambient temperature range of 5˚ C to 35˚ C and humidity range of 35% to 85%.)
  • Main unit
  • SIM card (inserted into the main unit)
  For notes when using the product in a bathroom, refer to "Precautions when using the product in a bathroom (▶P.9)".
- Do not use any of the following in extremely hot, cold or humid places. (Use within an ambient temperature range of 5˚ C to 35˚ C and humidity range of 35% to 85%.)
  • Charger
  • Peripheral devices
- Do not use in places subject to lots of dust or vibration. Doing so might cause a malfunction.
- Clean the product with a soft dry cloth (such as the type used for eyeglasses). Forceful rubbing with a dry cloth may scratch the display. The display may be stained if splash or smear is left attached to the surface. Wiping the product using alcohol, thinner, benzine, detergent, glass cleaner, etc. might erase the printing on the outer casing or cause a fault.
- You can wipe the product with an alcohol disinfection sheet.
  We had a wiping test to check chemical resistance of the product using cloths applying the chemical (ethanol 70%) to them.
  We have confirmed that the product is not discolored, faded, or peeled off appreciably after the test assuming that it is wiped with an alcohol disinfection sheet.
  However, as we confirmed the product performance under the test environment, we do not guarantee that the product is not discolored, faded, peeled off, or deformed.
- Be careful of the following when using an alcohol disinfection sheet.
  • Before wiping the product, turn off the display in advance to avoid false operation.
  • Wring out the alcohol disinfection sheet until the solution does not drip from the sheet to prevent moisture or liquid from entering the gaps or openings of the product.
  • Wipe the product surface gently.
  • Check the precautions of the alcohol disinfection sheet you use in advance.
  • Note that using alcohol may accelerate the deterioration of the existing scratches or dents on the painted surface.
- Use as far away as possible from landline phones, TVs and radios. Use nearby might affect them.
- The product may become warm while charging or during operations. This is normal.
- Do not place near corrosive chemicals or in places where corrosive gas is generated. Doing so might cause a fault.
- Do not use outside when you hear thunder. There is a risk of lightning strikes and electric shock.
- Be sure to use only the specified peripheral devices. Use of other peripheral devices might cause a malfunction.
- Do not put the product in a cooking apparatus such as microwave oven or a pressure vessel. Doing so might cause a malfunction.
- The customer is not allowed to disassemble, modify or repair the product. Doing so might cause a fault. In addition, modification of the product is in violation of the Radio Law and/or the Telecommunications Business Law.
- Do not allow a part of your body such as finger or conductive foreign objects (metal fragments, pencil leads, etc.) to come into contact with or to enter the external connection jack or earphone/microphone jack. Doing so might cause a malfunction.
- In the event that the product gets wet while charging, immediately disconnect the plug of the specified charger (sold separately).
- Do not use the product while driving a car or riding a motorbike or bicycle or while walking. Use of a cell phone while driving a car or riding a motorbike is prohibited by law. Use of a cell phone while riding a bicycle may be punishable by some regulations.
- Using or charging the product in a bag or when it is covered with bedding might cause a malfunction.
- When using a charging equipment or an external device, insert/remove the connector straight to/from the terminal. Make sure the orientation of the connector is correct. Unless it is correct, it might cause a malfunction.
- Do not expose the camera lens to direct sunlight for an extended period. Doing so might cause a malfunction.
- Do not use, store, and leave the product in places subject to direct sunlight (e.g. in automobiles), places that get hot, places that get extremely cold, and in humid or dusty places. Doing so might cause a malfunction.
- Do not place the product on an unstable or inclined platform. Be careful especially while charging or when vibrator is set. The product might fall and cause a malfunction etc.
- Do not exceed the rating of outlet or wiring device when charging the product, for example, by starburst connection etc.
- When the product becomes warm during use, the screen brightness or some of its functions may be restricted.

### ■ Main Unit

- The battery is built into the product and it is not user replaceable. For replacing the battery, contact an au shop/au Style or Customer Center.
- Do not forcefully press, tap or intentionally subject the display to strong impact. Doing so might cause scratching or damage.
- Do not forcefully press sharp objects or hard objects against keys or display surface. Doing so might cause scratching or damage.

- Never use the product if it is modified. Use of a modified device violates the Radio Law and/or the Telecommunications Business Law. To view the unique authentication and standard marks (including certification/authentication numbers) for the product, perform the following operations.
  Home screen → [Apps list] → [Settings] → [About phone] → [Regulatory labels]
  The product has acquired the certification of conformity with technical regulations for the specified radio station based on the Radio Law and certification of conformity with technical regulations for the terminal based on the Telecommunications Business Law, and the "Technical Conformity Mark 〒" can be found in the product as a certificate. View contents of electrical certificates in the product for information on certification.
  If any of the internal components of the product is modified, the certification of conformity with technical regulations will become invalid. Never use the product without the valid certification. Doing so violates the Radio Law and/or the Telecommunications Business Law.
- Take care not to place magnetized items such as magnetic cards, speakers and TV sets near the product, as it might cause malfunction. Placing strong magnetism close to the product might cause false operation.
- Do not bring the product close to magnetized objects such as cash cards, credit cards, and prepaid cards. Doing so might result in loss of saved data.
- When putting the product in a pocket or bag, keep the display away from metal objects and other hard objects to prevent scratches and damage.
- When suddenly brought into a warm place from a cold place, or when in a humid location, or when used where temperature suddenly changes (e.g. near the air discharge port of an air conditioner), water drops (i.e. condensation) might be formed inside the product. Note that when used under conditions such as this, humidity might cause corrosion or a fault.
- Do not forcibly insert or remove a microSD memory card. Doing so might injure your hand or finger.
- While writing/reading data to/from a microSD memory card, do not subject the product to vibration or impact or turn off the power. Doing so might cause loss of data or a fault.
- Do not cover the brightness sensor with your finger or place a sticker, etc. on it. Doing so may hinder the brightness sensor from detecting the ambient light level and the sensor may not work correctly.
- Do not place a sticker, etc. on the proximity sensor. Doing so may cause the sensor to malfunction and the display may remain turned off while making a call or during a call, making it impossible to operate the product.
- Covering the earpiece, mouthpiece/microphone, speaker, or sub microphone with a sticker, your finger, etc. may hinder the performance of the product.
- If you hold the product to talk with your hair covering your ear, the proximity sensor may malfunction. This may cause the display to remain on, allowing the call to be disrupted if the display is accidentally touched.
- If the display breaks, discontinue use immediately and contact an au shop/au Style or Repair and Delivery Support Center. Continued use may cause injury.
- Placing a sticker, etc. on the display or a key may cause malfunction or shorten the usage time. Doing so may also damage the product.
- If you place magnetized objects close to the product, the speaker may emit sounds. This is not a fault.
- Note that forcibly pulling or applying excessive force to the SIM card /microSD memory card tray may damage it.
- The display may be hard to see in bright places such as under the direct sunlight. This is not a fault.
- Normally, use the product with the SIM card /microSD memory card tray closed. If the tray is open, dust or water may get inside causing a fault.
- Do not let liquids, metal objects or other foreign objects enter the SIM card tray slot or microSD memory card slot. Doing so might cause a fault.
- Do not give strong impact on the product such as dropping, throwing, stomping. Doing so might cause a malfunction.
- Do not put the product directly on sand at a beach etc. Sand or other small particles might get inside the earpiece, mouthpiece/microphone, speaker, or earphone/microphone jack causing the volume to drop. If sand gets inside the product, it might cause a malfunction.

## ■ Touch Panel

- The touch panel is designed to be lightly touched by fingers. Do not apply strong pressure to the touch panel with your fingers or press sharp-pointed objects (such as ballpoint pens and pins) against it. The touch panel may not respond or may malfunction in the following cases.
  - Operation with gloved hands
  - Operation with fingernails
  - Operation with a foreign object left on the touch panel
  - Operation with a protective film or sticker on the touch panel
  - Operation with water drops or condensation on the touch panel
  - Operation with wet or sweaty fingers
  - Operation under water
- Placing a sticker or sheet (e.g. a commercially available protective film, peep prevention sheet) on the display might hinder correct operation of the touch panel.
- When carrying the product in a pocket or bag, take care not to put the touch panel close to metals or other conductive materials; doing so might cause the touch panel to malfunction.

## ■ Internal Battery




(The internal battery of the product is a lithium-ion battery.)
The internal battery is not fully charged at the time of purchase. Charge it before using the product. In addition, charge the battery after a long time of disuse before using the product.

- Use of the product in very hot or cold environments, for example, leaving it in a vehicle with the windows closed in summer, will decrease the internal battery capacity and shorten the available battery usage time. This will also shorten the internal battery's life. Try to use the product at room temperature whenever possible.
- The internal battery gradually discharges after charging even if the product is not used. The internal battery may discharge completely after a long period of disuse. It is recommended you charge it before using the product.
- The internal battery is a consumable item. If its performance does not recover, for example, if the usable time is extremely short even after charging, the internal battery is at the end of its life; discontinue use. Since the battery is a built-in type, its replacement requires submission of the product to an au shop/au Style, etc. for a paid repair. In addition, you may not be able to use the product for a certain period. Note that the internal battery's life varies depending on the usage, etc.
- To avoid decreasing the performance and life of the internal battery, do not store the product in the following conditions:
  - The battery is fully charged (immediately after charging is complete)
  - The battery has run out (too low to turn on the product)
  - In extremely hot or humid conditions
- Depending on the usage, the internal battery may swell up near the end of its life. This is due to the properties of lithium-ion batteries, and does not affect safety.

## ■ Charging equipment

- Do not wrap the power cord of the specified charger (sold separately) around the adapter itself. Do not bend the joint of the plug or connector and the power cord of the specified charger (sold separately) forcibly. Do not place heavy objects on the cord of the charger, or do not apply unreasonable force such as pulling. Doing so might cause a malfunction.
- When unplugging the plug of the specified charger (sold separately) from the outlet, hold and pull the power plug. If you pull the cord, the cord might be damaged.

## ■ SIM Card

- Do not forcibly remove or insert the SIM card. Be careful not to apply excessive force when inserting the card into your cell phone.
- You are responsible for any damage caused by inserting the SIM card into other devices such as an IC card reader/writer.
- Do not place a sticker, etc. on the SIM card.
- Do not insert your SIM card with a conversion adapter attached. Doing so might cause a fault.
- Do not subject the SIM card to actions that can damage it (using in hot places, throwing in a fire, letting a foreign object come into contact with the metal contacts, subjecting to impact, bending or pressing, wetting, etc.). Doing so might erase data or cause a fault.

## ■ Camera

- If the camera lens breaks, discontinue use immediately and contact an au shop/au Style or Repair and Delivery Support Center. Continued use may cause injury.
- Test the camera before shooting special moments.
- Do not use the camera in places where shooting is prohibited.

## ■ Copyrights and Portrait Rights

- If the data you shot or recorded using the product or the data you downloaded from the Internet, etc. is in part or in whole protected by the third party's copyright, you are not allowed to copy, distribute, publicly send, or modify the data without the consent of the copyright holder, except for personal use, under the copyright law. In addition, do not use or modify portraits or names of other individuals without their consent, as it may infringe on portrait rights. Note that shooting and recording may be restricted at some live performances, shows and exhibitions, even for personal use.
- Be careful about copyrights and portrait rights when posting still pictures you shot, etc. on websites.

## ■ Back Up Contents of the Product

- Back up important contents of the product's memory. They may be lost or altered due to unpredictable factors such as static electricity and a fault, or by repair, mishandling, etc.

# Notes on Waterproof, Dustproof and Shock-resistant Properties

Thoroughly read the precautions described in "Notes on Waterproof, Dustproof and Shock-resistant Properties" for proper use. Failure to observe the precautions may cause ingress of liquid or dust, resulting in overheating, ignition, electric shock, injury or a fault. Note that proper operations of the product are not guaranteed in all circumstances. Faults determined, after an inspection, to be caused by mishandling by the customer such as using the product without observing the precautions described in "Notes on Waterproof, Dustproof and Shock-resistant Properties" are not covered by the warranty.

## Waterproof, Dustproof and Shock-resistant Properties of the Product

The product has a protection rating (JIS C 0920) for waterproof property equivalent to IPX5*1 and IPX8*2, as well as dustproof property equivalent to IP6X*3 on the condition that the SIM card/microSD memory card tray is securely closed (based on the experiments by the Company). And the product has a shock-resistant structure that meets the MIL-SPEC*4.

*1 IPX5 means that the cell phone continues to function as a phone after being subjected to a water jet (approximately 12.5 liters/min) discharged from a water pouring nozzle (inner diameter: 6.3 mm), from all directions and approximately 3 meters away from the cell phone for at least 3 minutes.

*2 IPX8 means that the cell phone continues to function as a phone after being gently lowered into a tank filled with still tap water (at room temperature) to the depth of 1.5 meter, immersed at the bottom for approximately 30 minutes and then taken out of the tank.

*3 IP6X means that the cell phone securely continues to its function of no grit and dust getting inside the main unit even after it has been placed in an apparatus with grit and dust (diameter: 75 μm or less) and shaken for 8 hours.

*4 MIL-SPEC
Unique testing was conducted in accordance with MIL-STD-810H Method formulated by the U.S. Department of Defense.

| Test item | Test detail |
|---|---|
| Shockproof (drop) | Tested by dropping from about 1.22 m in 26 directions onto steel plate |

- Performance of the product is confirmed at under the test environment, it does not guarantee all operations of actual use in every situation. Also, it does not guarantee the non-damage and trouble-free.

### ■ Examples of Waterproof and Dustproof Properties of the Product

- The product can be used at the poolside. However, do not wet it with water other than tap water such as pool water or submerge it in pool water.
- The product can be washed with a low-pressure flow of tap water (up to 6 liters/min) at room temperature (5° C to 35° C).

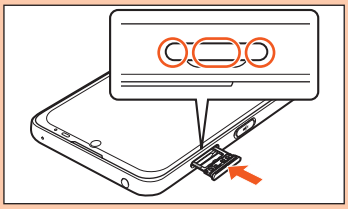
### ■ Handling the Product

- Close the SIM card/microSD memory card tray securely. The waterproof and dustproof properties are ensured when it is securely closed. Even a small object (hair, sand, tiny fiber, etc.) trapped between contact surfaces may cause ingress of liquid or dust.
- If liquid such as water is splashed onto the product with the SIM card/microSD memory card tray opened, the liquid may enter it, causing electric shock or a fault. Discontinue use and turn off the power and then contact your local au shop/au Style or Repair and Delivery Support Center.
- When the product is wet, wipe it with a dry, clean cloth.
- When your hand or the product is wet or a foreign object is adhered to it, never open/close the SIM card/microSD memory card tray.
- The product is only resistant to fresh/tap water at room temperature (5° C to 35° C). If you let the product get wet with or submerged in liquids other than fresh/tap water at room temperature, discontinue use and wash it with fresh/tap water at room temperature.
- Do not use the earphone/microphone jack or external connection jack when it is wet or sand or dust is adhered to it. Doing so may impair the waterproof and dustproof properties or cause electric shock, short circuit, etc. resulting in fire, burns, or a fault.

### ■ How to Close the SIM card/microSD Memory Card Tray

Insert the SIM card/microSD memory card tray into the main unit to the end horizontally.

- Press the ○ parts firmly and make sure that there is no gap between the main unit and the card tray.



### ■ Dustproof Property of the Product

- The dustproof property of the product only guarantees a protection rating equivalent to IP6X and does not guarantee its performance under other circumstances such as when the product is directly placed on sand at a beach, etc.
- If dust is adhered to the product, immediately wash it away with water or otherwise clear it completely before use.

## Notes on Using the Product

- Do not let the product get wet with or submerged in liquids other than tap water (seawater, pool water, spa water, soapy water, detergent solutions, bubble baths, juice, alcohol, condiments, etc.). In addition, do not use the product in places subject to pet urine. If the product gets exposed to such liquids, wash away with tap water immediately.
- Wash away salt water, seawater, drink, condiments, food, mud, soil or any other foreign object immediately.
  If allowed to dry, it will be difficult to remove the residue and may cause scratching or a fault.
- Wash away sand, mud, etc. completely; any residue may scratch or damage the product, or otherwise cause a fault.
- Do not immerse the product in a bathtub or swimming pool. In addition, do not use it under water (including key operations).
- The product is not designed to resist water pressure. Do not expose the product to a high-pressure flow of tap water, shower, etc. (6 liters/min or more) or submerge it under water.
- Do not expose the product to hot water or hot air from a hair dryer, etc. or use it in saunas. The product is not heat resistant.
- Extreme temperature changes may cause condensation, resulting in a fault. Wait until the product reaches room temperature before you bring it from a cold place into a warm place. If condensation occurs, leave the product in room temperature until the condensation evaporates.
- Do not use or store the product in humid places such as a bathroom or kitchen for an extended period.
- The product does not float on water.
- Do not use the product in heavy rain.
- Do not leave the product wet. Doing so in cold places might cause the liquid/moisture to freeze, resulting in a fault.
- Ingress of water into the earpiece, mouthpiece/microphone, or speaker may lower the volume temporarily. Drain water and dry the product well before use.
- Do not place the product directly on sand at a beach, sandbox, etc. or on mud. Sand may enter the earpiece, mouthpiece/microphone, speaker, earphone/microphone jack, etc., causing the volume to drop. Letting sand or other small particles enter the main unit might cause overheating or a fault.
- If the SIM card/microSD memory card tray is worn or damaged, the waterproof and dustproof properties cannot be maintained.
- Do not drop or subject to impact. In addition, do not poke the earpiece, mouthpiece/microphone, speaker, sub microphone, etc. with a sharp object. Doing so might damage or deform the product, resulting in impairment of the waterproof and dustproof properties.

### ■ Precautions when using the product in a bathroom

- Do not let the product submerged into or get wet with hot water of a bathtub or hot spring or water containing soap, detergent or bath powder. Doing so might cause a fault.
  If liquid other than tap water is attached on the product, you fall the product into the bathtub, etc., immediately rinse the product in the specific procedure and drain water or dry the product naturally.
- Use the product within 2 hours continuously in a bathroom with a temperature of 40° C or less and a humidity of 99% or less.
  After that, be sure to drain water or dry the product naturally in the specific procedure.
  All function's continuous operations are not completely guaranteed.
- Take care not to get the product wet with high temperature water.
- The rapid changes of temperature may cause condensation.
  Wait until the product reaches room temperature before you bring it from a cold place into a warm bathroom, etc.
  Also, do not get the warmed product wet with cold water in a bathroom.
  Doing so might cause water intrusion or a fault.

- If condensation occurs inside the camera lens or display, leave it in room temperature until the condensation is removed.
- Do not use the product connected to an earphone/microphone or external device in a bathroom.
- Do not charge the product in a bathroom.

## Maintaining the Waterproof and Dustproof Properties

**■ Rubber Seal**

The rubber seal on the SIM card/microSD memory card tray is important to maintain the waterproof and dustproof properties. Observe the following:

- Do not remove or scratch it.
- When closing the SIM card/microSD memory card tray, do not get the rubber seal caught. In addition, do not insert a sharp object into gaps around the SIM card/microSD memory card tray, the earphone/microphone jack or external connection jack. Doing so may damage the rubber seal, causing ingress of liquid or dust.
- To maintain the waterproof and dustproof properties, it is recommended that you replace the parts once every two years regardless of their condition (paid service). For information on part replacement, contact your local au shop/au Style.

## Precautions on Charging

The specified charger (sold separately) and optional accessories are not waterproof/dustproof. Be sure to check the following before and after charging.

- Check that there is no water drop or foreign object on the product. If a foreign object is adhered to the product, wash it away immediately. In addition, if the product is wet, drain water well and wipe it with a dry, clean cloth, etc. before inserting the USB Type-C plug into the external connection jack.
- Never connect the USB Type-C plug when the product or specified charger (sold separately) is wet or a foreign object is adhered to it. Although the product is waterproof and dustproof, the specified charger (sold separately) is not waterproof or dustproof. If the USB Type-C plug is inserted while the product or charger is wet or dirty, water or a foreign object on the product or USB Type-C plug might cause electric shock, short circuit or corrosion, resulting in abnormal overheating, burnout, fire, burns or a fault.
- Do not touch the specified charger (sold separately) with wet hands. Doing so might cause electric shock.
- Do not expose the specified charger (sold separately) or optional accessories to water. Do not use them in places where water is regularly used, such as a bathroom, shower room, kitchen and washroom. Doing so might cause fire, burns, electric shock, a fault, etc. In addition, do not bring them into such places even if you are not using them for charging. Doing so might cause fire, burns, electric shock, a fault, etc.

## Washing the Product

If stain, dust, sand, soft drink, etc. is adhered to the surface of the product, gently wipe it off with a cloth and wash the product under a low-pressure flow of tap water (up to 6 liters/min) at room temperature (5° C to 35° C) approximately 10 cm away from the faucet or shower head.
Holding the SIM card/microSD memory card tray closed, wash the product with your hands without using a brush or sponge. After washing the product, drain water and then use the product.

- Make sure that the SIM card/microSD memory card tray is securely closed before washing the product.
- Do not wash the product in a washing machine or ultrasound bath.
- The earphone/microphone jack and external connection jack are especially susceptible to dust, sand and other particles. Wash it away thoroughly. After washing it away, make sure the jacks are dried off before using the product. Any residue in the jacks may cause a fault.
- When cleaning the earphone/microphone jack or external connection jack, do not use tools such as a cotton swab or push a cloth into the jack. Doing so might cause impairment of the waterproof and dustproof properties, resulting in fire, burns, or a fault.
- Never put the product in a microwave oven for drying it. Doing so might cause the internal battery to leak, overheat, burst or ignite. In addition, it might cause the product to overheat, emit smoke or ignite, or destroy its circuit components.
- Do not expose the product to hot air from a hair dryer or leave it in a high temperature environment for drying it. Doing so might cause the product to deform, discolor, malfunction, etc.

## Washing the Product with Hand Soap

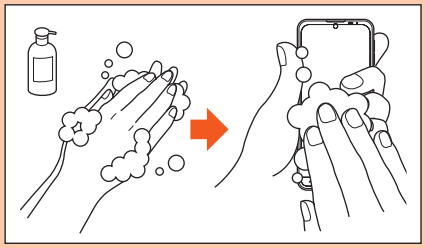
- You can wash the product using a form type hand soap for home use which is manufactured by a domestic manufacturer (surveyed by SHARP CORPORATION)*. Do not use other types of detergent, such as an alkaline hand soap, detergent for the tableware, bar soap, powdered soap, etc.
  * Performance of the product is confirmed under the test environment, therefore, it does not guarantee that all foam type hand soaps can be used for washing.
- Before washing the product, turn the power off completely.
- When washing the product, put off your watch, ring, or other decoration such as artificial nail. Doing so may scratch the product.

## How to Wash with Hand Soap

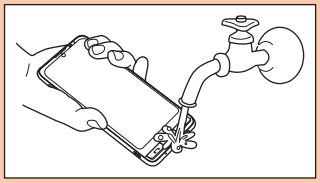
When washing the product, confirm "Washing the Product with Hand Soap (▶P.10)" and perform in the following procedure.

- Remove the commercially available accessories (terminal cover, case, strap, etc.). For handling commercially available accessories, refer to the notes of each product.

### 1 Put a foam type hand soap in your hands → Put the product on your palm, and then rub the front surface and the back surface with the foam

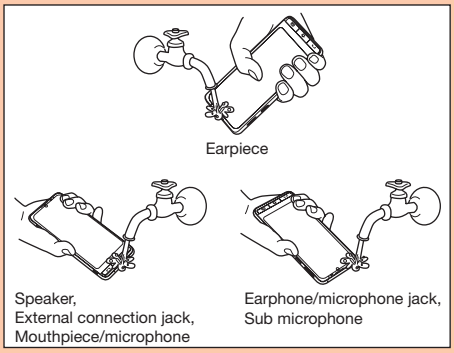


### 2 Completely rinse off the foam on the front surface, back surface, keys, etc. of the product



- Rinse off the foam in a position where the distance is approximately 10 cm from the faucet or shower head, with somewhat weak water flow (6 L/min. or less, normal temperature (5℃ to 35℃ ) tap water).

### 3 Rinse the earpiece, speaker, external connection jack, mouthpiece/microphone, earphone/microphone jack, and sub microphone




- If substance of foam hand soap is remained on the earpiece, speaker, mouthpiece/microphone, or sub microphone, may cause deterioration of the sound quality of ringtone or during a call due to clogging.
  Also, those on the external connection jack or earphone/microphone jack may cause malfunction such as charging failure.
  Thoroughly rinse it away.

### 4 Drain water

- For draining water, refer to "Draining Water (▶P.11)".
- Dry well and then confirm that there is no water drop remained.

## Draining Water

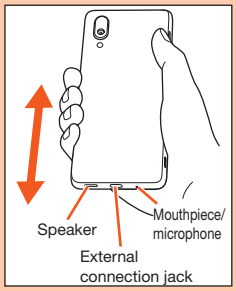
If the product is wet, be sure to drain water from the earpiece, mouthpiece/microphone, speaker, sub microphone, earphone/microphone jack, external connection jack, Power key, Volume UP/DOWN key, Phone key, Home key, Mail key, Voice search key, etc.

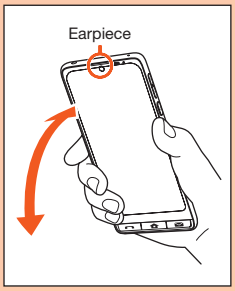
### 1 Wipe off water on the surface of the product thoroughly with a dry, clean cloth, etc.

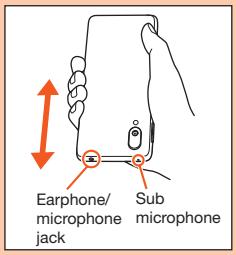


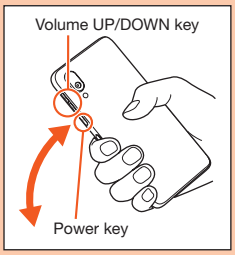
### 2 Hold the product securely and shake it approximately 20 times until there is no more water splashing

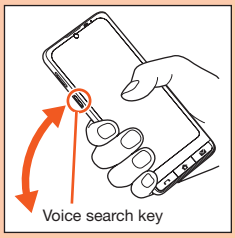
Check the safety of your surroundings; while shaking the product, hold it securely so as not to drop it.



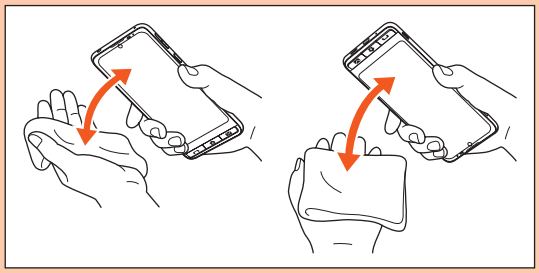




### 3 Pat the product against a dry, clean cloth, etc. to remove moisture from the grooves

Water may be trapped in the openings; put a cloth against them and pat the product to remove the water. Make sure that there is no water or foreign object left in the openings.



### 4 Leave the product on a dry cloth, etc. for approximately 2 to 3 hours at room temperature to dry it

After wiping off the water, water remaining in the product may seep out, if any.

Do not wipe off water trapped in the grooves directly with a cotton swab, etc.

#### ■ Precautions to be Taken after Water Draining

Do not use the product with water drops left on it.

- Doing so might cause call failure or wet clothes, bags, etc.
- Doing so might cause the earphone/microphone jack, external connection jack, etc. to short-circuit, causing fire or a fault.
- Doing so in cold places might cause the water drops to freeze, resulting in a fault.

# Notes on Using Bluetooth®/ Wireless LAN (Wi-Fi®) Functions

## Precautions for Bluetooth®

- The Bluetooth® function of the product conforms to the domestic standards of Japan, FCC standards and EC directives, and has been certified.
- In some countries/regions, the use of the Bluetooth® functions may be restricted. If you are using the product overseas, check the relevant laws and regulations of the country/region you visit.
- The 2.4 GHz band used by wireless LAN (Wi-Fi®) and Bluetooth® devices is shared by various other devices. For this reason, Bluetooth® devices use technologies for minimizing effects from other devices using the same radio frequency band. In some cases, however, the communication speed and connectable range may be decreased, or disconnection may occur, due to interference by other devices.
- The communication speed and connectable range vary depending on the distance between communication devices, obstacles and the connected devices used.

## Precautions for Wireless LAN (Wi-Fi®)

- The wireless LAN (Wi-Fi®) function of the product conforms to the domestic standards of Japan, FCC standards and EC directives, and has been certified.
- In some countries/regions, the use of the wireless LAN (Wi-Fi®) functions may be restricted. If you are using the product overseas, check the relevant laws and regulations of the country/region you visit.
- Do not use the product in places where electromagnetic waves are generated or near electric products, AV and OA equipment, or other magnetized devices.
- Subjecting the product to magnetic or electrical noise might increase noise or prevent it from performing communications. (The product is particularly susceptible to noise when it is used near a microwave oven.)
- Using the product near a TV, radio or similar appliance might cause reception interference or disrupt TV images.
- Search for access points might not be successful if there are multiple wireless LAN (Wi-Fi®) access points near the product and the same channel is being used.
- The communication speed and connectable range vary depending on the distance between communication devices, obstacles and the connected devices used.

## Frequency Band

Bluetooth® and wireless LAN (Wi-Fi®) functions (2.4 GHz band) of the product use frequencies in the 2.4 GHz band ranging from 2.402 GHz to 2.480 GHz.
To view information on frequency band, perform the following operations.
Home screen → [Apps list] → [Settings] → [About phone] → [Regulatory labels]

- Bluetooth® function: 2.4FH/XX8




The product uses the 2.4 GHz band.
FH uses FH-SS as the modulation scheme. The interference distance is about 80 m or less.
XX8 uses other schemes. The interference distance is about 80 m or less.
Bands of mobile unit identification devices cannot be avoided.

- Wireless LAN (Wi-Fi®) function: 2.4DS/OF4




The product uses the 2.4 GHz band.
DS-SS and OFDM are used as the modulation schemes. The interference distance is about 40 m or less.
Bands of mobile unit identification devices can be avoided.
Channels available with the 2.4 GHz band wireless LAN (Wi-Fi®) of the product are between 1 and 13.
Available channels differ depending on the country.
For use on airplanes, check with the respective airlines in advance.

### ■ Precautions for Use of Bluetooth® Function

The frequencies used by the Bluetooth® function of the product are in the 2.4 GHz band. In this frequency band, in addition to home electrical appliances such as microwave ovens and industrial, scientific and medical devices, other similar wireless stations, in-plant wireless stations for mobile unit identification that require a license for use such as factory production lines, specific small power wireless stations that do not require licenses, and amateur wireless stations (collectively called "other wireless stations" from here on) are operated.

1. Before using the product, make sure that "other wireless stations" are not in operation nearby.
2. In the event that instances of radio wave interference have occurred between the product and "other wireless stations," immediately either relocate the product or stop operation of the device (stop the emission of radio waves).
3. If you are unclear on any points or are troubled by anything, contact an au shop/au Style or Customer Center.

### ■ Precautions for Use of 2.4 GHz Band Wireless LAN (Wi-Fi®)

The frequencies used by the wireless LAN (Wi-Fi®) function of the product are in the 2.4 GHz band and 5 GHz band. In the 2.4 GHz frequency band, in addition to home electrical appliances such as microwave ovens and industrial, scientific and medical devices, other similar wireless stations, in-plant wireless stations for mobile unit identification that require a license for use such as factory production lines, specific small power wireless stations that do not require licenses, and amateur wireless stations (collectively called "other wireless stations" from here on) are operated.

1. Before using the product, make sure that "other wireless stations" are not in operation nearby.
2. In the event that instances of radio wave interference have occurred between the product and "other wireless stations," immediately either relocate the product or stop operation of the device (stop the emission of radio waves).
3. If you are unclear on any points or are troubled by anything, contact an au shop/au Style or Customer Center.

### ■ Precautions for Use of 5 GHz Band Wireless LAN (Wi-Fi®)

In the 5 GHz band, three types of channels can be used; 5.2 GHz/5.3 GHz/5.6 GHz band (W52/W53/W56).

- W52 (5.2 GHz band/36, 40, 44, 48 ch)
- W53 (5.3 GHz band/52, 56, 60, 64 ch)
- W56 (5.6 GHz band/100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140, 144 ch)

Using wireless LAN in 5.2 GHz/5.3 GHz outdoors is prohibited by law (except when communicating with a base station of data communication system for 5.2 GHz high power frequency band or relay station).

◎ The connections between this product and all other Bluetooth® and wireless LAN (Wi-Fi®) devices have not been confirmed. Therefore, connections with all Bluetooth® and wireless LAN (Wi-Fi®) devices are not guaranteed.
◎ This product supports security features for wireless communications that are compliant with the Bluetooth® and wireless LAN (Wi-Fi®) standard specifications, but the security may not be sufficient depending on the usage environment and configuration. Be careful when making data communication using Bluetooth® or wireless LAN (Wi-Fi®) function.
◎ Wireless LAN (Wi-Fi®) has the advantage that it can be freely connected anywhere within the radio wave range, as it uses radio waves for exchanging information. At the same time, there is a risk that a malicious third party may obtain unauthorized access if security settings have not been configured. You are recommended to configure security settings before use at your decision and responsibility.
◎ The Company assumes no responsibility for leakage of data or information that may occur during Bluetooth®/wireless LAN (Wi-Fi®) communication.
◎ Since Bluetooth® and wireless LAN (Wi-Fi®) functions use the same frequency band, using the both functions at the same may cause radio wave interference resulting in decreased communication speed or disconnection from the network. If connection fails, stop using either of the Bluetooth® and Wireless LAN (Wi-Fi®) functions.

## NFC Reader/Writer

- The NFC reader/writer function handles weak signals that require no radio station license.
- It uses 13.56 MHz frequency band. When the other NFC reader/writer function is used in the surroundings, keep the product away sufficiently from it.
  Before using, confirm that there are no radio stations using the same frequency band nearby.
- To use in an airplane, confirm with airline company in advance. Use is limited in some countries.
  Confirm regulations of the country/region to use it.

## Notes on Voluntary Control of Radio Interference

The product conforms to technical regulations pursuant to the Rules for Voluntary Control Measures of VCCI; the corresponding conformity mark is shown on the electronic rating plate on the product.
To view the electronic rating plate, perform the following operations.
Home screen → [Apps list] → [Settings] → [About phone] → [Regulatory labels]

## Security Codes/PIN

### Security Codes

Various security codes are available on the product.
See below for the available security codes. Do not forget them as they are necessary for various operations and contracts.
Be sure to change the default values to your own.

**■ Security Code**

| | |
|---|---|
| Usage example | ① To use voicemail service remotely from a landline phone<br>② To use Customer Center or to make inquiries, subscribe to services, or change your subscription details on the au website |
| Default value | A four-digit number you wrote in the application form |

### PIN

#### ■ PIN Code

To prevent unauthorized use of the SIM card by third parties, set the product to require PIN code entry every time the power is turned on. You also need to enter the PIN code when setting whether PIN code entry is required.
The PIN code is locked after three consecutive failed entry attempts. Unlock the PIN code using PUK code.

- At the time of purchase, the PIN code is "1234," and PIN code entry is not required. Change the PIN code to any four- to eight-digit number and set the product to require PIN code entry if necessary.
  If you set the product to require PIN code entry, be sure to change the PIN code to your own.
- PIN code is not reset by initializing the product.

#### ■ PIN Unlock Key (PUK) Code

Use to unlock the PIN code.

- PUK code is an eight-digit number given at the time of purchase. It is printed on the back of the plastic card on which the SIM card is attached.
- After entering the PUK code, you need to set a new PIN code.
- If you enter the wrong PUK code ten times consecutively, you will need to contact an au shop/au Style, Toyota store, or Customer Center.

◎ If the PIN code gets locked, the product may restart for security reasons.

## Notes on Data Communication Charge

- Since a constant Internet connection is possible with the product, data communication may be performed automatically by some applications, resulting in high data communication charges. Therefore, subscription to the flat-rate/discount service for data communication charges is recommended.
- To browse websites, download applications, communicate using applications, send/receive e-mails or configure various settings, connection to the Internet is required, to which data communication charge applies.

## Notes on Call Charges

- When you end a call, make sure to disconnect the call. If you forget to disconnect, the call charges may be higher.

## Notes on Applications

- Be sure to check the security of the application, then install it at your own risk. Some applications might affect operation of other applications or of the entire product. They might cause virus infection, damage various data, and send out your location information, usage history or personal information stored in your product via the Internet.
- The Company assumes no responsibility for any problems caused by applications you have installed. In such cases, you may be charged a repair fee even during the warranty period.
- The Company assumes no responsibility for any loss or damage suffered by you or any third party as a result of using applications you have installed.
- Some applications may not be used unless a microSD memory card is inserted into the product.
- Some applications keep the display turned on while they are active, or rapidly drain the battery while running in the background.
- Operation procedures and screen appearances of the applications preinstalled in the product and those installed by you are subject to change without notice as a result of version upgrade. In addition, operation procedures described in "かんたんマニュアル (Kantan Manual)" (Japanese) or "取扱説明書 詳細版 (Full Instruction Manual)" (Japanese) and on the product may differ from the actual procedures.

## Cell Phone Etiquette

#### ■ Use of Cell Phones is Not Allowed in the Following Places!

- Do not listen to music or watch videos while driving a car or riding a motorbike or bicycle. Use of a cell phone while driving a car or riding a motorbike is prohibited by law. (Use of a cell phone while riding a bicycle may be punishable by some regulations.) Be attentive to traffic around you while walking. Not being able to hear surroundings or looking only at the screen may cause a traffic accident. Be especially careful at railroad crossings, on station platforms, and at crosswalks.
- Use of cell phones on airplanes is restricted. Follow the instructions of each airline.

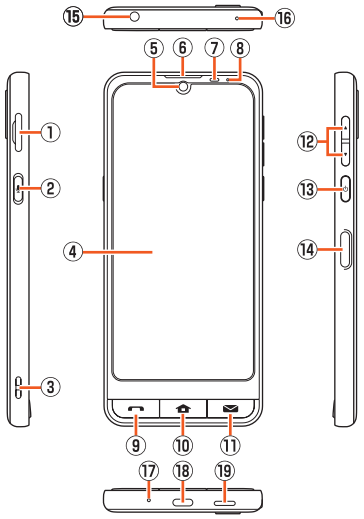
#### ■ Be Considerate of People Around You

- Do not make calls in theaters, museums, libraries, or other similar places. Turn power off or turn on manner mode so as not to disturb others around you with your ringtones.
- Do not use the cell phone in places where you might hinder other pedestrians.
- Viewing a cell phone screen while walking is a serious hazard. Do not talk on/operate the cell phone while walking or suddenly stop walking to do so.
- Move to areas where you will not inconvenience others when you talk on the cell phone on bullet trains, in hotel lobbies, etc.
- Refrain from talking on the cell phone in a loud voice.
- Check whether sound from earphones, etc. is audible only to yourself when there are other people around you on a train or in other closed spaces.
- Ask for permission before taking photos of other people with the cell phone's camera.
- When using the camera, follow common rules of etiquette regarding camera use.
- Some people near you in crowded places such as packed trains may be using a cardiac pacemaker. Turn on "Airplane mode" or turn the cell phone off in such places.
- When a medical institution has designated areas where cell phones are not allowed to be used or brought in, abide by the rules.

# Getting Ready

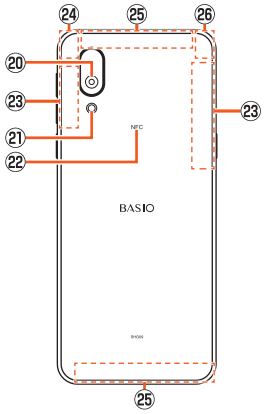
## Names and Functions of Parts

### Front/Top/Bottom/Left Side/Right Side



① SIM card/microSD memory card tray
② Voice search key
Use for Google assistant™.
③ Strap eyelet
④ Display (touch panel)
⑤ In camera
⑥ Earpiece*1
Hear the other party's voice during a call or play back absence memos, etc. through this.
⑦ Proximity sensor/Brightness sensor
Proximity sensor prevents misoperation of the touch panel during a call.
Brightness sensor adjusts the brightness of display according to the ambient light level.
⑧ Notification lamp
Illuminates/flashes while charging, etc.
⑨ Phone key
Make/receive calls. Flashes when there is a missed call.
⑩ Home key
Return to the Home screen.
⑪ Mail key
Send/check mails. Flashes when there is a new mail.
• au users can use au-mail (▶P.22) and UQ mobile users can use Gmail (▶P.23).
⑫ Volume UP key/Volume DOWN key
Adjust the volume.
Set/disable the manner mode or start the emergency buzzer.
• For details on the manner mode, refer to "Setting the Manner Mode (▶P.21)".
⑬ Power key
Turn the power on/off, or turn the display on/off.
• Press and hold for at least 2 seconds to display "Power menu". For details, refer to "Turning the Power On/Off (▶P.17)".
⑭ Fingerprint sensor
Unlock the screen, etc. by fingerprint recognition.
• Press and hold to start the specified application while the Home screen/App list is displayed.
⑮ Earphone/microphone jack
⑯ Sub microphone*1
Talk to the other party through this during a handsfree call. Also use while recording videos.
⑰ Mouthpiece/Microphone*1
Talk to the other party through this during a call. Also use while recording videos or for voice recognition.
⑱ External connection jack
Connect peripheral devices such as Type-C common AC adapter 02 (sold separately), USB Type-C cable (commercially available), etc.
When Type-C common AC adapter 02 (sold separately), USB Type-C cable (commercially available), etc. is connected, its magnetism may affect the product's geomagnetic sensor, causing some applications to malfunction. In such cases, remove the connected device.
⑲ Speaker*1
Hear ringtones and alarm sounds.

### Back




⑳ Out camera
㉑ Mobile light
㉒ NFC mark
Place this mark on the reader/writer when using the NFC function.
㉓ 5G antenna*2
㉔ Wi-Fi®/Bluetooth® antenna*2
㉕ 5G/4G/UMTS antenna*2
㉖ 5G/GPS antenna*2

*1 Covering with a sticker, your finger, etc. may hinder the performance of the product.
*2 Antennas are built into the product. Do not cover the antenna areas with your hand during calls or data communication. Doing so may affect the call/communication quality.

◎ The outer case (back part) cannot be removed. Do not try to remove it forcibly; doing so might cause damage or a fault.
◎ The battery is built into the product and not user removable. To force the power off such as when the display freezes, refer to "Forcing the Power Off (▶P.17)".

**SIM Card/microSD Memory Card Tray**
◎ Note that forcibly pulling or applying excessive force to the SIM card/microSD memory card tray may damage it.

**Proximity Sensor/Brightness Sensor**
◎ Do not place a sticker, etc. on the proximity sensor/brightness sensor. Doing so might cause the sensor to malfunction.

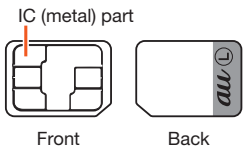
**Earphone/Microphone Jack**
◎ Some types of earphone/microphones or those with a switch may not be compatible with the product.

## Using the SIM Card

### SIM Card

The SIM card contains your phone number and other information.
SIM lock is disabled for the product.

au Nano IC Card 04 LE

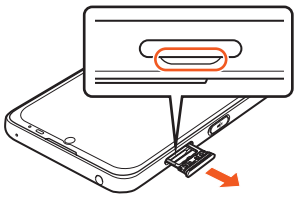


# Inserting/Removing the SIM Card

## Inserting the SIM Card

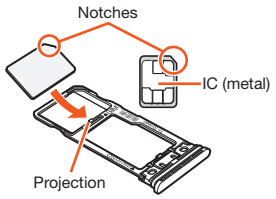
Be sure to turn the product off before inserting the SIM card.
In addition, insert it with the display side facing up.

**1 Put your fingertip into the groove to pull out the SIM card/microSD memory card tray**



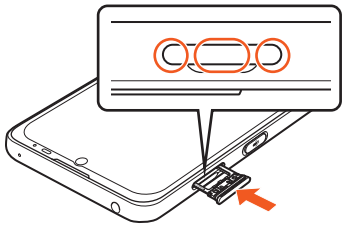
**2 With the IC (metal) side of the SIM card facing down, press the SIM card against the projection of the SIM card/microSD memory card tray to install it**

Confirm the orientation of the SIM card and install it on the card tray securely.
Install the SIM card so that it does not shift from the card tray; otherwise, it may damage the SIM card or card tray.




**3 Insert the SIM card/microSD memory card tray into the slot straight against the main unit to the end**

Press the ○ parts firmly and make sure that there is no gap between the main unit and the card tray.



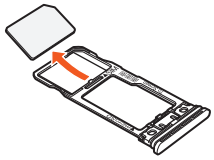
## Removing the SIM Card

Be sure to turn the product off before removing the SIM card.
In addition, remove it with the display side facing up.
- For details on removing the SIM card/microSD memory card tray, refer to "Inserting the SIM Card (▶P.15)".

**1 Put your fingertip into the groove to pull out the SIM card/microSD memory card tray**

When pulling out the tray, be careful not to let the SIM card come off from the card tray and lose it.

**2 Remove the SIM card from the SIM card/microSD memory card tray**



**3 Insert the SIM card/microSD memory card tray into the slot straight against the main unit to the end**

# Inserting/Removing a microSD Memory Card

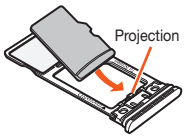
## Inserting a microSD Memory Card

Be sure to turn the product off before inserting a microSD memory card.
In addition, insert it with the display side facing up.
- For details on removing the SIM card/microSD memory card tray, refer to "Inserting the SIM Card (▶P.15)".

**1 Put your fingertip into the groove to pull out the SIM card/microSD memory card tray**

**2 With the IC (metal) side of the microSD memory card facing down, press the microSD memory card against the projection of the SIM card/microSD memory card tray to install it**

Confirm the orientation of the microSD memory card and install it on the card tray securely.
Install the microSD memory card so that it does not shift from the card tray;
otherwise, it may damage the SIM card or card tray.




**3 Insert the SIM card/microSD memory card tray into the slot straight against the main unit to the end**

◎ Make sure that the top/bottom and front/rear of the microSD memory card are facing correctly.
Trying to attach it forcibly may cause damage.
◎ Do not touch the terminal of the microSD memory card.

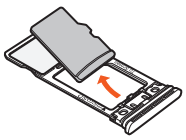
## Removing a microSD Memory Card

Be sure to turn the product off before removing a microSD memory card.
In addition, remove it with the display side facing up.
- For details on inserting/removing the SIM card/microSD memory card tray, refer to "Inserting the SIM Card (▶P.15)".

**1 Put your fingertip into the groove to pull out the SIM card/microSD memory card tray**

When pulling out the tray, be careful not to let the microSD memory card come off from the card tray and lose it.

**2 Remove the microSD memory card from the SIM card/microSD memory card tray**



**3 Insert the SIM card/microSD memory card tray into the slot straight against the main unit to the end**

◎ The microSD memory card may become warm after a long period of use. This is not a malfunction.

# Unmounting the microSD Memory Card

**1 Storage screen → [This device] → [SD card]**

**2 [Menu] → [Eject]**

To mount the microSD memory card again: Storage screen → [This device] → [SD card] → [Menu] → [Mount].

# Charging

## Notes on Charging

The internal battery is not fully charged at the time of purchase. Be sure to charge it before using the product.

- If the performance of the internal battery does not recover, for example, if the usable time is extremely short even after charging, the battery may be at the end of its life. To check the charging performance of the internal battery: Home screen → [Apps list] → [Settings] → [About phone] → [Battery status]
- While charging, ϟ appears in the battery indicator. If the product remains connected to the AC 100 V outlet or PC, ϟ keeps displayed even after the charge is full (charge is 100%).

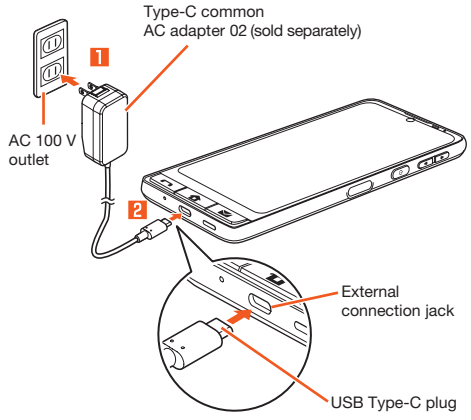
◎ The product may become warm while charging. This is normal.
◎ The internal temperature of the product may increase depending on the operation or usage environment, causing the product to become hot. In such cases, charging may stop for safety.
◎ Charging may take longer if the product is in use (for the camera or other functions).
◎ If you use the product while charging with the specified charger (sold separately), the internal battery may charge and discharge repeatedly in a short time. Frequent charging shortens the life of the battery.
◎ If the notification lamp is flashing red, force the power off (▶P.17) and turn it back on. If the notification lamp still keeps flashing, stop charging and contact an au shop/au Style or Customer Center.
◎ The continuous talk time and continuous standby time (▶P.26) are average measurements obtained in strong signal conditions at rest. The actual usable time may be less than half depending on the charge on the battery, usage environment such as temperature or signal reception, function settings, etc. See below for the examples.
- Frequent use of the product in places where ◪ (out of service area) appears on the display.
- Use of the Wi-Fi® function, Bluetooth® function, mail functions, camera, location information, etc.
- The display is set to remain turned on in applications, etc.
- Applications are running in the background.

## Charging with the Specified AC Adapter (Sold Separately)

Charge by connecting the Type-C common AC adapter 02 (sold separately). For details on the specified AC adapter (sold separately), refer to "Introduction of Peripheral Devices (▶P.26)".

**1 Plug the power plug of the Type-C common AC adapter 02 (sold separately) into a 100 V AC outlet**

**2 Insert the USB Type-C plug of the Type-C common AC adapter 02 (sold separately) into the external connection jack of the product in the direction of the arrow**




**3 When charging is complete, pull the Type-C plug of the Type-C common AC adapter 02 (sold separately) straight out from the external connection jack of the product**

**4 Unplug the power plug of the Type-C common AC adapter 02 (sold separately) from the outlet**

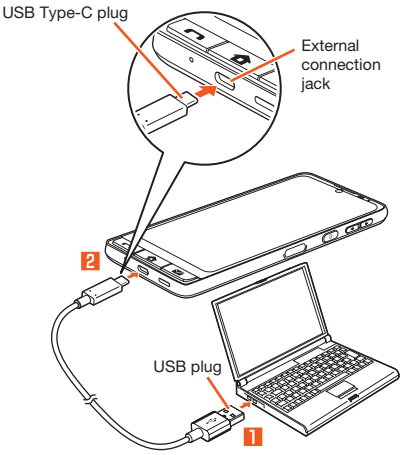
◎ Although charging is possible even while the product is turned on, charging takes longer.

## Charging with a PC

Charge by connecting the product to a PC's USB port that is capable of charging.

**1 Make sure that the PC is running, and then connect the USB Type-C cable (commercially available) to a USB port of the PC**

**2 Connect the USB Type-C cable (commercially available) to the product**




◎ Charging by USB may take longer than by the specified AC adapter (sold separately).
◎ If you charge the internal battery after it runs out, charge it with the specified AC adapter (sold separately).

**If the connected device is compatible with the role swap function**

If both connected devices are compatible with the role swap function, the role to supply/receive power can be swapped with each other.

◎ If you select ON for "Charge connected device" on the USB Preferences screen which appears when the USB Type-C cable (commercially available) is connected to the product, the product supplies power to charge the other connected device.

# Turning the Power On/Off

## Turning the Power On

**1 While the product is turned off, ⏻ (press and hold for at least 2 seconds)**

◎ After turning the power on, do not touch the display while "SHARP" is displayed (setting up the touch panel). Failure to do so might cause the touch panel to malfunction.
◎ When you turn the power on for the first time you purchase the product, the initial settings screen appears automatically. For details, refer to "Making Initial Settings (▶P.18)".

## Turning the Power Off

**1 ⏻ (press and hold for at least 2 seconds)**
**2 [Power off]**

### Restarting the Product

The product turns off and then turns back on.

**1 ⏻ (press and hold for at least 2 seconds)**
**2 [Restart]**

Functions (menus regarding power) appearing when you press and hold ⏻ for at least 2 seconds
◎ Tap "Think if it might be a malfunction" to select an item and diagnosis the product status.
◎ "Lockdown" appears when "Screen lock" is set to "Pattern"/"Lock No."/"Password".

### Forcing the Power Off

If the screen is frozen or the product cannot be turned off, force the power off.

**1 ⏻ (press and hold for at least 8 seconds)**

◎ If the power is forced off, unsaved data will be lost. Do not force the power off unless the product is inoperable.

### Starting the Product in Safe Mode

The product turns off and then turns back on in a state similar to its state at the time of purchase.
If operation of the product is unstable, an application installed after purchasing the product may be the cause. If the symptoms improve in safe mode, uninstalling the application may remedy the symptoms.

**1 ⏻ (press and hold for at least 2 seconds)**
**2 Touch and hold "Power off" or "Restart" → [OK]**
While in safe mode, "Safe mode" is displayed at the bottom of the screen.
To exit safe mode, restart the product.

◎ To start the product in safe mode when it is turned off, turn it on with ⏻ (press and hold for at least 2 seconds), and then press and hold 🔉 until the lock screen appears after the SHARP logo.
◎ It is recommended that you back up data on the product before starting it in safe mode.
◎ Widgets you created may be deleted by starting the product in safe mode.
◎ Safe mode is not a normal state for the product to be started in. Exit safe mode for normal use.

# Switching the Display Language to English

Show function names and other user interface items in English.

**1 Home screen → [詳細設定] (Settings) under "アプリ一覧" (Apps list)**
**2 [システム] (System) → [言語と入力] (Languages & input) → [言語] (Languages)**
**3 [English (United States)]**
**4 Drag ☰ of [English (United States)] to the top layer**

# Locking/Unlocking the Screen

## Locking the Screen

Prevent malfunction of keys or touch panel when the display is turned off.

**1 While the display is turned on, ⏻**
The display also turns off after the time specified on "Screen timeout (Sleep)" has elapsed.

◎ When putting the product in a pocket or bag, turn off the display. Leaving the display turned on in a pocket or bag may cause the product to malfunction.

## Unlocking the Screen

The lock screen appears when you turn on the display.

**1 While the display is turned off, ⏻**
**2 Slide up the lock screen**

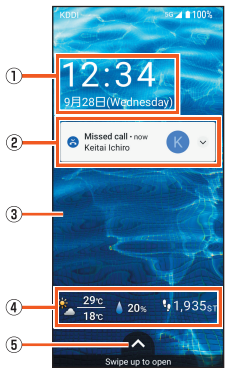
◎ If you set a screen unlocking method on "Screen lock", unlock the screen with your specified method. If you set it to "None", the lock screen does not appear.
◎ With the fingerprint recognition function, you have only to touch the fingerprint sensor to unlock the screen.

### Turn Screen On by Holding

If "Turn screen on by holding" is enabled, pick up the product and stop turns on the display. (This function is enabled at the time of purchase.)

◎ The display may not turn on in the following cases.
- when you are moving (walking or on board, etc.) while holding the product
- when you keep moving the product before and after you pick it up
- when you pick up the product vertically or horizontally

### Lock Screen



《Lock Screen》

① Clock
Display the current date, time, etc.
② Notifications area
Display notifications for missed calls, new E-mail, new SMS, etc. Tap the notification to display the corresponding screen.
③ Wallpaper
Change the wallpaper on "Wallpaper" in the settings menu.
④ Weather and step count
Display the current weather and step count.
⑤ Screen lock
Slide "^" up to unlock the screen.

◎ If "Add text on lock screen" on "Lock screen" is enabled, the specified text is displayed on the lock screen.

## Making Initial Settings

When you turn the power on for the first time you purchase the product, the initial settings screen appears automatically. Follow the on-screen instructions to set each function.
Functions to set may vary depending on the operation conditions.

1. **Select the language → [START]**
2. **Set up Wi-Fi® connection**
3. **Select the setup method**
   You can transfer the data from your previous smartphone. Tap [Next] and follow the on-screen instructions.
4. **Set up a Google™ account**
5. **Confirm the contents of Google services, etc. and set them up**
6. **Set up screen lock**
7. **Confirm Google assistant and Google Pay™ and set them up**
8. **Confirm software update**
9. **Confirm other items and set them up**

◎ If the confirmation screen to suspend the setup procedure, follow the on-screen instruction.

## Setting Up a Google Account

The setup screen for a Google account appears when you start an application, etc. which needs a Google account though you have not set it up.

1. **Setup screen for a Google account → enter your E-mail address or phone number/[Create account]**
   If you already have your Google account, enter your Gmail™ address or phone number → [Next] → Enter the password → [Next] and follow the on-screen instructions.
   If you do not have your Google account, tap "Create account" and register the account following the on-screen instructions.

◎ Though you can use the product without setting up a Google account, you cannot use Google services such as Gmail, Google Play™, etc.
◎ You can also set up your Google account from the Home screen → [Apps list] → [Settings] → [Passwords & accounts] → [Add account] → [Google].

## Making Initial Settings for au-mail

1. ✉
2. **Confirm the contents → [Agree]**
3. **[閉じる] (Close) → [SKIP]**

## Setting Permissions for Applications

When you first activate an application/function that accesses the product's functions and information, First things first confirmation screen appears.
• The type or contents of displayed confirmation screen varies depending on the application/function.

**Example: When activating +Message**

1. **Confirmation screen to request permission to access → [ALLOW]/[DON'T ALLOW]**
   Normally, allow use of the function.
   Repeat step 1 for other functions, if any.

### ■ Other Methods for Setting Permissions for Applications

Permissions for applications can also be set as follows.

**■ Setting Functions to Use by Application**

1. **Home screen → [Apps list] → [Settings] → [Apps]**
2. **[See all XX apps] → Select the application → [Permissions]**
3. **Select the function**
4. **Select whether to allow**

**■ Setting Applications to Allow Use by Function**

1. **Home screen → [Apps list] → [Settings] → [Privacy] → [Permission manager]**
2. **Select the function**
3. **Select the application**
4. **Select whether to allow**

◎ If you do not allow an application/function to use the related functions, the application/function may not be activated or use of functions may be restricted.
◎ A screen that explains the permissions may appear for some applications/functions. In addition, multiple confirmation screens may appear in a row or the contents may differ between applications/functions. Read the contents carefully, and then follow the on-screen instructions.
◎ In this manual, descriptions about confirmation screens may be omitted.

# Basic Operations

## Using Touch Panel

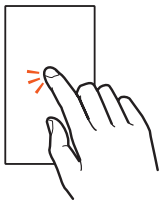
The product's display is a touch panel; operate with your fingers on the display.

- The touch panel may not respond or may malfunction in the following cases.
  - · Operation with gloved hands
  - · Operation with fingernails
  - · Operation with a foreign object left on the touch panel
  - · Operation with a protective film or sticker on the touch panel
  - · Operation with water drops or condensation on the touch panel
  - · Operation with wet or sweaty fingers
  - · Operation under water

### Tap/Double-tap

Tap: Touch the screen lightly and briefly.
Double-tap: Tap the same position twice quickly on the screen.

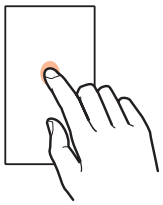
- Select an item or icon displayed on the screen. Double-tap on a still picture, etc. to enlarge/reduce it.



### Touch and Hold

Keep touching an item, etc.

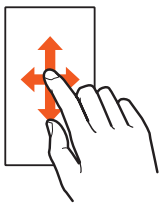
- Available menu appears depending on the item.



### Slide/Swipe/Drag

Slide: Place your finger on the screen and move your finger in the desired direction.
Swipe: Quickly slide a finger for a short distance.
Drag: Touch an item on the screen and slide your finger across the screen.

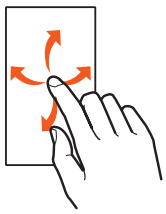
- Slide/swipe: Scroll the screen or toggle pages. Operate the volume bar and brightness bar for adjustment.
- Drag: Move an item or icon to the desired position.



### Flick

Quickly brush the screen up/down or left/right.

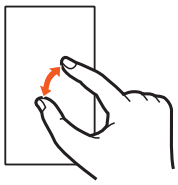
- Toggle pages, enter characters using flick input, etc.



### Pinch

Touch the screen with two fingers and move them away from each other (pinch out) or toward each other (pinch in).

- Enlarge/reduce a web page, etc.



## Using Touch Keys

The following icons appear at the bottom of the screen; use them as touch keys.

| Icon | Description |
|---|---|
| Back<br>Back key | Return to the previous screen. |
| Recent<br>Recent apps key | Open the recent apps screen. |

# Using the Home Screen

## Home Screen

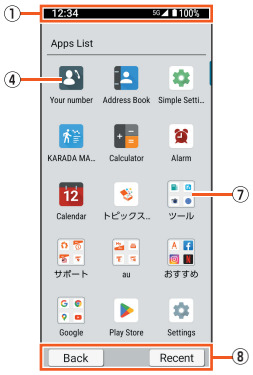
Most operations start from the "Home screen" or "Apps List screen", which lists apps. Main operations are done on the Home screen. On the Home screen, main applications and "Rakutomo Link", by which you can make a call or send an E-mail to registered contacts easily, are displayed.

### Home Screen Layout

Tap "Apps list" on the Home screen to display the Apps List screen.
Tap "Back" on the Apps List screen to return to the Home screen.




《Home Screen》




《App List Screen》

① Status bar

② Google search bar
You can use Google™ search or Google Lens™.

③ Widget
The weather widget displays comments, as well as date, time, and weather.

④ Apps

⑤ Rakutomo Link
Register contacts you use frequently or those you use in trouble to call them quickly.

⑥ Apps List
Display the Apps List screen.

⑦ Folder
Tap the folder → Tap the folder name to change the folder name. If you have not specified the folder name, tap "Edit Name" to specify it.
If the indicator appears when tapping the folder, flick left or right to switch the page.

⑧ Touch key
Return to the previous screen or open the recent apps screen.

## Using Topic Screen

Slide up the Home screen to display the topic screen. The topic screen is a service which enables you to check optimum information based on your au ID information.

* For UQ mobile users: some functions/services may be unavailable or differ.

- When you start it for the first time, tap [利用する (Use)] → [同意する (Agree)].

**1 Slide up the Home screen**

**2 Tap information you want to check**

## Registering Contacts to Rakutomo Links

Register frequently used contacts to Rakutomo Links (1 2 3 at the bottom of the Home screen) to make calls or create E-mail/SMS easily.

- Save the contact with a phone number and E-mail address to Address Book beforehand.
- The name of the registered contact appears under the Rakutomo Link.

**1 Home screen → 1/2/3 → [Yes] → Select the contact to register → [Next]**

**2 Select an icon for the contact**
The contact is registered to the Rakutomo Link.
To select a preset icon: [Select from presets] → Select an icon → [YES].

# Returning to the Previous Screen or the Home Screen

If you have a wrong operation or cancel the operation, tap Back on the lower left of the screen to return to the previous screen. In addition, press ⌂ to return to the Home screen directly.

- If Back is not displayed such as when you display a full-screen photo, tap the screen to show Back.

# Using the Status Bar

## Indicators

Notification indicators (missed calls, new mail, running operations, etc.) appear on the left side of the status bar, while status indicators appear on the right side to show the status of the product.

- ● appears on the status bar if multiple notification/status indicators cannot be displayed on the status bar.

### Main Notification Indicators

| Indicator | Description |
|---|---|
| 12:34 | Time |
| | Remaining battery level is approx. 15 % or less. |
| | Missed call |
| | New au mail |
| | New +Message/SMS |
| | New Gmail |
| | Alarm information |
| | Calendar event |
| | Call (dialing, arriving, in progress) |
| | Call on hold |
| | Absence memo information |
| | Low free space in the internal memory |
| | Bluetooth® file reception request |
| | Data (upload/download, transmission/reception, etc.)<br>: Data upload/transmission<br>: Data download/reception |
| | Update available |
| | Software update available |

### Main Status Indicators

| Indicator | Description |
|---|---|
| - | Battery level<br>-: Charge remaining : Approx. 15 % or less<br>• While charging, appears in the battery indicator. If the product remains connected to the AC 100 V outlet or PC, keeps displayed even after the charge is full (charge is 100%).<br>• The remaining battery level can be displayed by "%" on the right of the battery indicator. |
| | Airplane mode set |
| - | Signal strength (receiving electric field)<br>-: Signal level : Out of service area<br>• A symbol indicating the network type*1 appears in the upper left corner.<br>5G: 5G available<br>4G: 4G available*2<br>• During communication, appears in the indicator. |
| | Roaming |
| | "Silent mode" set to ON |
| | Handsfree call in progress |
| | Microphone set to "Mute ON" during a call |
| - | Wi-Fi® signal strength<br>-: Signal level<br>• During communication, appears in the indicator. |
| | Bluetooth® in use |
| | Determining location using GPS |
| | Wi-Fi® tethering in use |

*1 If you are in a "4G" area, the "4G" network is available even outside the "5G" area.

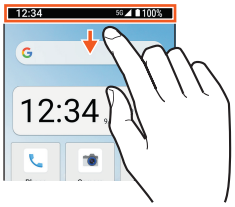
*2 "LTE" and "WiMAX 2+" networks are available. "4G" appears for both networks. The product connects to the network deemed less congested by the Company based on the network traffic.

# Using the Notification/Status Panel

In the notification/status panel, check the notification/status icon or activate applications corresponding to the notifications.
In addition, set manner mode, auto rotate, etc.

### ■ Displaying the Notification Panel

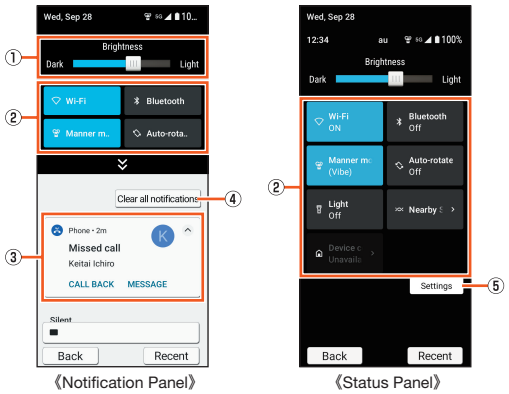
**1 Slide the status bar down**




### ■ Displaying the Status Panel

**1 Slide the status bar down with two fingers**

### ■ Notification/Status Panel Layout




《Notification Panel》 《Status Panel》

① Brightness bar
Slide the bar left or right to adjust brightness.

② Function buttons
Change the settings of frequently used functions. Operations are different depending on the function.

③ Notifications
Check the status of the product and notifications. Tap a notification to activate the corresponding application.
- Flick a notification to the left or right to delete it. Some notifications may not be deleted.
- Slide the notification area up for hidden notifications.
- Tap " ⌄ "/" ⌃ " to switch between detailed/simple display. On the detailed display, you can reply to the message directly, etc. from the displayed menu.
- Touch and hold the notification to make settings for an application notification.

④ Clear all notifications
Delete all notifications. Some notifications may not be deleted.

⑤ Settings
Make settings for the product.

◎ Slide the screen up or down to switch between the notification panel and status panel.

## Setting the Manner Mode

Avoid disturbing others around you in public.
Available options are as follows.

| | |
|---|---|
| Vibe | Ringtones and operation sounds are muted; the product vibrates for incoming calls/mail, etc. Alarm or media sounds according to the specified volume level. |
| Mute | Ringtones and operation sounds are muted; the product does not vibrate for incoming calls/mail, etc. Alarm or media sounds according to the specified volume level. |
| OFF | Ringtones and operation sounds are not muted; the product vibrates for operations, etc. Alarm or media sounds according to the specified volume level. |

**1 Display the status panel → [Manner mode]**

## Setting Airplane Mode

When Airplane mode is set, wireless functions such as Phone features, data communication, wireless LAN (Wi-Fi®) and Bluetooth® are disabled.

**1 Home screen → [Apps list] → [Settings] → [Network & internet]**

**2 Tap "Airplane mode" to switch to ON**

◎ When using the product in Airplane mode on an airplane or in a hospital, etc., follow the instructions of the airline/facility.
◎ When Airplane mode is set, calls cannot be made except to 110 (Police), 119 (Fire and Ambulance), or 118 (Regional Coast Guard Headquarters). Note that Airplane mode will be disabled automatically after the call.
◎ When Airplane mode is enabled, calling and sending/receiving mail are not available. In addition, setting Airplane mode disables wireless LAN (Wi-Fi®) and Bluetooth®. To use wireless LAN (Wi-Fi®) or Bluetooth® while Airplane mode is set, enable it after setting Airplane mode.
• Bluetooth® is not disabled while a Bluetooth® device is connected to the product.

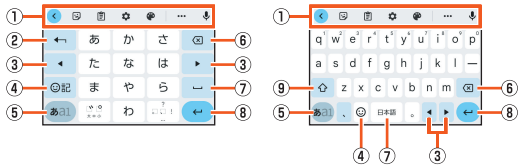
# Character Entry

## Switching Software Keyboards

Use a software keyboard to enter characters.
The software keyboard appears when an entry field is selected on a character entry screen to save a contact, create a mail, etc.
• If multiple keyboards are installed, tap "⌨" on the bottom of the screen to specify the software keyboard you use.

## Using Gboard™

This section describes basic operations of "12-key keyboard" and "QWERTY keyboard". Operations described in this manual are subject to change due to update of Gboard.




《12-key》 《QWERTY》

* Each key display will be switched depending on the settings or status.

① Toolbar
Use a clipboard or perform settings regarding character entry.

② Reverse toggle key/Undo key
Enter characters in the reverse order of those you have entered or undo the confirmation of the entered characters.

③ Cursor key
Move the cursor or change the section of character to convert.

④ Emoji key
Display emoji or symbols.

⑤ Input mode switching key
Change the input mode.

⑥ Delete key
Delete characters.

⑦ Space key
Enter a space.

⑧ Enter key/Line feed key
Confirm the entered characters or insert a line feed at the cursor position.

⑨ Shift key
Toggle the character case.

# Using Call Functions

## Making Calls

### Making a Call by Entering a Phone Number

1 [ ]

2 **Enter a phone number**
Include the area code for landline phone numbers even if they are in the same area code.

3 **[Call] → Call connects**
To adjust the call volume of the other party's voice, press [ ] or [ ] during a call.

4 **[End call]**
Call ends.

### Making a Call Using Call History

1 [ ] **→ [History]**

2 **Select the record you want to use**

3 **[Call]**

## Receiving Calls

### Answering a Call

1 **When a call arrives,** [ ] **→ Call connects**

2 **[End call]**
Call ends.

### Answering a Call Using Absence Memo

1 **When a call arrives, [Menu] → [Absence Memo]**

### Playing Back Answer Phone/Voice Memos

1 [ ] **→ [Menu] → [Settings] → [Calls] → [Answer phone]**

2 **[Answer phone list]/[Voice Memo List]**

3 **Select the answering memo/voice memo to play back**
The answering memo/voice memo is played back.

## Checking Your Own Phone Number

1 **Home screen → [Apps list] → [Your number]**
Your own phone number is displayed on the bottom of "Own phone number".

## Saving Contacts to Address Book

1 **Home screen → [Apps list] → [Address Book]**

2 **[Add new]**

3 **Enter information in the fields as needed**

4 **[Save] → [YES]**

◎ Contacts saved in Address Book may be altered or lost due to accidents or malfunctions. It is recommended that you keep a copy of important phone numbers, etc. Note that the Company is not liable for any damages or lost profits resulting from alteration or loss of contacts due to accidents or malfunctions.

# Using au Mail

* For UQ mobile users: use Gmail.

## Sending au-mails

1 [ ]

2 **[Create]**
Create mail screen appears.

3 **[⊕] → Select the recipient → Tap the address**
Alternatively, tap "To" to enter an address directly.

4 **Enter the subject → [ ]**

5 **Enter the body text → [ ]**

6 **[Send] → [OK]**

## Receiving au-mails

When an e-mail arrives, the mail ringtone sounds and [ ] flashes.

- When an e-mail arrives while the display is turned on (except in the lock screen), a new e-mail notification appears and then [ ] appears in the status bar.

1 [ ]

2 **Select [Inbox] or a created folder**

3 **Select the e-mail**

# Gmail

## Using Gmail

E-mail service provided by Google.
You can check and exchange Gmail and PC mail on the product.

* UQ mobile users can use Rakutomo Link and the Mail key (✉) together with Gmail to send e-mail easily instead of au-mail.

- Use of Gmail requires that you have your Google account. For details, refer to "Making Initial Settings (▶P.18) ".
- You can synchronize your Gmail contacts with Address Book in the internal memory.
- For details on using Gmail, see the Google website, or read a help file by navigating the main screen → [☰] → [Help & feedback].
- To use PC mail, set up a PC mail account in the Gmail screen.

**1 Home screen → [Google] → [Gmail]**
The main screen appears if an account is set up.
If an application description appears the first time you start the application, confirm the contents and follow the on-screen instructions.

## Sending Gmail

**1 Home screen → [Google] → [Gmail]**

**2 [Compose] → Enter an address**
After entering an address or the name of a contact in the address field, Gmail searches addresses in the Address Book, etc. and displays candidates. Select a candidate to set it as an address. After setting an address, you can continue entering addresses to add.

**3 Enter the subject**

**4 Enter the body text**

**5 [▷]**

## Receiving Gmail

**1 Receive Gmail**
When Gmail is received, ✉ appears on the status bar, and the mail ringtone sounds.

**2 Slide the status bar down**

**3 Tap the received Gmail notification**

# Using Camera

## Shooting Still Pictures

**1 Home screen → [Camera]**

**2 Aim the out camera at the subject**

**3 [◎]/▲/▼**

## Recording Videos

**1 Home screen → [Camera]**

**2 [Video]**

**3 Aim the out camera at the subject**

**4 [▣]**

**5 [●]**

# Appendix

## Updating Software

You can update the product to the most recent software for optimal performance and security improvement, and to get the latest enhancements.

**1 Home screen → [Apps list] → [Simple Settings] → [Software update] → [Check for update]**

If there is an update, you can download and install it as needed. Then follow the on-screen instructions.

◎ If is displayed on the status bar, slide the status bar down, tap the notification, and then follow the on-screen instructions.
◎ You can use other functions while software update is in progress.
However, installation will be suspended temporarily for 10 days after software update is notified if you are using other functions while software update is in progress. Tap "Resume" to restart installation and you can use other functions.
◎ Depending on the Wi-Fi® network status you are using, the product searches an available network automatically and switches the connected network from Wi-Fi® to mobile network. In this case, note that unintended data communication fees may be applied.

### ■ Notes on Software Update

- You will be charged for data communication according to your contract details when connecting to the Internet from the product using mobile data communication. Large-volume data communication occurs in particular for operating system updates.
- Whenever a software update is available, the information will be announced on the au website, etc. for you. For details, contact an au shop/au Style or Customer Center (call toll-free 157). In addition, users of the SHG09 may receive a notice from au when software update is necessary to improve the functionality of the SHG09.
- It is recommended that you back up data before updating the software.
- You need to restart the product to finish the software update.
- If the software update has failed or stopped, perform it again.
- A software update failure may disable the product. If this happens, take the product to an au shop/au Style or Toyota store (not accepted by some shops).
- Charge the battery adequately before performing the update. If the battery level is low or if the battery runs low during the update, the software update will fail.
- Check the signal reception. The software update may fail in poor reception areas.
- The software update will not change data stored on the product (contacts, mails, still pictures, music files, etc.) or the settings. However, data may be affected by the update depending on the condition of the product (malfunctioning, damaged, water seepage, etc.).
- While using the product overseas, a software update may not be available.

What not to do during the software update:

- Do not change locations.

## Troubleshooting

Before you assume that the product is malfunctioning, check かんたん診断 (Simple diagnosis) of "使い方サポート (Usage support)" app.

* For UQ mobile users: download the "使い方サポート(Usage support)" app from Google Play™.

### ■ You can use かんたん診断 (Simple diagnosis) on "使い方サポート (Usage support)" app for free.

- You can also check the solution according to the diagnostic result.
- Download "使い方サポート (Usage support)" app from:
https://play.google.com/store/apps/details?id=com.kddi.newsupport&hl=ja (Japanese)

* Tap [診断 (Diagnosis)] → [かんたん診断 (Simple diagnosis)] of "使い方サポート (Usage support)" app.

| Problem | Suggestion/possible cause |
|---|---|
| Battery runs out fast | • Avoid using the product in places where (out of service area) appears (▶P.20).<br>• The internal battery has reached the end of its life. Check the battery status (▶P.16).<br>• The battery is not adequately charged (▶P.16).<br>• Disable functions you are not using (▶P.20). |
| Cannot make calls | • A proper SIM card is not inserted (▶P.14).<br>• The phone number is incorrect or the area code is missing (▶P.22).<br>• Airplane mode is set (▶P.21).<br>• The product is turned off (▶P.17).<br>• Tap "Call" after entering the phone number (▶P.22). |
| Cannot receive calls | • Reception is poor (▶P.20).<br>• You are outside the service area (▶P.20).<br>• Airplane mode is set (▶P.21).<br>• The product is turned off (▶P.17).<br>• A proper SIM card is not inserted (▶P.14).<br>• Turn the product back on. |
| The display is dim | • If the temperature of the product becomes high, the display will be dim automatically. If the temperature becomes low, the display will return to the normal brightness. |
| Cannot hear the other party | • The call volume is too low (▶P.22).<br>• The earpiece is blocked with your ear. Place the earpiece over your earhole. |
| microSD memory card is not recognized / Cannot find target data | • The microSD memory card is not inserted correctly (▶P.15).<br>• The microSD memory card is unmounted (▶P.15).<br>• The data is saved in the internal memory. Data can be saved in the internal memory besides microSD memory cards. |
| Cannot operate the keys or touch panel | • Turn off the product and then turn it back on.<br>• The product is turned off (▶P.17). |
| Cannot charge the battery | • The power plug of the specified charger (sold separately) is not securely plugged into the outlet (▶P.16).<br>• Do not use an unspecified AC adapter (sold separately). Be sure to use a specified one; otherwise, the product cannot be charged or may result in deterioration of the internal battery.<br>• The USB Type-C plug of the AC adapter (sold separately) or the external connection jack of the product may be stained. Clean the jack with a dry and clean cloth and charge the product again.<br>• If the notification lamp is flashing red, charging is suspended. Use a specified charger to charge the product.<br>• If the temperature of the product becomes high, charging stops automatically. If the temperature becomes low, charging will resume. |
| Cannot turn on the product | • The internal battery is not adequately charged (▶P.16).<br>• Make sure that you press and hold (▶P.17).<br>• The product cannot be turned on shortly after it turns off due to continued use with the temperature of the product left high. Turn it on after the temperature of the product becomes low. |

| Problem | Suggestion/possible cause |
|---|---|
| Cannot operate / Screen is frozen / Cannot turn off the product | • To force power off, press and hold ⏻ for at least 8 seconds, and then release the key after the screen turns off. Turn the product back on after a while (▶P.17). |
| Cannot operate the touch panel as intended | • Do not operate with gloved hands.<br>• Do not operate with fingernails or with a foreign object between the display and your finger.<br>• Check the correct operation methods for the touch panel (▶P.19).<br>• Restart the product (▶P.17).<br>• Press ⏻ on the side of the product to turn the display off, press ⏻ again to turn the display on, and then make an operation. |
| Response to touch input or key operation is slow | • A large amount of data is stored in the product or large data is being exchanged between the internal memory and microSD memory card. |
| A SIM card-related error message or a message indicating that the card is not inserted appears | • A proper SIM card is not inserted (▶P.14). |
| Cannot use NFC | • The battery has run out (▶P.16). |
| The product turns off unintentionally | • The battery has run out (▶P.16).<br>• If you continue to use the product with the internal temperature of the product left high, the product turns off automatically. Turn it on after the temperature of the product becomes low. |
| The product turns off after the power-on logo appears | • The battery has run out (▶P.16). |
| (out of service area) is displayed | • Reception is poor (▶P.20).<br>• You are outside the service area (▶P.20).<br>• Your hand is on the 5G/4G/UMTS antenna area (▶P.14).<br>• A proper SIM card is not inserted (▶P.14). |
| The display illuminates but the ringtone does not sound | • Manner mode is set (▶P.21). |
| Low-battery related message is displayed | • The battery is almost empty (▶P.16). |
| The product answers a call unintentionally | • Manner mode is set (▶P.21). |
| Call does not connect and a beep is heard from the earpiece | • Reception is poor (▶P.20).<br>• You are outside the service area (▶P.20).<br>• The network or number is busy. Try again later. |
| Operations become unstable after an application is newly installed | • The application installed newly may cause unstable operations. Turn the product on in safe mode and uninstall the application (▶P.17). |
| A balloon appears after pressing and holding an icon | • On some applications, pressing and holding the icon displays a menu. Menu details vary depending on the application.<br>• If you do not use the menu, press ⌂ or tap any part of the display other than the menu item to return to the normal screen. |

# After-Sales Service

## When Requesting a Repair

For repair, contact Repair and Delivery Support Center.

| | |
|---|---|
| During the warranty period | Repairs will be performed under the Company's terms and conditions of the free-of-charge repair service. |
| Outside the warranty period | If the product is repairable, repairs will be performed for a fee at your request. |

* The warranty period is one year from the day when you purchase the product.

◎ Contents in the internal memory may be lost due to repairs; keep a copy of the contents. Note that the Company is not liable for any damages or lost profits resulting from altered or lost contents.
◎ Recycled parts that meet the Company's quality standards may be used for repair.
◎ Your cell phone collected by the replacement mobile phone delivery service will be repaired and recycled as another replacement cell phone. Likewise, parts replaced by the after-sales service will be collected and recycled by the Company. Therefore, they cannot be returned to you.
◎ Instances where the product has been changed, modified, or analyzed (including software modification or analysis (including rooting, etc.), reverse-engineered, reverse-compiled, or reverse-assembled) or has been repaired at a location other than an authorized repair location designated by the Company may not be covered by the warranty or may prevent the product from being accepted for repairs.
◎ The internal battery is not covered by free-of-charge repair warranty, as it is a consumable part.
◎ Accessories and samples other than the main unit are not covered by the free-of-charge repairs warranty.

## Performance Parts for Repair

The Company retains performance parts for repair for the main unit and its peripheral devices for 4 years after discontinuation of production. Performance parts for repair refer to parts required for maintaining the functionality of a product.

## Terms of Services of Free-of-Charge Repair Warranty

1. When you apply for repair, inform us of your serial number (IMEI number). You can check the main unit or the sticker attached on the packaging box for the serial number (IMEI number).
2. Repairs will be done based on the terms of services of the free-of-charge repair warranty when the product is used correctly based on the instruction manual and the product is malfunctioning.
3. Repairs will be charged in the following cases even during the warranty period. (Also, the product cannot be repaired in some cases.)
   ① When the product is not used correctly based on the instruction manual.
   ② When the product is malfunctioning or damaged due to modification and repair.
   ③ When the product is repaired by repair offices other than the company specified.
   ④ When the product is malfunctioning or damaged due to a handling fault or accident. Or when there are some traces that the product is damaged by falling, water or humidity.
   ⑤ When the product is malfunctioning or damaged due to earthquakes, storms, floods or other natural disasters, as well as fires, salt, abnormal voltage, etc.
4. Repairs may be refused depending on the damage condition of devices.
5. Note that the company shall not be liable for any damages and lost income arising from the product malfunction.
6. The Company assumes no responsibility for any accidents when the product is connected with an unspecified device.
7. On-site repair is not available.
8. This warranty is valid only in Japan. (This warranty is valid only in Japan.)

* The warranty guarantees that free-of-charge repairs will be done based on the terms of period and conditions indicated above. Therefore, the warranty does not limit your legal rights against persons in charge of the warranty and other operators.

### ■ Repair and Delivery Support with Cloud

An after-sales service membership program on a monthly basis called "Repair and Delivery Support with Cloud" is available for using your au/UQ mobile terminal for a long time without worries. This service expands coverage for many troubles including malfunction, theft and loss. For monthly charge and details of the service, refer to au/UQ mobile website.

- For au users:
  https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu-cloud/ (Japanese)
- For UQ mobile users:
  https://www.uqwimax.jp/mobile/plan/option/repair-cloud/ (Japanese)

* The contents of services above are subject to change without notice.

### ■ au IC Card (SIM Card)

The au IC card (SIM card) is lent to you by au. In case of loss or damage, the card will be replaced at your expense. When malfunction is suspected, or in case of theft or loss, contact an au shop/au Style or Toyota store.

## Using 遠隔操作サポート (Remote Support)

When you inquire about smartphone operation, the operator is able to access your smartphone and view the same screen with you, and directly assist you with operation.

* Using this service requires subscription to any of auスマートサポート (au Smart Support), auスマートパスプレミアム (au Smart Pass Premium), auスマートパス (au Smart Pass), or 故障紛失サポート/故障紛失サポート with Cloud (Repair and Delivery Support/Repair and Delivery Support with Cloud).
For details, refer to the au website.
https://www.au.com/mobile/service/support-enkaku/ (Japanese)

**1 Make an inquiry to Customer Center, Usage Support center, or the au Smart Support center**

au Smart Pass and au Smart Pass Premium members should call 157 (area code not required) (from an au phone/toll free) or 0077-7-111 (from a general subscriber phone/toll free).
Usage Support members should make a reservation from the dedicated app or call 0120-984-955 (from a general subscriber phone/toll free).
auスマートサポート (au Smart Support) members should call the "専任チーム専用番号 (Dedicated Team Phone Number)" indicated on their membership card sent after subscribing to au Smart Support.

**2 Follow the instructions of the operator**

## Using 位置検索サポート (Location Search Support)

If your product is stolen or misplaced, it can be located remotely from Customer Center or from your PC.

* Locating your product remotely requires subscription to any of auスマートサポート (au Smart Support), auスマートパス (au Smart Pass), auスマートパスプレミアム (au Smart Pass Premium), 故障紛失サポート/故障紛失サポート with Cloud (Repair and Delivery Support/Repair and Delivery Support with Cloud), Usage Support, or Security Support Pack.

## Notes on Using Location Search

In using location search, the Company assumes no responsibility for any damages or lost income resulting from provided location information, regardless of its cause.
Even within service area, accurate location may not be obtainable in a location with poor reception, such as in an underground shopping arcade.

## SIM Unlock

SIM lock is disabled for the product.
Some services, functions, etc. may have restrictions when an other-carrier SIM card is used. The Company does not guarantee operation whatsoever.
For details, refer to the au website.
https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/simcard/ (Japanese)

## Introduction of Peripheral Devices

**■ au Carrying Case G Black (0106FCA) (sold separately)**
**■ Type-C Common AC Adapter 02 (0602PQA) (sold separately)**
**■ Micro-B to Type-C Conversion Adapter (0601PHA) (sold separately)**

◎ Accessories can be purchased from au online shop. Some accessories may have become unavailable.
https://onlineshop.au.com/ (Japanese)

## Main Specifications

### ■ Main Unit (SHG09)

| | |
|---|---|
| Display | Approx. 5.7 inches, approx. 16.77 million colors, TFT liquid crystal, 1,520×720 (HD+) |
| Weight | Approx. 174 g (including the internal battery) |
| Dimensions (W×H×D) | Approx. 71 mm×158 mm×9.4 mm (Thickest part: 10.2 mm) |
| Memory (built-in) | RAM: Approx. 4 GB<br>Internal Storage: Approx. 64 GB |
| Continuous talk time (in Japan) | Approx. 3,000 min. |
| Continuous talk time (overseas (GSM)) | Approx. 1,100 min. |
| Continuous standby time (in Japan) | Approx. 770 hours |
| Continuous standby time (overseas (GSM)) | Approx. 810 hours |
| Maximum Wi-Fi® tethered connections | 10 devices |
| Charging time | Type-C common AC adapter 02 (sold separately): Approx. 140 min. |
| Camera device | Out camera, In camera<br>CMOS image sensor |
| Effective pixels | Out camera<br>Approx. 12 million pixels<br>In camera<br>Approx. 8 million pixels |
| Bluetooth® function | Communication method: Bluetooth® Standard Ver.5.1<br>Output: Bluetooth® Standard BR/EDR; Power Class1, LE; Power Class1.5<br>Communication distance*1: Within 10 m with no obstacles in the range<br>Compatible Bluetooth® profiles*2: HSP, HFP, A2DP, AVRCP, OPP, SPP, PBAP*3, HID, PAN (PAN-NAP), PAN (PANU), HOGP*4<br>Frequency band: 2.4 GHz band |
| Network environment | IEEE802.11a/b/g/n (2.4 GHz/5 GHz)*5/ac*5*6 conformant |
| Interface | USB Type-C jack, 3.5 mm 4 pole earphone/microphone jack (supported earphones: 3 pole headphone (Lch/Rch/GND) and 4 pole earphone with microphone (Lch/Rch/GND/MIC)) |

*1 Affected by obstacles between communication devices; varies depending on the signal conditions.
*2 Specifications defined in Bluetooth® standards that specify behaviors of Bluetooth® devices according to their intended use.
*3 Address Book data (contacts) may not be displayed correctly on recipient devices.
*4 A profile that supports Bluetooth® standard Ver.4.0.
*5 Not compatible with MIMO.
*6 Compatible with MU-MIMO (Client mode).
Refer to the website of each manufacturer.

◎ The continuous talk time and continuous standby time may be less than half depending on the charge on the battery, usage environment such as temperature or signal reception, function settings, etc.

## Specific Absorption Rate (SAR) of Cell Phones

This model【SHG09】mobile phone complies with Japanese technical regulations and international guidelines regarding exposure to radio waves.
This cell phone has been designed in observance of the Japanese technical regulations(*1) regarding exposure to radio waves and limits to exposure to radio waves recommended by equivalent international guidelines. These international guidelines were set out by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is in collaboration with the World Health Organization (WHO), and the permissible limits include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health condition.
The Japanese technical regulations and international guidelines define the limits using a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR), which represents the average amount of radio frequency energy absorbed by the human body. The SAR limit for cell phones is 2.0 W/kg. The highest SAR value for this cell phone when tested for use at the ear is 0.892 W/kg(*2). The highest SAR value for this cell phone when tested for use on the body is 0.806 W/kg(*2). There may be slight differences in SAR levels among individual products, but they all satisfy the limit.
The actual SAR of this cell phone while talking on the phone can be well below that indicated above. This is due to the cell phone being designed to only output the minimum power required to communicate with a base station. Therefore in general, the closer you are to a base station, the lower the power output of the cell phone is.
This cell phone can be used in positions other than against your head. Use a carrying case or similar accessory that holds the phone at least 1.5 cm separated from the body and ensure no metal parts are located between you and the cell phone. Under these conditions, this cell phone satisfies Japanese technical regulations and international guidelines for radio wave protection.
The World Health Organization has stated that "a large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use".
If you would like to know more detailed information, please refer to the WHO website.
**https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones**
Please refer to the websites listed below if you would like to know more detailed information regarding SAR.

○Ministry of Internal Affairs and Communications website:
**https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/index.htm**
○Association of Radio Industries and Businesses website:
**https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html (Japanese)**
○SHARP website:
**http://k-tai.sharp.co.jp/support/sar/ (Japanese)**
○au website:
**https://www.au.com/english/**

*1 Technical regulations are defined by the Ministerial Ordinance Related to Radio Law (Article 14-2 of Radio Equipment Regulations).
*2 This includes the wireless function that can be used simultaneously.

## Regulatory information

In some countries/regions including Europe*, there are restrictions on the use of 5GHz WLAN that may limit the use to indoors only. Please check the local laws and regulations beforehand.

* Belgium [BE], Bulgaria [BG], Czech Republic [CZ], Denmark [DK], Germany [DE], Estonia [EE], Ireland [IE], Greece [EL], Spain [ES], France [FR], Croatia [HR], Italy [IT], Cyprus [CY], Latvia [LV], Lithuania [LT], Luxembourg [LU], Hungary [HU], Malta [MT], Netherlands [NL], Austria [AT], Poland [PL], Portugal [PT], Romania [RO], Slovenia [SI], Slovakia [SK], Finland [FI], Sweden [SE] and United Kingdom (Northern Ireland) [UK (NI)], Switzerland [CH], Liechtenstein [LI], Iceland [IS], Norway [NO].

  Norway: Use of this radio equipment is not allowed in the geographical area within a radius of 20 km from the centre of Ny-Alesund, Svalbard.

**Hereby, SHARP CORPORATION declares that the radio equipment type SHG09 is in compliance with Directive 2014/53/EU.**
**The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:**
**https://jp.sharp/k-tai/ (Japanese)**

**Manufacturer's Address:**
**SHARP CORPORATION,**
**1 Takumi-cho, Sakai-ku, Sakai-shi, Osaka 590-8522, Japan**

### • Description of accessories

| | |
|---|---|
| Headset, Handsfree | To receive FM broadcasting, connect the headset cable to the φ3.5 audio jack |

### • Frequency range of supported bands in EU

| | |
|---|---|
| GSM 900 | Tx 880.2 to 914.8 MHz<br>Rx 925.2 to 959.8 MHz |
| DCS 1800 | Tx 1710.2 to 1784.8 MHz<br>Rx 1805.2 to 1879.8 MHz |
| WCDMA FDD Ⅰ | Tx 1922.4 to 1977.6 MHz<br>Rx 2112.4 to 2167.6 MHz |
| WCDMA FDD Ⅷ | Tx 882.4 to 912.6 MHz<br>Rx 927.4 to 957.6 MHz |
| LTE Band 1 | Tx 1922.5 to 1977.5 MHz<br>Rx 2112.5 to 2167.5 MHz |
| LTE Band 3 | Tx 1710.7 to 1784.3 MHz<br>Rx 1805.7 to 1879.3 MHz |
| LTE Band 8 | Tx 880.7 to 914.3 MHz<br>Rx 925.7 to 959.3 MHz |
| LTE Band 38 | Tx 2572.5 to 2617.5 MHz<br>Rx 2572.5 to 2617.5 MHz |
| Bluetooth | Tx 2402 to 2480 MHz<br>Rx 2402 to 2480 MHz |
| WLAN 2.4GHz | Tx/Rx 2412 to 2472 MHz (BW:20 MHz)<br>Tx/Rx 2422 to 2462 MHz (BW:40 MHz) |
| WLAN 5GHz | W52(U-NII 1):<br>Tx/Rx 5180 to 5240 MHz (BW:20 MHz)<br>Tx/Rx 5190 to 5230 MHz (BW:40 MHz)<br>Tx/Rx 5210 MHz (BW:80 MHz)<br>W53(U-NII 2A):<br>Tx/Rx 5260 to 5320 MHz (BW:20 MHz)<br>Tx/Rx 5270 to 5310 MHz (BW:40 MHz)<br>Tx/Rx 5290 MHz (BW:80 MHz)<br>W56(U-NII 2C):<br>Tx/Rx 5500 to 5700 MHz (BW:20 MHz)<br>Tx/Rx 5510 to 5670 MHz (BW:40 MHz)<br>Tx/Rx 5530 to 5610 MHz (BW:80 MHz) |
| NFC | Tx/Rx 13.56 MHz |
| GNSS | GPS: Rx L1 (1575.42 MHz)<br>GLONASS: Rx G1 (1598.0625 to 1605.375 MHz)<br>Galileo: Rx E1 (1575.42 MHz)<br>BeiDou: Rx B1 (1561.098 MHz) |

### • Maximum transmit power

| | |
|---|---|
| GSM 900 | +33 dBm (Power Class4) |
| DCS 1800 | +30 dBm (Power Class1) |
| WCDMA FDD Ⅰ | +24 dBm (Power Class3) |
| WCDMA FDD Ⅷ | +24 dBm (Power Class3) |
| LTE Band 1 | +23 dBm (Power Class3) |
| LTE Band 3 | +23 dBm (Power Class3) |
| LTE Band 8 | +23 dBm (Power Class3) |
| LTE Band 38 | +23 dBm (Power Class3) |
| Bluetooth | +12.6 dBm (Power Class1) |
| WLAN 2.4GHz | +15 dBm |
| WLAN 5GHz | +15 dBm |
| NFC | 0 dBμA/m at 10 m |

## Mobile Light

**Do not point the illuminated light directly at someone's eyes.**
Be especially careful not to shoot small children from a very close distance.
Do not use Mobile light near people's faces. Eyesight may be temporarily affected leading to accidents.

## Battery - CAUTION

**Use specified Charger only.**
Non-specified equipment use may cause malfunctions, electric shock or fire due to battery leakage, overheating or bursting.

The battery is embedded inside the product. Avoid removing the embedded battery since this may cause overheating or bursting.

Do not dispose of the product with ordinary refuse. Take the product to an au Shop, or follow the local disposal regulations.

Charge battery in ambient temperatures between 5˚ C and 35˚ C; outside this range, battery may leak/overheat and performance may deteriorate.

## Laser (proximity sensor)

Do not stare into proximity sensor.
May temporarily affect eyesight, leading to accidents.

EN60825-1:2014

CLASS 1
LASER Product

## Volume Level Caution

To prevent possible hearing damage, do not listen at high volume levels for long periods.

## European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.
The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear is 0.17 W/kg*2 and when worn on the body is 1.21 W/kg*2.
For body-worn operation, this mobile device has been tested and meets the RF exposure guidelines when used with an accessory containing no metal and positioning the handset a minimum of 5 mm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.
As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network.
The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head.

*2 The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

# FCC Notice

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
  (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.
- The device is electronically labeled and the FCC ID can be displayed via the About phone & the Regulatory labels under the Settings menu.

## Information to User

This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Reorient/relocate the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

**Warning**
The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.

## FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.

**Highest SAR value:**

| | |
|---|---|
| Model | SHG09 |
| FCC ID | APYHRO00318 |
| At the Ear | 0.29 W/kg |
| On the Body | 0.82 W/kg |

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.0 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found at https://www.fcc.gov/oet/ea/fccid under the Display Grant section after searching on the corresponding FCC ID (see table above).

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0.

## Export Administration Regulations

The product and its accessories may be subject to the Japan Export Administration Regulations ("Foreign Exchange and Foreign Trade Law" and its related laws). In addition, U.S. Re-export Regulations (Export Administration Regulations) may apply to the product and its accessories. To export and re-export the product and its accessories, take the required measures on your responsibility and at your expenses. For details on the procedures, contact the Ministry of Economy, Trade and Industry or the U.S. Department of Commerce.

## Intellectual Property Rights

### Trademarks

The company names and product names appearing in this manual are trademarks or registered trademarks of their respective holders.

- microSD, microSDHC and microSDXC logos are trademarks of SD-3C, LLC.

- USB Type-C® is a registered trademark of USB Implementers Forum.
- Bluetooth® and logo are registered trademarks owned by the Bluetooth SIG, Inc., and SHARP CORPORATION is licensed to use those trademarks.

- Wi-Fi®, Wi-Fi CERTIFIED logo, Wi-Fi Protected Access® (WPA), Wi-Fi Direct®, and Miracast® are registered trademarks of Wi-Fi Alliance®.

- Wi-Fi CERTIFIED™, WPA2™, WPA3™, and Wi-Fi Enhanced Open™ are trademarks of Wi-Fi Alliance®.
- The official name for Microsoft® Windows® is Microsoft® Windows® Operating System.
- Microsoft® and Windows® are trademarks or registered trademarks of Microsoft Corporation in the U.S.A. and other countries.
- QR code is a registered trademark of DENSO WAVE INCORPORATED.
- Facebook, Facebook logo, Messenger, Messenger logo, Instagram, and Instagram logo are trademarks or registered trademarks of Meta Platforms, Inc.
- "BASIO" is a trademark or registered trademark of KDDI CORPORATION.
- Google™, Google logo, Android™, Android logo, Google Play™, Google Play logo, Gmail™, Gmail logo, Google Calender™, GBOARD™, Google Map™, Google Map logo, Google Chrome™, Google Chrome logo, Chromebook™, Google Voice Search™, YouTube™, YouTube logo, YouTube Music logo, Google Drive™, Google Drive logo, Google™ Search, Google Search logo, Google Lens™, Google Lens logo, Google Photo™, Google Photo logo, Google Assistant™, Google Assistant logo, Google TV logo, Google Duo™, Google Duo logo, Google Meet™, Google Meet logo, Google Pay™, Google Pay logo, Google One™, Google One logo, Android Auto™, and Files logo are trademarks of Google, LLC.
- Amazon, Amazon.co.jp, Prime Video, and all related logos are trademarks of Amazon.com, Inc. or its affiliates.
- NETFLIX and NETFLIX logo are registered trademarks of Netflix, Inc.
- TELASA and TELASA logo are trademarks or registered trademarks of TELASA CORPORATION.
- Oracle and Java are registered trademarks of Oracle and/or its affiliates in the United States and/or other countries. Other names may be trademarks or registered trademarks of their respective owners.

- Apple, Apple logo, and Apple Music are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.
  TM and © 2022 Apple Inc. All rights reserved.
- iWnn of OMRON SOFTWARE Co., Ltd.is used for conversion methods for Japanese language, and for phrase prediction methods for English.
  iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2022 All Rights Reserved.
  iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2022 All Rights Reserved.
- "ラジコ/radiko" and "radiko" logo are registered trademarks of radiko Co., Ltd.
- FeliCa is a contactless IC card technology developed by Sony Corporation.

- FeliCa is a registered trademark or trademark of Sony Group Corporation or its affiliated companies.
- "AQUOS/アクオス", "AQUOS" logo, "My AQUOS", "Bright Keep", "エスショイン/S-Shoin", "リッチカラーテクノロジーモバイル/Rich color technology Mobile", "リラックスビュー/Relax View", "アウトドアビュー", "からだメイト", "楽ともリンク", "元気だよメール", "トリプルくっきりトーク/Triple Kukkiri Talk", and "スロートーク/Slow Talk" are trademarks or registered trademarks of SHARP CORPORATION.
- The font type pre-installed in this product, Shin Go R and Shin Go M, are licensed by Morisawa Inc. solely for the use with this product.
  "Shin Go" is a registered trademark of Morisawa Inc.




- All other company names and product names are trademarks or registered trademarks of respective companies.

## ■ Open Source Software

- The product includes software based on GNU General Public License (GPL), GNU Lesser General Public License (LGPL) and other licenses.
  For details on licenses of related software, on the Home screen, [Apps list] → [Settings] → [About phone] → [Legal information] → [Third-party licenses].
- Source codes of software based on GPL, LGPL and Mozilla Public License (MPL) can be referred to on the following site for free. For details, refer to the following site.
  **http://k-tai.sharp.co.jp/support/developers/oss/ (Japanese)**

## ■ License

【OpenSSL License】

Copyright © 1998-2009 The OpenSSL Project. All rights reserved.

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ''AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】

Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ''AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

## ■ Windows Notations

In this manual, operating systems (Japanese editions) are abbreviated as follows.

- Windows 11 is an abbreviation for Microsoft® Windows® 11 (Home, Pro, Enterprise, and Education).
- Windows 10 is an abbreviation for Microsoft® Windows® 10 (Home, Pro, Enterprise, and Education).
- Windows 8.1 is an abbreviation for Microsoft® Windows® 8.1, Microsoft® Windows® 8.1 Pro, and Microsoft® Windows® 8.1 Enterprise.

## ■ More

The software installed on this product or part of it may not be altered, translated/adapted, reverse-engineered, decompiled or reverse-assembled and any such actions are prohibited.

- This product is licensed under the AVC patent portfolio license for the personal and noncommercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the AVC standard (henceforth referred to as AVC video) and/or (ii) decode AVC video that was encoded by a consumer engaged in a personal and noncommercial activity and/or was obtained from a video provider licensed to provide AVC video. No license is granted or shall be implied for any other use. Additional information may be obtained from MPEG LA, L.L.C. Visit http://www.mpegla.com.

# au Support

## App/Website

### ■My au app

You can check your fee, points, and contract details and do various procedures.
* For povo users, check above with povo 2.0/povo 1.0 app.

My au For download

### ■au Support (web)

Provides various support information useful for solving your problem.

URL http://kddi-l.jp/Gf9

## Message

Consult us anytime/anywhere simply by chat!
AI answers you soon all day and our advisor guides you in detail.

URL http://kddi-l.jp/Bz6

## Phone

au website provides direct number for your inquiry.

URL http://kddi-l.jp/NuR

# UQ mobile Support

## App/Website

### ■My UQ mobile (app)

You can check your remaining data, billing, and subscription of services.
You can also switch communication mode by a simple operation.

My UQ mobile For download

### ■UQ mobile Support (web)

Provides various support information useful for solving your problem.

URL http://kddi-l.jp/jQX

## Chat

Consult us anytime/anywhere simply by chat!
AI answers you soon all day and our advisor guides you in detail.

URL http://kddi-l.jp/j9z

## Phone

UQ mobile website provides optimal reference for your inquiry.

URL http://kddi-l.jp/aIt

# Service for members of Repair and Delivery Support/Repair and Delivery Support with Cloud

| Repair and Delivery Support Center (7 days a week/toll free) | From au mobile phones/UQ mobile phones/ general subscriber phones |
|---|---|
| For repair or replacement cell phone delivery service (Business hours: 9:00 - 20:00) | Free Call 0120-925-919 |

やめましょう、歩きスマホ。

有害サイトから子供を守る!

キケン! 水ぬれ充電

濡れた状態での充電は、異常な発熱・焼損などの原因となり大変危険です。

モバイル・リサイクル・ネットワーク 携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

Cell phone and PHS operators collect and recycle unused telephones, batteries and battery chargers at stores bearing the logo regardless of brand and manufacturer to protect the environment and reuse valuable resources.

あぶない! 電池への衝撃

衝撃や過度な外圧を加えると、電池の破損・変形等により発煙・発火等の原因となり大変危険です。

March 2023, Edition 1.1 Sold by: KDDI CORPORATION, OKINAWA CELLULAR TELEPHONE COMPANY Manufactured by: SHARP CORPORATION